注3

大学番号:266

[平成27年度設置]

計画の区分: 学部の設置

注1

届出

流通科学大学 人間社会学部

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人中内学園 令和2年5月1日現在

作成担当者

庶務部

ヨコヤマ ヤスヒロ 靖弘

電話番号 078-794-3555

(夜間) 078-794-3555

F A X 078-794-3510

e —mail UMDS_Shomu@red.umds.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。 設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」

• 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」

• 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況 報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

人間社会学部

< 人	、間社会学科>	^°−	-ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	16
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	17
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	18
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	35
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	38
<観	見光学科>	^°−	-ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	42
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	45
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	56
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	57
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	58
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	74
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	77
<人	間健康学科>	^°−	-ジ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	8 1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	85
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	96
4.	既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	97
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	98
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 1	1 4
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 1	17

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

学校法人中内学園

- (2) 大 学 名 流通科学大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒651-2188 兵庫県神戸市西区学園西町3丁目1番

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
理事長	(ナカウチ ジュン) 中内 潤 (平成15年4月)		
学長	(イシイ ジュンゾウ) 石井 淳蔵 (平成20年4月)	(ナカウチ ジュン) 中内 潤 (平成28年4月) (7ジイ ケイゴ)	任期満了による学長交代 (平成28年4月1日) (28)
	(4 794 + ヒサ シ)	藤井 啓吾 (令和2年4月) (オオシマ ヨシタケ)	任期満了による学長交代 (令和2年4月1日) (2)
学 部 長	岩崎 久志 (平成27年4月)	大島 秀武 (令和2年4月)	任期満了による学部長交代 (令和2年4月1日) (2)
学科長等		(クリタ マキ) 栗田 真樹 (平成27年4月)	就任 (27)
子符及等		(刊ワキ タケコ) 森脇 丈子 (令和2年4月)	任期満了による学科長交代 (令和2年4月1日) (2)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 令和元年度に報告済の内容 → (元) 令和2年度に報告する内容 → (2)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表 を追加してください
 - 接式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる 「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -(1) 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1佣 行
人間社会学部 人間社会学科 学士(人間社会学)	社会学・社会 福祉学関係	4年	90人	年次 人	380人	変更前収容定員390人 令和2年4月変更 (2) 変更前入学定員 100人 変更前収容定員 400人 平成31年4月変更(1)

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を() 書きで記入してください。
 - 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。

 - 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成2	27年度	平成 2	8年度	平成2	9 年度	平成3	0年度	令和力	元年度	令和:	2 年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	ИĦ	77
	100人	人	100人	人	100人	人	100人	人	90人	人	90人	人				
A 入学定員			,		,				,		,					
717250	()	()	()	()	()	()				
	L		L		L		L		L		L					
	204		201		256		319		499		564					
志願者数	()	()	(1)	()	(2)	()	(6)	()	(3) ((1))	()	(-)	()				
	[4]	[]	[8]	[]	[10]	[]	[10]	[]	[16]	[]	[29]	[]				
	191		200		250		314		490		554					
受験者数	()	()	(1)	()	(2)	()	(6)	()	(3) ((1))	()	(–)	()	1. 08倍	1. 02倍		
	[2]	[]	[8]	[]	[10]	[]	[10]	[]	[15]	[]	[28]	[]	1.0016	1.0216		
	159		150		174		196		233		199					
合格者数	()	()	(1)	()	(2)	()	(6)	()	(2) ((0))	()	(-)	()				
	[2]	[]	[8]	[]	[9]	[]	[8]	[]	[12]	[]	[25]	[]				
	88		92		102		111		99		100		Ì			
B 入学者数	()	()	(1)	()	(2)	()	(6)	()	(2) ((0))	()	(–)	()	Ì			
	[2]	[]	[7]	[]	[8]	[]	[6]	[]	[10]	[]	[15]	[]	İ			
入学定員超過率 B/A	0.	88	0.	92	1.	02	1.	11	1.	10	1.	11				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ ()内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行って いる場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には 「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 -]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている 場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入して ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出して ください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 <u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成2	7 年度	平成 2	8年度	平成2	9 年度	平成3	0年度	令和力	元年度	令和:	2 年度	備考
学 年		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	VIII 75
		88	ı	92	1	102	_	111	-	99	ı	100		平成29年度 ■3年次 編入学: 2名
	1年次	[2]	[]	[7]	[]	[8]	[]	[6]	[]	[10]	[]	[15]	[]	転学部:1名 転学科:1名 ■2年次
		(-)	()	(-)	()	(-)	()	(-)	()	(-)	()	(-)		■2 + 八 転学部:9名 転学科:6名
				94	-	96	-	107	_	101	-	97		平成30年度 ■3年次 編入学:6名
2	2年次		/	[1]	[]	[5]	[]	[7]	[]	[6]	[]	[9]	[]	転学部:1名 転学科:1名
				(-)	()	(-)	()	(-)	()	(-)	()	(-)	()	■2年次 転学部:6名 転学科:4名
						92	-	96	_	108	-	94		令和元年度 ■3年次 転学部:1名
(3年次					[2]	[]	[9]	[]	[9]	[]	[5]	[]	編入学: 2名 ■2年次
						(-)	()	(-)	()	(-)	()	(-)	()	転学部:1名 転学科:1名 令和2年度
								87	_	103	-	118		■2年次 転学部:1名 転学科:2名
4	4年次		/				/	[2]	[]	[8]	[]	[9]	[]	
								(-)	()	(10)	()	(15)	()	
		8	8	18	36	29	90	4	01	4	11	4	09	
	計	[2	2]	[8]	[1	15]	[2	4]	[;	33]	[;	38]	
		(-	-)	(-)	(-)	(-)	(10)	(15)	

[・]令和2年5月1日 公表

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - · []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ () 内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。 ・ <u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。

 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている 場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>して ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

		Т						
区分						内訳		主な退学理由
	在学者数(b)	退学者数	数(a)	3 当 + 左由	退学	者数	エスピチュロ (留学生の理由は[]書き)
対象年度					入学した年度		うち留学生数	
平成27年度	88 ,	Į,	7	人	平成27年度	7 人	1 人	就学意欲の低下(1)、他の教育機関への入学・転学(3)、就職(2)、家庭の事情(1) [他の教育機関への入学・転学(1)]
平成28年度	186	۲	18	入	平成27年度	7 人	0 人	就業意欲の低下(2)、学力不足(1)、他の教育機関への入学・転学(2)、就職(1)、家庭の事情(1)
干灰20千度	100 ,	^	10	^	平成28年度	11 人	2 人	他の教育機関への入学・転学(4)、就職(1)、学生個人の心身に関する事情(1)、家庭の事情(2)、終籍(2)、その他(1) [学生個人の心身に関する事情(1)、その他(1)]
					平成27年度	4 人	0 人	就学意欲の低下(1)、就職(1)、除籍(2)
平成29年度	290 .	٨.	16	人	平成28年度	6 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(3)、就職(1)、除籍(2)
					平成29年度	6 人	1 人	就学意欲の低下(1)、他の教育機関への入学・転学(1)、就職(2)、除籍(2) [除籍(1)]
					平成27年度	2 人	0 人	修学意欲の低下(2)
平成30年度	401	<u>ل</u>	12	人	平成28年度	1 人	0 人	学力不足(1)
1 7000-70	401	`	12	^	平成29年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1)
					平成30年度	8 人	0 人	学力不足(1)、他の教育機関への入学・転学(4)、就職(2)、家庭の事情(1)
					平成27年度	1人	0 人	除籍(1)
					平成28年度	1 人	0 人	勃扎聯(1)
令和元年度	411 .	Į,	10	人	平成29年度	1 人	0 人	就学意欲の低下(1)
					平成30年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1)、就職(1)、除籍(1)
					令和元年度	4 人	1 人	就学意欲の低下(1)、他の教育機関への入学・転学(2)、 除籍(1)[除籍(1)]
					平成27年度	人	人	
					平成28年度	人	人	
令和2年度	411	Į,		人	平成29年度	人	人	
コ和と十段	411 /	`		^	平成30年度	人	人	
					令和元年度	人	人	
					令和2年度	人	人	
合 計			63	人		63 人	5 人	

- (注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

平成28年度の退学者数(a) 平成28年度の在学者数(b)	= -	7 88	=	7.95 %
【平成28年度】				
平成28年度の退学者数(a) 平成28年度の在学者数(b)	= -	18 186	=	9.67 %
【平成29年度】				
平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b)	= -	16 290	=	5.51 %
【平成30年度】				
平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	= -	12 401	=	2.99 %
【令和元年度】				
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	= -	10 411	=	2.43 %
【令和2年度】				
令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b)	= -	<u>0</u> 411	=	0 %

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

- 【令和2年度】 2 授業科目の概要
- <人間社会学部 人間社会学科>
- (1)一① 授業科目表

		ては設置時】										[•	令和	2年	k)									_	
科目区	分	授業科目の名称	配当年次	Ø 46	単位	故自由	専作 松		等の調味が		兼任・兼担	乖	4目に	区分	授業科目の名称	配当年次	_	単位				改員等(置いま	兼任・兼担
		流通科学入門 自己発見とキャリア開発 ネットワークマナーと社会	1 88 1 88 1 88				1				7 5 1		料目	基全 幹学 能道	サール・イン・ハルン	1 #	3 2	2			. 1		Ŧ		30 31 22
	教	教養基礎 基礎技能A	1 60.00		2		1		+	-	6 5		±	44.00	terminals (m. t. m. land m. t. m. t. m. terminals	1 #		2		Ŧ	lacksquare	\blacksquare	7	4	20 16
	養基	基礎技能B(文章表現) 基礎技能B(数的処理)	1 839		2					F	1		*		泷通科学 入門	1 #		2		Į	Ŧ	П	#	4	8
	礎	基礎技能C	1 88		2					t	1		梅料	12	情報処理入門	1 #	SPR	2		士	士		\pm	Ⅎ	15
		基礎知識(歴史) 基礎知識(地理)	1 839		2		-		+	┢	3		•	美	法学入門 経済学入門	1 #		2		+,	+	\vdash	+	\dashv	6
		基礎知識(自然科学) 哲学	1 RM 1 RM		2		1		1	F	1		F		経営学入門 基礎技能A (数的処理 I)	1 *		2		Ŧ	Ŧ	\Box	\dashv	4	7 12
		倫理学	1 88		2		1			ļ	Ц				基礎技能A(敷的処理II)	2 *	· 6	2		1	I	\Box	コ	コ	2
		国語学	1 839		2					L	1			e t	基礎技能B(歌的処理I) 基礎技能B(文章理解I)	1 #	Spp.	2		士	士		\pm	Ⅎ	1
		科学論 生涯スポーツ論	1 後期		2		+		+	-	1			美	基礎技能B (敷的処理I・文章理解II) 基礎技能B (自然科学・人文科学)	2 1		2		+	+	\vdash	+	\dashv	1
		日本近代思想史 增健科学	2 前期		2		4			F	1			#	基礎技能B (社会科学) 基礎知識 (歴史)	2 #		2		Ŧ	Ŧ	\blacksquare	\dashv	4	1
		日本史A	1 800		2		4			L	1				基礎知識 (地理) 基礎知識 (自然科学)	1 #	,	2		‡	Ŧ	\Box	コ	コ	1
		日本文化論 基礎心理学	1 8.00		2		1		$^{+}$	t	1		H	Т	倫理学	1 #	- 0	2		t	t	Ħ	#	⇉	3
		日本史B 神戸の景観と歴史	2 前期		2		+		+	+	1				哲学 国務学	1 #		2		+	+	+	\pm	+	2
		憲法 人権問題論	2 前期		2		4		+	-	1			想	国文学 日本近代思想史	1 #		2		Ŧ	+	\exists	\mp	4	2 2
		文化人類学 大学と社会	2 前期		2				1	L	1	教養		文学	療法 人権問題論	1 #	3	2		Ŧ	1	Ħ	#	7	1
	教	リーダシップ養成A	2 前期		2						1	并			リーダシップ養成A	1 =	•	2		\pm		\Box	士	Ⅎ	1
	美	リーダシップ養成B 知的財産権	2 前期		2		+		+	+	1				リーダシップ養成B 日本史A	1 #		2		+	+	+	+	\dashv	1
教養	般	健康の経済学 地誌学	2 前期 1 長期		2					F	1		教養		日本文化警 日本史B	1 #		2		Ŧ	1	\blacksquare	\mp	4	1
科目		資源論 自然観察入門	1 88	F	2		4	#	Ŧ	F	1		-	.	神戸の景観と歴史	2 1	190	2		Ŧ	Ŧ	Ħ	#	#	1
"		児童家庭福祉入門	2 前期		2		\exists	#	†	t	1		1	· 文	地能学	1 #	3	2		#	士	\Box	\pm	\exists	1
		高齢者福祉入門 障害者福祉入門	2 前期		2		╛	⇟	\pm	\pm	1			化	現代世界史	2 *	- 0	2		士	\pm	\forall	\pm	\exists	3
1		ボランティア入門 西洋史	2 前期 2 前期	F	2		Ŧ	Ŧ	F	F	1				アジア史 比較文化論	2 1		2		£	F	+	Ŧ	4	1
		現代世界史アジア史	2 前期 2 前期		2				1	F	1			自然	生産スポーツ論 基礎心理学	1 6	300	2		1	1	1	7	4	1
		シルクロード現代事情	2 前期		2			#	#	t	1			禁	資源論	1 #	.	2		ţ	丰	廿	\pm	寸	1
		工業技術論 比較文化論	2 前期		2				\pm		1			Ř	自然観察入門 工業技術論	1 #	m	2			t	Ш	\pm	1	1
		民族文化誌 教養演習	2 前期 1 後期		2		1		+	-	5			· 数	教養特殊 I 教養特殊 I	1 #	郷	2		4	3	\forall	+	\dashv	29
		読書力 生涯学習力	1 839		2		1			F	1		F	***	学園都市単位互換線座A 書話と社会	2 **	- 6	2		Ŧ	Ŧ	\blacksquare	\dashv	4	20
	教	学園都市単位互換講座A	2 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		2		1				2			/ p	英語▲	1 *	•	2		1	ŧ	Ħ	#	コ	22
	収 義 総	教養総合 (環境問題の多面性) 教養総合 (ヒトを考える)	2 後期		2				1	t	3			۱ بر	英語B 中国語A	1 #	.	2		士	士	Ħ	#	⇉	7
	松合	教養総合 (災害と流通) 教養総合 (世界の中の日本)	2 後期 2 後期		2		1	1	+		3			ル基	中國新B 異文化交流	1 #	3 10	2		\pm		\Box	\pm	1	1
		言語と社会 英語 A	1 #0.00 1 #0.00		1		1	-	+	╁	5			義	英語グローバル基礎 中国語グローバル基礎	2 1		2		+	+	\vdash	+	+	1
	グ	英語 B 英語 A (グローバル)	1 839		1		1		-		1				異文化間コミュニケーション論 ビジネス英語	1 *		2		2	1	\blacksquare	\mp	4	_
	I	英語B(グローバル) 中国語A	1 8.00		1		4		1	F	3				英語プレゼンテーション 英語発音クリニック	2 #	.	2		Ŧ	Ŧ	Ħ	#	7	2
	バル	中国語B	1 8.89		1				†	t	2				映画で学ぶ日常英語	2 =	- 0	2		t	ŧ	\Box	\pm	⇉	5
	基礎	中国語A (グローバル) 中国語B (グローバル)	1 8.89		1				\pm		1				英語で学ぶグローバルコミュニケーション 英語多数	2 #		2		2	士	$\pm \pm$	\pm	\pm	2
		異文化交流 グローバル基礎A	2 前期		2		+		+	-	1				英語特殊 TOBIC準備	2 #		2		+	+	\vdash	+	\dashv	2
		グローバル基礎B 英語入門	2 mm		2		-			F	1			1 n	中国文化研究 プラッシュアップ中国新	1 #		2		Ŧ	1	\blacksquare	\mp	4	1 2
		異文化間コミュニケーション論 英文ニュースで学ぶ経済問題	1 88		2		1		1		1			Ĭ	中国部中最A	2 #	柳	2		ŧ	#	\Box	#	コ	1
		英文ビジネスニュース	2 前期		2						1			ルール	中国語資格試験準備A	2 #	190	2		‡	#	\Box	\Rightarrow	ゴ	2
		英語プレゼンテーション 発音クリニック	2 後期 2 前期		2					L	1			Ħ	中国新資格試験準備B 中国新課務	2 #	i i i i	2		土	士		\pm	Ⅎ	1
		映画で学ぶ日常英語 英語で学ぶグローバルコミュニケーション	2 税期		2		1		+		1				中国部リスニング フランス部I	2 #		2		+	+	+	+	\dashv	6
		英語多読 英語精読	2 ===	-	2		\dashv	-	+	+	1				フランス部II ドイツ部 I	2 *		2		+	+	\vdash	\dashv	\dashv	2 4
		グローバル・スタディー 英語資格試験準備	2・3 前期	L	2				-	F	3				ドイツ番車 ヨーロッパのことばと文化	2 *	- 👊	2		Ŧ	1	\exists	#	4	2
	ŋ	中国文化研究	1 839		2		4			F	1				朝鮮文化研究	1 #	.	2		‡	Ŧ	\Box	コ	コ	1
	П П	ブラッシュアップ中国語 中国語中級 A	2 前期		2				\pm	L	1		L		異文化理解 海外部学研修	1 #	190	2	т	t	\pm	\Box	\pm	Ⅎ	
	バル	中国語中級 B 中国語資格試験準備 A	2 後期 2 前期		2		+	-	+	+	1	教養	: 1	健康	健康科学 スポーツ科学	1 *		2		+	+	+	+	+	5 1
	展開	中国語資格試験準備 B 中国語講読	2 後期 2 前期		2		-		+	H	1	料目		スポ	スポーツ科学被習A スポーツ科学検習B	1 #		2		Ŧ	+	\vdash	\mp		30 27
	נחנו	中国語リスニング フランス語入門	2 後期 1 後期		2		4		1	F	1			ነ ሦ	スポーツ科学演習 C (夏季学外コース) スポーツ科学演習 D (冬季学外コース)	2 = 1	3	2		Ŧ	Ŧ	\Box	7		1
		フランス語初級	2 n-m		2		#		1		1			料学	余暇生活演習A (スポーツトレーニング)	2 1	190	2		#	t	Ħ	#	⇉	
		ドイツ語入門 ドイツ語初級	1 839 2 n-a		2				\pm		1		F	*	余根生活演習B (スポーツトレーニング) キャリア基礎論	2 #	- 6	2						Ⅎ	4
		ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化	1 839		2		+		+	+	1			+ y	ビジネス文書実務 キャリア実践論	3 #	590 590	2		+	+	\vdash	+	+	3
教養		朝鮮文化研究 異文化理解	1 RM 1 RM		2		-			F	1			ア料	キャリアビジネス論 オフキャンパスプログラム I	4 6	30	2		Ŧ	1	\blacksquare	\mp	4	4
科目		海外語学研修 (アメリカ)	2 前期		2					ļ	1		L	Ħ	オフキャンパスプログラムII 日本製造合人	3 #	190	2		1	Ŧ	\Box	コ	コ	8
н		海外語学研修 (ニュージーランド) 海外語学研修 (マレーシア)	2 後期		2				\pm		1				日本語総合B	1 #	排	2				Ш	\pm	╛	4
		海外ヨーロッパ文化研修 健康科学理論	2 通年 1 後期		4				+		4				日本部A (勢む) 日本部B (聞く)	1 #		2		╁	+	+	+	\dashv	4
	健康	スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	1 後期 2 前期		2				+		9				日本語C (書く) 日本語D (韶十)	2 1		2		Ŧ	+	\vdash	\dashv	\dashv	4
	科	スポーツ科学演習C (夏季学外コース) スポーツ科学演習D (冬季学外コース)	2 休 1 休		2		4		+	F	1			学生	日本語資格試験課座 I 日本語資格試験課座 I	1 *	- 6	2		1	1	\Box	7	4	6
	学	余暇生活演習A (スポーツトレーニング) 余暇生活演習B (スポーツトレーニング)	2 休		2				#		1			料目	日本事情▲	1 #	an I	2		ŧ	‡	Ħ	#	⇉	1
		日本語基礎 I	2 休 1 前期		2				\pm	L	1				日本事情B 日本事情C	1 #	挪	2	Т	士	士	\Box	\pm	Ⅎ	1
		日本語基礎II 日本語A	1 800 1 800		2		+		+	+	3				日本事情D ビジネス日本語 I	2 #		2		+	+	\forall	+	\dashv	1
		日本語B 日本語C	1 後期 2 前期		2		7	7	Ŧ	F	2				ビジネス日本語II 日本文化と社会	2 #	IP	2		Ŧ	F	H	7	4	1
	留学	日本語D 日本語資格試験講座 I	2 前期 1 税期		2		1		#	F	2	T	T		社会学基礎社会制度の基礎	1 *	·# 2			1	4	Ħ	#	#	4
		日本語資格試験講座Ⅱ	1 88		2		1	#	#	t	1			基字機術	家族社会学	2 🖠	柳	2		‡	1		\pm	1	
		日本事情A 日本事情B	1 RM		2		1		\pm	t	2			再用	·····································	2 #	柳	2		1	. 1	\Box	\pm	\exists	_
		日本事情C 日本事情D	1 829		2		_	#	+	╁	1		#	.[観光文化論 スポーツ文化論	2 #	AN .	2			\pm	╁┤	Ŧ	\exists	1
	牛	日本文化と社会 キャリア基礎論	1 前期 2 税期		2		7	1	F		1		部共		専門基礎演習 研究演習 I	2 #	7	2		4 5	5	H	7	4	Ξ
	ヤリ	キャリア実習	3 前期 3 長期		2		4	#	+	F	1		通料		研究演習Ⅱ	3 1	#	4		5	6		#	#	=
	r	キャリアビジネス論	4 税期		2				1	t	1	l	Ē	特別	卒業研究 社会調査演習 I	3 #	1/0	2		1		世	ゴ	1	

_													
			教職概論	1 8			2	1	H				1
			教育心理学	2 #	101		2	Ė		1			
	改 裕	教	教育課程論	2 #			2			1			1
9 1	Į.	職	公民科教育法	3 %	4:		4						1
Ŧ		課程	特別活動論 教育方法論	2 8			2		-	1			1
ı			生徒・進路指導論	2 #			2						1
			教育相談教育実習	2 R			2	1	_	1			1
			教職実践演習	4 8			2	1		1			1
	3	修必	専門基礎演習	1 8				7	5				
	学部		社会学基礎社会調査の基礎	1 8		2		2	2				_
	専	選	基礎統計学	1 8		2		2					
	門基	択必	家族社会学 コミュニケーション論	2 #		2			1				
	礁	修	地域社会学	2 %	101	2		1	Ė				
麻			産業社会学 社会問題論	2 8		2		1	1				
PF		修必	社会心理学	1 8				1	1				
科目			社会学概論 心理学概論	1・2 後		2		1					
-	学		統計調査法	1 8		2		1					
	科専	選	コミュニケーション心理学	1 8		2		1					
	門	択必	社会構造論 消費者意思決定論	2 #		2		1	1				
		修	マーケティング論	2 %		2							1
			消費文化論 バーソナリティ論	2 #		2			1		H		
L	L	L	社会マーケティング	2・3 後	KH.	2		1	Ľ		E	E	E
1			ヒューマンリレーション論 社会統計学	1 8		2	Ļ	1	F	Ļ	F	F	F
1			但 尝就計字 観 光社会学	2 8		2		1	1				H
1			健康社会学	2 8	101	2			1				1
1			情報社会論 スポーツ社会学	2 #		2		-	1		\vdash	\vdash	\vdash
1			健康心理学	2 %	101	2		E	1				E
1			実験計画法 生涯発達論	2 #		2	H	F	H	H	H	H	1
1			心理学演習(体験学習で学ぶコミュニケーション)	2 8	101	2	E	1	L	E	E	E	1
1			心理学研究法 心理学実験演習	2 m		2		1	ļ,				1
			生命倫理学	2 #		2		1	1				1
			組織心理学	2 #		2							1
			対人コミュニケーション ファッション心理学	2 m		2		1					1
			法学概論	2 #	101	2							1
			臨床心理アセスメント 臨床心理学	2 8		2							1
			経営学入門	2 #		2							1
			経済学入門 政治学	2 #		2			1				Ļ
			政治字 倫理学概論	1・2 後		2		1					1
			アミューズメント事業論	2・3 後	101	2		1					
			NPO論 カスタマー・サティスファクション論	2・3 後		2			1				1
			キャリア社会学	2・3 後		2		1					
			経営管理論 A 芸術事業論	2・3 前	101	2			H				1
			国際関係論	2・3 前	101	2							1
			サービス・マーケティングサービス産業論	2・3 前		2		1	1				
	学		サービス消費論	2・3 後		2		1					1
	科専	展開	消費者行動論	2・3 後		2		1	Ļ				
	門	1913	消費者問題論 生活環境論	2・3 前		2			1				1
			生活文化論	2・3 前		2							1
専			テーマバーク経営論 ビジネス法	2・3 前		2		1	H				1
門			フィールドワーク法	2・3 前	101	2							1
科目			ベンチャービジネス論 リーダーシップ論	2・3 前		2		1					1
1			国際法	3 #	101	2		L	L		L		1
1			サービス・マーケティングリサーチ 住宅産業論	3 H		2	H	1	\vdash	H	H	H	1
1			生活構造論	3 #	101	2	H	L	1	H	H	H	
1			ファッション・マーケティング	3 8		2							1
1			ファッション文化論 フードサービス論	3 m		2		1	\vdash		\vdash		1
1			メディア論	3 #	101	2			1				
1			メディア心理学 社会開発論	3・4 前		2	H	1	\vdash	H	\vdash	H	1
1			開発事業経営論	3・4 前	101	2		1					
1			コミュニティ論 コンサルティング論	3・4 前3・4 後		2	F	1	F	F	F	F	1
			商業施設経営論	3・4 後		2		1					
			フードビジネス特講	3・4 後		2		1					
1			イノベーション論 サービス・マーケティング事例研究	3・4 前		2		\vdash	1		\vdash		1
1			カウンセリング	3・4 前	101	2			1				
1			キャリア心理学 高齢者心理学	3・4 後		2	H	1	1	H	\vdash	H	1
1			児童心理学	3・4 前	101	2		Ė	Ĺ				1
1			障害者心理学 心理学演習(援助に活かす発達検査)	3・4 前3・4 後		2		\vdash	\vdash		\vdash	-	1
1			心理学演習(カウンセリングで使うコミュニケーション)	3・4 後	101	2	E	E	1	E	E	E	Ė
1			心理療法論 販売広告心理学	3・4 後		2	H	1	1	H	H	H	H
1	H	_	研究演習I	2 報			H	7	5	H	E	H	E
1			研究演習Ⅱ 卒業研究	3 16		4		7	5				
1			平楽研究 特別講義 (21世紀の業界展望)	4 通		6		7	5		\vdash	H	1
1		寺川	企業論特別講義	3・4 後	101	2							1
1		列 开	社会調查演習 I 社会調查演習 Ⅱ	3・4 前		2		2	\vdash		\vdash	\vdash	1
1		Æ	事業創造論 I	2 #	101	2		1					Ė
1			事業創造論 II 事業創造論 III	2 R		2	H	1	\vdash	H	H	H	\vdash
1			事業創造論IV	3 8		2	E	1	L	E	E	E	E
\vdash	<u> </u>		学園都市単位互換講座 B 卒業要件及び履修方	2 m	×	1~4	Ĺ	Ľ	Ĺ	Ĺ	Ľ		Ĺ
粉油			T 木女 IT 八 U 腹 B A	10-4									

	卒業要件及び履修方法
教養科目	
教養基礎	流通科学入門2単位、自己発見とキャリア開発8単位、
	ネットワークマナーと社会1単位修得
グローバル基礎	言語と社会1単位、外国語 (一言語) 2単位修得
健康科学	健康科学理論2単位修得
教養科目フリーゾーン	グローバル展開、留学生、キャリアの各科目区分の単位
AARTIN / /	お上び、教養科目各科目区分の最低必要単位教を超えた単位の合計
	12単位以上修得
本門科 目	124 EVT 1910
学部専門基礎	
必修	専門基礎演習2単位、社会学基礎2単位修得
選択必修	学部専門基礎科目4単位以上依得
特別研究	1 hb (1.19me) 1 1-100000 10
研究演習Ⅰ	必修
学科専門	30/15÷
コース専門 必修	所属コースから4単位修得
コース専門 選択必修	所属コースから6単位以上修得
コース専門 展開	所属コースから28単位以上修得
学部フリーゾーン	特別研究、特別クラス、研究演習Ⅱ、卒業研究の各科目区分の単位
-m>>> >	お上び、学部専門科目各科目区分の最低必要単位数を超えた単位の合
	16単位以上修得
全学フリーゾーン	一部を除き全ての授業科目より修得
TT// / /	新巻科目・専門科目の小計単位数を超えた24単位以上修得
上記の要件を含め124単位を値	
上記の委件を占め124単位を担	5付り 切 _ C

		₩.	社会調査演習Ⅱ	8	養期		2		1					
		尭	海外ホスピタリティ研修	2	前期		4							
		74	企業論特別課義	2	後期		2							1
			特別課義 (プロデュース論)	2	前期		2							1
			業界研究		# +#		2		1					3
			学園都市単位互換講座B	2	W-8		1~4		_					-
			サービス・マーケティング	2	前期		2		2	-				
			消費者行動論	2	2.0		2		1	-			Н	3
		×		1	機用	Н	2	_	1	-	1	-		•
		*	心理子保護			_		_		_				
		**	社会心理学	1	後期	-	2	_	1	_	1			
			社会問題論	2	前期		2			1				
			統計調査法	1	養療		2			1				
			N P O 🏙	2	後期		2		1					
			カウンセリング	3	前期		2			1				
			キャリア社会学	2	後期		2			1				
			コミュニケーション論	2	前期		2							1
			コミュニケーション心理学	1	養期		2		1					
			コミュニティ論	3	前期		2			1				
			コンサルティング論		8.0	_	2			_				1
			サービス産業論	2	前期		2		1	-				•
			サービス消費論	2	前期		2		•	1			\vdash	
			ジェンダー論	2	9.8	\vdash	2	-	_	1	_	Н	Н	_
				3	後期	\vdash	2	-	-	-	-	Н	Н	1
*			社会開発論			ш		-	-	-	-	\vdash	\vdash	1
部			社会統計学Ⅰ	2	前期		2	_	1	_				_
部専			社会統計学工	2	後期	\blacksquare	2	_	_	-				1
門料			消費者問題論	2	前期		2		1					
料			情報社会論	2	前期		2							1
Ħ			スポーツ社会学	2	前期		2			1				
			ソーシャル・マーケティング	2	養期		2		1					
			対人コミュニケーション論	2	前期		2		1					
			パーソナリティ論	2	前期		2			1				
	*		ヒューマンリレーション論	1	後期		2		1					
	4		ファッション心理学	2	前期		2							1
	读事更读		フィールドワーク法	2	前期		2							1
	2		フードサービス論	3	前期		2		1					1
			ペンチャービジネス論	2	前期		2							2
	Ħ	_	メディア論	3	前期		2			1				
	=	展開	学習心理学	2	後期		2			1				
		96	健康心理学	2	2.0		2			1				
			高齢者心理学	3	前期		2			•				1
			児童心理学	3	前期		2			-			Н	1
				2		\vdash	2	_		1				•
			質的調査法 実験計画法	2	前期		2			-		-		
			大駅町間位 以 A 接法数			_				-				
			社会構造論	2	前期		2	_	_	1	_		\vdash	_
			住宅産業論	3	袋用	H-1	2	-		1		Н	\vdash	_
			商業施設経営論	3	機期		2							1
			消費文化論		前期	ш	2		1	—	_	ш	\vdash	_
			障害者心理学	3	前期		2							1
			心理学演習(カウンセリング)	3	後期		2			1				
			心理学演習(消費者心理)	3	前期		2		1					
			心理学演習(体験型コミュニケーション)	2	機期		2		1					
			心理学演習(ワークライフパランス)	3	後期		2		1					
			心理学研究法	2	前期		2		1					
			心理学実験演習	2	後期		4							1
			心理学実験基礎	2	前期		2							
			心理療法論	3	養期		2			1				
			生活構造論	3	前期		2		2					
			生活文化論	2	機期		2			П				1
			青年心理学	3	前期		2		1				П	
			組織心理学	2	無期		2		Ť					1
			光達心理学		9.8		2	\neg		Н		П	Н	1
			臨床心理アセスメント	2	機用		2			_			H	1
			臨床心理学		8.91	Н	2		1	-		Н	Н	_

自己発見とキャリア開発A 8単位 自己発見とキャリア開発B 2単位 会会基幹科目 自己発見とキャリア開発 8単位 自己発見とキャリア開発 2単位 東門監護 流通科学人門2単位を含か6単位以上修得 学称専門科目 学示表源科目 学示表源科目 学示表源科目 学示表源科目 第一次 24単位以上修得 6単位以上修得 6単位以上修得 万属コースに応じて3単位以上修得 万属コースに応じて3単位以上修得 万属コースに応じて3単位以上修得 大器 7リーゾーン 一部を終さなての授業科目とり修得 全学ブリーゾーン 学和専門科目より24単位以上修得 全学ブリーゾーン デ統終を全ての授業科目とり修得 全学大道・学前専門公司任任 2019年 201

【平成27年度】

科目区分	授業科目の名称	年次	Ø #	選択	CE BE	教授	准数授	13 25	助教	B) #	任・兼担
	流通科学入門 自己発見とキャリア開発	1 税期	2			1	1				10 21
dest	ネットワークマナーと社会 教養基礎	1 和期	1	2		2	1				1 28
教養	基礎技能A 基礎技能B(文章表現)	1 80.00		2							13 1
基礎	基礎技能B(数的処理) 基礎技能C	1 8.99		2							1 2
	基礎知識(歴史)	1 88		2							3
	基礎知識(地理) 基礎知識(自然科学)	1 600 1 600		2							1
	哲学 倫理学	1 839		2		1					H
	国語学	1 後期		2							1
	科学論 生涯スポーツ論	1 839		2							1
	日本近代思想史	2 前期		2							1
	増健科学 日本史A	2 前期 1 後期		2							1
	日本文化論 基礎心理学	1 839		2		1					1
	日本史B 神戸の景観と歴史	2 前期 2 前期		2							1
	憲法	2 前期		2							1
	文化人類学	2 ##		2							1
数	大学と社会 リーダシップ養成A	2 前期		2							1
美	リーダシップ養成 B 知的財産権	2 前期		2							1
教般	健康の経済学 地誌学	2 前期 1 長期		2							1
科目	資源論	1 後期		2							1
н	自然観察入門 児童家庭福祉入門	2 前期		2							1
	高齢者福祉入門 障害者福祉入門	2 前期		2							1
	ボランティア入門 西洋史	2 前期		2							1
	現代世界史アジア史	2 前期		2							1
	アンア史 シルクロード現代事情 工業技術論	2 前期		2 2							1
	比較文化論	2 前期		2							1
	民族文化誌 教養演習	2 前期 1 後期		2		1			-		1 12
	読書力 生涯学習力	1 88		2		1					1
数	学園都市単位互換講座A 教養総合 (環境問題の多面性)	2 n-s		2		1					2
美総	教養総合 (ヒトを考える)	2 後期		2							3
合	教養総合(世界の中の日本)	2 後期		2		1					3
	言語と社会 英語 A	1 80.00 1 80.00	1	1		1					8
1	英語 B 英語 A (グローバル)	1 後期		1		1					1 3
1	英語B (グローバル)	1 839		1							3
バル	中国語 A 中国語 B	1 税期		1							2
基礎	中国語A (グローバル) 中国語B (グローバル)	1 後期		1							1
	異文化交流 グローバル基礎 A グローバル基礎 B	1 RM 2 RM		2					_		1
	グローバル基礎B 英語入門	2 前期 1 長期		2							1
	異文化間コミュニケーション論 英文ニュースで学ぶ経済問題	1 税期		2		1					1
	英文ビジネスニュース 英語プレゼンテーション	2 前期		2							1
	発音クリニック	2 RM		2							1
	映画で学ぶ日常英語 英語で学ぶグローバルコミュニケーション	2 税期		2		1					1
	英語多號 英語精號	2 n-a 2 n-a		2							1
	グローバル・スタディー 英語資格試験準備	2・3 前期		2							2
1	中国文化研究	1 83		2							1
1	フラッシュアップ甲国語 中国語中級A	2 前期 2 前期		2							1
バル	中国語中級 B 中国語資格試験準備 A	2 税期		2							1
展	中国語資格試験準備 B 中国語講読	2 後期 2 前期		2							1
開	中国語リスニング フランス語入門	2 後期 1 後期		2							1
	フランス語初級	2 n-a		2							1
	ドイツ語入門 ドイツ語初級	1 税期 2 m·a		2							1
	ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化	1 88.00 1 88.00	F	2	Ē	H	F	F	H	F	1
教養	朝鮮文化研究 異文化理解	1 839	F	2		F	F				1
科目	海外語学研修 (アメリカ)	2 前期		2							
-	海外語学研修 (ニュージーランド) 海外語学研修 (マレーシア)	2 税期		2							1
H	海外ヨーロッパ文化研修 健康科学理論	2 通年 1 後期	2	4			E			E	1 4
健	フポーツ科学演習 A	1 後期 2 前期		2			F	F	F	F	9
康科	スポーツ科学演習C (夏季学外コース) スポーツ科学演習D (冬季学外コース)	2 休	F	2							1 2
学	余暇生活演習A (スポーツトレーニング)	2 休		2							1
H	余暇生活演習B (スポーツトレーニング) 日本語基礎 I	2 休 1 前期	E	2					L		1
	日本語基礎Ⅱ 日本語A	1 前期	F	2	F	F	F	F	F	F	2
	日本語B 日本語C	1 後期 2 前期	F	2	F	F	F	F	F	F	3
留学	日本語D	2 前期		2							2
生	日本語資格試験講座Ⅱ	1 後期		2							1
	日本事情A 日本事情B	1 前期	L	2	E		E	E	E		2
	日本事情C 日本事情D	1 8839 1 8839	F	2	F	F	F	F	F	F	1
*	日本文化と社会 キャリア基礎論	1 mm		2			F				1
÷	キャリア実習	3 前期		2							1
リア	キャリア実践論 キャリアビジネス論	3 後期 4 後期	E	2		E	E	H	H	E	1
	教職概論教育原理	1 889	E		2	1					1
dela	教育心理学	2 前期			2	Ė	1				E
教職教		2 前期 2 長期			2		1				1
課 職程 課	公民科教育法 特別活動論	3 通年 2 後期	F		4	H	1	F	F	F	1
科程	教育方法論 生徒・進路指導論	3 前期 2 前期	F		2	F	É				1
	教育相談	2 後期			2						1
	教育実習	4 mm	ı	l	3	1	1		1	l	1

科目区	分	授業科目の名称		配年	当次	6	単位3 選	RX A	教	任物	貝寺	助助	直動	۱
		流通科学入門	1	l	後期	修 2	択	ф	15	1	£15	85	7	l
		自己発見とキャリア開発 ネットワークマナーと社会	1		前期 前期	8	1		1	1				
	教養	教養基礎 基礎技能 A	1		前期 前期		2		4	2				
	基	基礎技能B(文章表現) 基礎技能B(数的処理)	1		後期後期		2							
	礎	基礎技能C 基礎知識(歴史)	1		後期後期		2							
		基礎知識(地理) 基礎知識(自然科学)	1		後期後期		2							
		哲学	1		後期		2		1					
		倫理学 国語学	1		後期後期		2		1					
		国文学 科学論	1		後期 後期		2							
		生涯スポーツ論 日本近代思想史	1 2	2	後期 前期		2							
		増健科学 日本史A	1		前期 後期		2							
		日本文化論 基礎心理学	1	_	後期後期		2		1					
		日本史B 神戸の景観と歴史	2	2	前期前期		2							
		憲法	2	2	前期 開前		2							
		文化人類学	2	2	前期		2							
	教	大学と社会 リーダシップ養成A	2	2	前期		2							
	美一	リーダシップ養成B 知的財産権	2	2	前期 前期		2							
教養	般	健康の経済学 地誌学	1		前期 後期		2							
科目		資源論 自然観察入門	1		後期 後期		2							
		児童家庭福祉入門 高齢者福祉入門	2	_	前期 前期		2							,
		障害者福祉入門 ボランティア入門	2	2	前期前期		2							
		西洋史 現代世界史	2	2	前期 前期		2							
		現代世界史 アジア史 シルクロード現代事情	12	2	前期		2			E	L		L	
		工業技術論	2	2	前期前期		2							
		比較文化論 民族文化誌	2	2	前期 前期		2							
		教養演習 読書力			後期 後期	E	2	Ë	1	Ë	É	Ë	Ē	
		生涯学習力 学園都市単位互換講座A	1 2	2	後期 n - n		2		1					
ĺ	教養	教養総合 (環境問題の多面性) 教養総合 (ヒトを考える)	2		前期 後期		2							
	総合	教養総合 (災害と流通) 教養総合 (世界の中の日本)	2	2	後期後期		2							,
İ		言語と社会 英語A	1		前期後期		1		1					,
	グ	英語B	1		後期		1							,
	I	英語A (グローバル) 英語B (グローバル)	1		後期後期		1							
	バル	中国語 A 中国語 B	1		後期後期		1							,
	基礎	中国語A (グローバル) 中国語B (グローバル)	1		後期 後期		1							,
		異文化交流 グローバル基礎 A グローバル基礎 B	1	_	後期 前期		2							1
		グローバル基礎B 英語入門	1	_	前期 後期		2							
		異文化間コミュニケーション論 英文ニュースで学ぶ経済問題	1		後期後期		2		1					
		英文ニュースで学ぶ経済問題 英文ビジネスニュース 英語プレゼンテーション	2		前期後期		2							
		発音クリニック 映画で学ぶ日常英語	2		前期後期		2							,
		英語で学ぶグローバルコミュニケーション 英語多読	- 2	_	0 - H		2		1					
		英語精読 グローバル・スタディー	2		0-6		2							
		英語資格試験準備		3			2							,
	グロ	中国文化研究 ブラッシュアップ中国語	1 2	2	後期 前期		2							
	Ī	中国語中級A 中国語中級B	2		前期 後期		2							1
	ル展	中国語資格試験準備 A 中国語資格試験準備 B	2		前期 後期		2							
	開	中国語講読 中国語リスニング	2		前期 後期		2							
		フランス語入門 フランス語初級	1		後期		2							
		ドイツ語入門 ドイツ語初級	1		後期		2							
		ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化	1		後期後期		2							
教養		朝鮮文化研究			後期 前期		2			F	F		F	
科目		異文化理解 海外語学研修 (アメリカ)	2	2	前期		2							
н		海外語学研修 (ニュージーランド) 海外語学研修 (マレーシア)	2	2	後期後期		2		E				E	
		海外ヨーロッパ文化研修 健康科学理論	1		通年 後期	E	4 2	L	E	E	E		E	
	健康	スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B	1	2	後期 前期	E	2	Ŀ	Ē	Ē	Ē	E	Ē	
	原 科 学	スポーツ科学演習C (夏季学外コース) スポーツ科学演習D (冬季学外コース)		2	休休	F	2	F	F	F	E	E	E	
	1-	余暇生活演習A (スポーツトレーニング) 余暇生活演習B (スポーツトレーニング)	2	2	休休	F	2		F	F	F		F	
		日本語基礎 I 日本語基礎 II	1		前期		2			F				
		日本語A 日本語B			後期後期		2			F	F		F	
	留	日本語C	2	2	前期		2		F	E	F		F	
	留 学 生	日本語D 日本語資格試験講座 I 日本語資格試験講座 I	1		前期 後期 後期		2 2							
	£	日本語資格試験講座 II 日本事情 A	1		前期		2							
		日本事情B 日本事情C	1		前期 後期		2		L	E	E		E	
		日本事情D 日本文化と社会			後期 前期	E	2	E	Ė	E	É	E	É	
	キャ	キャリア基礎論 キャリア実習	2		後期 前期	F	2	F	F	E	F	F	F	
	リ ア	キャリア実践論 キャリアビジネス論	3	3	後期後期	F	2	F	F	F	F	F	F	
		教職概論 教育原理			後期後期			2	1	F			H	
教		教育心理学教育社会学	2	2	前期			2	Ė	1			F	
教職課	教職	教育課程論	2	2	前期後期			2	E	1	E		E	
程	課	公民科教育法特別活動論	2	2	通年後期			2	E	1			E	
科目	程	教育方法論 生徒・進路指導論	2	2	前期 前期	E		2	E	E	E		E	
		教育相談教育実習	2	2	後期 前期			2	1	1	匚	ı –	匚	ı

/ 協 / 心理学 / / コン論	1 使原为原则 () () () () () () () () () (2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1			1	専門科目	学	択必修	社会学概論	1 後期 1 後期 2 前期 2 前期 2 前期 2 後期 1 後期 1 後期 1・2 後期 1・2 後期 1・2 後期 1・2 後期 1・2 後期 1・2 後期 1・2 後期	2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1	1		
· 心理学	2	2 2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1	1			1	門科	基礎	必修	コミュニケーション論 地域社会学 産業社会学 社会問題論 社会心理学 社会学類論	2 前期 2 後期 2 後期 2 前期 1 後期 1・2 後期 1・2 後期 1 後期	2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	1 1 1		
y	2 後期期 1 2 6 6 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8	2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1	1			1	門科	学	修	地域社会学 産業社会学 社会問題論 社会心理学 社会学概論	2 後期 2 前期 1 後期 1・2 後期 1・2 後期 1 後期	2 2	2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	1		
y	2	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1	1			1	門科	学		社会問題論 社会心理学 社会学概論	2 前期 1 後期 1・2 後期 1・2 後期 1 後期	2	2 2 2 2 2	1 1 1 1	1		
y	1 · 2 後期期 1 · 2 後期期 1 · 2 後期期 2 · 6 前期 2 · 6 前期期 2 · 6 前期期 2 · 7 · 8 · 8		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1 1 1 1				1	科	学		社会学概論	1・2 後期 1・2 後期 1 後期		2 2 2	1 1 1			+
y	1 校期 1 校期 2 的期 2 校期 2 校期 2 校期 2 的期 2 的期 2 校期 2 校期 2 校期 2 校期 2 校期 2 校期 2 校期 2 校		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1 1				1	В				1 8.9		2	1			
y	2 前期 2 後期 2 後期 2 前期 2 前期 1 後期 2 後期 2 後期 2 後期 2 後期 2 後期 2 後期 2 後期 2		2 2 2 2 2 2 2 2 2		1				1				心理学概論 統計調査法	1 00.00						
	2 後期 2 後期 2 前期 2 前期 2・3 後期 1 後期 2 後期 2 後期 2 後期 2 前期 2 前期		2 2 2 2 2 2 2 2		1				1		科専	選択	コミュニケーション心理学 社会構造論	2 前期		2			H	\blacksquare
	2 前期 2 前期 2・3 後期 1 後期 2 後期 2 後期 2 後期 2 前期 2 前期		2 2 2 2 2		1				1		ř	必	消費者意思決定論	2 後期		2		1		
	2·3 後期 1 後期 2 後期 2 後期 2 後期 2 前期 2 前期		2 2		1	1							マーケティング論 消費文化論	2 後期 2 前期		2		1		
	1 後期 2 後期 2 後期 2 後期 2 前期 2 前期		2					Н					バーソナリティ論 社会マーケティング	2 前期 2・3 後期		2	+	1		-
	2 後期 2 後期 2 前期 2 前期												ヒューマンリレーション論	1 後期		2	1			
	2 前期		2		1	1							学習心理学 社会統計学	2 後期		2	+	1		
	2 前期		2			1			1				観光社会学 健康社会学	2 後期 2 後期		2	+	1		
	2 後期		2			1							情報社会論 スポーツ社会学	2 mm 2 mm		2	1	1		
	2 前期	1	2			1			1				健康心理学	2 後期		2		1		
学習で学ぶコミュニケーション)	2 後期		2		1				1				実験計画法 生涯発達論	2 前原		2	+		H	+
	2 前期		2		1	1			1				心理学演習(体験学習で学ぶコミュニケーション) 心理学研究法	2 後期 2 前期		2	1			
	2 前期		2		1								心理学実験演習	2 前原		4	1	2		
/a>	2 前期 2 前期		2		1				1				生命倫理学 組織心理学	2 前原		2	1			
Ž	2 前原		2		-	_	+		1				対人コミュニケーション ファッション心理学	2 前原		2	1			-
/ h	2 後期		2						1				法学概論	2 前原		2				
	2 前期		2	Ħ			\pm	H	1				臨床心理学	2 後期		2	t	L	Ы	
			2		Ŧ	1	+	H	1				経営学入門 経済学入門			2	£	1	H	Ŧ
F #2%	1・2 後期	F	2	П	1	1	1	H					政治学	1・2 後期		2	Į.	Ė	H	\rightrightarrows
	2・3 後期		2	Ш	1	1	1	Н					アミューズメント事業論	2・3 後期		2		L	Ħ	Ⅎ
ィスファクション論			2		1	+F	+	H	1				NPO論 カスタマー・サティスファクション論			2	╀	1	H	Ŧ
	2・3 前期		2	Ц	1	#	+		1				キャリア社会学	2・3 後期		2	1	F	П	4
	2・3 前期		2						1				芸術事業論	2・3 後期		2				
ティング					1				=							2	+	1		
	2・3 後期		2		1				1		4					2	1			
	2・3 前期		2		1	1					科	展	消費者行動論	2・3 後期		2				
					-				1		門	刑	消費者問題論 生活環境論			2	+	1	H	+
â	2・3 前期		2		1				1				生活文化論			2	1			
	2・3 前期		2						1	專			ビジネス法	2・3 前類		2	Ė	L		
文論 一					1				1	門科			ベンチャービジネス論			2	1			
ティングリサーチ	3 前期		2		1				1	目				2・3 後期		2	+	Ι,		
14777 /	3 8.8		2						1				国際法	3 mm		2	t.			
	3 8.8		2			1			1				住宅産業論	3 後期		2	Ľ	L		
â			2		1		-		1							2	+	1	Н	-
			2		4	1			1				ファッション文化論 フードサービス論			2				-
	3・4 後期		2		1								メディア論	3 mm		2	Ė			
	3・4 前期		2		1				1				社会開発論	3・4 後期		2				
ê			2		1	-	+		=				開発事業経営論 コミュニティ論				1	H		
Ķ.					1				_				コンサルティング論			2	_			
ティング事例研究	3・4 後期		2						1				フードビジネス特講	3・4 後期		2				
					-	1	+		1								+	1	Н	+
	3・4 前期		2		1	1			1				カウンセリング	3・4 前期		2		1		
- New York Company of the Company of	3・4 前期	E	2	Ħ	#	1	1	Ħ	1				高齢者心理学	3・4 前期	L	2	1	1	Ħ	\exists
	3・4 後期		2	H		1		H	1				障害者心理学	3・4 前期		2	\pm	F	H	\exists
	3・4 後期	F	2	H	1	1	+	A	H				心理学演習(援助に活かす発達検査)	3・4 後期 3・4 後期	F	2	F	1	H	7
	2 後期	2		Ħ	7	4		Ħ					心理療法論	3・4 後期		2	‡.	1	Ħ	Ħ
	4 通年	L	6	Н		4	1				H	Ь—	研究演習I	2 後期		2	10		Н	
9業界展望)	2 後期 3・4 後期	F	2	H	\dashv	\pm	+	H	1					3 通年 4 通年	F	4			H	H
	3・4 前期	F	2	П	2	#	1	H	1				特別講義 (21世紀の業界展望)	2 後期	F	2	Ť	Ě	Ħ	Ħ
	2 前期	E	2	Ħ	1		t	Ħ	1				企業論特別講義	3・4 後期	E	2	ŧ	t	Ħ	╛
	2 後期 3 前期	H	2	Н	1	+	+	Н	\dashv		石	开		3・4 前原 3・4 後原	\vdash	2		H	Н	+
\$ 0% D2	3 8.8	F	2	Ц	1	1	1	H	Ħ		9	rLi	事業創造論I	2 前原		2	1	F	H	耳
			4				1						事業創造論Ⅲ	3 前期	E	4	1		Ħ	╛
			ント 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 2 2 8 2 2 2 2 8 2	ント 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 2 2 8 8 8 2 2 8 8 8 2 2 8 8 8 2 2 8 8 8 8 2 2 8	ント 2 年間 2 日	ント 2 8 m 2 2	とト 2 88 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	とト 2 8 8 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ント 2 8 m 2 2	とト 2 880 2 2 80 2 2 80 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ント 2 8 8 2 2 1 1 1 1 1 2 8 8 8 8 8 9 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ント 2 8 8 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	とト 2 8m 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	→ ト	→ ト	2	2	大き 1	京の 2 10 1 1 1 1 1 1 1 1	京田 1 1 1 1 1 1 1 1 1

【平成2	9年度]										
科目区分		配当年次	0	単位数	b A m	專	任物表表	損等	の配助	置	兼任・兼扣
	流通科学入門 自己発見とキャリア開発	1 88	2 8			1	1			Ĺ	5 28
	ネットワークマナーと社会 粉美甘味	1 80%		2		6					1
	基礎技能A	1 808		2		1	3				15
	基礎技能B (文章表現) 基礎技能B (数的処理)	1 89		2							1
	基礎技能C 基礎知識(歴史)	1 88		2							3
	基礎知識(地理) 基礎知識(自然科学)	1 88		2							1
	哲学	1 88	F	2		1					Ė
	倫理学 国語学	1 88		2 2		1					1
	国文学 科学論 生涯スポーツ論	1 60 1 60 1 60		2							1
	生涯人ホーラ繭 日本近代思想史 増健科学	2 前期		2 2							1
	日本史A 日本文化論	1 88 1 88		2							1
	基礎心理学 日本史B	1 後期		2		1					1
	神戸の景観と歴史	2 前期	F	2							1
	人権問題論 文化人類学	2 前期		2							1
4	大学と社会 サリーダシップ養成A	2 前期	H	2							1
	メリーダシップ養成B 知的財産権	2 前期		2							1
養料	健康の経済学 地誌学	2 前期 1 税期	F	2							1
目	資源論 自然観察入門	1 88	H	2							1
	児童家庭福祉入門 高齢者福祉入門	2 前期	E	2		E	Ē	Ē	Ē	E	1
	障害者福祉入門 ボランティア入門	2 前期 2 前期	E	2			Ē	Ē	Ē	H	1
	西洋史 現代世界史	2 前期		2		E	E		E		1
	アジア史シルクロード現代事情	2 前期		2		Ė	Ė	Ė	Ė	H	1
	工業技術論 比較文化論	2 前期		2			E	E			1
	民族文化誌 教養演習 読書力	2 80.00 1 80.00		2 2		1	1				20 20
	生涯学習力	1 後期 1 後期 2 円・日		2		1					1
	学園都市単位互換講座A 数養総合(環境問題の多面性) 数養総合(ヒトを考える)	2 前期	L	2		1					2
ŧ	② 教養総合(災害と流通)	2 後期 2 後期 2 後期		2 2							1 1
-	会 教養総合(世界の中の日本) 言語と社会	1 #1#		1							160
	英語A グ 英語B 英語A (グローバル)	1 60 1 60 1 60		1 1							6 5
	英語B (グローバル)	1 88	F	1							1
,	中国語B	1 88		1							3 1
	レ 中国語A (グローバル) 中国語B (グローバル) 異文化交流	1 88		1 2							1
	グローバル基礎A グローバル基礎B	2 前期		2							1
	英語入門 異文化間コミュニケーション論	1 88		2		1					1
	英文ニュースで学ぶ経済問題 英文ビジネスニュース	2 税幣	F	2		Ė			F		1
	英語プレゼンテーション 発音クリニック 映画で学ぶ日常英語	2 税幣		2							1
	英語で学ぶグローバルコミュニケーション	2 税制 2 m·s	F	2		1					1
	英語多読	2 n-s		2							1
	グローバル・スタディー 英語資格試験準備	2・3 前期 2・3 前・8		2							1
	ゲ 中国文化研究 プラッシュアップ中国語	1 RW	H	2							1
	中国語中級 A 中国語中級 B	2 前期 2 接期		2							1
,	中国語資格試験準備A 中国語資格試験準備B	2 前期 2 長期		2							1
	中国語講読	2 前期 2 長期		2							1
	フランス語入門 フランス語初級	1 税第 2 m·s		2							1
	ドイツ語入門ドイツ語初級	1 88 2 n-s		2							2
教	ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化 朝鮮文化研究	1 88		2 2			E				1
養科	朝鮮文化研究 異文化理解 海外語学研修 (アメリカ)	1 800 1 800 2 800		2			E				1
目	海外語学研修 (ニュージーランド)	2 後期 2 後期		2 2							1
-	海外語学研修 (マレーシア) 海外ヨーロッパ文化研修 健康科学理論	2 被用 2 通年 1 後期		4				F		H	1
	建 スポーツ科学演習 A	1 88 2 88		2			E			H	11 11
1	スポーツ科学演習C(夏季学外コース)	2 休	Ė	2						H	1 3
6	・	2 休	F	2			F			H	1
F	日本語基礎 I 日本語基礎 II	1 mm		2						H	4
	日本語 A 日本語 B	1 88 1 88		2			F	F	F	H	934
	日本語 C 日本語 D	2 前期	F	2	E	E	E	F	E	E	2
	学 日本語資格試験講座 I 由本語資格試験講座 II	1 後期		2		E	E	E	E	Ħ	1 2
	日本事情A 日本事情B	1 mm 1 mm		2	E	E	Ē	E	E	E	2
	日本事情C 日本事情D	1 88 1 88		2	Ē	E	E	E	E	E	1
	日本文化と社会 キ キャリア基礎論 ヤ キャリア実習	1 前期 2 接用		2		E	Ē	Ē	Ē	E	1 2
	リキャリア実践論	3 前期 3 長期	E	2	Ē	E	E	E	E		2 1
-	ア キャリアビジネス論 教職概論	4 後期		2	2	E	E	E	E	E	1
decla	教育原理教育心理学	1 後期 2 前期		E	2	E	E	E	E	E	1
	教育社会学 教育課程論	2 前期 2 接期	E		2	E	1	F	E	H	1
程	戦 公民科教育法 特別活動論	3 通年 2 後期		E	4	E	Ē	E	E	F	1
科目	型 教育方法論 生徒・進路指導論	3 前期	E	E	2	1	E	E	E	E	1
	教育相談 教育実習	2 後期 4 前期		E	2	1	1	E	E	E	1
- 1	教職実践演習	4 8.0		$\overline{}$	2	1	î	Г		\vdash	1

平成2	9	年度】	1	出	立数	毐	任教員	等の言	2番	*	【平成	3 0	年度】	1	#	1位数		直任4	敗員等0	の記学	*
科目区分	-	授業科目の名称	配当年次	6 1		8t		開助 数	_	任 薬	科目区	分	授業科目の名称	配当年次	0	退	_	教養教	沫	助助	12
		流通科学入門 自己発見とキャリア開発	1 後期			1	1 1	W 0.		5 28			流通科学入門 自己発見とキャリア開発	1 税期	2 8	-	Ŧ	1	Ħ	W 7	4 29
幸	66	ネットワークマナーと社会 教養基礎	1 8039		2	6	3			1		教	ネットワークマナーと社会 教養基礎	1 ### 1 ###		2	1	6 3	\blacksquare	\pm	1 38
差	能压	基礎技能A 基礎技能B(文章表現)	1 税期	:	2	1		t		1		養基	基礎技能A 基礎技能B(文章表現)	1 前期		2	\pm	\pm	廿	#	16 3
础	æ	基礎技能B(数的処理) 基礎技能C 基礎知識(歷史)	1 839 1 839 1 839		2 2					4		礁	基礎技能 B (数的処理) 基礎技能 C 基礎知識 (歷史)	1 後期 1 後期 1 後期		2 2	#	#	Ħ	#	1 4 3
	Ī	基礎知識(地理) 基礎知識(自然科学)	1 88		2			F		1			基礎知識(地理) 基礎知識(自然科学)	1 後期		2	#	‡	Ħ	#	1
	-	哲学	1 後期	:	2	1		F	Ħ				哲学	1 後期		2	7	Ŧ	Ħ	Ŧ	1
	1	国語学	1 後期		2					1			国語学 国文学	1 後期		2	1	E	Н	\equiv	1
		科学論 生涯スポーツ論 日本近代思想史	1 RM 1 RM 2 RM		2		+	ŧ		1 1			科学論 生涯スポーツ論 日本近代思想史	1 後期 1 後期 2 前期		2 2	#	#	Ħ	#	1 1
		增健科学 日本史A	2 前期 1 後期		2			E	H	1			増健科学 日本史A	2 前期 1 後期		2	\pm	Ŧ	Ħ	\pm	1
		日本文化論 基礎心理学 日本史B	1 RM 1 RM 2 RM		2	1	1	ŧ		1			日本文化論 基礎心理学 日本史B	1 後期 1 後期 2 前期		2 2	#	1	\pm	#	1
		神戸の景観と歴史 憲法	2 前期 2 前期		2			I	H	1			神戸の景観と歴史 憲法	2 前期		2	1	Ξ	$oxed{oxed}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}$	\pm	1
		人権問題論 文化人類学 大学と社会	2 前期 2 前期 2 前期		2			ŧ		1 1			人権問題論 文化人類学 大学と社会	2 前期 2 前期 2 前期		2 2	#	+	\pm	+	1 1
幸	放影	ハナこれ云 リーダシップ養成 A リーダシップ養成 B	2 前期	:				Ė		1		教養	ハナこれ云 リーダシップ養成A リーダシップ養成B	2 前期	Ħ	2	#	ŧ	Ħ	Ŧ	1
教業和	- 4	知的財産権 健康の経済学 地誌学	2 前期 2 前期 1 長期		2 2					1 1	教養科	般	知的財産権 健康の経済学 地誌学	2 前期 2 前期 1 後期		2 2	\mp	Ŧ	\blacksquare	Ŧ	1 1
目		^{空応子} 資源論 自然観察入門	1 839	:				Ė		1	目		売売子 資源論 自然観察入門	1 後期		2	Ŧ	ŧ	Ħ	Ŧ	1
		児童家庭福祉入門 高齢者福祉入門	2 前期 2 前期 2 前期		2 2		1	ŧ		1 1			児童家庭福祉入門 高齢者福祉入門	2 前期 2 前期 2 前期		2 2	Ⅎ	\pm	\blacksquare	#	1 1
	ľ	障害者福祉入門 ボランティア入門 西洋史	2 前期 2 前期					Ŧ		1			障害者福祉入門 ボランティア入門 西洋史	2 mm 2 mm		2	#	#	Ħ	#	1
		現代世界史	2 前期 2 前期 2 前期		2 2 2	Н	1	F		1 1			現代世界史 アジア史 シャルタコード四体事体	2 前期 2 前期 2 前期	H	2 2	1	₽	\exists	#	1 1 1
		シルクロード現代事情 工業技術論 比較文化論	2 前期 2 前期 2 前期	:				ŧ		1 1			シルクロード現代事情 工業技術論 比較文化論	2 前期 2 前期 2 前期		2 2	#	#	Ħ	#	1
	1	民族文化誌 教養演習	2 前期 1 後期		2	1	1		H	1			民族文化誌 教養演習	2 前期 1 後期		2	1	1	\equiv	\pm	1 21
	- 1	読書力 生涯学習力 学闡都市単位互換講座A	1 後期 1 後期 2 円・用	:	2	1		ŧ		1			読書力 生運学習力 学園都市単位互換講座 A	1 後期 1 後期 2 ====		2 2	#	1	${\pm}$	#	1
型 前	牧能	教養総合 (環境問題の多面性) 教養総合 (ヒトを考える)	2 前期 2 後期		2	1		F		2 1		教養	教養総合 (環境問題の多面性) 教養総合 (ヒトを考える)	2 前期 2 後期		2	Ⅎ	Ξ	\equiv	\pm	3
箱 台	÷ :	教養総合(災害と流通) 教養総合(世界の中の日本) 言語と社会	2 接期 2 接期 1 前期	:	2			t		1 1 6		総合	教養総合(災害と流通) 教養総合(世界の中の日本)	2 後期 2 後期 1 前期		2	#	#	Ħ	+	1 6
,	7	英語 A 英語 B	1 後期 1 後期		1					6 5		ŋ	言語と社会 英語A 英語B	1 後期		1	#	ŧ	Ħ	Ŧ	4
l	ı	英語A (グローバル) 英語B (グローバル) 中国語A	1 839 1 839 1 839		1			ŧ		1 3		II I	英語A (グローバル) 英語B (グローバル) 中国語A	1 後期 1 後期 1 後期		1 1	\pm	\pm	\blacksquare	=	1 3
ノルカ	ì	中国語 B 中国語 A (グローバル)	1 839		1			F	\Box	3		バル基	中国語B 中国語A(グローバル)	1 後期		1	Ŧ	ŧ	Ħ	#	3
磁	55 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	中国語 B (グローバル) 異文化交流 グローバル基礎 A	1 後期 2 前期	:	2					1 1		磁	中国語B (グローバル) 異文化交流 グローバル基礎A	1 後期 1 後期 2 前期		2 2	1	Ŧ	\equiv	Ξ	1 1 1
	- 1	グローバル基礎B 英語入門	2 前期 1 後期		2			F		1	-		グローバル基礎B 英語入門	2 前期 1 後期		2 2	#	#	Ħ	#	1
		異文化間コミュニケーション論 英文ニュースで学ぶ経済問題 英文ビジネスニュース	1 後期 2 後期		2	1	=	ŧ		1			異文化間コミュニケーション論 英文ニュースで学ぶ経済問題 英文ビジネスニュース	1 後期 2 後期		2	₹	1	Ħ	Ŧ	1
		失人ピンネスニュース 英語プレゼンテーション 発音クリニック	2 前期 2 接期 2 前期		2 2					1 1			央又ピン不スニュース 英語プレゼンテーション 発音クリニック	2 前期 2 後期 2 前期		2 2	#	+	Ħ	#	1 1 1
		映画で学ぶ日常英語 英語で学ぶグローバルコミュニケーション	2 後期		2	1	1	E	H	1			映画で学ぶ日常英語 英語で学ぶグローバルコミュニケーション	2 後期		2	1	1	\equiv	\pm	1
		英語多読 英語精読 グローバル・スタディー	2 年 2 2 3 前期		2 2			F		1			英語多読 英語精読 グローバル・スタディー	2 = = = 2 = 3 前期		2 2	#	#	Ħ	#	1 1
2		英語資格試験準備 中国文化研究	2・3 市・県		2		1	E		1		ク	英語資格試験準備 中国文化研究	2・3 前・県		2	1	▐	\equiv	⇟	1
l	ı I	ブラッシュアップ中国語 中国語中級 A 中国語中級 B	2 前期 2 前期 2 長期		2 2			F		1 1		1	ブラッシュアップ中国語 中国語中級A 中国語中級B	2 前期 2 前期 2 後期		2 2	#	#	Ħ	#	1 1 1
ノ 月 月	v I	中国語資格試験準備 A 中国語資格試験準備 B	2 前期 2 後期		2			E		1		バル展	中国語資格試験準備 A 中国語資格試験準備 B	2 前期 2 後期		2	\equiv	Ξ	\equiv	Ξ	1
B	H H	中国語講読 中国語リスニング フランス語入門	2 税期 2 税期 1 税期		2 2			t		1 1		開	中国語講読 中国語リスニング フランス語入門	2 前期 2 後期 1 後期		2 2	#	#	Ħ	#	1 1
	F	フランス語初級 ドイツ語入門	2 n·n 1 RM		2			E		2			フランス語初級 ドイツ語入門	2 年 1 後期		2	\equiv	Ξ	\equiv	Ξ	1
		ドイツ語初級 ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化	2 n-a 1 RM 1 RM		2 2					1 1			ドイツ語初級 ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化	2 m・※ 1 後期 1 後期		2 2	‡	‡	\pm	#	1 1 2
教養	2	朝鮮文化研究 異文化理解	1 後期		2			Ė		1	教養		朝鮮文化研究 異文化理解	1 後期		2	1	\pm	\equiv	\pm	1
科目	ì	毎外語学研修 (アメリカ) 海外語学研修 (ニュージーランド) 海外語学研修 (マレーシア)	2 前期 2 長期 2 長期		2 2				H	1	科目		海外語学研修 (アメリカ) 海外語学研修 (ニュージーランド) 海外語学研修 (マレーシア)	2 前期 2 後期 2 後期		2 2	#	1	\pm	#	Ħ
	- 3	海外ヨーロッパ文化研修 健康科学理論	2 通年 1 後期		2			E		1 3			海外ヨーロッパ文化研修 健康科学理論	2 通年 1 後期		4 2	1	Ī	\equiv	Ī	3
他 時	輕	スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B スポーツ科学演習 C (夏季学外コース)	2 前期 2 休		2 2			ŧ		11 1		健康	スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B スポーツ科学演習C (夏季学外コース)	2 前期 2 休		2 2	#	ŧ	Ħ	₹	11 11
利	ž -	スポーツ科学演習D (冬季学外コース) 会暇生活演習A (スポーツトレーニング)	1 休		2			F		3		科学	スポーツ科学演習D(冬季学外コース) 会暇生活演習A(スポーツトレーニング)	1 休		2	Ŧ	ŧ	Ħ	#	3
		余暇生活演習B (スポーツトレーニング) 日本語基礎 I	2 休 1 前期		2			E		4			余暇生活演習 B (スポーツトレーニング) 日本語基礎 I	2 休 1 前期		2	\equiv	Ξ	\blacksquare	Ŧ	1
	Г	日本語基礎II 日本語A 日本語B	1 800 1 800 1 800		2 2			F		4 3 4			日本語基礎II 日本語A 日本語B	1 前期 1 後期 1 後期		2 2	#	#	Ħ	#	3
-	59	日本語 C 日本語 D	2 前期 2 前期		2			H		2		留	日本語C 日本語D	2 前期 2 前期		2	\pm	\pm	\blacksquare	\pm	2 2
9 生	ŧ	日本語資格試験講座 I 日本語資格試験講座 II 日本事情A	1 接頭 1 接頭 1 前期		2 2			t		1 2 2		学生	日本語資格試験講座 I 日本語資格試験講座 II 日本事情A	1 後期 1 後期 1 前期		2 2	‡	‡	Ħ	‡	1 2 2
	F	日本事情B 日本事情C	1 前期		2			E		1			日本事情B 日本事情C	1 前期		2	\pm	Ξ	\equiv	Ξ	1
3	г	日本事情D 日本文化と社会 キャリア基礎論	1 RM 1 RM 2 RM	:	2 2			ļ		1 2		+	日本事情D 日本文化と社会 キャリア基礎論	1 後期 1 前期 2 後期		2 2	#	#	Ħ	#	1 2
4	7	キャリア実習 キャリア実践論	3 前期 3 後期		2					1		ヤリ	キャリア実習 キャリア実践論	3 前期 3 後期		2	\pm	ŧ	\pm	\pm	1
7	7 :	キャリアビジネス論 教職概論 教育原理	4 RM 1 RM 1 RM		2 2	H	Ŧ	F		1		7	キャリアビジネス論 教職概論 教育原理	4 後期 1 後期 1 後期	Ħ	2	2	Ŧ	Ħ	#	1
教		教育心理学 教育社会学	2 前期 2 前期		2	Ħ	1	F		1	教		教育心理学 教育社会学	2 前期	Ħ		2	1	Ħ	#	1
職器開程	放散	教育課程論 公民科教育法 特別活動論	2 後期 3 通年 2 後期		2 4 2		1	Ŧ		1	職課程	教職課	教育課程論 公民科教育法 特別活動論	2 後期 3 通年 2 後期			2 4 2	Ŧ	Ħ	1	1
程 前 科 移 目		特別活動論 教育方法論 生徒・進路指導論	2 後期 3 前期 2 前期	H	2	1	#	Ŧ		1	科目		特別店聊論 教育方法論 生徒・進路指導論	3 前期 2 前期	H		2	1	\mp	#	1
	-	教育相談 教育実習	2 後期 4 前期		2	1	1	Ŧ		1			教育相談 教育実習	2 後期 4 前期	Н		2	1 1		\mp	1
	- 1	教職実践演習	4 後期	டட	2	1	1		ш	1	<u></u>	<u></u>	教職実践演習	4 後期	ш		2	1 1	لل	ᆚ	1

学修	* iZ	専門基礎演習		1 8			5	3		Ш		学	修业	専門基礎演習		1 8.0			4	2		ш	2
部		社会学基礎 社会調査の基礎		1 8	101	2	2					子部専	199	社会学基礎 社会調査の基礎		1 8.9		2	2			Ш	1
門 :	択	基礎統計学 家族社会学		2 前	101	2	1	1		Ш		門	択			2 前原		2	1	1		Н	Ξ
		コミュニケーション 地域社会学	/ 論	2 報	101	2	1					基礎	必修		/ 篇	2 前原 2 後原		2	1				
專	* .V	産業社会学 社会問題論		2 報	W 2	2	1	1		Ш	専門		修必	産業社会学 社会問題論		2 後期 2 前期	2	2	1	1		Н	_
科		社会心理学 社会学概論		1 後	101	2	1				科			社会心理学 社会学概論		1 後期 1・2 後期		2	1				_
9 学		心理学概論 統計調査法		1・2 後3	10]	2	1				目	学		心理学概論 統計調査法		1・2 後期		2	1			\pm	_
專	扒	コミュニケーション 社会構造論	/心理学	2 前	101	2	1			\pm		科專	択	コミュニケーション 社会構造論	ン心理学	2 前原		2	1	1	\pm	\pm	_
	修	消費者意思決定論 マーケティング論		2 税		2		1		1		門	必修	消費者意思決定論 マーケティング論		2 後期 2 後期		2	L	1			1
		消費文化論 パーソナリティ論		2 前	101	2	+	1		+				消費文化論 パーソナリティ論		2 前原		2		1		+	_
		社会マーケティンク		2・3 後3		2	1	1		+	-			社会マーケティング		2・3 後期		2	1	1		+	_
		学習心理学 社会統計学		1 #		2	+	1		1				学習心理学 社会統計学		2 後期		2	+	1	-	+	1
		観光社会学 健康社会学		2 後	101	2		1		1				観光社会学 健康社会学		2 後期 2 後期		2	L	1		+	1
		情報社会論 スポーツ社会学		2 前		2	+	1		+				情報社会論 スポーツ社会学		2 前原		2	H	1		+	1
		健康心理学 実験計画法		2 税	101	2	+	1		1				健康心理学 実験計画法		2 後期 2 前期		2		1		\pm	1
		生涯発達論 心理学演習(体験生	学習で学ぶコミュニケーション)	2 後		2	1			1				生涯発達論 心理学演習(体験 ⁴	学習で学ぶコミュニケーション)	2 後期 2 後期		2	1				1
		心理学研究法 心理学実験演習		2 前		2	1	2		1				心理学研究法 心理学実験演習		2 前期		2	1		-	+	1
		生命倫理学 組織心理学		2 (6)		2	1			1				生命倫理学 組織心理学		2 前原		2	-			+	1
		対人コミュニケー: ファッション心理性	ション 学	2 (6)		2	1			1				対人コミュニケー: ファッション心理学	ション 学	2 前原		2	1			+	1
		法学概論 臨床心理アセスメン		2 前	10]	2	F	Н		1				法学概論 臨床心理アセスメン		2 前原 2 後期		2	F	H	-	H	1
		臨床心理学 経営学入門		2 税		2	Ŧ	H	+	1				臨床心理学 経営学入門		2 後期 2 前期	\vdash	2	F	H	+	Ħ	1
		経済学入門 政治学		2 前	10]	2	F	1		1				経済学入門 政治学		2 前期		2 2	F	1	#	H	1
		倫理学概論 アミューズメント®	E 章 論	1・2 後	101	2	1			Ė				倫理学概論 アミューズメント3	E 業 25	1・2 後期 2・3 後期		2	1			\blacksquare	1
		NPO論 カスタマー・サティ		2・3 後1	10)	2	F	1		1				NPO論	ィスファクション論	2·3 後期 2·3 前期		2	Ė	1		H	1
		キャリア社会学 経営管理論A	1 × × × × × × × × ×	2・3 後3	10]	2	1			1				キャリア社会学 経営管理論A	1	2・3 後期		2 2	1			H	1
		芸術事業論 国際関係論		2・3 後3	101	2	#	Ħ		1				芸術事業論 国際関係論		2・3 後期		2	F		+	Ħ	1
		サービス・マーケラサービス産業論	ティング	2・3 前	10]	2	1	1		Ħ				サービス・マーケラ	ティング	2・3 前類		2	1	1		Ħ	_
学科		サービス消費論 消費者行動論		2・3 後1	101	2	1			1		学科	展	サービス消費論		2・3 後期		2 2	Ĺ			Ħ	1
専門	用	消費者問題論 生活環境論		2・3 前	101	2	#	1		1		専門	開	消費者問題論 生活環境論		2·3 前類 2·3 後類		2	Þ	1		Ħ	1
1-3		生活文化論	6	2・3 前	101	2	1			1		1-1		生活文化論	ά.	2・3 前類		2	1			Ħ	1
専		テーマバーク経営計 ビジネス法 フィールドワークi		2・3 前	101	2 2	1			1	專			テーマバーク経営記 ビジネス法 フィールドワーク?		2·3 前類 2·3 前類		2 2	1				1
門科		ノイールドゥークロ ベンチャービジネス リーダーシップ論		2・3 前	10]	2	1			1	門科			// イールドゥーット ベンチャービジネン リーダーシップ論	ス論	2・3 前期		2	1				1
11		質的調査法 国際法		2 #1 3 #3		2 2	1	1		1	目			質的調査法 国際法		2 機用 3 前期		2 2	L	1			1
		サービス・マーケラ 住宅産業論	ティングリサーチ	3 mi	101	2 2	#			1				サービス・マーケう 住宅産業論	ティングリサーチ	3 前原		2	t			\blacksquare	1
		生活構造論 ファッション・マー	L= #	3 mi	10]	2	1	1						圧七座来幅 生活構造論 ファッション・マー	L= #	3 前原		2		1			1
		ファッション 文化 ファッション 文化 フードサービス論	- クティンク 角	3 m	101	2	1			1				ファッション文化記	- グ / イ Z グ 倫	3 前原		2 2	1				1
		メディア論 メディア心理学		3 前	10]	2	1	1						メディア論メディア心理学		3 前原		2	1			\blacksquare	1
		スティア心理子 社会開発論 開発事業経営論		3・4 後	101	2 2	1			Ė				大ティア心理子 社会開発論 開発事業経営論		3・4 前原 3・4 後期 3・4 前類		2 2	1				_
		用光手米柱当幅 コミュニティ論 コンサルティング	^	3・4 前	101	2 2	1			1				用光手未経音幅 コミュニティ論 コンサルティング	·	3・4 前類		2					1
		商業施設経営論		3・4 後	10]	2	1							商業施設経営論		3・4 後期		2	1				_
		フードビジネス特質 イノベーション論		3・4 後	101	2	1			1				フードビジネス特記 イノベーション論		3・4 後期 3・4 前期		2	1				1
		サービス・マーケラ カウンセリング	アインク事例研究	3・4 後	10]	2	\pm	1		Ħ				サービス・マーケう カウンセリング キャリア心理学	アインク事例研究	3・4 後期 3・4 前期		2	t	1	+	\pm	_
		キャリア心理学 高齢者心理学		3・4 後	101	2	1	1		1				高齢者心理学		3・4 後期 3・4 前期		2	1	1			1
		児童心理学 障害者心理学		3・4 前 3・4 前	101	2	1			1				児童心理学 障害者心理学		3・4 前類 3・4 前類		2	L				1
		心理学演習 (援助に 心理学演習 (カウンセ	こ活かす発達検査) ビリングで使うコミュニケーション)	3・4 後	10]	2	t	1		1					こ活かす発達検査) セリングで使うコミュニケーション)	3・4 後期		2	t	1	1	Ħ	1
Ш		心理療法論 販売広告心理学		3・4 後	101	2	Ļ	1		\blacksquare				心理療法論 販売広告心理学		3・4 後期		2	Ļ	1		Ħ	_
		研究演習Ⅰ 研究演習Ⅱ		2 後	年	4	9	7	\pm	Ы				研究演習 I 研究演習 II		2 後期 3 通年		4	8	7	1	Ħ	_
		卒業研究 特別講義(21世紀の	の業界展望)	2 後	101	2	9	7		H				卒業研究 特別講義 (21世紀)	の業界展望)	4 通年 2 後期		2	8	7	+	Ħ	_
特別		特別課義(プロデ 海外ホスピタリテ 人会会会団 建業	ュー <i>ル画)</i> イ研修	2 10		4	t			1			特别	特別課義(プロデ 海外ホスピタリテ 入金の毎日は第	ュー /南) イ研修	2 輸用		4	Ļ		+	Ħ	
研		企業論特別講義 社会調查演習 I		3・4 後3	10]	2		1		1		ě	研	企業論特別講義 社会調査演習 I		3・4 後期		2	2	1	1	Ħ	1
究		社会調査演習Ⅱ 事業創造論Ⅰ		3・4 後	101	2	1	1		1		200	兜	社会調査演習Ⅱ 事業創造論Ⅰ		3・4 後期 2 前期		2	2			\perp	_
		事業創造論Ⅱ 事業創造論Ⅲ		2 後	10]	2	1			1				事業創造論Ⅱ 事業創造論Ⅲ		2 後期 3 前期		4	1		#	H	
		事業創造論IV 学園都市単位互換記		3 R		2 1~4	1							事業創造論Ⅳ 学園都市単位互換》		3 後期 2 m·s		2 1~4	1			\perp	-
専門科目	礎 目	フリーゾーン	卒業要件及び履修力 洗過科学入門2単位、自己発見 グローパル基礎、グローパル 各科目区分の単位および、数 超えた単位の合計18単位以上	とキャ 受開、(資料 目4	建康科	学、 {	学生	、キー必要	ャリアの 単位数を			資料 数差: 数差:	基礎	フリーゾーン	卒業要件及び履修 渡通科学入門2単位、自己発 グローバル基礎、グローバル 各科目区分の単位および、参加 超えた単位の合計18単位以上	しとキャ 展開、個 科目各別	康料	学、個	学生	、キー	ャリア位数を	ø È	_
学部等必能	門	*	専門基礎演習2単位、社会学基 学部専門基礎科目4単位以上報		立修得							学部1	専門 修 沢必		専門基礎演習2単位、社会学3 学部専門基礎科目4単位以上信		修得						
3- 3-	スススリ	専門 必修 専門 選択必修 専門 展開 ーゾーン	所属コースから4単位参得 所属コースから8単位以上修復 所属コースから28単位以上修復 特別研究、特別クラス、研究 および、学部専門科目各科目 18単位以上修得 一部を除き全ての授業科目よ 教養科目・専門科目の小計単	得 資習Ⅱ、 区分のが り修得	曼低必	要単位	立数を	超之	分の単位 た単位の合	#H	4	ココココン学部	ーススープリ	専門 必修 専門 選択必修 専門 展開 ープーン	所属コースから4単位修得 所属コースから6単位以上修修 所属コースから8単位以上修修 特別研究、特別クラス、研究 および、学部専門科目各科目 18単位以上修得 一部を除き全ての授業科目よ 教養科目・専門科目の小計単	得 演習Ⅱ、 区分の帰 り修得	低必	要単位	数を	超之	うの単 と単位	位 の 合 書	t
上記の要	件	を含め124単位を値	得すること	an and at 1	ar.16		-6/1	·=14			Ŀ	Eo!	要件	を含め124単位を値	得すること	par Tr. All	, reic	- x- (- 11/	ω.I	- -14			_

【令和元年度】

科	- E Z		授業科目の名称	2	当	必修	単位3	B	教授	推教授	IR as	助数	B) #	兼任 ・ 兼担
	料理	6金 中学	自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 基礎能力(パソコンの基礎)	1	前期 使用 前用	2	2		1	1 1				29 26 12
	全	鐵基 力機	基礎能力 (コミュニケーションの基礎) 基礎能力 (新聞を被む)	1	前期 前用		2			2				8 12
	基	*	流通科学入門 企業会計入門	1	前期	2	2							7
	学基礎科目	専門基礎	情報処理入門 法学入門	1	使用 使用 使用		2			E				9 2
		#	経済学入門 経営学入門	1	使用		2		1					4
			基礎技能A(教的処理I) 基礎技能A(教的処理I)	1 2	後期		2							2
	١.		基礎技能B (数的処理 I) 基礎技能B (文字理解 I)	1	使用		2							1
		k L	基礎技能B (数的処理II・文章理解II) 基礎技能B (自然科学・人文科学)	2	0.91		2							1
	1	ř.	基礎技能B(社会科学) 基礎知識(歴史)	2	他用		2							1
			基礎知識 (地理) 基礎知識 (自然科学)	1	東京		2							1
			會選挙 哲学	1	会用		2							1
		E.	国文学	1	使用		2 2							1
_		想・文学	日本近代思想史	2	# · #		2							1
教養科目		*	人権問題論 リーダシップ養成A	2	10.00		2							1
Ħ			リーダシップ機成B 日本史A	1	会用		2							1
	教養		日本文化論	1 2	後期		2							1
	表 一般	歴史・	日本史B 神戸の景観と歴史 文化人類学	2 2	前用 使用	E	2 2							1 1
	-	文	地館学	1	表示 表示		2							1
		化	西洋史 現代世界史	2	第三日 ・ 日		2 2		E					1
		Ļ	アジア史 比較文化論	2	供用		2		E					1
		盤然	生産スポーツ管 基礎心理学	1	使用 使用		2		1					1
		・健康	資源論 自然概察入門	1	後期		2	E	E	E				1
			工業技術論 教養物館 I	1	前期		2	E	4	2	E			17
		教養	教養特殊 I 学園都市単位互換課座 A	2	0.R		2			E				1
		7	首訴と社会 英語A	1	前用 使用	E	2	E	1	E	E	E	E	4 8
		コーベル協権	英語B 中国語A	1	後期		2							4 4
	1	r E	中國語B 異文化交流	2	後期		2							4
	1		英語グローバル基礎 中国語グローバル基礎	2	前期 前期		2							1
			異文化間コミュニケーション動 ピジネス英語	1 2	後期		2		1					2
			英語プレゼンテーション 英語発音クリニック	2	使用 使用 前用		2							1
			映画で学ぶ日常英語 英語で学ぶグローパルコミュニケーション	2	(A)(B)		2		1					1
			英醫多糖 英語物館	2	前期		2		Ē					1
			TOBIC準備 中国文化研究	2	前期 使用		2							1
	i	, 	プラッシュアップ中国語 中国語中最A	2	前用		2							1
	3	コーベル機関	中国新中級B 中国新資格化數準備A	2	前期 使用 前期		2							1
	i		中国新 资格於政 準備B 中国新課院	2	後期		2							1
			中国新リスニング フランス新I	2	使用		2							1
			フランス器II ドイツ語 I	2			2							1
			ドイツ番車 ヨーロッパのことばと文化	2	@· 0		2							1
			朝鮮文化研究 異文化理解	1	会用		2							1
_	l .		海外醫學研修 健康科學	1	使用		2							1
数差料目	!		スポーツ科学 スポーツ科学演習A	1	使用		2 2							1
Ħ	3	地質スポーツ 科学	スポープ科学機管B スポーツ科学機管B スポーツ科学機管C(夏季学外コース)	2 2	前期 前期		2 2	F		E	F			3 3
	1	y H	スポーツ科学演習D(冬季学外コース)	1 2	後期	E	2 2		E	E			E	1
			余暇生活演習B (スポーツトレーニング)	2 2	前用 使用 前用		2 2							1 3
		Ŧ Ŧ	キャリア基礎論 ビジネス文書実務 シェリア管理論	1	-		2		E	E				1
		キャリア科目	キャリア実験物 キャリアビジネス 物 オフキャンパスプログラム I	4	使用 使用 使用		2 2		E	E				3 4 1
	<u>l</u>	ı	オフキャンパスプログラムⅡ	3	1,12,11		2			E				8
			日本開館合及日本開館合日	1	前期		2		E					3
			日本新人(彼む) 日本新日(聞く)	1	使用		2							3
	4		日本語C(書く) 日本語D(語す)	2	前用		2							1
	1	学 生 料 目	日本開資格代数標底 I 日本開資格代数標底 I 日本事情 A	1	使用 使用 使用		2		L					2 1
	1	ı	日本事情B	1	後期		2			E				1
			日本事情C 日本事情D	2	前用		2							1
			ピジネス日本語Ⅰ	2	前用 使用		2							1
			日本文化と社会社会学基礎	1	会用	2	2	E	Ļ	2	E		E	1
		基学	社会調査の基礎 家族社会学 地域社会学	2	使用 前用		2	E	1	1	E		E	L
		料等目門	産業社会学	2	前期		2		1	Ė				1
	*	L	観光文化論 スポーツ文化論	2	会用	Ė	2	E	E	Ė	E	Ē	Ė	1
	部共		専門基礎演習 研究演習 I	2	前用 使用	Ē	2	Ē	6 4	6	Ē	Ē	Ē	Ē
	学部共通科目	<u>"</u>	研究演習 I 本業研究	3	遊牛	E	6	Ē	4 4	6	Ē	E	E	E
	Ħ	特別研究	社会調査演習I	3	前期	E	2	E	1	E	E	E	E	E
		労先	社会調査演習Ⅱ 海外ホスピタリティ研修 企業論特別課義	2	使用 前用		4 2		Ė					1
			中別課義(プロデュース論) 業界研究	2	前期 中・日		2							1
	<u> </u>		乗が切え 学園都市単位互換酵座B サービス・マーケティング	2	# · ·		1~4		1					F
	1	l	ァーヒス・マークティンク 消費者行動論 心理学振論	2	使用 使用		2 2		1					Н

		ALA S will file					$\overline{}$	
	幹	社会心理学	1 機期	2	1		\perp	
		社会問題論	2 前期	2		1		
		統計調査法	1 後期	2				1
		N P O	2 (4.9)	2	1			
		カウンセリング	3 前期	2	+-	1	+ + +	
					-		+	
		キャリア社会学	2 機期	2		1		
		コミュニケーション論	2 前期	2				
		コミュニケーション心理像	1 後期	2	1			
		コミュニティ論	3 前期	2	+-	1	+	
		コミュニティ国				1		
		コンサルティング論	3 後期	2				1
		サービス産業論	2 前期	2	1			
		サービス消費論	2 前期	2			+	1
		ターレン研究機			-		+	
		ジェンダー論		2		1	\perp	
-		社会開発論	3 機期	2				1
*		社会統計学I	2 前期	2	1			
部		MA放射性 T	2 機期	2	+-		_	1
專		社会統計学Ⅱ			-	-	+	- 1
門		消費者問題論	2 前期	2	1		\perp	
#		情報社会論	2 前期	2				1
₩.		スポーツ社会学	2 前期	2		1	\top	
Ħ	1			2	1	+ + +	+	-
	1					+	+	
	1	対人コミュニケーション論 パーソナリティ論	2 前期	2	1			
1 [1	パーソナリティ論	2 前期	2	T	1	\Box	
	1	トーマンリレーション論	1 88	2	1	+ +	+	
学	1	ヒューマンリレーション論			- 1	+	+	
存	1	ファッション心理学	2 前期	2		\bot		1
12	1	フィールドワーク法	2 前期	2	1 -	1 1	17	1
	1	フードサービス論	3 mm	2			\top	1
門	1	A TO SOM			+	++	+	
料	1	ベンチャービジネス論	2 前期	2	_	\vdash	\perp	1
i ii	展	メディア論	3 前期	2		1	!	L
-		学習心理学	2 ##	2		1	\Box	
	舅	健康心理学	2 機期	2	+	1	+	
					-	1	-	
		高齢者心理学	3 前期	2				1
		児童心理学	3 m/m	2				1
		質的調査法実験計画法	2 (8)	2		1		
		JA HO BRO LE TAN			+-	-	+	_
		美軟計画法		2				
	1	社会要增加	2 前期	2		1		
	1	住宅産業論	3 (8)	2		1		
	1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			+	+++	+	1
	1	商業施設経営論		2	+.	+	+	
	1	消費文化論	2 前期	2	1	ш.		
		障害者心理学	3 前期	2				1
		心理学演習(カウンセリング)	3 機期	2	_	1		
		心理子供員(ガッンモッンッ)			+.	-	+	_
		心理学演習(消費者心理)	3 前期	2	1	$\perp \perp$		
				2	1 1			
		心理学演習(体験型コミュニケーション)	2 機期					
		心理学演習(体験型コミュニケーション)			1	1 1		
		心理学演習 (体験型コミュニケーション) 心理学演習 (ワークライフパランス)	3 (8)	2	1	\vdash	+	
		心理学演習(体験型コミュニケーション) 心理学演習(ワークライフパランス) A理学研究性	3 後期 2 前期	2 2	1		\Box	
		心理学演習(体験型コミュニケーション) 心理学演習(ワークライフパランス) A理学研究性	3 機期 2 前期 2 機期	2 2 4		1		
		心理学演習(体験型コミュニケーション) 心理学演習(ワークライフパランス) A理学研究性	3 後期 2 前期	2 2 4		•		
		心理学演習(体験型コミュニケーション) 心理学演習(ワークライフパランス) A理学研究性	3 後期 2 前期 2 後期 2 前期	2 2 4 2		1		
		ル理学演習(体験型コミュニケーション) ル理学演習(ワークライフパランス) 心理学実験検習 ル理学実験検習 ル理学実験基礎 心理学実験基礎	3 依用 2 前用 2 使用 2 前用 3 使用	2 2 4 2 2		1		
		・ 通学演習 (体験型コミュニケーション) ・ 心理学演習 (ワークライフパランス) ・ 心理学実験 ・ 心理学実験 ・ 心理学実験 ・ 心理学実験 ・ 心理学実験 ・ 生活構造 ・ 生活構造 ・ 生活構造	3 \$\mathre{m}\$ 2 \$\mathre{m}\$ 2 \$\mathre{m}\$ 3 \$\mathre{m}\$ 3 \$\mathre{m}\$	2 2 4 2 2 2		1		
		・ 通学演習 (体験型コミュニケーション) ・ 心理学演習 (ワークライフパランス) ・ 心理学実験 ・ 心理学実験 ・ 心理学実験 ・ 心理学実験 ・ 心理学実験 ・ 生活構造 ・ 生活構造 ・ 生活構造	3 \$\mathre{m}\$ 2 \$\mathre{m}\$ 2 \$\mathre{m}\$ 3 \$\mathre{m}\$ 3 \$\mathre{m}\$	2 2 4 2 2		1		1
		心理学教育 (休春型コミュニケーション) 心理学教育 (ワークライフパランス) 心理学界政教育 心理学界政教育 心理学家基礎 心理学施基礎 心理療法 心理学施基礎	3 %m 2 km 2 km 2 km 3 km 3 km	2 2 4 2 2 2 2 2	1	1		1
		心理学演習 (休慶型:ミュニケーション) 心理学演習 (ワークライフパランス) 心理学研究路 心理学実験演習 心理学実験基礎 心理学実施基礎 心理療法基礎 生活実心能 筆毛下水能 青年心理学	3 %m 2 km 2 km 2 km 3 km 3 km 3 km	2 2 4 2 2 2 2 2 2		1		
		心理学演習 (体験型:ミュニケーション) 心理学習 (ワークライフパランス) 心理学研究故 心理学研究故 心理学実験政策 心理療法故 生活構造論 生活文化論 青年心理学 知識の母学	3 使用 2 前期 2 使用 2 前期 3 使用 3 前期 2 使用 3 前期 2 使用	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
		心理学演習 (休慶型:ミュニケーション) 心理学研究路 心理学研究路 心理学実施法理 心理学実施法理 心理学実施法理 心理療法施強 生活特定施 生活所定施 青年心理学 組織心理学 組織心理学	3	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
		心理学演習 (休慶型:ミュニケーション) 心理学研究路 心理学研究路 心理学実施法理 心理学実施法理 心理学実施法理 心理療法施強 生活特定施 生活所定施 青年心理学 組織心理学 組織心理学	3 使用 2 前期 2 使用 2 前期 3 使用 3 前期 2 使用 3 前期 2 使用	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
		必要学演習 (体験型:ミュニケーション) 必要学演習 (ワークライフパランス) 心理学研究故 心理学研究故 心理学研究故 心理学研究故 心理学研究故 心理療法 心理療法 心理療法 心理療法 世話 大化論 守年心理学 超線心理学 招達心理学 雅康心理学 雅康心理学 雅康心理学 雅康心理学 雅康心理学 雅森心理学 雅林小学 本格文ント 本格文ント 本格文学 本格学 本格文学 本格学 本格文学 本格学 本格文学 本学 本学 本学 本学 本学 本学 本学 本学 本学	3 使用 2 使用 2 使用 3 使用 3 使用 3 使用 2 使用 2 使用 2 使用 2 使用 2 使用	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
		心理学演習 (休春度コミュニケーション) 心理学研究路 小理学家教育 心理学家教育 生活文化論 青年心理学 超数心理学 超数心理学 着床心理学 塩床心理プセスメント 臨床心理	3 %m 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 3 mm 3 mm 2 mm 3 mm 2 mm 2	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
		必要学演習 (体験型:ミュニケーション) 必要学演習 (ワークライフパランス) 心理学研究故 心理学研究故 心理学研究故 心理学研究故 心理学研究故 心理療法 心理療法 心理療法 心理療法 世話 大化論 守年心理学 超線心理学 招達心理学 雅康心理学 雅康心理学 雅康心理学 雅康心理学 雅康心理学 雅森心理学 雅林小学 本格文ント 本格文ント 本格文学 本格学 本格文学 本格学 本格文学 本格学 本格文学 本学 本学 本学 本学 本学 本学 本学 本学 本学	3 %m 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 3 mm 3 mm 2 mm 3 mm 2 mm 2	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
A###	Z 50	心理学演習 (保養型:ミュニケーション) 心理学研究路 小理学研究路 小理学研究路 小理学研究路 小理学展覧書 小理学展覧書 小理学展覧書 小理学展覧書 生活所立論 生活大化論 青年心理学 組織心理学 組織心理学 進成心理学 進成心理学 進成心理学 進成心理学 進成心理学 進成心理学	3 %m 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 3 mm 3 mm 2 mm 3 mm 2 mm 2	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
全学共	通科	心理学演習 (保養型:ミュニケーション) 心理学研究路 小理学研究路 小理学研究路 小理学研究路 小理学展覧書 小理学展覧書 小理学展覧書 小理学展覧書 生活所立論 生活大化論 青年心理学 組織心理学 組織心理学 進成心理学 進成心理学 進成心理学 進成心理学 進成心理学 進成心理学	3 %m 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 3 mm 3 mm 2 mm 3 mm 2 mm 2	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
			3	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
全学	基幹	○選手演習 (休慶型:ミュニケーション) ○選手変形法 ○選手変形法 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換表 ② ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	3	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
全学	基幹	○選手演習 (休慶型:ミュニケーション) ○選手変形法 ○選手変形法 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換表 ② ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	3	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
全学	基幹	○選手演習 (休慶型:ミュニケーション) ○選手変形法 ○選手変形法 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換表 ② ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	3	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
全学	基幹	○選手演習 (休慶型:ミュニケーション) ○選手変形法 ○選手変形法 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換装 ○選手変換表 ② ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	3	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
全学 全学 等	基幹	心理学演習 (休慶型:ミュニケーション) 心理学研究法 心理学研究法 心理学実験法理 心理学実験法理 心理学実験法理 心理療法法 心理療法法 心理療法法 生活特定論 生活文化物 青年心理学 超難心理学 施床心理学 起陳心理学 起陳心理学 本年文化 日 自己発見とキャリア開発A 8単 日 2 発見とキャリア開発A 8単 解析	3	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
全学 全学 専事等	基件機基料通	心理学教育 (休春型コミュニケーション) 心理学教育(レークライブパランス) 心理学教教教育 心理学教教教育 心理学教教教育 心理学教教教育 心理学教教教育 企活技术論 神年心理学 知識の選学 発達の選学 発達心理学 知識の選学 利達の選子セメメント 国家心理・セメメント 国家心理・セメリン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 泉和 2 時期 2 年期 3 年期 3 日前 3 日前 2 日前 2 日前 2 日前 2 年期 2 年期 2 年期	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
全 学 専 専 部 学 学	基 基門門共部	心理学演習 (休春型:ミュニケーション) 心理学育保証 心理学育保証 心理学育保証 心理学演奏基礎 心理学演奏基礎 心理学演奏基礎 心理学演奏基礎 心理学演奏基礎 心理学演奏基礎 生活方化物 青年心理学 趣味心理学 趣味心理学 趣味心理学 趣味心理学 を含みる学 を表現したキャリア開発A 8単 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日	3 泉和 2 時期 2 年期 3 年期 3 日前 3 日前 2 日前 2 日前 2 日前 2 年期 2 年期 2 年期	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
全 学 専 専 部 学 学	基 基門門共部	心理学演習 (休春型:ミュニケーション) 心理学育保証 心理学育保証 心理学育保証 心理学演奏基礎 心理学演奏基礎 心理学演奏基礎 心理学演奏基礎 心理学演奏基礎 心理学演奏基礎 生活方化物 青年心理学 趣味心理学 趣味心理学 趣味心理学 趣味心理学 を含みる学 を表現したキャリア開発A 8単 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日 6日	3 泉和 2 時期 2 年期 3 年期 3 日前 3 日前 2 日前 2 日前 2 日前 2 年期 2 年期 2 年期	2 2 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1	1		1
全 学 専事部学 学	基 基門門共部別	心理学演習 (休春型:ミュニケーション) 心理学研究路 心理学研究路 心理学研究路 心理学演談語 心理学演談語 心理学演談語 企活所立論 生活大化論 青年心理学 趣政心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 地域から理学 地域の理学 は、 地域の理学 は、 地域の理学 といる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 9 8 8 2 9 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1 1 1
全 学 専 専 部 学 券 科 学 学	基 基門門共部別東	心理学演習 (休春型:ミュニケーション) 心理学研究路 心理学研究路 心理学研究路 心理学演談語 心理学演談語 心理学演談語 企活所立論 生活大化論 青年心理学 趣政心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 地域から理学 地域の理学 は、 地域の理学 は、 地域の理学 といる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 9 8 8 2 9 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1 1 1
全 学 専 専 部 学 券 科 学 学	基 基門門共部別東	心理学演習 (休春型:ミュニケーション) 心理学研究路 心理学研究路 心理学研究路 心理学演談語 心理学演談語 心理学演談語 企活所立論 生活大化論 青年心理学 趣政心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 地域から理学 地域の理学 は、 地域の理学 は、 地域の理学 といる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 9 8 8 2 9 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1 1 1
全 全 等等部学特科基展学学 学	基 基門門共部別專幹開幹 礎基科通專研門	心理学演習 (休春型:ミュニケーション) 心理学研究路 心理学研究路 心理学研究路 心理学演談語 心理学演談語 心理学演談語 企活所立論 生活大化論 青年心理学 趣政心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 地域から理学 地域の理学 は、 地域の理学 は、 地域の理学 といる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 9 8 8 2 9 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1 1 1
学 学専専部学特科基展部 学 学	差 基門門共部別専幹開フ幹 礎基料通専研門	心理学演習 (休春型:ミュニケーション) 心理学研究路 心理学研究路 心理学研究路 心理学演談語 心理学演談語 心理学演談語 企活所立論 生活大化論 青年心理学 趣政心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 地域から理学 地域の理学 は、 地域の理学 は、 地域の理学 といる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 9 8 8 2 9 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ZU L	1 1 1
全 全 等等部学特科基展学学 学	差 基門門共部別専幹開フ幹 礎基料通専研門	心理学演習 (休春型:ミュニケーション) 心理学研究路 心理学研究路 心理学研究路 心理学演談語 心理学演談語 心理学演談語 企活所立論 生活大化論 青年心理学 趣政心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 地域から理学 地域の理学 は、 地域の理学 は、 地域の理学 といる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 9 8 8 2 9 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ZU-L	1 1 1
学 学専専部学特科基展部 学 学	差 基門門共部別専幹開フ幹 礎基料通専研門	心理学演習 (休春型:ミュニケーション) 心理学研究路 心理学研究路 心理学研究路 心理学演談語 心理学演談語 心理学演談語 企活所立論 生活大化論 青年心理学 趣政心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 地域から理学 地域の理学 は、 地域の理学 は、 地域の理学 といる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 9 8 8 2 9 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1 1 1
全全部学学学学学学学学	基 基門門共部別専幹開フリー幹 礎基料通専研門 リー		3 9 8 8 2 9 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	TE STATE OF THE ST	1 1 1
全全部学学学学学学学学	基 基門門共部別専幹開フリー幹 礎基料通専研門 リー	心理学演習 (休春型:ミュニケーション) 心理学研究路 心理学研究路 心理学研究路 心理学演談語 心理学演談語 心理学演談語 企活所立論 生活大化論 青年心理学 趣政心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 趣成心理学 地域から理学 地域の理学 は、 地域の理学 は、 地域の理学 といる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 9 8 8 2 9 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	2 2 4 4 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z	1 1 1

- 上記の要件を否的24世位を審視すること

 (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入して(ださい。(過年度については、各年度末時点の情報として記入して(ださい。)

 ・ 認可申請者又は改定番出書の様式第 2号 (その2の1) に単じて作成してください。

 ・ 各機の作成方法は「大学の設置者に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。

 ・ 認可申取以は届出時」には 設定部の押以は届出時の授業料目全て「後任、集世教育が担当する料目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可勝又は届出時から変更となっている個所は**太子の表生**としてください。 関係希望者がいなかったかに未開出<u>をなった料目についても料目を必定入に「</u>上間」、として記入してください。

 ・ <u>1 ページ目に認可申又は届出港と報告年度つの表を記入</u>してください。

 ・ <u>イベージ目に認可申又は届出港と報告年度つの表を記入</u>してください。

 ・ <u>マタマ年度</u>「平成 の考度開設であれば平度 29 年度」の表は適宜制制してください。

 ・ 「要用機大等の場合、「実験、実督又は実社による授業科目」には「[※]」、「臨地実務実習」による授業科目には「[鑑]」、「連携実務漢習」による授業科目には「[鑑]」、「連携実務漢習」による授業科目には「[鑑]」、「連携実務漢習」による授業科目には「[鑑]」、

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】 カリキュラム変更に伴う全科目変更

【令和2年度】 カリキュラム変更(令和元年度より)に伴う全科目変更

- (注) ・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など) を留条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。 ・不要な年度(年成30年度開設であれば平成20年度)の表は適宜開除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画						変更状況		備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	8†	※ ち
10 科目	212 料目	12 料目	234 科目	5 料目 [△5]	186 料目 [△26]	0 [△12]	191 料目 [△43]	カリキュラム変更に伴う 全科目変更

(注)・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目滅の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	異文化理解	2	1	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
2	海外語学研修	2	1	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
3	余暇生活演習A(スポーツトレーニング)	2	2	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
4	オフキャンパスプログラム I	2	1	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
5	日本文化と社会	2	1	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
6	海外ホスピタリティ研修	4	2	専門	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
7	実験計画法	2	2	専門	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
8	心理学実験基礎	2	2	専門	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- 新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため、対面授業を主とする授業科目については未開講としたが、 ください。

(4) 廃止科目(該当なし)

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						_

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため、対面授業を主とする授業科目については未 開講としたが、学生の履修機会を確保するため、次年度以降に開講を予定している。学生へは学内ポー タルサイトにおいて周知した。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分					内						容				備考
(1)		区	分		専		用	共	用		井	ŧ用する ዸ校等の	他の 専用			計		北側グランドに国際交流施設を建設中のため、
+*		校钅	舎 敷 坮	也		66,	985. 97m²		0.0	00m²			0.0	0m²		66, 9	985. 97m	「てい他」垣。十成の
校		運動	协場用地	<u>ե</u>			377. 28㎡ 849. 3 4㎡		0.0)0m²			0. 0	0m²		77, 3 85, 3	377. 28m 849. 34m	る。 (29)
地		小	Ē	t		152,	835. 31 m²		0.0	00m²			0.0	0m²				国際交流施設学生寮、 平成30年1月竣工。
等		そ	の ft	<u>b</u>			091.66㎡ ,619.6 ㎡		0.0	00m²			0.0	0m²		20,	091. 66m , 619. 6m	(30)
₹		合	Ē	t		164,	454. 91 m²		0.0)0m²			0.0	0m²		164,	454. 91 m	
					専		用	共	用			ŧ用する ዸ校等の				計		
(2) 校			舎			40,	529. 97m²		0.0	00m²			0. 0	0m²		40,	529. 97m	
					(4	40, 52	9. 97 m °)	(0. 00r	ที)	(0. 00 n	า๋)	(40, 529	9. 97m²)	
				i	義 室		演習	室室	実験!	実習室	<u> </u>	情報外	処理学 習	習施設		吾学学習	施設	
(3) 教	Ţ	室	等		7	0室		68室			4室			113	室		5室	大学全体
					,	о <u>т</u>		00 <u>±</u>			7.	(補助	肋職員	3人)	(神	助職員	2人)	
(4) 専	任教	7高研学	字				新設学部	等の名称					室		数			
	12.37	() (0) ()				人間	社会学部	人間社会常	学科				2	2			室	
		+r =n. عدد ،	hn Mr		図書		学術	雑誌				視聴覚	党資料	機柄	載・器具	. 標	本	
(5)	*	新設学 の名		(-	うち外国書〕		〔うちタ	国書]	電子ジ	ャーナ	ル							大学全体での
						₩		種	〔うち	外国書	})		点		J	点	点	共用分
図書		間社会		22, 0	00 [4, 300]		5	4 [26]	;	33 [15	5)	47	76		_		_	図書 6,800冊
• 設	_^	、間社会	:子件	(5, 0	00 [2, 300])	(3	0 (10))	(13 [5	5))	(10	00)					=
備		計		22, 0	00 [4, 300]		5	4 (26)	;	33 [15	5)	47	76		_		_	
				(5, 0	00 [2, 300]			0 (10))		13 [{		(10						
(6) 図]	書	館		面		積		閲覧)	座席	数		収	納	可	能冊		-
							1844. 39)mî		,, ,		380					200, 000	
(7) 体		育	館		面		積 	2 + 7	1 224 -1 224 -				ピーツ旅	設の	概要			_
					/\	88			学大学西				5 左车	88	乳左齿	-	라た	
(0)		経費		<u> </u>	分		設年度	完成年度 450=	<u>. m</u>		分	開設前	00千円		設年度 , 600千1		成年度 600千円	図書費には電子
(8) 経費の)見	の見 積り)研究費等 究 費 等			350= 20, 700=	f円 ^凶	書購入 一 構購入			00千円		, 600 千 1 , 250 千 1	-	250千円	ジャーナル・
積り及維持方	なび J法			44	ガー 貸 寺 1年次		第2年次		7円 <u></u>		第4年			11, 5 年 <i>沙</i>			250千円 年次	の整備(運用 コスト含む)を
の概	要		人当り 寸金		1,270千円		第 2 年次 970千		970千円			70千円	弗		-千円	₩		含む 個人研究費額の改定を
	-	学生	: 納什全	じかの	4持方法の		3707	1.1	21011			, o i []			1 1 3		-10	行った (27)
		+1	- ሰየጋ (ソ ፯፲	~/ru)	☆正]寸ノ】/ムリノ	冰女												

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	流	通科	学 大	学								備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	開設 年度	所	在	地		
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度			年度		
商学部										-			
商学科	4	-	-	-	学士 (商学)	-	-	平成23年度		神戸ī 國西町		平成27年よ 募集停止	り学生
経営学科	4	250	-	1, 000	学士 (経営学)	1. 11	1. 10	平成27年度		同上			
マーケティング学科	4	200	-	800	学士 (マーケティング学)	1. 00	1. 08	平成27年度		同上			
サービス産業学部													
観光学科	4	-	-	-	学士(観光)	-	-	平成23年度		同上		平成27年よ 募集停止	り学生
サービスマネジメント学科	4	-	-	-	学士 (サービスマネジメント)	-	-	平成23年度		同上		平成27年よ 募集停止	り学生
総合政策学部													
総合政策学科	4	-	-	-	学士 (総合政策)	-	-	平成23年度		同上		平成27年 J 募集停止	り学生
経済学部													
経済学科	4	150	-	560	学士 (経済学)	1. 21	1. 10	平成27年度		同上		平成31年よ 定員変更	
経済情報学科	4	50	-	240	学士 (経済情報学)	1.00	1. 10	平成27年度		同上		平成31年 定員変更	
人間社会学部													
人間社会学科	4	90	-	380	学士 (人間社会学)	1. 08	1. 11	平成27年度		同上		平成31年』 定員変更	
観光学科	4	70	-	280	学士 (観光学)	1. 07	1.05	平成27年度		同上			
人間健康学科	4	90	-	340	学士 (人間健康学)	1. 12	1.05	平成27年度		同上		平成31年。 定員変更	<り入学 (10)
流通科学研究科	0	20		40	修士	0.60	0.50	고라O左호		- = L			
流通科学専攻 (博士前期課程)	2	20	_	40	(流通科学)	0. 68	0. 50	平成8年度		同上			
(時工前期課程) 流通科学専攻	3	5	_	15	博士	0. 25	0. 20	平成10年度		同上			
(博士後期課程)					(流通科学)								

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<人間社会学部 人間社会学科>

[P I	1,841	担当教員表	F 1117 -	to 7	午度1	F 107 -	too	午度1	र सर	成って	午度1	F 707 -	t 2 n	午度1	r 🗢 :	in元生	±1	r 🗢 =	釘っケ	⊕1
【届出 算任・ 験担 験日	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	【平月 専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	年度』 氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	マル 専任・ 兼担・ 兼任 の別	敗28	<u>年度</u> 氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	平 専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	年度】 氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	平月 専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	年度』 氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	和元年) 職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	和2年	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月
		担当授業科目名 宇田川 拓雄			担当授業科目名 宇田川 拓雄			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名 宇田川 拓雄			担当授業科目名			担当授業科目名
		(65) 平成27年4月 社会調査の基礎			デロバー(65) 平成27年4月 社会調査の基礎			宇田川 拓雄 (66) 平成27年4月			宇田川 拓雄 (67) 平成27年4月			デロバー(68) 平成27年4月 社会調査の基礎			平成27年4月			特置 其 (67) 平成27年4月
専	教授	地域社会学 社会構造論	専	教授	地域社会学 社会構造論	専	教授	社会調査の基礎 地域社会学 社会構造論	専	教授	社会調査の基礎 地域社会学 社会構造論	専	教授	地域社会学 社会構造論		微接	基礎心理学 社会心理学 心理学振動		教授	基礎心理学 社会心理学 心理学概論
		社会開発論 キャリア社会学			社会開発論 キャリア社会学			社会開発論 キャリア社会学 研究適響 I 濱田。恵三			社会開発論 キャリア社会学 研究演習 I 濱田。恵三			社会開発論 キャリア社会学 研究演習 I 濱田 恵三			心理学研究法 専門基礎演習 心理学実験基礎			心理学療論 心理学研究法 教養特許 I
		濱田 恵三 (65) 平成27年4月			濱田 惠三 (65) 平成27年4月			(bb) 平成27年4月			平成27年4月			平成27年4月			心理学等 第美 作并 第美			心理学宗隆演習 確非 特夫 (66)
専	教授	コンサルティング論 商業施設経営論	専	教授	コンサルティング論 専門基礎演習 商業施設経営論	専	教授	コンサルティング論 専門基礎演習 商業施設経営論	専	教授	コンサルティング論 専門基礎演習 商業施設経営論	専	教授	コンサルティング論 専門基礎演習 商業施設経営論		教授	平成28年4月 教養特勝 I サービス産業論		教授	平成28年4月 教養特徴 I サービス産業論
		開発事業経営論 テーマパーク経営論			開発事業経営論 テーマパーク経営論			開発事業経営論 テーマパーク経営論			開発事業経営論 テーマパーク経営論 参養基礎			開発事業経営論 テーマパーク経営論			フードサービス論 専門基礎演習 金界研究			フードサービス論 全界研究
		棚橋 菊夫 (64) 平成27年4月			棚橋 菊夫 (64) 平成27年4月			棚橋 菊夫 (65) 平成27年4月			棚橋 菊夫 (66) 平成27年4月			棚橋 菊夫 (67) 平成27年4月			中川(60)			中川 典子 (61) 平成27年4月
		TRAC/ キャイト 基礎統計学 社会院を演習 I 消費者行動論 サービス・マーケティングリサー			基礎統計学 社会調査演習Ⅱ 消費者行動論			社会調査演習 I サービス・マーケティングリサー			社会調査演習Ⅱ			社会調査演習Ⅱ		教授	平成27年4月 言語と社会 品大を担コミュニケーション首 開ザログローバルコミニケーション		教授	言語と社会 例文を関コミュニケーション/
専	教授	原売広告心理学 統計調査法 社会調査演習 I	専	教授	サービス・マーゲティングリサーチ 販売広告心理学 統計調査法 社会調査演習 I 社会報計学	専	教授	チ 販売広告-0理学 社会調査演習!	専	教授	社会調査演習!	専	教授	社会調査演習Ⅰ			海外語学研修 対人コミュニケーション他 6月7日 (1888年1月4日 マラン)			英語A 対人コミュニケーション の時代数(例数コミュラケーション)
		社会統計学 専門高速等 研究演習 I 研究演習 I 平業研究			研究演習 I 研究演習 I 卒業研究			研究演習 I 研究演習 I 平意研究			研究演習 I 研究演習 I 平業研究			研究演習 [研究演習 E 卒業研究			西馬 範博			享用基礎演習 西見 (61)
		TRUS		教授	宇田川 拓雄 (65)		教授	字田川 拓雄 (66)		教授	宇田川 拓雄 (67)		教授	宇田川 拓雄 (68)			平成27年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B			平成27年4月 自己発見とキャリア開発 自己発見とキャリア開発
					平成27年4月 専門基礎遺習			平成27年4月 専門基礎遺費 田中 学司 (42)			平成27年4月 享門基礎遺習 田中 押司 (43)			平成27年4月 享門基礎讀書 田中 押司 (44)		教授	参養特別 I コミュニケーションの選挙		教授	後養特徴 I コミュニケーションの温
						兼任	論師	平成28年4月 演費者行動論	兼任	講師	(43) 平成28年4月 演畫者行動論	兼任	神師	(44) 平成28年4月 演費者行動論			ヒューマンリレーション第 専門基礎練習 研究演習 I			ヒューマンリレーション 研究演習 I 研究演習 I
						兼任	1844	(26) 平成28年4月									研究演習 I 本業研究 岩崎 久志 (56) 平成29年4月			研究演習 I <u>卒業研究</u> 岩崎 久志 (57) 平成29年4月
								統計圖查法 策論 有希久 (29)			美浦 有希久 (30)			策浦 有希久 (31)			教養特牌 I			(b/) 平成29年4月 教養特験 I 臨床心理学
						兼任	計算	平成28年4月 社会教育中	兼任	講師	平成28年4月 社会報計学 サービス・マーケティングリサーテ	兼任	神師	平成28年4月 サービス・マーケティングリサーテ	*	教授	臨床心理学 青年心理学 689前 (ワークライフパランス)	*	教授	臨床心理学 青年心理学 000008 (ワークライフパランス)
												兼任	銀師	智原 あゆみ (28) 平成30年4月			専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I			研究讀者 I 研究讀者 I
									*	准备包	森藤 ちひろ (45)		准备授	平成30年4月 社会統計学 森藤 ちひろ (46)			卒業研究 栗田 真樹 (56)			卒業研究 栗田 真樹 (57)
		碓井 將夫 (62)			碓井 終夫			碓井 將夫 (63)	_	AWS	平成20年4月 販売広告心理学 碓井 將夫 (64)		是歌赞	平成29年4月 販売広告心理学 碓井 將夫 (65)			平成27年4月 教養特徴 I 社会調査の基礎			平成27年4月 微養特許 I 社会調査の基礎
		で成27年4月 フードビジネス特講			碓井 將夫 (62) 平成27年4月 フードビジネス特講			平成27年4月 フードビジネス特講			平成27年4日			(65) 平成27年4月 フードビジネス特講		教授	屋栗社会学 社会調査連書 I		教授	医栗在女子 社会概念检查 T
専	教授	サービス産業論フードサービス論専門基礎演習	専	教授	サービス産業論 フードサービス論 専門基礎演習	専	教授	サービス産業論フードサービス論専門基礎演習	専	教授	フードビジネス特講 サービス産業論 フードサービス論	専	教授	サービス産業論フードサービス論			社会調査演習 I 社会統計学 I 専門基礎演習 研究演習 I			社会調査演習 I 社会統計学 I 専門基礎演習 研究演習 I
		研究演習I			研究演習I			仮養基礎 研究演習 I			教養基礎 研究演習Ⅰ			参養基礎 研究演習Ⅰ			研究波響 I 本皇研究			研究演者 I 本皇研究
		蜂屋 真 (62) 平成27年4月			蜂屋 真 (62) 平成27年4月 基礎心理学			蜂屋 真 (63) 平成27年4月 基礎心理学			蜂屋 真 (64) 平成27年4月 基礎心理学			蜂屋 真 (65) 平成27年4月 基礎心理学			東島 丈子 (53) 平成27年4月			森脇 丈子 (54) 平成27年4月
専	教授	基礎心理学 社会心理学 教養総合(災害と流	専	教授	基礎心理学 社会心理学 教養総合(災害と流	専	教授	社会心理学	専	教授	社会心理学	専	教授	社会心理学		教授	平成27年4月 経済学入門 NPO論 消費文化論		教授	平成27年4月 経済学入門 NPO論 消費文化論
		心理学概論			週) 心理学概論 心理学研究法 心理学事験演習			心理学概論 心理学研究法 心理学実験演習			心理学概論 心理学研究法 心理学実験演習			心理学概論 心理学研究法 心理学実験演習	•	***	消費者問題論 生活構造論 専門基礎讀習 研究讀習	1	*	所受人心 濟費者問題論 生活構造論 専門基礎波響 研究遺響 I
		心理学実験演習 高齢者心理学 専門基礎演習			高齢者心理学専門基礎演習			高齢者心理学 専門基礎演習			高齢者心理学 専門基礎演習 参養基礎			高齢者心理学 専門基礎演習 数差基礎			研究漢言 I 研究漢言 I 本業研究			研究測書 I 研究演習 I 卒業研究 養養特體 I
		井上 芳郎 (57) 平成27年4月			井上 芳郎 (57) 平成27年4月			井上 芳郎 (58) 平成27年4月			井上 芳郎 (59) 平成27年4月			井上 芳郎 (60) 平成27年4月						無職(48)ひろ
専		社会マーケティング ベンチャービジネス論 事業創造論 I	専	教授	社会マーケティング ベンチャービジネス論 事業創造論 I	専	教授	ベンチャービジネス論 事業創造論 I	専	教授	ベンチャービジネス論 事業創造論 I	専	教授	ベンチャービジネス論 事業創造論 I						平成27年4月 消費者行動論 サービス・マーケティン:
		事業創造論Ⅱ 事業創造論Ⅲ 事業創造論Ⅳ			事業創造論Ⅱ 事業創造論Ⅲ 事業創造論Ⅳ			事業創造論Ⅱ 事業創造論Ⅲ 事業創造論Ⅳ			事業創造論 Ⅱ 事業創造論 IV			事業創造論Ⅱ 事業創造論Ⅳ				*	准教授	ソーシャル・マーケティン! 心理学教育(消費者心理) 享門基礎演習
		専門基礎演習			参養基礎 池田 曜子 (38)			教養基礎 池田 曜子 (39)			参養基礎 港田 (40)			教養基礎 池田(41)						専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究
			*	准备报	(38) 平成27年4月 専門基礎遺習	*	准數提	W +0.07.4m 4 E	*	准數例	平成27年4月	*	准备接	平成27年4月 東門基礎論署			網度 (50)	-		微差特線 I 網官 優子 (51)
							准备提	字門基礎強管 乗藤 ちひろ (44) 平成28年4月		准备额	専門基礎遺習 乗車 ちひろ (45) 平成28年4月	*	准备接	専門基礎通習 乗車 ちひろ (46) 平成28年4月			平成27年4月 パーソナリティ論 健康心理学			平成27年4月 パーソナリティ論 健産心理学
								社会マーケティング	兼任	計算	社会マーケティング 横山 開 (51)	兼任	除師	社会マーケティング 機山 開 (52)		准修授	カウンセリング 心理療法論 0個学時 (カウンセリング)		准备提	カウンセリング 心理療法論 6個学校学 (カウンセリング)
		神尾 和寿 (56)			神尾 和寿			神尾 和寿	***		平成29年4月 事業創造論皿 神尾 和寿 (58)	***		平成29年4月 事業創造論Ⅲ			心理学実験基礎 心理学実験演習 宣門基礎演習			心理学実験演習 宣門主導演習
		平成27年4月 哲学			(56) 平成27年4月 哲学			神尾 和寿 (57) 平成27年4月 哲学			平成27年4月 哲学						心理学実験演習 専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 本意語を			心理学実験演習 専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 本集研究
専	教授	倫理学 教養総合 (環境問題の多面性)	専	教授	倫理学 教養総合 (環境問題の多面性)	専	教授	倫理学 教養総合 (環境問題の多面性)	専	教授	ー 倫理学 教養総合 (環境問題の多面性)						研究演習 I 本皇研究			杜本 乃理子 (50) 平成29年4月
		倫理学概論 生命倫理学 専門基礎演習			倫理学概論 生命倫理学 専門基礎演習			倫理学概論 生命倫理学 専門基礎演習			倫理学概論 生命倫理学 専門基礎演習					准备接	高機力(コミュニケーションの基的 動物機能 I		准备提	
												兼任	計算	神風 和寿 (60) 平成30年4月	1		コミュニティ論 住宅産業論 専門基礎演習 研究演習 I			敬意特殊! コミュニティ論 住宅産業論 専門基礎演習 研究遺習!
												<u> </u>		会理学概論 生命会理学 平田川 拓羅	-		研究流音 I 研究波音 I 本意研究 水野 英莉 (47)	-		研究演習 I 研究演習 I 本意研究 水野 英朝 (48)
													教授	平成30年4日			不可(47) 平成27年4月 社会学基礎 家族社会学			不可(48) 平成27年4月 社会学基礎 家族社会学
												兼任	跳師	専門基礎演習 超後 並一 (40) 平成30年4月		准數授	社芸学書館 家族社会学 社会問題論 ジェンダー論		准备授	
												***		哲学			スポーツ社会学 専門基礎演習			在製肉機関 ジェンダー論 スポーツ社会学 専門基礎波響 研究波響 I 本会本書
												兼任	蜂師	石墨 太 (44) 平成30年4月			研究演習 I 研究演習 I 本意研究			研究漢書 I 研究遺書 I 卒業研究
												兼担	准教	中島 美佐福 (58) 平成30年4月			本金研究 非藤 ちひろ (47) 平成27年4月 消費者行動論 サービス・マーケティング			
		西尾 範博 (56)			西尾 範博 (56)			西尾 範博 (57)			西尾 範博 (58)		授	平成30年4月 基礎技能A 西尾 範博 (59)			ソーシャル・マーケティング			
		平成27年4月 生涯学習力			(56) 平成27年4月 生涯学習力 教養基礎			平成27年4月 生涯学習力			平成27年4月 生涯学習力			平成27年4月 生涯学習力			の理学教育 (消費者の報) 専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I			
専	教授	教養基礎 教養演習 基礎技能 A	専	教授	教養演習	専	教授	教養基礎 教養演習	専	教授	教養基礎 教養演習	専	教授	教養基礎 教養演習	-		研究演習Ⅱ 卒業研究 池田 曜子 (42)			池田 曜子 (43)
		自己発見とキャリア開発 発育実習			自己発見とキャリア開発 発育実習			自己発見とキャリア開発 発育実習			自己発見とキャリア開 発 教育実習 教職実践演習			自己発見とキャリア開発 発育実習			平成27年4月 888分(コミュニケーションの88)			平成27年4月 コミュニケーションの事
		教職実践演習 教育原理			教職実践演習 教育原理 川合 安之 (38)			教職実践演習 教育原理			教職実銭演習			教職実践演習	*	准备接	敬養特牌I 学習心理学 質的調査法		准备提	教養特徴 I 学習心理学 質的調査法
			兼担	勝何	平成27年4月 基礎技能A	L				1							学習心理学 質的調査法 心理学実験基礎 心理学実験強管 専門基礎演習			心理学実験演習 享用基礎演習
						兼担	教授	西川 真理子 (53) 平成28年4月	兼担	教授	西川 真理子 (54) 平成28年4月	兼担	教授	西川 真理子 (55) 平成28年4月			新元項官 L			研究演習I
								平成28年4月 基礎技能A		 -	平成28年4月 基礎技能 A 水田 聖一 (62)			平成28年4月 基礎技能A 水田 聖一 (63)			新党演者 I 本業研究 条原 教者 (41) 平成27年4月			研究漢書 I 本集研究 桑原 集音 (42) 平成27年4月
									兼担	教授	平成29年4月	兼担	教授	平成29年4月	1		自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B	1		半成2/年4月 自己発見とキャリア開発。 自己発見とキャリア開発
									l 1		池田 曜子 (40)	-		池田 曜子 (41)			基礎能力(パソコンの基礎)			

	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	兼担・ 兼任 の別	職名		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名		専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名 中川 典子 (56) 平成27年4月 素語で学ぶグローバルコミュニ ゲーション の理学業質(株験学者で学ぶコミュ			担当授業科目名 中川 典子 (56) 平成27年4月 素語で字がプローバルコミュニケー ション の理学館の様件学習で学ぶコミュ			担当授業科目名 中川 典子 (57) 平成27年4月 東語で字グローバルコミュニケーション の理学課官体験学習で学ぶコミュ			担当授業科目名 中川 典子 (58) 平成27年4月 素語で学グローバルコミュニケーション の理学課官(体験学習で学ぶコミュ			担当授業科目名 中川(59) 平成(27年4月 素語で学ぶプローバルコミュニケーション の選手楽器(体験学習で学ぶコミュ			担当授業科目名 メディア論 専門基礎演習 研究演習 I 事業研究			担当授業科目名 メディア論 ジェンダー論 研究論書 I 研究論書 I 卒業研究
専	教授	ニケーション) 東文化間コミュニケーション論 対人コミュニケーション 美語A 美語A 専門基礎演習	掛	教授	of デーション) 異文化関コミュニケーション 対人コミュニケーション 実施名 実施名 音歌と社会	専	教授	ニケーション) 東文化間コミュニケーション論 対人コミュニケーション 言語と社会	専	教授	ニケーション) 異文化間コミュニケーション論 対人コミュニケーション	掛	教授	ニケーション) 現文化間コミュニケーション協 対人コミュニケーション				*	准数据	編 (47) 令和2年4月 地域社会学 統計調査法 サービス消費論
			*	**	渡田 憲三 (65) 平成27年4月 専門基礎演習	*	教授	渡田 宣三 (66) 平成27年4月 専門基礎波管	業任	教授	度田 憲三 (67) 平成27年4月 専門基礎演習 小山 振嘉 (51)	事 兼任	教授	渡田 恵三 (68) 平成27年4月 専門基礎演習 小山 提高 (52)						享門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 李皇研究 福田 哲也 (33) 令和2年4月
		栗田 真樹 (52) 平成27年4月 社会学概論 社会調査の基礎			栗田 真樹 (52) 平成27年4月 社会学概論 対会細番の基礎			栗田 真樹 (53) 平成27年4月 社会学概論			平成29年4月 重要と社会 栗田 真樹 (54) 平成27年4月 社会学概論			<u>平成29年4月</u> 書語と社会 栗田 真樹 (55) 平成27年4月 社会学概論				*	教師	令和2年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 基礎協力 (新聞を能む) 基礎心理学 心理学教諭 社会心理学
専	教授	はな調査が 産業社会学 社会調査演習Ⅱ 社会調査演習Ⅲ 主ューズメント事業	専	教授	社会調査の基礎 基礎統計学 産業社会学 社会調査演習I 社会調査演習I アミューズメント事業 論	専	教授	産業社会学 社会調査演習 I 社会調査演習 I アミューズメント事業 論	専	教授	基礎統計学 産業社会学 社会調査演習 I 社会調査演習 I アミューズメント事業 論	専	教授	基礎統計学 産業社会学 社会調査演習 I 社会調査演習 I アミューズメント事業 論	兼担	教授	表達 秀夫 (67) 平成31年4月 高機由力 (パソコンの基礎) 小畑 佐彦 (66)			小畑 植彦 (67)
ቀ	准教授	森脇 丈子 (49) 平(49) 平文化論 当養者問題論	専	准教技	消費者問題論	専	准教授	消費者問題論	専	准教授	消費者問題論	専	准教授	森脇 丈子 (52) 平成27年4月 消費文化論 生活構造論 消費者問題論	兼担	教授	平成27年4月 教養特課 I 基礎能力 (新聞を能む) 日本事情 B 法学入門 果原 正意 (66)	兼担	教授	平成27年4月 教養特徴 I 品裁約 (新聞を終む) 日本事情 B 法学入門 栗原 正憲 (67)
		N P O論 経済学入門 専門基礎演習 銅直 優子 (46) 平成27年4月 心理療法論			NPO論 経済学及門 専門基礎演習 銅直 優子 (46) 平成27年4月 心理療法論			N P O論 経済学入門 専門基礎演習 銅直 優子 (47) 平成27年4月 心理療法論			NPO論 経済学入門 銅直 優子 (48) 平成27年4月 心理療法論			(49) 平成27年4月 心理療法論	兼担	教授	平成29年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B	兼担	教授	平成29年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 教養特徴 I
専	准教授	心理療法師 カウンセリング パーソナリティ論 高齢者で演習 心理学演習 のウンセリングで使 うコミュニケーショ	専	准教授	カウンセリング	専	准教授	心理療法舗 カウンセリング パーソナリティ論 高齢者心理学 心理学演習 (カウンセリングで使 うコミュニケーショ	専	准教授	心理療法績 カウンセリング パーソナリティ論 高齢者心理学 心理学演習 (カウンセリングで使 うコミュニケーショ	専	准教授	心理療法師グ カウンセリンイ 高齢者で演習 心理学演習 ・ウンセリングで使 うコミュニケーショ	兼担	教授	第本 次郎 (66) 平成27年4月 障害者心理学 専門基礎強管 山口 赤雄 (66)	兼担	教授	第本 次第 (67) 平成27年4月 障害者心理学 山口 泰雄 (67)
	准教	ン) 心理学実験演習 頭師 暢秀 (44) 平成27年4月			ン) 心理学実験演習			ン) 心理学実験演習			ン) 心理学実験演習			ン) 心理学実験演習	兼担	教授	平成31年4月 スポーツ文化論 木村 徳夫 (65) 平成31年4月 基礎論力 (新聞史論む)	兼担	教授	平成31年4月 振養特請 I スポーツ支化論 木村 飯夫 (66) 平成31年4月
専	授	消費者を見失定論 参乗総合(実言と改通) サービスマーケティング 参呼に交 マーケティング 参呼及の 等呼及の 等呼及の 等呼及の 等呼及の 等呼及の 等呼及の 等呼及の 等呼及の 等呼及の 等呼及の 等呼及の 等可及 等可及 等可及 等可及 等可及 等可及 等可及 等可及			無藤 (ちびろ (43)			森藤 ちひろ (44)			森藤 ちひろ (45)			森藤 ちひろ (48)	兼担	教授	基準能力 (新聞を除む) 土本 干春 (64) 平成30年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B	兼担	教授	基礎集力 (新聞を除む) 土本 干事 (65) 平成30年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B
			*	准备	平成27年4月	*	准备报	平成27年4月	*	准备额	平成27年4月 京都市里東京都 サービス・マーサイング サービス・マーケチィン ブル研究 東京記号! 東京記号!	*	准备额	平成27年4月 原義者主義大変権 サービス・マーケティング サービス・マーケティン グラ研究 研究選挙 : 東京選挙 : 東京選挙 :	兼担	教授	水田 整一 (64) 平成27年4月 東西森見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 6888 (1832年)・19888	兼担	教授	後養特費 I 水田 亜一 (65) 平成27年4月 基礎能力 (新聞を終む)
専	准教授	水野 英莉 (43) 平立 27年4月 社会学社会学 社会問題論	専	准教授	社会問題論	専	准教授	水野 英莉 (44) 平成27年4月 社会学基礎 家族社会学 社会問題論	専	准教授	水野 英莉 (45) 平成27年4月 社会学基礎 家族社会学 社会問題論	専	准教授	水野 英莉 (46) 平成27年4月 社会学社会学 社会問題論	兼担	教授	村尾 後一 (64) 平成31年4月 液通科学入門 青木 (63)	兼担	教授	村馬 使一 (65) 平成31年4月 液通科学人門 微量特數 I 青木 良三 (64)
		健康社会学 スポーツ社会学 専門基礎演習			健康社会学 スポーツ社会学 専門基礎演習			健康社会学 スポーツ社会学 専門基礎演習	兼担	准备领	スポーツ社会学 専門基礎演習 仕本 乃理子 (47) 平成29年4月 健康社会学	兼担	准备提	スポーツ社会学 専門基礎演習 社本 乃電子 (48) 平成29年4月	兼担	教授	(63) 平成30年4月 敬養特課 I 蘇營學入門 上田 職期 (63) 平成30年4月	兼担	教授	(84) 平成30年4月 教養特課 I 経営学入門 上田 福明 (64) 平成30年4月
専	准教	前田 至剛 (39) 平成27年4月 社会学基礎 コミュニケーション 始	専	准都	前田 至剛 (39) 平成27年4月 社会学基礎 コミュニケーション 論	専	准教	前田 至剛 (40) 平成27年4月 社会学基礎 コミュニケーション論 結約44余論	専	准教	前田 至剛 (41) 平成27年4月 社会学基礎 コミュニケーション論 情報社会論			健康社会学	兼担	教授	を受ける方 を受ける を受ける を受ける を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	兼担	教授教授	一元3044月 を養物等 I 総営学入門 意用研究 長田 食仁 (64) 令和2年4月
	授	議報社会論 観光社会学 メディア論 専門基礎演習		授	情報社会論 観光社会学 メディア論 専門基礎演習		授	情報社会論 観光社会学 メディア論 専門基礎演習 参養基礎		授	189.社会学 メディア論 専門基礎演 後養基礎 社会調査重要!			前田 至剛	兼担	教授	上義 鉄也 (63) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B	兼担	教授	映開館(プロデュース数) 上義 鉄也 (64) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B
												兼任		(42) 平成30年4月 研究演習 I 社会学基礎 卒業研究	***		國文学 國語学 日本事情 C 単非	***	教授	國文学 国語学 日本事情 C 創井 等吾 (64) 平成28年4月
												*	推發	(46) 平成30年4月 整整機 端夫 (67) 平成30年4月 社会社 第二	兼担	教授	基礎的力 (パソコンの基礎) 基礎的力 (新聞を除む) 法学入門 企業験特別機能 有木 施彦 (63)	兼担	8 .52	法学入門 企業論特別開義 南木 陸彦 (64) 平成27年4月
												兼任	映解	(67) 平成30年4月 社会基準計画 I 大会基準計画 I 内田 任大郎 (44) 平成30年4月 コミュンケーション園 佐藤 彩重	兼担	教授	教養特徴 I リーダシップ美成A リーダシップ等成日	兼担	教授	自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発の 基礎知識 (自然科学) 教養特課 I リーダシップ発定人 リーダシップ発定日
												兼任	*************************************	(29) 平成30年4月 情報社会論 メディア論 周田 黄士 (39) 平成30年4月	兼担	教授	支援論 自然優勢入門 向山、雅夫 (63) 平成31年4月 歌養特閣 [波通科学入門	兼担	教授	自然便衰入門 向山 雅夫 (64) 平成31年4月
		24 CD 99 7			Skon 98.7.			3h CD 이번 7			ShOO SP Z	兼担	教授	観光社会学 高田 宏 (60) 平成30年4月 東西基準備書	兼担	教授	東連寺学人门 八木 雅史 (63) 平成31年4月 法学入門 福田 司文 (62) 平成28年4月	兼担	教授	流通科学入門 八木 雅史 (64) 平成31年4月 歌芸特麗 1 法学入門
専	講師	池田 (38) 平成27年4月 教育介活動会学 教育実習	専	准数	池田(38) 平成27年4月 教育心理学 特別育社会学 教育実習	専	准数押	池田 (39) 曜子 平成27年4月 教育心理学 特別活動論 教育実習	専	准數据	池田(40) 平成27年4月 教育社会学 教育実習	専	准款押	池田 曜子 (41) 平成27年4月 教育社会学 教育実習	兼担	教授	教養特徴 I 情報処理入門 金界研究 工	兼担	教授	福田 司文 (63) 平成28年4月 泰奎特號 I 情報処理入門 井上 芳郎
		教職実践演習			教職実践演習			教職実践演習 研究演習 I 研究演習 I 本条研究 学習心理学			教職実践演習 教養基礎 研究演習 I 研究演習 I 学学演研究 学習心理学			教服天政演官 教養基礎 研究演習 I 研究演習 I 本意研密	兼担	教授	(61)	兼担	教授	(62) 平成30年4月 高額数カ (新聞を課む) 数差特額 I ペンチャービジネス論 社 美代 (62)
											平成29年4月 後青心理学 東木 昭平 (50)	* 4	教授	学書心理学	兼担	教授	(61) 平成27年4月 経済学入門 addition (Maleus - 大年882) アジア史	兼担	教授	(62) <u>平成27年4月</u> 経済学入門 800000 (数約83・大年891) アジアセ を条件数 I 基礎知識 (歴史)
		天田 英彦 (56) 平成27年4月 ^{未昭生活演習}			天田 英彦 (56) 平成27年4月 ^{余町生活演習日}			天田 英彦 (57) 平成27年4月 ※現主返済書5	兼任	雑師	平成29年4月 特別活動動 天田 英彦 (58) 平成27年4月	兼任	講師	平成29年4月 特別活動論 天田 英彦 (59) 平成27年4月	兼担	教授	福井 號 (61) 平成28年4月 敬養特徴 I 情報処理入門 特別額 (プロデュース数)			
兼担	教授	「スポークトレーニング) 数要総合 (ヒトを考える) スポーツ科学演習 D (冬季学外 スポーツ科学演習 C (夏季学外 スポーツ科学演習 C (夏季学外 コース) 本型大ポーツトレーニング) 本選及ボーツ協	兼担	教授	※昭生活演官日 (スポーントーニング) 教養教会(ヒトを考える) 教養教会(ヒトを考える) ロースポーツを表示して、 スポーツ科学演官 に長季学外コース) スポーツ科学演官 に夏季学外コース) ※昭生活演習 A (スポーツトレーニング) 生意スポーツト	兼担	教授	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	兼担	教授	本価生活演習日 (スポーツトレーニング) を含ます。 はた見とキャリア語 スポーツ科学演習D (老季学外 コース) 全面生活演習A (スポーツトレーニング) 生選スポーツ族	兼担	教授	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	兼担	教授	天田 英彦 (60) 平成27年4月 生涯スポーツ論 スポーツ時間的 (200年3-ス) スポーツ時間的 (40043-ス) の最高観報 (14-47トーニング)	兼担	教授	天田 英彦 (61) 平成27年4月 生涯スポーツ語 スポーツ部の(2009年3-ス) スポーツ科学部の(2009年3-ス)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専行 兼行	£	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任 兼任 の別	E.	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名 伊藤 淳 (43)				担当授業科目名			担当授業科目名	_		担当授業科目名 石橋(61)
		今 而	-			*	組刈	1 教授	平成28年4月 敬養総合 (ヒトを考える)	兼担	准教授	平成28年4月 教養総合 (ヒトを考える) スポーツ科学遺習 C	*	担准	1 教授	平成28年4月 教養総合 (ヒトを考える) スポーツ科学演習 C	兼担	教授	平成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 上瀬 真生 (60)	兼担	教授	平成31年4月 泰養特費 I 8880 (1832年->+3>0880 上進 真生 (61)
兼担	教授	今西 珠美 (44) 平成28年4月 経営管理論 A 経営学入門				Ħ	担	教授	今西 珠美 (44) 平成28年4月 経営管理論 A 経営学入門	兼担	教授	今西 珠美 (45) 平成28年4月 経営管理論 A 経営学入門	兼	担 4	教授	今西 珠美 (46) 平成28年4月 経営管理論 A 経営学入門	兼担	教授	平成29年4月 参養特膜 I 基礎能力 (新聞を除む)	兼担	教授	平成29年4月 後継特徴 I 教養特徴 I 基礎能力 (新聞を終む)
兼担	教授	岩崎 久志 (53) 平成28年4月				**	担	教授	岩崎 久志 (53) 平成28年4月 臨床心理学	兼担	教授	岩崎 久志 (54) 平成28年4月 臨床心理学	兼	担	教授	岩崎 久志 (55) 平成28年4月 臨床心理学	兼担	教授	経済学入門 羽義 直子 (60) 平成28年4月	兼担	教授	経済学入門 羽義 直子 (61) 平成28年4月
兼担	教授	座床心理学 王 怡人 (50) 平成27年4月 流通科学入門	兼担	教授	王 怡人 (50) 平成27年4月 流通科学入門				** ***			** ***				******			基礎技能B(教的局間I) 福岡 李美子 (60) 平成27年4月			平成28年4月 教養特謝 [基礎検告 (教的長曜 I) 福岡 李美子 (61) 平成27年4月
		大島 考介 (46)			大島 考介 (46)	1	* 1	軟授	泰藤 ちひろ (44) 平成28年4月 渡週科学入門	*	准教授	森藤 ちひろ (45) 平成28年4月 液温料学入門	1	F 18	1 教授	乗藤 ちひろ (46) 平成28年4月 渡通料学入門	兼担	教授	・	兼担	教授	日本事情 D 異文化交流 日本語 B (聞く)
兼担	教授	(46) 平成27年4月 教養総合 (環境問題の多面	兼担	教授	(46) 平成27年4月 教養総合 (環境問題の多面												兼担	教授	(59) 平成28年4月 高乗動力 (パソコンの基準) 情報処理入門	兼担	教授	赤川 元昭 (60) 平成28年4月 情報処理入門
		小细 结旁			小细、结查	*	担(教授	四島 慶知 (46) 平成28年4月 基礎技能 C	兼担	教授	岡島 慶知 (47) 平成28年4月 基礎技能 C 小畑 (徳彦	*	担 (教授				(58) 平成28年4月 言語と社会 中国語 A			(59) 平成28年4月 言語と社会 中国語A 中国語B
兼担	教授	小畑 徳彦 (62) 平成27年4月 知的財産権 大学と社会	兼担	教授	知的財産権 大学と社会	兼	担	教授	(63) 平成27年4月 知的財産権 大学と社会	兼担	教授	(64) 平成27年4月 知的財産権 大学と社会	兼	担身	教授	774(65) (65) 平成27年4月 知的財産権 大学と社会	兼担	教授	中国語 B 中国語 B 中国語 プローバル基礎 中国語 中級 A 中国語 資格試験準備 A 中国語 資格試験準備 B	兼担	教授	中国語 B 中国語 B 中国語 プローバル基礎 中国語 アローバル基礎 中国語 中最 A 中国語 支格試験準備 A 中国語 支格試験準備 B
兼担	教授	加藤 慶一郎 (50) 平成27年4月 基礎知識 (歴史)	兼担	教授	加藤 慶一郎	Ħ	担	教授	加藤 慶一郎 (51) 平成27年4月 基礎知識 (歴史)								****		中国勝リスニング 海田 清 (57)	***		甲国際リスニング 澤田 清 (58)
		加藤 歴之			加藤 曜之				加藤 礎之	兼任	新師	小野 連載 (46) 平成29年4月 基礎知識 (歴史) 加藤 曜子 (64)	*	任日	除師	小野 連載 (47) 平成29年4月 基礎知識 (歴史) 加藤 曜子 (65)	兼担	教授	平成28年4月 情報処理入門 潜。志仁 (57)	兼担	教授	平成28年4月 情報処理入門 數差特數 I 滑 宏仁 (58)
兼担	教授	加藤 曜子 (62) 平成27年4月 児童家庭福祉入門	兼担	教授	児童家庭福祉入門	Ħ	担	教授	加藤 曜子 (63) 平成27年4月 児童家庭福祉入門	兼担	教授	平成27年4月 児童家庭福祉入門	兼	担	教授	平成27年4月 児童家庭福祉入門	兼担	教授	平成27年4月 波通科学人門	兼担	教授	平成27年4月 流通科学人門 教養物課 I
		上森 鉄也 (59) 平成27年4月 ^{日本語C} ^{日本語C}			上森 鉄也 (59) 平成27年4月				上森 鉄也 (60) 平成27年4月			上森 鉄也 (61) 平成27年4月 ^{田本語A}				上森 鉄也 (62) 平成27年4月 ^{日本組合}	兼担	教授	特田 信治 (57) 平成31年4月 漢通科学人門	兼担	教授	持田(67) 平成31年4月 定通符学人門 参養特徴 工業技術論
兼担	教授	調文学 関語学 基礎技能 B (文章表現)	兼担	教授	日本語名 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	**	担	教授	日本語人 教育基礎 自己発真とキャリア開発 耐文学 関語学	兼担	教授	使用品級 基礎放金人 自己発見とキャリア開発 国立学 国語学	兼	担身	教授	泰美な機 基連数権人 自己発見とキャリア開発 国文学 国際学			工業技術論 中山 一郎 (56) 平成28年4月			中山 一郎 (57) 平成28年4月
		(文章获得)	兼任		松原 李子 (56) 平成27年4月												兼担	教授	自己角見とキャリア開発A 自己角見とキャリア開発B キャリア基礎論 キャリア実践論 キャリアビジネス論	兼担	教授	自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発日 キャリア基礎論 キャリア実践論 キャリアビジネス論
					基礎技能B (文章查羅)	-	HE 1	R IS	川合 宏之 (39) 平成28年4日			川合 宏之 (40) 平成28年4日				川合 宏之 (41) 巫は28年4日			オフキャンパスプログラムエ			オフキャンパスプログラムII 微差特徴I 原門 干伊奈
						-		e is	平成28年4月 基礎技能B (文章衰襲) 野村 由晋里 (51)	兼任	素質	平成28年4月 基礎技能日 (文章表現) 野村 由書里 (52)	-	任日	計解	平成28年4月 基礎技能日 (文章臺灣) 野村 由書里 (53)			仮装特徴 I			平成30年4月 言語と社会 言語と社会
兼担	教授	清水 信年 (43)	兼担	1 教授	清水 信年	-		教授	平成28年4月 日本語 C 清水 信年 (44)	兼担	教授	平成28年4月 日本語 C 清水 信年 (45)	-		教授	平成28年4月 日本語 C 清水 信年 (46)	兼担	教授	ビジネス英語 英語多読 英語物読 海外語学研修	兼担	教授	ビジネス英語 英語多読 英語物読
兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門 高室 裕史 (45)	兼担						平成27年4月 流通科学入門 高室 裕史 (46)	兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門 高室 裕史 (47)	_			平成27年4月 流通科学入門	兼担	教授	東 利一 (54)			映画で学ぶ日常英語 教養特徴 I
		平成27年4月 流通科学入門 企業論特別講義			平成27年4月 流通科学入門 企業論特別講義				平成27年4月 流通科学入門 企業論特別講義	兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門 集 唯行 (64)							平成27年4月 漢通科学人門	兼担	教授	内山 勝久 (55) 令和2年4月
										-	-	平成29年4月 企業論特別課義		组 (教授	上田 福朗 (62)			平離 格之 (54)	- A-10		自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 被養特徴 I 平蔵 格之 (55)
													-		教授	平成30年4月 企業額特別額額 岡島 慶知 (48) 平成30年4月	兼担	教授	平成28年4月 情報処理入門	兼担	教授	平成28年4月 情報処理入門 新華練練『
													*	担 (教授	平成30年4月 企業監特別講義 小塚 医文 (44) 平成30年4月	兼担	教授	中島 孝子 (52) 平成28年4月 基礎能力 (新聞を禁む) 経済学入門	兼担	教授	田田田川 (田田を味む)
													1	. (教授	企業職特別票職 井上 芳郎 (60) 平成30年4月 企業職特別票額	兼担	教授	三巻 智雄 (50) 平成27年4月 基礎故節 (文字機形1)	兼担	教授	経済学入門 被差特徴 I 三谷 智雄 (51) 平成27年4月 品積效的 (大字項係1)
													*	担 (教授	持田 信治 (56) 平成30年4月 企業額特別數据			情報処理入門			情報処理入門 数差特膜 I 開島 直知 (50)
兼担	教授	崔 相鐵 (55) 平成27年4月 教養総合	兼担	教授	教養総合														柏木 干春 (49)	兼担	教授	平成29年4月 経済学人门 数差特職 I 柏木 千春 (50)
		(災害と流通)			(災害と流通)	*	組 1	東 梅	羽薦 雅彦 (28) 平成28年4月								兼担	教授	(49) 平成28年4月 被養物課 I 大島 秀武 (48)	兼担	教授	(50) 平成28年4月 歌養特許 I 大島 秀武 (49)
兼担	教授	辻 美代 (57) 平成27年4月 基礎知識 (歴史)	兼担	教授	辻 美代 (57) 平成27年4月 基礎知識 (歴史)	**	担	教授	渡過料学入門 辻 美代 (58) 平成27年4月 基礎知識 (歴史)	兼担	教授	辻 美代 (59) 平成27年4月 基礎知識 (歴史)	兼	担身	教授	辻 美代 (60) 平成27年4月 基礎知識 (歴史)	兼担	教授	平成27年4月 養養特膜 I 今西 珠美 (47)	兼担	教授	平成27年4月 教養物體 I 今西 珠美 (48)
兼担	教授	TR. Schalow (59) 亚成27年4日	兼担	教授	TR. Schalow (59)	300	担:	教授	TR. Schalow (60)			****				泰基基	兼担	教授	平成28年4月 経営学入門 滑水・信年 (47)	兼担	教授	平成28年4月 設置字入門 数差特鐵 I 滑水 信年 (48)
減担	拟授	英文ピジネスニュース 英文エニースで学が経済問題 英語A (グローバル) 英語B (グローバル) グローバル・スタディー	表生	- 教務	・	*	and i	以按	学成と「年午月 東文ビジネスニュース 東文ニュースで学ぶ経済問題 美語A (グローバル)			建田 宣由墓				渡田 宣中華	兼担	教授	平成27年4月 東通科学人門	兼担	教授	平成27年4月 流通科学人門 教養特體 I
						*	組刈	k 教授	渡田 真由美 (52) 平成28年4月 英語日 (ダローバル) 山本 静巳 (50)	兼担	准备额	演田 真由美 (53) 平成28年4月 英語日 (グローバル) 山本 静巳 (51)			1 教授	渡田 真由美 では28年4月 英語日 (グローバル) 山本 静日 (52)				兼担	教授	三石 (47) 平成29年4月 情報処理入門 日 (48)
						*	祖 1	k 教授	では28年4月 グローバル・スタディー	兼担	准备额	(51) 平成28年4月 グローパル・スタディー 氏木 幸仁 (50)	-		L G (F	(52) 平成28年4月 グローパル・スタディー 氏木 幸仁 (51)			Lm w.c.a.	兼担	教授	平成27年4月 流通科学人门 微差特額 I
						\vdash				兼任	講師	<u>平成29年4月</u> 英文ピジネスニュース 植田 淳 (62)			神神	平成29年4月 英文ピジネスニュース 植田 淳 (63)	兼担	教授	上田 真由美 (44) 平成31年4月 情報処理入門 6間数1 (8間料・人大料料)	兼担	教授	上田 宮由美 (45) 平成31年4月 教養特課 I
		中村 隆俊 (65)								兼任	糖師	(02/ 平成29年4月 美文ニュースで学ぶ 経済問題	*	任日	映師	平成29年4月 英文ニュースで学ぶ 経済問題	兼组	教授	集 洋二 (43) 平成27年4月 数量特別 [兼担	教授	集 洋二 (44) 平成27年4月 歌雲特閣 [
兼担	教授	(65) 平成28年4月 カスタマー・サティスファクション論				\mid			土田 和彦 (69)										秦海 (42)	-		平成27年4月 歌雲特第1 流温科学入門 基礎知識(地理) 泰澤 (43)
			-			#	HE 1	快 邮	(69) 平成28年4月 #X9Y *** (X77795#30#			米谷 備子 (51)				* 卷 情子	兼担	教授	平成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 業界研究	兼担	教授	平成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 教養特許 I 意見研究
**	40, Lm	西井 和夫 (63)	\vdash				te	80+ 42°	西井 和夫 (63)	兼任	講師 数据	<u>平成29年4月</u> ****・**・ペスファッションB 西井 和夫 (64)	-		# 67	平成29年4月 第28年	兼担	准备提	田村 弘行 (64)	兼担	准备报	田村 弘行 (65) 平成27年4月
兼担	教授教授	平成28年4月 教養総合(災害と流通) 藩 志仁 (53)	兼担	1 教授	潘志仁	-	-	教授教授	平成28年4月 教養総合(災害と流通) 潘 志仁 (54)	兼担	教授教授	平成28年4月 教養総合(災害と逍遙) 藩 志仁 (55)	-		教授教授	平成28年4月 教養総合(災害と流通) 潘 志仁 (56)	_		工庫と(十つ) 参照的 (パソコンの基準) フランス語 I フランス語 I コーロッパのことばと大化 中島 美佐藤			フランス語 I フランス語 I ヨーロッパのことばと文化 中島 英佐春
兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門 福井 誠 (57)	**	- +X19	平成27年4月 流通科学入門	,xs	- 200 5	.^1X	平成27年4月 流通科学入門	水坦	#ATX	平成27年4月 流通科学入門	*	9	wix.	平成27年4月 流通科学入門	兼担	准象接	(57) 平成30年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 開始の(1842年・リア開発B	兼担	准数据	(58) 平成30年4日
		平成29年4月 キャリア心理学	1			l				l		 	l		ł				高機力(SEユニケーションの機力 高機能力(新聞を除む)			800分 (ロミュニケーションの名称) 名を含力 (パソコンの名称)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任 兼担 兼任 の別		職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任 兼担 兼任 の別		敞名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	兼	任・ 担・ 任 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	1	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月
		担当授業科目名			担当授業科目名	-			担当授業科目名	-			担当授業科目名 柏尾 (63)	-			担当授業科目名 柏尾(日本子)			担当授業科目名			担当授業科目名
		短岡 麦羊子			福岡 奉業子			-	短岡 套業子	兼任	£ 1	計師	平成29年4月 キャリア心理学	1	使任	跳師	平成29年4月	兼担	,	(50) 平成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B	兼担	准备报	(07) 平成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B
兼担	教授	福岡 寿美子 (57) 平成27年4月 ^{日本語B} 日本語B 日本語B	兼担	教授	福岡 寿美子 (57) 平成27年4月	兼	担:		福岡 寿美子 (58) 平成27年4月	兼扫	旦 #	效授	福岡 寿美子 (59) 平成27年4月 ^{日本語B}	3		教授	福岡 寿美子 (60) 平成27年4月 ^{日本語}			基礎能力 (新聞を除む) 変通科学入門			基礎能力 (新聞を除む) 注道科学入門 教養特殊[
		日本事情 D 日本文化と社会 異文化交流			日本語で 日本語信 D 自己 自成しキャリア信仰 日本文化と社会 異文化交流				日本事情 D 自己発見とキャリア開発 日本文化と社会 異文化交流				日本事情り 自己会員とキャリア開発 日本文化と社会 異文化交流				日本事情 D 自己発見とキャリア開発 日本文化と社会 異文化交流	兼担	***	業界研究 米福正利 (55) 平成31年4月	兼担	准备报	未被正利 (56) 平成31年4月
						兼	Œ	神師	福井 淳子 (46) 平成28年4月 日本語 C	兼任	E	師	福井 淳子 (47) 平成28年4月 日本語 C	3	使任	勝年	福井 淳子 (48) 平成28年4月 日本語 C			企業金計入門 多井 開 (55)			企業金計入門 多井 開 (55)
兼担	45.1T	藤井 啓吾 (60) 平成28年4月				兼	40		日本語 C 藤井 啓吾 (60) 平成28年4月	***			日本語C 藤井 啓吾 (61) 平成28年4月		* 40	44. AM	日本版 C 藤井 啓吾 (62) 平成28年4月	兼担	***	教授 平成27年4月 情報処理入門 キャリアドジネス論	兼担	准备书	平成27年4月 情報処理入門 キャリアビジネス論
*E	秋按	ビジネス法 法学概論				ж	m :	教授	ビジネス法 法学経験 自己発見とキャリア開発 保備論書	兼扫	旦余	数授	ビジネス法 法学経論 自己発展とキャリア開発 会院基礎	,	を担	教授	ビジネス法 法学経論 自己発見とキャリア開発 保養基礎			演田 真由美 (55) 平成28年4月 書籍と社会			演田 真由美 (56) 平成28年4月 電路と社会
****	40, 177	藤本 次郎 (63) 平成28年4月	****	40.470	藤本 次郎 (62) 平成27年4月	30.	+0	40.477	藤本 次郎 (63) 平成27年4月	20.4		st. ami	藤本 次郎 (64) 平成27年4月 ^{①現字演習}		w +a	40.477	藤本 次郎 (65) 平成27年4月	兼担	78	英語 A 英語 A 英語グローパル基礎 ビジネス英語 英語ブレゼンテーション	兼担	准备包	言語と社会 英語 A 英語 A 英語グローパル基礎 ビジネス英語 英語プレゼンテーション
兼担	教授	(援助に活かす角連検査) 障害者福祉入門 障害者心理学	兼担	教授	****	兼	担:	70.10	心理学演習 (援助に溶かす発達検査) 整盤会理 障害者福祉入門 障害者心理学	兼技	요 #	效授	○理学演習 (援助に活かす身連検査) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	,	- トライン ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2×1.4	○理学演習 (援助に活かす発達検査) 後書書 障害者福祉入門 障害者心理学			英語発音クリニック 味噌で学ぶ日常英語			英語光音クリニック 英語発音クリニック 映画で学ぶ日常英語
		水田 聖一 (60) 平成27年4月			水田 聖一 (60) 平成27年4月				水田 聖一 (61) 平成27年4月				水田 聖一 (62) 平成27年4月				水田 聖一 (63) 平成27年4月			差外數學研修 無 宏子 (56) 平成27年4月			業 安子 (56) 平成27年4月
兼担	教授	教育方法論 教育課程論	兼担	教授	教育方法論 教育課程論 自己発見とキャリア開発	兼:	担:	70.10	秋期経済 教育方法論 教育方法論 参方課程論 自己角見とキャリア開発 経費調音 を主意を	兼挂	9 #	效授	物育課程論	3	- 美担	教授	教育課程論	兼担	28	平成27年4月 言語と社会 中国語 A 中国語 B プラッシュアップ中国語	兼担	准数数	言語と社会 中国語 A 中国語 B ブラッシュアップ中国語
		教育実習 教施実践演習			教育美容 教職実践演習	-			教育実習 秋期実現演習	_			教育美容 教職実践演習 西 周 範律 (58)				教育美容 教職英雄演習 西海(59)			中国語中級B			中国語中級 B 中国語講読
		南木 睦彦 (59)			南木 睦彦 (59)			-	南木、睦彦		•	放機	平成29年4月 教育方法論 南木 陸彦		*	教授	平成29年4月 教育方法論 南木 睦彦 (62)	兼担	١.	美文化理像 (54) 平成29年4月 高価的 パソコンの高側)	兼担	准备当	(55) 平成29年4月
		平成27年4月			平成27年4月				(60) 平成27年4月				(61) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発 基礎技能 A 基礎技順 (日郎科学)				(62) 平成27年4月 自己免見とキャリア開発 基礎技能へ 基礎対能(自然科学)	JAN 20	ľ	基礎的力 (パソコンの基礎) 基礎效能 P (社会科学) 情報処理入門 山本、静巳 (53)			平成29年4月 教養特勝 I 基礎技能 B (社会科学) 情報処理入門 山本 勝巳 (54)
兼担	教授	高に対応にすり、同形 基礎知識 (自然科学) 教養総合 (災害と滅連) 教養総合 (ヒトを考える) 教養総合	兼担	教授	高級技能 A 高級技能 (自然科学) 教養教会 (質書と流通) 教養教会 (ヒトを考える) 教養業際	兼	担:	秋扠	基礎技能 (自然科学) 数要が会合 (支)音と流通 (数要総合 (と)を考える) 参考書面	兼挂	旦 業	数授		3	- 美担	教授				平成31年4月			平成31年4月 本版31年4月 基礎的 (パソコンの名称) は888か (ロミュニケーションの名称)
		教表演習 自然戦等入門 男子・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・			教養演習 自然観察入門 資源論 リーダシップ養成B リーダシップ養成A 教養基礎				参養演習 自然職務入門 資源論 リーダシップ養成日 リーダシップ養成A 教養基礎				教養演習 自然観察人門 資源 グシップ養成B リーダシップ養成A 教養基礎				教養演習 自身総額等入門 資源論 リーゲシップ養成日 リーゲシップ養成A 教養基礎	兼担	20	TOEIC準備 無外語学研修	兼担	准备书	言語と社会
		科学施	兼任	勝何	大谷 昭仁 (66) 平成27年4月	**	Œ 1		大谷 曜仁 (67) 平成27年4月	兼任	1	師	大谷 昭仁 (68)	3	表任		大谷 昭仁 (69)			林田 東山			英語A 英語発音クリニック TOEIC準備
兼担	教授	向山 雅夫 (59)	兼担	教授	向山 雅夫 (59)	兼	担:	教授	科子 向山 雅夫 (60)	-			平成27年4月 科学論				平成27年4月	兼担	,	施育 支也 (46) 平成31年4月 前ご発見とキャリア開発人	兼担	准备当	総置 真也 (47) 平成31年4月 自己発見とキャリア開発A
	70.10	平成27年4月 流通科学入門	200	70.10	平成27年4月 流通科学入門		-		平成27年4月 流通科学入門	-			後藤 こず意	ŀ.			後藤 こず底			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			自日発見とキャリア開発B 液温科学入門 教養特許 I 液療者行動論
		持田 信治						-	持田 (54)	*1	H #	教授	平成29年4月 法通料学入門 持田 信治 (55)		数担	准教授	平成29年4月 接通報学入門 持田 信治 (56)			伊藤 淳 (45) 平成28年4月			97 (46) ³⁴
兼担	教授	(54) 平成28年4月 泰泰総合(資害と適適) 泰委総合(環境問題の多面性)				兼	担:	教授	(54) 平成28年4月	兼挂	a #	效授	(55) 平成28年4月	3	- 美担	教授	(56) 平成28年4月 教養総会 (環境問題の多面性)	兼担	**	後接 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B スポーツ科学演習 B スポーツ科学演習 B	兼担	准备书	平成28年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B スポーツ科学演習B スポーツ科学演習B
									南木 陸彦											スポーツ科学 山田 男人 (45)			スポーツ製学 山田 男人 (46)
		+ 70			+	*	担(教授	平成28年4月 教養総合 (災害と流盪)				± 74				+	兼担	*	平成31年4月 教授 自己角見とキャリア開発A 自己角見とキャリア開発B	兼担	准备	自己発見とキャリア開発B
兼担	教授	東 利一 (50) 平成27年4月 流通科学入門	兼担	教授	東 利一 (50) 平成27年4月 流通科学入門	兼	担	教授	東 利一 (51) 平成27年4月 流通科学入門	兼挂	Ð #	效授	東 利一 (52) 平成27年4月 流通科学入門	3	- 美担	教授	東 利一 (53) 平成27年4月 流通科学入門			日本語A (競む) 日本語B (耐く) 田中 康仁 (44)			日本語A (能む) 日本語B (間く) 田中 康仁 (45)
		住 政二郎			《美基祖				教養基礎				黎養基礎	ŀ			依養基礎	兼担	20	平成31年4月 教授 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B	兼担	准备书	平成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B
兼担	准教 授	平成27年4月 海外語学研修 (マレーシア) 異文化理解 英語真核試験準備 英語A (グローバル)																		敬養特體 I 建臺科学入門 藤原 事美子 (44)			板差特號 I 波道科学入門 藤原 (45)
		言語と社会 グローバル・スタディー メディア心理学																		平成27年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B			平成27年4月 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発B
			兼担	准备额	秦 宏子 (51) 平成27年4月 風文化理解			-										兼担	20	教養特徴 I 教養特徴 I 地能学 日本史 A	兼担	准备书	被養特徴 I ・被養特徴 I ・地誌学 日本史 A 日本史 B
										兼	1	披授	(56) 平成29年4月							日本史日 神戸の景観と歴史 日本文化論			
													異文化理解	3	表担	教授	藤岡 干伊奈 (55) 平成30年4月			村上、友章			特別の重要と歴史 日本文化論 基礎知識(地理) 歴史) 村上 友章 (45)
			兼任	前師	Michael Douglas McKay		Œ	神師	Michael Douglas McKay (45)	-	ł			ŀ			異文化理解	兼担	38	平成29年4月 教授 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 基礎的力 (パソコンの基礎)	兼担	准备等	平成29年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B
					平成27年4月 英語A (グローバル) 山本 静巳 (49)	F	-		平成27年4月 英語A (グローバル) 山本 静巳 (50)		+		山本 藤 巳 (51)	-			山本 (52)			数差转號 I 山川 拓也 (44)			養養特職 I 山川 拓也 (45)
			兼担	准教授	777 -D 0 7 At 4 El	蒙	担刈	1. 数据		兼	1 1	象授	平成27年4月 グローバル・スタディー	3	表担	20世	平成27年4月 グローバル・スタディー	兼担	38	平成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 観光文化論	兼担	准备费	平成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 観光文化論
										*	± :	t file	表 昭浩 (53)	3	兼任		表 昭治 (54)			孫 美貴			泰華特隆 I 孫(共享
			兼担		上田 真由美			k 使使	上田 真由美				平成29年4月 言語と社会				平成29年4月 言語と社会	兼担	78	・ 中成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B	兼担	准备书	
			寒蛙	准备领	平成27年4月 メディア心理学	**	21 /		平成27年4月 メディア心理学	-			土井 清孝 (66)				土井 (67)		١.	丸山 亜希子	***		企業会計入門 丸山,,要希子
							1	-	井澤 唐行	兼任	E 1	R SEE	(66) 平成29年4月 メディア心理学	3	接任	M ##	(67) 平成29年4月 メディア心理学	兼担	78	● 平成29年4月 経済学入門 川合 宏之	兼担	准备书	平成29年4月 経済学入門 後差特徴 I (43)
						*	Æ 1	神師	井澤 慶行 (66) 平成28年4月 英語資格試験準備				69 7-7					兼担	,	川合 宏之 (42) 平成28年4月 第四元月とキャリア開発人	兼担	准备担	平成28年4月 自己発見とキャリア開発A
兼担	准教 授	関 和俊 (34) 平成28年4月 高齢者心理学				兼	担	准教 授	英語養格試驗準備 関 和俊 (34) 平成28年4月 高齢者心理学	兼挂	K B	ii教 授	関 和俊 (35) 平成28年4月 高齢者心理学	3	- 美担	准教 授	関 和俊 (36) 平成28年4月 高齢者心理学			金融 自己角見とキャリア開発B 教養特勝 I 高限技能A (像的無理エ) ビジネス文書実施			教養特許 I
** 40	准教	多井 剛 (51) 平成27年4月	***	准教	多井 剛 (51) 平成27年4月 キュトラーママナーと社会		40		多井 剛 (52) 平成27年4日	***	- X	te: 40+	多井 剛 (53) 平成27年4月		* 10	准教	多井 剛 (54)			LZTAX	兼担	准备打	ビジネス文書楽器 三原 格子 (42) 平成31年4月 自己発見とキャリア開発D
兼担	授	ネットワークマナーと社会 教養基礎 自己発見とキャリア開発 教養漢言 基礎技能A	兼担	授	ネットワークマナーと社会 教養基礎 自己免見とキャリア開発 教養演習	兼	担。	授	ネットワークマテーと社会 教養基礎 自己発見とキャリア開発 教養演習	兼挂	<u>u</u> '	授	ネットワークマナーと社会 教養基礎 自己発見とキャリア開発 教養演習	3	- 美担	授	平成27年4月 キットワーフマナーと社会 参奏基礎						自己発見とキャリア開発の 基礎能力 (新聞を終む) 板 整特職 I 後藤 こず意 (41)
							\dagger				Ì			3	表担	脱師	竹内 信行 (37) 平成30年4月				兼租	准备包	マロ (41) 7 年 平成29年4月 数差特徴 I
-			-		#田 (38)	$\ \cdot\ $	\downarrow		藤田 里実 (39)	-	+		第田 里実 (40)				敬養演習 自己発見とキャリア開発 第日 歴実 (41)		l	島田 奈美 (40)			(41) 平成29年4月 教養特勢 I 液温科学入門 馬田 奈美 (41)
		高橋 広行	兼担	講師	(38) 平成27年4月 基礎技能A	*	#1	講師	(39) 平成27年4月 基礎技能 A	兼	4 #	師	(40) 平成27年4月 基礎技能 A	3	終担	跳師	(41) 平成27年4月 基礎技能A	兼担	78	・ 中成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B	兼担	准备书	学校31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 企業会計入門
兼担	准教 授	高橋 広行 (44) 平成27年4月 流通科学入門						-												辻 開音 (38) 平成29年4月 自己発見とキャリア開発人			年(39) 平成29年4月
			兼担	教授	岸本 撤也 (49) 平成27年4月 連選科学入門	兼	组	教授	岸本 微也 (50) 平成27年4月 诸海赵维入門									兼担	18	教授 当時能力(パソコンの基権) 日本語A(読む) 日本語D(話す)	兼担	准备员	自己発見とキャリア開発A 日本語A(読む) 日本語D(話す)
兼担	准教授	辻本 乃理子 (46) 平成28年4月			本書でする口	兼	担	准教 授	波道科学人門 辻本 乃理子 (46) 平成28年4月	兼挂	E X	ii教 授	辻本 乃理子 (47) 平成28年4月	3	- 美担	准教	辻本 乃理子 (48) 平成28年4月	-		日本文化と社会 関 和俊 (37)	-		阿 (38)
	DK	コミュニティ論 生活環境論				╽┕			コミュニティ論 生活環境論		1	ı×	コミュニティ論 生活環境論	L		授	コミュニティ論 生活環境論	兼担	*	● 平成28年4月 高齢者心理学	兼担	准备书	平成28年4月 高齢者心理学

任・ 担・ 任)別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) >
	Ve de	担当授業科目名中島 孝子(49)			担当授業科目名			担当授業科目名中島 孝子(49)			担当授業科目名中島 孝子			担当授業科目名 中島 孝子 (51)			担当授業科目名			担当授業科目
兼担	准教 授	平成28年4月 健康の経済学 中山 一郎 (53)				兼担	教授	平成28年4月 健康の経済学 中山 一郎 (53)	兼担	教授	平成28年4月 健康の経済学 参養基礎 中山 一郎 (54)	兼担	教授	平成28年4月 健康の経済学 参養基礎 中山 一郎 (55) 平成28年4月				兼担	准数据	神沼 英((35) 令和2年4 自己発見とキャリア 自己発見とキャリア
兼担	准教 授	(53) 平成28年4月 キャリア基礎論 キャリア実置 キャリア実践論				兼担	准教授	(53) 平成28年4月 キャリア基礎論 キャリア実費 キャリア実践論	兼担	准教 授	平成28年4月 キャリア基礎論 キャリア実習 キャリア実践論	兼担	准教授	キャリア基礎論 キャリア実習 キャリア実施論			山口 志鄭 (33)			参養特徴 I 経営学入門 山口 志 (33)
		キャリアビジキス論 二宮 元 (37)			二宮 元			キャリアビジネス論 二宮 元 (38)			自己を見とキャリア開発 を確談で キャリアビジネス論			自己発見とキャリア開発 を発放す キャリアビジネス論	兼担	地像包	自己発見とキャリア開発日	兼担	准备报	平成27年4 自己発見とキャリフ 自己発見とキャリフ 数種特徴 I
兼担	准教 授	平成27年4月 政治学	兼担	准教 授	平成27年4月 高油学 高機器 開際際低級	兼担	准教 授	平成27年4月 志治学 基礎接合 最重要 国際原係論							兼担	note:	羽藤 雅彦 (32) 平成28年4月 建通科学入門	兼担	准备报	教養物體 I 羽藤 雅 (33) 平成28年 康連科学入門
		NA PRODUCTION			income in			SELECTION SELECT	兼担	准备书		兼担	准教授	村上 友章 (43) 平成29年4月			小幡 祐可子 (53)			海蒙者行動動 小標(54)
									兼担	教授	政治学 国際関係論 小塚 医文 (43) 平成29年4月	兼担	教授	平成29年4月 取油学 国際関係論 小塚 (44) 平成29年4月	兼担	腺師	平成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B キャリア基礎論 キャリア実践論	兼担	計算	平成31年 自己発見とキャリ 自己発見とキャリ キャリア基礎 キャリア実験
		濱田 真由美 (51) 平成27年4日			濱田 真由美 (51) 平成27年4日			濱田 真由美 (52) 平成27年4日			濱田 真由美 (53)			養養			キャリアピジネス論 オフキャンパスプログラムI			キャリアピジ:
兼担	准教 授	平成27年4月 映画で字か日本美語 発音がリニック 海外語学研修 (ニュージーランド) 実語と (グローバル) グローバル 選供 表語とせな 書話とせな	兼担	准教授	平成27年4月 映画で字より常英語 発展でする日常英語 発育が19年27 (ニュージーランド) 美語8(グローバル 英語8(グローバル 英語2) でローバル 表記2 本記2 本記2 本記2 本記2 本記2 本記2 本記2 本	兼担	准教 授		兼担	准教授	平成27年4月 映画で字ぶ日常英語 映画で字ぶ日常英語 奏音クリークク 海外語学研修 (ニュージーランド) 英語8(グローバル) グローバル 英語プレゼンデーション	兼担	准教授	平成27年4月 映画で学ぶ日常英語 発音クリニック 英語B (グローバル) グローバル基礎A 英語プレゼンテーション			前川 明 (47) 平成28年4月 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発日			前川 明 (48) 平成28年 自己発見とキャリ 自己発見とキャリ
		実施プレゼンテーション 常語と社会 譲本 隆弘 (55)			実施プレゼンテーション 言語と社会 演本 隆弘 (55)			英語8 (グローバル) グローバル高硬点 実施プレゼンテーション 言語と社会 演本 隆弘 (56)			演本 隆弘 (57)			渡本 隆弘 (58)	兼担	講師		兼担	計解	キャリア基礎 キャリア実施 キャリアビジ:
兼担	准教 授	平成27年4月 教養基礎 基礎技能 A 自己発見とキャリア開	兼担	准教 授	平成27年4月 教養基礎 自己発見とキャリア開	兼担	准教 授	平成27年4月 教養基礎 自己発見とキャリア開	兼担	准教 授	平成27年4月	兼担	准教 授	平成27年4月 自己発見とキャリア開			***************************************			#7キャンパスプロ: 養養物體 I 新 雅5 (46)
		BLEERCTTYTH	兼担	教授	西川 <u>東</u> 種子 (52) 平成27年4月 基礎技能 A 藤岡 千伊奈	兼担	教授	西川 真理子 (53) 平成27年4月	兼担	教授	西川 真理子	兼担	教授	西川 真理子				兼担	計算	令和2年4 自己発見とキャリ 自己発見とキャリ 渡道科学入門
兼担	准教	藤岡 千伊奈 (52) 平成27年4月 ※88.88	兼担	准教	藤岡 千伊奈 (52) 平成27年4月 ※勝多橋	兼担	准教	基礎技能A 藤岡 千伊奈 (53) 平成27年4月 ^{英語多談} (アメリカ)	兼担	准教授	平成27年4月 基礎技能 A 藤岡 千伊奈 (54) 平成27年4月 ^{末振多数}	兼担	准教	平成27年4月 基礎技能 A 藤岡 千伊奈 (55) 平成27年4月 美術を修			総会 涼 (43) 平成31年4月 自己発見とキャリア開発A			電台 (44) 平成31年 自己発見とキャリ
	授	米のグロ 海外語学研修 (アメリカ) 英語構読 書語と社会		授	英語精読 書語と社会		授	海外語学研修 (アメリカ) 英語構読 言語と社会		授	英 国人 英語構設		授	英語A 英語構図 中 川 ・	兼担	講師	自己発見とキャリア開発B スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B スポーツ科学演習 B	兼担	講師	自己発見とキャリ スポーツ科学 スポーツ科学 スポーツ科学
		藤原 喜業子			藤原 享業子			藤原 喜業子			藤原 喜業子	*	教授	中川 典子 (59) 平成30年4月 第州副申収券 (アメリカ) 藤原 享美子	兼担	講師	竹円 信行 (38) 平成30年4月 自己発見とキャリア開発A	兼担	鉄師	竹内 信 (39) 平成30年 自己発見とキャリ
	准教	藤原 喜美子 (40) 平成27年4月 基礎知識(歴史)		准教	藤原 喜美子 (40) 平成27年4月 基礎知識 (世史) 自共大郎		准教	藤原 喜美子 (41) 平成27年4月 遊域順 (歴史) 中央 (41) 東京 (41) 東京 (41) 東京 (41) 東京 (41) 東京 (41)		准教	藤原 喜美子 (42) 平成27年4月 高韓知順 (建文) 春春春春 日本大日 日本大日 日本大日		准教	藤原 喜美子 (43) 平成27年4月 基礎知識 (理文) 金融報報 日表文化論			自己発見とキャリア開発B 基礎能力 (パソコンの基礎) 基礎能力 (新聞を施む) 内田 連介 (33)			自己発見とキャリ 教養特徴 I 基礎能力 (新聞 内田 通 (34)
兼担	授	日本史日 日本文化論 教養総合(世界の中の日本) 誘書力 地助字 地比本事情A 神戸の景観と歴史 日本史A	兼担	授	日本文化論 教養総合(世界の中の日本) 誘書力 地誌学 日本事情A 神戸の景観と歴史 日本史A	兼担	授	日本文化論 教養総合(世界の中の日本) 販書力 地誌学 日本事情 A 神日本要長 日本要人	兼担	授	日本文化論 教養的 教養的 地議等 日本事情 A 神戸の景観と歴史 日本史A	兼担	授	日本文化論 教養総合(世界の中の日本) 誘書力 地誌学 日本事情A 神本学長 日本字A	兼担	講師	平成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B	兼担	計算	平成31年 自己発見とキャリ 自己発見とキャリ
		森 宏子			森 宏子			森 宏子			森 宏子			森 宏子			基理能力 (パソコンの基準) 整田 管子 (31)			教養特許 I 墨田 (32)
兼担	准教 授	平成27年4月 中国語A(グローバル) ブラッシュアップ中国語 中国語資格は映準備A	兼担	准教 授	平成27年4月 中国語A (グローバル) 自己発見とキャリア開発 フラッシュアップ中国語 中国語資格試験学書A	兼担	准教 授	平成27年4月 自己免員とキャリア開発 会員会習	兼担	准教 授	平成27年4月 自己会見とキャリア開発 会務故智	兼担	准教 授	平成27年4月 自己是是とキャリア開発 電影装置	兼担		平成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 基礎能力 (パソコンの基礎) 品間的 (ロミュニケートエンの基礎)	兼担	1866	平成31年 自己発見とキャリ: 自己発見とキャリ: 基礎的 (パソコ: 金融的 (コミュニケーシ
		グローバル基礎B 中国語リスニング 中国語中級A 書語と社会			グローバル基礎日 中国語リスニング 中国語中級A 書語と社会			書語と社会 白機 通底 (58)			白樓 運 度 (59)			白櫻 理 意 (60)			教養特牌I 西洋史 現代世界中			教養特護 I 西洋史 選代世界史
						兼任	講師	平成28年4月 中国語 A (グローパル)	兼任	計師	平成28年4月 中国語中最A	兼任	跳師	平成28年4月 中国語中最A	兼担	講師	序数 年春 (30) 平成29年4月 8883 (314年-ケーションの880			
						兼担	准教授	横 (55) 平成28年4月 ブラッシュアップ中間 サロロ音楽は本学者人	兼担	教授	(56) 平成28年4月 中国会 (グロー人の) ブラッシュアップ中国会 中国党をはか中国人 グローバルを書き	兼担	數技	(57) 平成28年4月 中間A (プローバル) ファッシュアップ中間 中間では数字型A	兼担	講師	早川 (28) 平成31年4月 自己発見とキャリア開発A	兼担	鉄師	早川 (29) 平成31年 自己発見とキャリ
								中間登録は基準を グローバル基準的 中間部リスニング 塩内 智之 (47)			中国を受ける中国人 グローバルを使う 中国・リスニング			中国教授教授事者人 グローバル基礎名 中国教リスニング			自己角見とキャリア開発B 基礎能力(新聞を除む) 田中 - 陸志			自己発見とキャリ: 基礎能力 (新聞: 企業会計入門
		山本 (49)			山本 勝巳 (49)	兼任	計解	平成28年4月 中国語中盤 A 山本 ₅₀ 勝巳			山本 勝巳 (51)			山本 (52)	兼任	素師				+# *
兼担	准教 授	平成27年4月 英語A門 英語A (グローバル) 英語B (グローバル) グローバル・スタディー	兼担	准教 授	平成27年4月 英語A(ヴローバル) 英語B(グローバル) 英語B(グローバル)	兼担	准教 授	平成27年4月	兼担	准教 授	平成27年4月	兼担	准教 授	平成27年4月 ##A	兼任	素師	平成29年4月 本版20年4月 本版20年4月	兼任	計算	土井 清 (69) 平成29年 ※額の(ロミュニケート)
		グローバル・スタディー			グローバル・スタディー	兼任	計算	グローバル・スタディー 被田 淳 (61) 平成28年4月	兼任	納師	グローバル・スタディー 植田 淳 (62) 平成28年4月	兼任	計算	グローバル・スタディー 植田 淳 (63) 平成28年4月	兼任	瞬節	ジョンスネリング	兼任	脾師	ジョンスネ (68)
						兼担	准教授	美語A (グローバル) 濱田 真由美 (52) 平成28年4月	兼担	准款技	英語A(グローバル) 濱田、真由美	兼担	准教授	美麗A (グローバル) 渡田 真由美 (54) 平成28年4月				兼任	計算	平成31年 英語 A 酒井 舗 (67) 平成29年 基礎被≜ A (像約 尾崎 養・ (67)
								美語B(グローパル)	兼任	18.00	美器B (グローバル) 山村 譲治 (48) 平成29年4月	兼任	100 (100	美麗B (グローバル) 山村 融洽 (49) 平成29年4月 英麗入門			思崎 美千代 (66) 平成27年4月			平成27年
		蘭 梅 (54) 平成27年4月			蘭 梅 (54) 平成27年4月			蘭 梅 (55) 平成27年4月			南梅 (56) 平成27年4日			蘭 梅 (57) 平成27年4日	兼任		日本語館合A 日本書情A 日本語 (関く) 日本語技術試験展示	兼任	講師	日本語総合A 日本語総合B 日本事情A 日本語B(間
兼担	准教 授	学 RX と 7 年 4 月 中国語 9 (グロー・バル) 中国語資格試験準備 8 言語と社会 中国語 9 中国語 9 中国語 9 中国語 9 中国語 A	兼担	准教授	中國語目 (グローバル) 中國語資格試験準備 B 書語と社会 中國語中級 B 中國語的 中國語的 中國語解	兼担	准教 授	中国語B (グローバル) 中国語資格試験準備 B 書語と社会 中国語中級 B 中国語B B	兼担	教授	中国語B (グローバル) 中国語資格試験準備 B 書語と社会	兼担	教授	中国語B (グローバル) 中国語資格試験準備B 書語と社会	兼任	18.00	James Soott MoUlean (65) 平成29年4月			日本語資格試験
		- Ammer -				兼任		白根 理底 (58) 平成28年4月 中國新講練	兼任	納師	白機 理意 (59) 平成28年4月	兼任	跳師	白機 理意 (60) 平成28年4月	兼任	銀師	英語 B 小笠原 高子 (63) 平成27年4月	兼任	計師	小笠原 】 (64) 平成27年
			-					中国新牌	兼任	論師	中国語中最日 垣内 智之 (48)	兼任	計算	中国語中級日 塩内 智之 (49)	兼任	講師	中国版A 吉田 美智子 (62)	兼任	鉄師	中國語 B 吉田 美1 (63)
						-		★ 安子 (52)			平成29年4月 中国語講読 秦 安子 (53)	-		平成29年4月 中國醫療験 素 安子 (54)			スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B	兼任	鉄師	スポーツ科学 スポーツ科学 池田 原 (63)
		秦 洋二 (39)	-		秦 洋二 (39)	兼担	准备额	平成28年4月 中国語 A 秦 洋二 (40)	兼担	准备书	平成28年4月 中国語 A 中国語 B 秦 洋二 (41)	兼担	准备接	平成28年4月 中國語 A 中國語 B 秦 洋二 (42)	**	講師	白棚 建度 (61)			平成31年 コンサルティ 白種 題 (61)
兼担	准教 授	平成27年4月 基礎知識 (地理)	兼担	准教 授	平成27年4月 基礎知識(地理) 波道科学入門	兼担	准教 授	平成27年4月 基礎知識 (地理) 讀選科学人門	兼担	准教 授	平成27年4月 基礎知識(地理) 張養料學人門	兼担	教授	平成27年4月 基礎知識(地理) 液道料学入門	兼任		平成28年4月 中国語 A 市成 直子 (60)	兼任	40	平成28年 中国語 A 中国語資格試験 市成 直 (61) 平成27年
* to		伊藤 淳 (41) 平成27年4月 スポーツ科学演習日 健康科学理論 自己発見とキャリア開発	94-1-		伊藤 淳 (41) 平成27年4月 スポーツ科学演習8 健康科学理論 自己発見とキャリア開発	at in		伊藤 淳 (42) 字 平成27年4月	ale in		伊藤 淳 (43) 平成27年4月 スポーツ科学調管B 機能料学機能 自己発見とキャリア開発	ge ar-		伊藤 淳 (44) <u>平成27年4月</u> スポーツ科学演習日 健康科学理論 自己発見とキャリア開発	兼任	納師	平成27年4月	兼任	前師	(61) 平成27年/ 言語と社会 中国文化研究 海老原 由 (61)
兼担	講師	はボリーない 自己発見とキャリア開発 教養漢言 スポーツ科学演習A 教養基礎 基礎技能A	兼担	准备接	自己発見とキャリア開発 教養漢言 スポーツ製學施管D(冬季学外 コース)	兼担	准數授	ははいて他的 自己発見とキャリア開発 数表演習 スポーツ科学監督D(在母学外 コース)	兼担	准數技	日の内でなる 日の利見とキャリア開発 数支援官 スポーツ科学直管D(4学学外 コース) スポーツ科学直管A	兼担	准教授	自己発見とキャリア開発 教表演習 スポーツ科学施管D(4年学外 コース) スポーツ科学教管A	兼任	講師	海老原 由美子	兼任	跳師	海老原 由 (61) 平成31年 ドイツ語 I ドイツ語 I
			兼任	鉄師	藤井 一成 (68) 平成27年4月	兼任	鉄師	藤井 一成 (69) 平成27年4月									ドイツ語Ⅱ	all tr	鉄師	ヨーロッパのこと!
			-	-	平成27年4月 スポーツ科学連番A 栗田 真樹 (52)	-		・	-		栗田 真樹	-		栗田 真樹			Bodford Borry	兼任	40	平成29年 基礎技能人 (教的)
				教授	(52) 平成27年4月 教養基礎 木佐賞 正博 (64)		教授	平成27年4月 教養基礎	*	教授	平成27年4月 教養基礎	*	教授	平成27年4月 教養基礎	兼任	鏡師	Radford Barry (58) 平成29年4月			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専行兼行	Ξ	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	
		担当授業科目名				担当授業科目名	兼担	准數包	担当授業科目名 (46) 平成28年4月 基礎技能A	兼担	准备预	担当授業科目名 (47) 平成28年4月 基礎技能A		兼担	准备接	担当授業科目名 (48) 平成28年4月 基礎技能 A	兼任	講師	担当授業科目名 曹田 培養 (58) 平成31年4月	兼任	講師	担当授業科目名 西田 括欄 (58) 平成31年4月
兼担	講師	田村 弘行 (60) 平成27年4月 海外3ーロッパ文化研修 フランス語人門 フランス語人間	*	姓担	講師	田村 弘行 (60) 平成27年4月 高外ヨーロッパ文化研修 フランス語列門 フランス語列門 フランス語列開	兼担	講師	基礎機像A 田村 弘行 (61) 平成27年4月 海外ヨーロッパ文化研修 フランス語列門 フランス語列門 フランス語列間 コーロッパ文化研究	兼担	講師	基礎機像A 田村弘行 (62) 平成27年4月 南がヨーロッパ文化研修 フランス語利用 フランス語利用 コランス語利用 コランス語利用 コランス語利用		兼担	准板	基準技能A 田村 弘行 (63) 平成27年4月 フランス語利用 フランス語列費 ヨーロッパ文を研究			平成31年4月 言語と社会 実語 A 西畑 (57)			平成31年4月 言語と社会 英語 A TOFI (準備 西畑 費治 (58)
	an pu	海カゴーロッパ文化が参 フランス語が取 フランス語が取 コーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化 自日発見とキャリア開発 教養通常 都養通常 基礎技能 A		.1=	an av	ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化 自己発見とキャリア開発 歌奏演習	***	945 511	コーロッパのことはとえた 自己発見とキャリア開発 教養演習	***	and Dry	ヨーロッパ文化研究 自己発見とキャリア開発 教養演習		~	#	ヨーロッパ文化研究 自己角見とキャリア開発 教養演習	兼任	講師	平成29年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 山岡 浩一 (56)	兼任	-	平成29年4月 スポーツ科学波音 A スポーツ科学波音 B 山岡 浩一 (57)
			*	組	教授	小久保 惠三 (66) 平成27年4月 數卷基礎 山下 書	兼担	教授	小久長 意三 平成27年4月 最善基礎 山下 書 (42) 平成27年4月	兼担	教授	小久保 惠三 平成27年4月 養養基礎 山下 晉 (43) 平成27年4月		兼担	教授	小久保 惠三 (69) 平成27年4月 敬養基礎 山下(44)	兼任	東海	平成31年4月 美語 A 池田 俊之 (54)	兼任	計師	平成31年4月 英語 A 池田 俊之 (55)
			*	組	准教授	四(41) 平成27年4月 基礎技能A	兼担	准數据	平成27年4月 基礎技能A	兼担	准數授	世(43) 平成27年4月 基礎技能 A 板山 質由美		兼担	准教授	平成27年4月 基礎技能A	***		美語 A コンサルティング論 上他 淳 (54)	***		平成31年4月 美語 A 言語と社会 上作 淳 (55)
			_							兼任		では29年4月 ヨーロッパのことばと文化		兼担	准骸	田村 弘行 (63)	兼任	納何	平成29年4月 自己発見とキャリア開発A 日本語総合 B 日本語総合 B	兼任	計師	平成29年4月 自己発見とキャリア開発A 日本語総合 A 日本語総合 B 日本語(と)
														兼担	接機	平成30年4月 ヨーロッパのことはと文を 標本 催子 (48) 平成27年4月 ヨーロッパのことはと文を		**	日本藝術館飲養産工 野村 由書里 (54) 平成27年4月 日本藝術会日			日本語景學試験課題I 野村 由書里 (55) 平成27年4月
兼任	教授	大津 正和 (54) 平成28年4月 マーケティング論														ヨーロッパのことばと文化	兼任		日本語館合日日本語演術試験講座工	兼任		日本語C (書く) 日本語D (哲す) ビジネス日本語 I ビジネス日本語 I 日本語安格財政制度 I 高井 和子 (55)
		マーケティング語					兼担	教授	東 利一 (51) 平成28年4月 マーケティング論								兼任	素質	藤井 和子 (54) 平成29年4月 基礎能力 (新聞を除む) 基積能力 (パソコンの基礎)	兼任		平成29年4月 基礎能力 (新聞を読む) 基礎能力 (パソコンの基準)
		相澤 孝司 (56)							相澤 孝司 (56)	兼任	講師	名賞 浩史 (52) 平成29年4月 マーケティング論 相澤 孝司 (57)				相澤 孝司 (58)	兼任	講師	吉村 美子 (54) 平成28年4月 心理学実験演習 実験計画法	兼任	納師	吉村 典子 (55) 平成28年4月 心理学実験演習
兼任	講師	(56) 平成28年4月 芸術事業論 青木 敦英 (45)				青木 敦英 (45)	兼任	講師	(56) 平成28年4月 芸術事業論	兼任	講師	(57) 平成28年4月 芸術事業論		兼任	講師	(58) 平成28年4月 芸術事業論	兼任	**	小山 標高 (53) 平成28年4月 中国語 B	兼任	お押	発達心理学 小山 提高 (54) 平成28年4月 中国等 △
兼任	講師	平成27年4月 健康科学理論 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B	Ħ	任	講師	平成27年4月 健康科学理論 スポーツ科学演習8 芦名 (29)			声名。慢生 (30)			声名 模生 (31)				芦名 悦生	兼任	**	岸本 徹也 (53) 平成31年4月			中国語名言語と社会
		見立 明	*	任	計算	(29) 平成27年4月 スポーツ科学旅習A	兼任	鉄師	(30) 平成27年4月 他家科学組織 スポーツ科学出版 スポーツ科学出版A	兼任	請師	(31) 平成27年4月 経済科学報告 スポーツ科学教習 A スポーツ科学教習 B		兼任	講師	(32) 平成27年4月 極新年報報 スポーツ研令選挙A スポーツ研令選挙A	兼任		教養特體 I 森上 李夫 (53) 平成28年4月 組織心理学	兼任		泰上 李夫 (54) 平成28年4月 組織心理学
兼任	講師	足立 明 (68) 平成28年4月 特別講義21世紀の業 界展望)							***************************************			****					兼任	腺師	ファッションの理学 氏木 幸仁 (52) 平成29年4月	兼任	鉄師	ファッションの選挙 氏木 孝仁 (53)
兼任	講師	荒川 正也 (62) 平成28年4月 社会調査演習! フィールドワーク法					兼任	講師	荒川 正也 (62) 平成28年4月 社会開査演習 1 セストラーク法	兼任	講師	荒川 正也 (63) 平成28年4月 社会開発演習! 社会開発演習! フィールドワーク法					兼任	**	英語 A 坂井 隆秀 (51) 平成29年4月	兼任		平成29年4月 美語 A 映画で学ぶ日常英語 坂井 龍秀 (52) 平成29年4月
		フィールドワーク法 サービス消費論 生活文化論							生语文化論			生活文化論			教授	栗田 真樹 (55) 平成30年4月	兼任	講師	スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 筑第 智行 (49) 平成27年4月	兼任	講師	TM20年7月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 気景 智行 (50) 平成27年4月
														兼任	鉄師	社会調査演習 I 社会調査演習 I 村島 備司 (39) 平成30年4月			スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 福井 淳子 (49) 平成29年4月 自己発見とキャリア開発 A			スポーツ科学演習Aスポーツ科学演習B
							兼任		建 維養 (43) 平成28年4日	兼任	計算	建 養積 (44) 平成28年4月	:	兼任		一根30年4月 フィールドワーク法 生活文化論 整 養積 (45) 平成28年4月	兼担	講師	南日海県とキャリア開海A 日本語B (関く) 日本語C (書く) 日本語文情報謝徳 I 小野 勝 (48)			₩
兼任	講師	Isabel Martinez (46) 平成28年4月 教養総合					兼任	講師	平成28年4月 サービス演奏論 Isabel Martinez (46) 平成28年4月 教養総合			サービス消費論				サービス消費論	兼任	腺師	(48) 平成29年4月 自己発見とキャリア開発人 日本語館合 A 日本語館合 B 日本語館 C 聞く)	兼任	禁師	小野 (49) 平成29年4月 自己発見とキャリア開発人 日本語館合A 日本語館合B
兼任	講師		#	妊	講師	板山 眞由美 (67) 平成27年4月 ドイツ語入門	兼任	講師	(世界の中の日本) 板山 眞由美 (68) 平成27年4月 ドイツ語入門	兼任	講師	板山 眞由美 (69) 平成27年4月 ドイツ語入門							日本語B(聞く)	兼任	講師	小野 連載 (49) 平成29年4月 西洋史
兼任	講師	ドイツ語初級 岩尾 一史 (40) 平成28年4月				ドイツ語初級	兼任	講師	ドイツ語初級 岩尾 一史 (40) 平成28年4月			ドイツ語初級										四件 現代世界史 教養特數 I 基礎知識 (原史) 井上 定子 (49)
		シルクロード現代事情 西洋史							シルクロード現代事情 西洋史	兼任	納何	大西 春司 (36) 平成29年4月		兼任	勝師	大西 賽司 (37) 平成29年4月				兼任	神師	平成27年4月 企業会計入門 Moore Mark (49)
										兼任	計算	シルクロード選代事情 小野 連載 (46) 平成29年4月 西洋史		兼任	素質	シルクロード選代事情 小野 連載 (47) 平成29年4月 西洋史 現代世界史	兼任	講師	金 展点 (47) 平成29年4月			令和2年4月 英語 B
兼任	講師	上谷 聡子 (33) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	#	妊	講師	上谷 聡子 (33) 平成27年4月						現代世界史				現代世界史	兼任	納何	期鮮文化研究 田中 美子 (47) 平成31年4月 日本近代風想史 理 連編 (48)	兼任	講師	田中 美子 (48) 平成31年4月 日本近代思想史
		スポーツ科学演習B	*	旺	計算	スポーツ科学演習 B 宮仕 和貴 (34) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A	兼任	講師	宮辻 和貴 (35) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A	兼任	論師	宮辻 和貴 (36) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A		兼任	講師	宮辻 和貴 (37) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A	兼任	素師	程 達施 (46) 平成27年4月 中国語 日 施 後表 (46)	兼任	講師	日本近代思想史 禮 連續 (47) 平成27年4月 中國語A
兼任	講師	植野 加代子 (41) 平成28年4月 比較文化論					兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 植野 加代子 (41) 平成28年4月 比較文化論	兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A 相野 加代子 (42) 平成28年4月 比較文化論		兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 植野 加代子 (43) 平成28年4月 比較文化論	兼任	***	平成28年4月 サービス演奏館 内田 客太郎 (45)	兼任	鉄師	四田 曹太郎 (46)
兼任	講師	比較文化論 文化人類学 大谷 昭仁 (66) 平成27年4月 ^{表表的(1ch c f f f f f f f f f f f f f f f f f f}	*	· 任	講師	大谷 昭仁 (66) 平成27年4月 ^{影表総合(ヒトを考える)} 日本等情で	兼任	講師	比較文化論 文化人類学 大谷 昭仁 (67) 平成27年4月			比較文化論 文化人類学				上較文化論 文化人類学	兼任	***	平成30年4月 コミュニケーション第 安本 博司 (45) 平成31年4月	兼任	***	平成30年4月 コミュニケーション語 安本 博司 (46) 平成31年4月
		日本事情C				日本事情C	兼担	准备到	伊藤 淳 (42) 平成28年4月 教養総合	兼担	准备额	伊藤 淳 (43) 平成28年4月 教養報合		兼担	准备提	伊藤 淳 (44) 平成28年4月	兼任	***	植野 加代子	兼任	計解	人機問題職
-									(ヒトを考える)	兼担	教授	(ヒトを考える) 上義 鉄也 (61)		兼担	教授	平成28年4月 敬養総合 (ヒトを考える) 上機 版也 (62) 平成29年4月			平成31年4月 文化人類学 比較文化論	兼任	計師	(46) 平成31年4月 文化人類学 比較文化論 類 東花 (45) 令和2年4月
兼任	講師	小笠原 恵子 (59) 平成27年4月 中国語 A	#	妊	講師	小笠原 恵子 (59) 平成27年4月 中国語 A	兼任	講師	小笠原 恵子 (60) 平成27年4月 中国語 A	兼任	講師	平成29年4月 日本事情 C 小笠原 惠子 (61) 平成27年4月 中国語 A		兼任	講師	平成29年4月 日本事情 C 小笠原 恵子 (62) 平成27年4月 中国語 A				兼任	鉄師	朝鮮文化研究 Ward Conor (44) 令和2年4月 英語日
		中国語B				中国語B	兼任	鉄師	小山 標高 (50) 平成28年4月	兼任	納何	小山 標塞 (51) 平成28年4月		兼任	教師	小山 標惠 (52) 平成28年4月	兼任	講師	超後 至一 (41) 平成30年4月 倫理学 哲学	兼任	講師	美語 B 美田 (42) 平成30年4月 倫理学
兼任	講師	尾崎 美千代 (62) 平成27年4月 ^{日本語D}	*	姓任	講師	尾崎 美千代 (62) 平成27年4月 日本語 日本語	兼任	講師	尾崎 美千代 (63) 平成27年4月 _{日本語D}	兼任	講師	尾崎 美千代 (64) 平成27年4月		兼任	講師	尾崎 美千代 (65) 平成27年4月	兼任	納何	島 和成 (41) 平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 森下 純弘 (41)	兼任	講師	島 和成 (42) 平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 条下 第3 (42)
		日本部價A				■本語書 日本語資格試験講座 I 日本事情 A			■本語 日本語質分試験課産 I 日本事情 A	兼任	納師	日本語資析試験規定 : 日本事情人 小野 勝 (46) 平成29年4月		兼任	脾師	日本語資格試験課任 I 日本等情点 小野 (47) 平成29年4月	兼任	講師	泰下 鈍弘 (41) 平成31年4月 スポーツ科学演習 A	兼任	鉄師	スポーツ等半面管日 東下 終弘 (42) 平成31年4月 スポーツ等半流管A スポーツ等半流管B
兼任	講師	小幡 哲史 (33) 平成27年4月 健康科学理論	*	· 任	講師	小幡 哲史 (33) 平成27年4月 健康科学理論	兼任	講師	小幡 哲史 (34) 平成27年4月 健康科学理論			BABB				HARB	兼任	納何	平成31年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 有 (40) 平成30年4月 フィールドワーク後 生活文化論			スポーツ等子規管B
										兼任	納何	山下 新樹 (37) 平成29年4月 健康科学理論		兼任	計師	山下 新樹 (38) 平成29年4月 健康科学理論			工府 义化 ■	兼任	計算	渡田 武士 (40) 令和2年4月

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名
兼任	講師	垣内 智之 (46) 平成27年4月	兼任	講師	垣内 智之 (46) 平成27年4月	兼任	講師	垣内 智之 (47) 平成27年4月	兼任	講師	垣内 智之 (48) 平成27年4月	兼任	講師	垣内 智之 (49) 平成27年4月
兼任	講師	中国文化研究 金澤 晃 (37) 平成28年4月 生徒・進路指導論			中国文化研究	兼任	講師	中国文化研究 金澤 晃 (38) 平成28年4月			中国文化研究			中国文化研究
		教育相談				兼任		教育相談 吉田 隆夫 (67) 平成28年4月	蒙任	納師	吉田 藤夫 (68) 平成28年4月	兼任	能師	吉田 隆夫 (69) 平成28年4月
								生徒・進路指導論	兼任	納師	生徒・進路指導論 太田 秀樹 (53) 平成29年4月	兼任	計算	生徒・進路指導論 太田 芳樹 (54)
兼任	講師	秃 隆一 (32) 平成27年4日	兼任	講師	禿 隆一 (32) 平成27年4月						教育相談			平成29年4月 教育相談
A14 112		平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B			スポーツ科学演習B 松波 差久属 (39)			松波 <u>普</u> 久萬 (40)						
			兼任	銀師	平成27年4月 スポーツ科学会管A	兼任	禁師	平成27年4月 スポーツ戦争旅音人 スポーツ戦争旅音B			## ##			54 64
									兼任	納師	板井 隆秀 (49) 平成29年4月 スポーツ科学教育A スポーツ科学教育B	兼任	計解	板井 隆秀 (50) 平成29年4月 スポーツ科学教育A スポーツ科学教育B
兼任	講師	河合 洋尚 (38) 平成28年4月 民族文化誌				兼任	講師	河合 洋尚 (38) 平成28年4月 民族文化誌	兼任	講師	河合 洋尚 (39) 平成28年4月 民族文化誌	兼任	講師	河合 洋尚 (40) 平成28年4月 民族文化誌
兼任	講師	北川 剛司 (52) 平成28年4月 リーダーシップ論									ILM A IUM			I A A I Lab
						兼任	納何	島本 好平 (36) 平成28年4月 リーダーシップ論						
									兼任	納何	中郷管 巧 (31) 平成29年4月 リーダーシップ論	兼任	跳師	中須賀 巧 (32) 平成29年4月 リーダーシップ論
兼任	講師	北村 禎宏 (54) 平成29年4月 ファッション・												
		マーケティング							兼任	講師	米谷 侑子 (51) 平成29年4月	兼任	**	米谷 情子 (52) 平成29年4月
96 FT	講師	小無 啓司 (65)				兼任	講師	小無 啓司 (65)	兼任	講師	ファッション・ マーケティング 小無 啓司 (66)			ファッション・ マーケティング
兼任	講師	平成28年4月 工業技術論 小林 未季代 (28)				жш	999 Pili	平成28年4月 工業技術論	***	SW Pull	平成28年4月 工業技術論			
兼任	講師	平成27年4月 健康科学理論 菅原 絵美 (34)												
×.	SNS BILL	平成29年4月 国際法							養任	教師	剛武(34)立樹	養任	R 46	剛武立衛 (35)
兼任	講師	田中 美子 (44)				兼任	講師	田中 美子	兼任	講師	平成29年4月 国際法 田中 美子 (45)	兼任	講師	平成29年4月 国際法 田中 美子 (46)
		平成28年4月 日本近代思想史 田中 隆志 (66)						平成28年4月 日本近代思想史 田中 隆志 (66)			平成28年4月 日本近代思想史 田中 隆志 (67)			平成28年4月 日本近代思想史 田中 隆志 (68)
兼任	講師	平成28年4月 臨床心理アセスメント 児童心理学 谷 めぐみ (34)			谷 めぐみ	兼任	講師	平成28年4月 臨床心理アセスメント 児童心理学 谷 めぐみ (35)	兼任	講師	平成28年4月 臨床心理アセスメント 児童心理学	兼任	講師	平成28年4月 臨床心理アセスメント 児童心理学
兼任	講師	(34) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	講師	谷 めぐみ (34) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	講師	(35) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B						
									兼任	納師	西畑 賢治 (55) 平成29年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	脾師	西畑 賢治 (56) 平成29年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B
兼任	講師	筑紫 智行 (45) 平成27年4月	兼任	講師	筑紫 智行 (45) 平成27年4月	兼任	講師	筑紫 智行 (46) 平成27年4月	兼任	講師	筑紫 智行 (47) 平成27年4日	兼任	講師	筑紫 智行 (48) 平成27年4日
		デ成/1年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 水流 寛二 (48)	-		スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 水流 寛二 (48)			スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B			スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B			スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B
兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B						内田 (31)			内田 連介 (32)
									兼任	納師	平成29年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	跳師	平成29年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B
兼任	講師	鳥 和成 (38) 平成27年4月 スポーツ科学演習A	兼任	講師	鳥 和成 (38) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A	兼任	講師	鳥 和成 (39) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A	兼任	講師	馬 和成 (40)	兼任	講師	鳥 和成 (41)
兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 野口 正孝 (64) 平成29年4月			スポーツ科学演習B			スポーツ科学演習B	兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 野口 正孝 (64) 平成29年4月	兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 野口 正孝 (65) 平成29年4月
兼任	講師	ファッション文化論 廣田 章光 (58) 平成29年4月							兼任	講師	ファッション文化論 廣田 章光 (58) 平成29年4月	兼任	講師	ファッション文化論 廣田 章光 (59) 平成29年4月
兼任	講師	イノベーション論 野村 由香里 (50) 平成27年4月	兼任	講師	野村 由香里 (50) 平成27年4月	兼任	講師	野村 由香里 (51) 平成27年4月	兼任	講師	イノベーション論 野村 由香里 (52) 平成27年4月	兼任	護師	イノベーション論 野村 由香里 (53) 平成27年4月
	nu ali	日本語名 日本語 B 日本語 C 日本語 D 日本語 J 日本語 D	AN ILL	ura cali	日本語 B 日本語 C 日本語 C 日本語 g 格試験護座 I	AK LE	an all	日本語B 日本語C 日本語D 日本語資格試験講座 I	AK LE	nus pili	日本語C 日本語D 日本語資格試験講座I	AN IL	- un all	日本語 C 日本語 D 日本語 資格試験講座 I
		盾 由約7			簡 由紀子			原 由紀子	兼任	納何	福井 淳子 (47) 平成29年4月 日本語日	兼任	納師	福井 淳子 (48) 平成29年4月 日本語 B
兼任	講師	原 由紀子 (65) 平成27年4月 英語 A 英語 B	兼任	講師	原 由紀子 (65) 平成27年4月 英語 A 英語 B	兼任	講師	原 由紀子 (66) 平成27年4月 英語 A 英語 B						
		英語B			V80 D			英語日	兼任	解師	今井 智子 (69) 平成29年4月			
									兼任	糖師	Brian Durrant (48) 平成29年4月 英語日	兼任	雅師	Brian Durrant (49) 平成29年4月 英語日
兼任	講師	韓 在都 (52) 平成27年4月 朝鮮文化研究												
		TO IN WITH	兼任	脾師	金 世億 (45) 平成27年4月 朝鮮文化研究	兼任	論師	金 世傳 (46) 平成27年4月 朝鮮文化研究						
									兼任	納何	金 風貞 (45) 平成29年4月 朝鮮文化研究	兼任	跳師	金 原貞 (46) 平成29年4月 朝鮮文化研究
兼任	講師	平田 庸子 (45) 平成28年4月 増健科学				兼任	講師	平田 庸子 (45) 平成28年4月 増健科学	兼任	講師	平田 庸子 (46) 平成28年4月 増健科学	兼任	講師	平田 庸子 (47) 平成28年4月 増健科学
兼任	講師	廣岡 俊二 (64) 平成28年4月				兼任	講師	廣岡 俊二 (64) 平成28年4月			The state of the s			T
l	l	公民科教育法	I	l		I	l	公民科教育法	I	l		I	I	

専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
₩担・ 兼任 の別	職名	(年 節) <就任 (予定)年月 >	兼任 の別	職名	(年 節) <就任 (予定)年
		担当授業科目名			担当授業科目名
					観光社会学
兼任	數師	山下 新樹 (39) 平成29年4月 健康科学	兼任	納何	山下 新樹 (40) 平成29年4月 健康科学
		西牟田 真希 (38)			西牟田 真希
兼任	講師	平成31年4月 8888年(1812年)- ションの名称	兼任	雑師	平成31年4月 8000 (コミュナーションの部 フィールドワーク: 生活文化論
		吉川 禁企			吉川 禁介
兼任	腺師	吉川 祐介 (38) 平成31年4月	兼任	講師	吉川 祐介 (39) 平成31年4月
		国家国际经营协	-		
兼任	數解	平成31年4月 商業施設経営論 差智 祐光 (37) 平成31年4月	兼任	鉄師	商業施設經常論 整智 祐光 (38) 平成31年4月
		スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 第ロ 売太			スポーツ科学演習 / スポーツ科学演習 E 田 売太
兼任	腺師	第口 完太 (37) 平成29年4月	兼任	雅師	舞口 亮太 (38) 平成29年4月 スポーツ科学演習/
		スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B			栗田 発史
			兼任	盤	(36) 令和2年4月 憲法
			兼任	雅師	無財 唇 (32) 令和2年4月 画床の種アセスメント
			兼任	納師	調 洋 (32) 令和2年4月
					言語と社会
兼任	腺師	佐藤 彩堂 (30) 平成30年4月			
		開発任芸術 附着・会 一	-		的場 電一
兼任	辞師	(30) 平成31年4月 社会開発論	兼任	勝輝	(31) 平成31年4月 社会開売額
		与那篇 旁撒 (30)			与那篇 秀澈
兼任	E 19	平成29年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 智原 あゆみ	兼任	講師	平成29年4月 スポーツ科学演習/ スポーツ科学演習 習順 あゆみ
兼任	腺師	(29) 平成30年4日	兼任	納何	智原 あゆみ (30) 平成30年4月
		統計調査法 社会統計学I			社会統計学工
兼任	腺師	Townsend Verity (29) 平成31年4月			
		大田 D	1		l

専任・		氏 名	専任・	1	氏 名	専任・	_	氏 名 (年齢)	専任		氏 名	専任・	1	氏 名
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	兼担・ 兼任 の別	戦名	(年 齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	兼担 兼任 の別	200	(年齢)	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) (末 齢) (末 (予定) 年月) 担当授業科目名
		ESERTES			EJANTO			EJIXANDE	*	E 181	中枝。暫	兼任	映師	中村 智 (69) 平成29年4月
		又賀 喜治 (68) 平成27年4月			又賀 喜治 (68) 平成27年4月			又賀 喜治 (69) 平成27年4月			公民科教育法			公民料數育法
兼任	講師	基礎技能B (数的処理)	兼任	講師	基礎技能B (数的処理) 基礎技能A	兼任	講師	基礎技能B (数的処理) 基礎技能 A						
		教養総合			教養総合			教養総合	*	任 網	平成29年4月	兼任	脾師	宮川 敏之 (59) 平成29年4月
兼任	講師	松澤 賢治 (65) 平成28年4月									基礎技能A			基礎技能A
		高齢者福祉入門 ポランティア入門	-					種田 成則 (61)	-		種田 成則			種田 成則 (63)
		40.07			4075 # 7	兼任	論師	平成28年4月 高齢者福祉入門 ポランティア入門	*	任業		兼任	講師	平成28年4月 高齢者福祉入門 ポランティア入門
兼任	講師	松原 幸子 (56) 平成27年4月 日本語基礎 日本語基礎 日本語本	兼任	講師	松原 幸子 (56) 平成27年4月 日本語基礎日 日本語基礎日									
		日本語A	-			兼任	-	上仲 淳 (50)						
			-					平成28年4月 日本語基礎 I 日本語基礎 I			小野 (46)			小野 勝
									*	任業	平成29年4月 日本語基礎 I 日本語基礎 I	兼任	脾師	平成29年4月 日本語基礎 I 日本語基礎 I
兼任	講師	村上 玲 (32) 平成28年4月 憲法				兼任	講師	村上 玲 (32) 平成28年4月 憲法						
	-								*	Œ #	前條 大志 (30) 平成29年4月 憲法	兼任	除師	前條 大志 (31) 平成29年4月 憲法
兼任	講師	室田 卓雄 (69) 平成28年4月 人権問題論				兼任	講師	室田 卓雄 (69) 平成28年4月 人権問題論						
		A THE DAY OF STREET						- Street and Allen	*	E #1	関 めぐみ (30) 平成29年4月 人権問題論	兼任	脾師	関 めぐみ (31) 平成29年4月 人権問題論
兼任	講師	森上 幸夫 (50) 平成28年4月				兼任	講師	森上 幸夫 (50) 平成28年4月	兼	任 講館	森上 幸夫 (51) 亚成28年4月	兼任	講師	森上 幸夫 (52) 平成28年4日
		組織心理学 ファッション心理学 山下 香 (43)			山下 香 (41)	-		組織心理学 ファッション心理学 山下 香 (42)	\vdash	+	組織心理学 ファッション心理学 山下 香 (43)			組織心理学 ファッション心理学 山下 香 (44)
兼任	講師	平成29年4月	兼担	准教授	平成27年4月 中央基準 中央条件 自己発見とキャリア開発	兼担	准教授	平成27年4月 株型品数 単型数数 自己発見とキャリア開発 品積数数人	*	担准款	平成27年4月 ・	兼组	准教授	平成27年4月 の参議者 を発展する 自己会員とキャリア開発 基礎的自人
									*	担准数	姓本 乃理子 (47) 現 平成20年4日	兼担	准教授	
兼任	講師	吉田 美智子 (58) 平成27年4月	養任	講師	吉田 美智子	兼任	講師	吉田 美智子 (59) 平成27年4月	兼	任 講館	平成29年4月 住宅庫集論 吉田 美智子 (60) 平成27年4月	養任	講師	平成29年4月 住宅庫集論 吉田 美智子 (61) 平成27年4月
X.L	ars ave	+ 成2/ 年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 吉村 典子 (51)	-	99.00	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	AK III.	949 (24)	平成2/年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 吉村 典子 (51)	AK	LL DPS	# W 2 / 年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 吉村 典子 (52)	***	annu	<u>+ 成と/年4月</u> スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 吉村 典子 (53)
兼任	講師	平成28年4月 心理学実験演習 実験計画法				兼任	講師	平成28年4月 心理学実験演習 事験計画法	兼	任 講館	平成28年4月 心理学実験演習 事験計画法	兼任	講師	平成28年4月 心理学実験演習 実験計画法
			兼担	教授	選井 彰 (63) 平成27年4月 8888	兼担	教授	選井 彰 (64) 平成27年4月 8888	*	担象	選井 彰 (65) 平成27年4月 (株長県 (株長県 (株長県 (東京県の多田田)	兼担	教授	酒井 彰 (86) 平成27年4月 (88年 (第28年805年9)
			兼担	教授	三谷 智雄 (46) 平成27年4月 前日成長とキャリア開発	兼担	教授	三谷 智雄 (47) 平成27年4日	*	担象	三谷 智雄			agas camasones
					自己角度とキャリア開発			平成27年4月 前2角見とキャリア開発 発用前首			自己の月と年マリア開発 を検察者			中島 美佐福 (58)
												兼担	准骸	平成30年4月 自己発見とキャリア開発 基礎技能B (文章表現) 教養演習
			兼担	18.60	伊藤 正隆 (30) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発	兼担	准备额	伊藤 正隆 (31) 平成27年4月 8日月日とキャリア開発 発出前間						
			兼担	准数	田中 康仁	兼担	准骸	田中 康仁 (41)						
			-	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	平成27年4月 液面科学入門 橋木 信子 (45)	-		平成27年4月 渡邏科学入門 橋本 信子 (46)		-	標本。信子			橋本 (48)
			兼担	漫像	平成27年4月 基礎的人 自己会員とキャリア開発 最高別	兼担	准教授	平成27年4月 高級協会人 自己発見とキャリア開発 発展的管	*	担接	自己会員とキャリア開発 の他談響	兼组	准教授	平成27年4月 最終第八 自己会員とキャリア開発 を表現
			兼担		川合 宏之 (38) 平成27年4月 (38) 平成27年4月 (43) (43) (43) (43) (43)	兼担	10.00	川会 安之 (39) 平成27年4月 60年 615年とキャリア開発	*	担納	川合 宏之 (40) 平成27年4月 (40) 日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	兼组	跳師	川合 宏之 (41) 平成27年4月 (43) (43) (43) (43)
			兼担		桑原 教音 (37) 平成27年4月	兼担	200	乗原 統音 (38) 平成27年4月		担解	乗順 教音 (39) 平成27年4月	兼担		桑原 義音 (40)
			***		本語を作用を行う。 本語を作用を表現したキャリア開発 ・	***		・	-		本版と「キャリ 高級版本 自己発見とキャリア開発 の発展質 第四 里実 (40)			平成27年4月 基礎的 自1度其24十リア開発 最高級 第四 (41)
			兼担	神師	平成27年4月 基礎数A 機能数B 自己発見とキャリア開発	兼担	#	平成27年4月 基礎数4 単独計で 自己発見とキャリア開発	*	组飾	平成27年4月 高標状態や 会検出す 自己会員とキャリア開発	兼组	勝何	平成27年4月 基礎数A を検索型 自己発見とキャリア開発
			兼担	教授	西川 真理子 (52) 平成27年4日	兼担	教授	西川 真理子 (53)	*	担飲	西川 真理子 (54) 平成27年4日	兼担	教授	西川 真理子 (55) 平成27年4日
					高級を加入 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			西部状態人 ・の発育 自己発見とキャリア開発 石棚 (42)	\vdash		日本の日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日			温暖放放人 収表流管 自己発見とキャリア開発
			兼担	准骸	平成27年4月 基礎放協へ 自己発見とキャリア開発 を発射管 収集基準	兼担	推教授	平成27年4月 基礎競争人 自己発見とキャリア開発 参数的質 衛務基礎	*	担機	大 平成27年4月 基準製造人 自己会員とキャリア開発 を放送者 を発送者			
												兼担	准赦	姓 高明 (39) 平成30年4月 基礎技能 A
											1		₹.	基礎技能A 自己発見とキャリア開発 教養基礎B (大学表現) 教養演習 水田 聖一
					計大 九章王			針大 下海子			井士 下畑子	兼担	教授	製造機器 (文字製制) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
			兼担	准骸		兼担	准骸接	杜本 乃理子 (46) 平成27年4月 數養基礎	*	担機	空間97年4日	兼担	准教授	
			兼担	准數	(33) 平成27年4月	兼担	准骸	養養基礎 開 和俊 (34) 平成27年4月 教養基礎	*	担機	平成27年4月	兼组	推教授	参差基礎 開 和使 (36) 平成27年4月 参差基礎
			兼担		山口 志郎 (29) 平成27年4月	兼担	100	山口 志郎 (30) 平成27年4月	*	担准数	山口 志郎 (31) 神 平成27年4月	兼组	准教授	山口 恵郎 (32) 平成27年4日
			兼担	教授	上田 順子	兼担	教授	上田 第子	*	担教	スポーツ等を教室D(4年を外 コース) 上田 順子 (66)			歌橋高橋 スポーツ科学教習D(名学学外 コース)
				~12	平成27年4月 参養基礎	-		平成27年4月 教養基礎	1	- -	平成27年4月 教養基礎			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	
		担当授業科目名	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名

専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月		専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月
の別	職名	担当授業科目名	の別	職名	担当授業科目名		の別	職名	担当授業科目名	の別	職名	担当授業科目名	の別	職名	担当授業科目名
		ESIXXHOU			E31X*11010				ESIXHOU			ESIXERO	<u> </u>		上田 無子
													兼任	納師	平成30年4月
			兼担	教授	大島 秀武 (44)		兼担	教授	大島 秀武 (45) 平成27年4月	兼担	教授	大島 秀武 (46)	兼担	教授	参考基礎 大島 秀武 (47) 平成27年4月
					平成27年4月 養養基礎 北村 裕美 (37)				東等主義 北村 裕美 (38)			平成27年4月 養養基礎 北村 格美 (39)			世華基礎 北村 裕美 (40)
			兼担	腺師	(37) 平成27年4月		兼担	鏡師	(38) 平成27年4月 最善基礎	兼担	准數授	(39) 平成27年4月 微養基礎	兼担	准教授	(40) 平成27年4月 微卷基礎
			兼任	跳師	平成27年4月 養養基費 福田 繁 (62)				4724						
			**	-											
			養任	調節	金巻基巻 土田 和彦 (68) 平成27年4月		兼任	鉄師	土田 和彦 (69) 平成27年4月						
					平成27年4月 第3条見とキャリア開発 電影変質 の場合数				平成27年4月 前2条単とキャリア開発 乗車計算 発品を						
			兼任	-	中西秦洋 (66)		兼任	-	中西 泰洋 (67)	兼任	納師	中西 秦洋 (68)	兼任	被領	中西 泰洋 (69)
			***	計算	平成27年4月 自己発見とキャリア開発		***	前師	平成27年4月 自己発展とキャリア開発	***		平成27年4月 自己発展とキャリア開発 日本語書館1 日本語書館2	***		平成27年4月 自己発見とキャリア開発 日本語書機1 日本語書機1
			兼任		市成 直子 (56)		兼任	1816	市成 直子 (57)	兼任	10.00	市成 直子 (58)	兼任	1846	市成 <u>直</u> 子 (59)
					平成27年4月 重額と社会 程 連続 (42)				平成27年4月 電器と社会 程、連編 (43)			平成27年4月 雷區上社会 程 (44)			平成27年4月 重要と社会 程 連続 (45)
			兼任	瞬年	平成27年4月		兼任	雅師	平成27年4月	兼任	納何		兼任	勝師	
					言語と社会 中田 本紀子				言語と社会 中田 本紀子			平成27年4月 言語と社会 中国語日 安田 有紀子 (37)			平成27年4月 雷斯と社会 中国語日 安田 有紀子 (38)
			兼任	腺師	安田 有紀子 (35) 平成27年4月		兼任	精師	安田 有紀子 (36) 平成27年4月	兼任	雅師		兼任	勝師	
					言語と社会				言語と社会 上田 義朝 (60)			言語と社会 上田 義朝 (61)	***		言語と社会 上田 義朝 (62)
							兼担	教授	平成28年4月	兼担	教授	平成28年4月	兼担	教授	平成28年4月
							兼担	教授	教養基礎 福田 司文 (59) 平成28年4月	兼担	教授	養養基礎 福田 司文 (60) 平成28年4月	兼担	教授	敬差基礎 福田 司文 (61) 平成28年4月
									平成28年4月 教養基礎 赤川 元昭 (56)			赤川。元昭	-		平成28年4月 養養基礎 赤川 元昭 (58)
							兼担	教授	(56) 平成28年4月 教養基礎	兼担	教授	(57) 平成28年4月 数据基础 基础技能A 羽動 直子 (58)	兼担	教授	(58) 平成28年4月 較養基礎 基礎技能A 羽線 (59)
									羽義 直子			基礎技能 A 羽典 直子			基礎技能 A 羽駒。直子
							兼担	教授	平成28年4月	兼担	教授		兼担	教授	
									福井 議	-		微差基礎 福井 (59)	***		教養基礎 福井 (60)
							兼担	教授	平成28年4月 特別課題 (プロデュース論)	兼担	教授	平成28年4月 特別課義 (プロデュース論)	兼担	教授	平成28年4月 特別課義 (プロデュース論)
									平成28年4月 特別課題 (プロデュース論) 羽藤 雅彦 (29)	9		(89) 平成28年4月 特別開催 (プロデュース論) 羽飾 推彦 (30) 平成28年4月 市区商品とキャリア開発 条階開発	***	准数	(80) 平成28年4月 特別課題 (プロデュース論) 羽飾 雅彦 平成28年4月 自36年2年47月 自36年2年47月 第
							兼担	講師	平成28年4月 自己発見とキャリア開発	兼担	計師	平成28年4月 自己発見とキャリア開発 発表型	兼担	遊戲	平成28年4月 自己発見とキャリア開発 発表演習
									滞田 清 (54)			澤田 清	***		神田 浦
							兼担	教授	平成28年4月 教養基礎	兼担	教授	平成28年4月 ●養 基礎 基礎技能 C 平態 格之 (52)	兼担	教授	平成28年4月 敬養基礎 基礎技能 C 平態 格之 (53)
							兼担	教授	平離 構之 (51)	兼担	教授	平義 格之 (52)	兼担	教授	平藏 格之 (53)
									平成28年4月 教養基礎 小久保 恵三 (67)			平成28年4月 教養基礎	_		平成28年4月 教養基礎 小久保 恵三 (69)
							兼担	教授	平成28年4月	兼担	教授	小久保 恵三 (68) 平成28年4月	兼担	教授	双键20年4日
									教養基礎 柏木 千春 (46)			微差基礎 柏木 千春 (47)			教養基礎 柏木 千春 (48)
							兼担	教授	平成28年4月 教養基礎	兼担	教授	平成28年4月	兼担	教授	平成28年4月
										兼任	18 SE	後差基礎 与那種 芳瀬 (28) 平成20年4日	兼任	終年	数基基礎 与那職 秀徽 (29)
												平成29年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 第ロ 売太 (35)			平成29年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 第ロ 売太 (36)
										兼任	納何	第口 売太 (35)	兼任	跳師	第口 売太 (36)
												平成29年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 株木 智 (49)			平成29年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 参木 智 (50)
										兼任	納何	第末 智 (49) 平成20年4月	兼任	納年	第末 智 (50) 平成20年4月
										1		平成29年4月 ドイツ語初銀 ドイツ語入門	-		平成29年4月 ドイツ語初象 ドイツ語入門
										兼任	勝師	John Snelling (65) 平成29年4月	兼任	勝師	John Snelling (66) 平成29年4月
												英語 A 山村 献治 (48)			英語 A 山村 開始 (49)
										兼任	計師		兼任	講師	平成29年4月
										兼任	納何	学展29年4月 美麗 A 種田 津 (62)	兼任	納年	英語 A 植田 淳 (63)
							<u> </u>					平成29年4月 英語 A Radford Barry (56)			平成29年4月 英語A Radford Barry (57)
										兼任	納何		兼任	勝何	
												英語B Masters Seth (38)	 _		英語B Masters Seth (39)
										兼任	計算		兼任	計解	東 申 20 年 4 日
										兼任		平成29年4月 英語 B Hontemayor Agustin (43) 平成29年4月	兼任	腕師	英語 B Montemayor Agustin (44) 平成29年4月
												英語B James Scott McClean (64)	-		英語B James Scott McClean (65)
										兼任	-	型成20年4日	兼任	講師	平成29年4月
										兼任	納師	英語日 酒井 義之 (64)	兼任	講師	英語B 酒井 義之 (65)
												平成29年4月 基礎技能 A 小野 (46)	<u> </u>		平成29年4月 基礎技能 A 小野 勝
										兼任		W alt 20 der 4 El	兼任	納師	小野 勝 (47) 平成29年4月 基礎技能 A
												基礎技能A 自己発見とキャリア開発 中川 祐善	<u> </u>		基礎技能A 自己発見とキャリア開発
										兼任	納師	中川 祐書 (42) 平成29年4月			
												平成29年4月 基礎技能 A 邮井 和子 (52)	兼任	-	藤井 和子 (53)
										兼任	論師	平成29年4月	##	講師	平成29年4月
										兼担	教授	基礎技能A 開島 摩知 (47) 平成29年4月	兼担	教授	基礎技能A 開島 慶知 (48) 平成29年4月
											-	(52)	-	-	(53)
										兼担	推教授	平成29年4月	兼担	准教 授	W #204 4 F
						1				兼担	准軟長	微差基礎 丸山 亜希子 (41)	兼担	准教授	教養基礎 丸山 重希子 (42)
											费	平成29年4月 養養基礎 指統(54)	~=	费	平成29年4月 養養基礎 岩崎 久志 (55)
										兼担	教授	平成29年4月	兼担	教授	平成29年4月
												教養基礎 三石、食志 (44)	1		●養基機 三石 貴志 (45)
										兼担	教授		兼担	教授	
_]								兼担	教授	平成29年4月 鉄菱基礎 小塚 (43) 平成29年4月	兼担	教授	中華基礎 小塚 医文 (44) 平成29年4月
			L]	<u> </u>				<u> </u>	安装基	<u> </u>	<u> </u>	泰里基礎

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月
		担当授業科目名

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月
		担当授業科目名

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専任 兼担 兼任 の別	 職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
									兼担	教授	学成29年4月	兼担	教授	平成29年4月 新華基書				
									兼担	教授	西井。和夫	兼担	教授	西井 和夫 (65) 平成29年4月 衛生基礎				
									兼担	准备	有限。 配可							
											数据基础	兼担	● ●	青木 良三 (62) 平成30年4月				
											上件 津			數學基礎 上傳 淳 (53)				
									兼任	推師	平成29年4日	兼任	脾師	平成29年4月				
											丝 周吾 (36) 平成29年4月			维 (37)				
									兼担	納師	平成29年4月 基礎額 日の見とキャリア開発 日本部人 日本部長日 日本部長日 日本部長日	兼担	跳師	平成29年4月 基礎的人 自己級及とキャリア開発 日本語名 日本語名司 I 日本語品語 I				
											村上 友章			村上 友章				
									兼担	准教授	(年2) 平成29年4月 高級第四 自己発見とキャリア開発 会議課 発展等	兼担	准数	(43) 平成29年4月 基礎数の 自己会員とキャリア開発 を発送機 を発送機				
			-			-					学野·平希 (28)			学野。早等 (29)				
									兼担	講師	平成20年4日	兼担	糖師	平成20年4日				
											自己の見とキャリア開発 発施減管			自己会長とキャリア開発 会会会管				
									兼任	計算	福井 淳子 (47) 平成20年4月 自己会員とキャリア開発 日本第28日 1 中第28日	兼任	納何	福井 淳子 (48) 平成29年4月 自2月15年4年リア田県 日本日本日 日本日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日				
											R##### リン 洋子 (40)			###### リン 洋子 (41)				
									兼任	講師	平成29年4月	兼任	講師	(41) 平成29年4月 中國語名				
			-			-					中國語A 栗原 正憲 (64)			中國語 A 果原 正憲 (65)				
									兼担	教授	(04) 平成29年4月 海外ホスピタリティ研修	兼担	教授	(85) 平成29年4月 海外ホスピタリティ研修				
								前川 明 (44)			前川 明 (45)			前川 明 (46)				
						兼担	機師	平成28年4日	兼担	無師	平成28年4月	兼担	00.05	平成28年4月 自己発展とキャリア開発				
						***			A. 10.		平成28年4月 市民委員とキャリア開発 登集課題 キャリア高級 キャリア高級 キャリア高級 会議監督	A-12	BK 104	キャリア高原語 キャリア実管 を発度管				
												兼任	納何	泰久 国第 (45) 平成30年4月 基礎技能A				
														智川 教之 (59)				
												兼任	脾師	平成30年4月 基礎技能B (数的规范)				
			•					-										

担当授業科目名

```
(山口講師 教養基礎)分野別による追加開講のため
(大島教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(大島教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(北村講師 教養基礎)分野別による追加開講のため
(中西講師 自己発見とキャリア開発)クラス編成上のため担当科目追加
(市成講師 言語と社会)授業運営上による担当教員変更のため
(程講師 言語と社会)授業運営上による担当教員変更のため
(安田講師 言語と社会)授業運営上による担当教員変更のため
```

```
「平成28年度]
「平成28年度]
「平成28年度]
「平成28年度]
「平成28年度]
「平成28年度]
「平成28年度]
「平成28年度]
「平成28年度]
「東京の28年度]
「東
                         (ハ) ( 秋後季曜) / カザルによる道川開語のため
(柏) (柏) 教養基礎 / 分野別による道川開語のため
(前川講師 自己発見とキャリア開発) クラス編成上のため担当科目追加
(前川講師 教養演習) クラス編成上のため担当科目追加
```

```
(韓講師 朝鮮文化研究)担当教員退職による担当変更
(廣岡講師 公民科教育法)(教験]周田坊介変更
(又質講師 基礎技能B(数的処理))担当教員退職による担当減
(又質講師 基礎技能A)担当教員退職による担当変更
(又質講師 教養総合(世界の中の日本))藤原准教授1名で担当
(松原講師 日本語基礎I、日本語基礎I)授業運営上の都合による担当教員変更
(村上講師 憲法)担当教員選職による担当変更
(石)工作教授 住宅産業論)授業運営上の都合による担当教員変更
(山下准教授 住宅産業論)授業運営上の都合による担当教員変更
 (室出講師 入権問題論)担当教員。環による担当教員変更
(酒井教授 住宅産業論)授業運営上の都合による担当教員変更
(酒井教授 教養総合(環境問題の多面性))クラス編成上のため担当科目追加
(伊藤准教授 包己発見とキャリア開発)担当教員。退職による担当演
(伊藤准教授 教養海宮)担当教員。退職による担当演
(田中准教授 教養海宮)担当教員。退職による担当演
(田中准教授 洗通科学入門)後藤、森藤、清水、東、潘、高室の6教員で担当
(山口諸師)昇格のため職位変更
(山口推教授 スポーツ科学演習)(冬季学外コース))授業運営上の都合による担当追加
(上田教授 教養基礎)授業運営上の都合による担当減
(土田講師 教養基礎)授業運営上の都合による担当減
(土田講師 教養基礎)担当教員。退職による担当減
(土田講師 教養議習)担当教員。退職による担当減
(中西講師 日本語基礎 I、日本語基礎 I)クラス編成上のため担当科目追加
(程講師 中国語B)授業運営上の都合による担当教員追加
(示川教授 基礎技能の)授業運営上の都合による担当教員追加
(羽藤講師 教養演習)クラス編成上のため担当科目追加
(澤田教授 基礎技能の)授業運営上の都合による担当教員追加
(澤田教授 基礎技能の)授業運営上の都合による担当教員追加
(京田教授 基礎技能の)授業運営上の都合による担当教員追加
(京田執授 基礎技能の)授業運営上の都合による担当教員追加
(露口講師 スポーツ科学演習A、スポーツ科学演習B)授業運営上の都合による担当教員追加
(露口講師 アイーツ科学演習A、スポーツ科学演習B)授業運営上の都合による担当教員追加
(場本講師 ドイツ語初級、ドイツ語入門)授業運営上の都合による担当教員追加
(John Snelling講師 英語A)授業運営上の都合による担当教員追加
```

```
(山村講師 英語A)授業運営上の都合による担当教員追加
(権田講師 英語A)授業運営上の都合による担当教員追加
(Radford Barry講師 英語B)授業運営上の都合による担当教員追加
(Masters Seth講師 英語B)授業運営上の都合による担当教員追加
(Montemayor Agustin講師 英語B)授業運営上の都合による担当教員追加
(James Scott McClean講師 英語B)授業運営上の都合による担当教員追加
(河井講師 基礎技能A)授業運営上の都合による担当教員追加
(小野講師 基礎技能A)授業運営上の都合による担当教員追加
(小野講師 基礎技能A)授業運営上の都合による担当教員追加
(小野講師 基礎技能A)授業運営上の都合による担当教員追加
(小野講師 基礎技能A)授業運営上の都合による担当教員追加
  (小野講師 基礎技能A) 授業運営上の都合による担当教員追加
(中川講師 基礎技能A) 授業運営上の都合による担当教員追加
(藤井講師 基礎技能A) 授業運営上の都合による担当教員追加
(藤井講師 基礎技能A) 授業運営上の都合による担当教員追加
(屬島教授 教養基礎) 授業運営上の都合による担当教員追加
(関准教授 教養基礎) 授業運営上の都合による担当教員追加
(規止教授 教養基礎) 授業運営上の都合による担当教員追加
(土山推教授 教養基礎) 授業運営上の都合による担当教員追加
(上浦教授 教養基礎) 授業運営上の都合による担当教員追加
(上東教授 教養基礎) 授業運営上の都合による担当教員追加
(上東教授 教養基礎) 授業運営上の都合による担当教員追加
(上東教授 教養基礎) 授業運営上の都合による担当教員追加
(大東教授 教養基礎) 授業運営上の都合による担当教員追加
(大川教教授 教養基礎) 授業運営上の都合による担当教員追加
(大川衛師 基礎技能A) 授業運営上の都合による担当教員追加
(大中講師 日本語各) 授業運営上の都合による担当教員追加
(上仲講師 日本語各) 授業運営上の都合による担当教員追加
(上仲講師 自己発見とキャリア開発) 授業運営上の都合による担当教員追加
(上神講師 自己発見とキャリア開発) 担当教員追加
(土講師 日本語A) 授業運営上の都合による担当教員追加
(土講師 日本語A) 授業運営上の都合による担当教員追加
(土講師 日本語A) 授業運営上の都合による担当教員追加
(土講師 日本語A) 授業運営上の都合による担当変更
(辻講師 日本語A) 授業運営上の都合による担当変更
(辻講師 日本語A 提供教授 自己発見とキャリア開発) 担当教員追加
(社計講師 目本語A 提供教授 教養基礎、教養漢別 国際による担当変更
(样工権教授 自己発見とキャリア開発) 担当教員追加
(村上准教授 教養基礎、教養漢別 別当教員退職による担当変更
(样野講師 自己発見とキャリア開発) 担当教員退職による担当変更
(样野講師 自己発見とキャリア開発) 担当教員退職による担当変更
(样野講師 自己発見とキャリア開発) 担当教員退職による担当変更
(样野講師 自己発見とキャリア開発) 担当教員退職による担当変更
(岸野講師 自己発見とキャリア開発) 担当教員退職による担当変更
(岸野講師 日本語基礎 I、日本語基礎 I) 授業運営上の都合による担当教員追加
(福井講師 日本語基礎 I、日本語基礎 I) 授業運営上の都合による担当教員追加
(福井講師 日本語基礎 I、日本語基礎 I) 授業運営上の都合による担当教員追加
(別述語語A) 資源 国際国際による担当教員追加
(福井講師 日本語基礎 I、日本語基礎 I) 授業運営上の都合による担当教員追加
(福井講師 日本語基礎 I、日本語基礎 I)授業連宮上の都台による担当教員追加
(リン講師 中国語A)授業運営上の都合による担当教員追加
(栗原教授 海外ホスピタリティ研修)新規科目開講による担当追加
(前川講師 教養基礎)授業運営上の都合による担当教員追加
(前川講師 キャリア基礎論、キャリア実習)授業運営上の都合による担当教員追加
```

```
【平成30年度】

(荒川講師 社会調査演習 I、II、フィールドワーク法、生活文化論)担当教員退職による担当変更
(前田准教授 教養基礎、コミュニケーション論、情報社会論、観光社会学、メディア論、専門基礎演習、社会調査演習 I、II)担当教員退職による担当変更
(前田准教授 社会学基礎、研究演習 I、卒業研究)担当教員退職により自身が非常動として出講
(高室教授 流通科学入門)担当教員退職によりオムニバス担当教員を集約
(神尾教授 哲学、倫理学、基礎技能A、教養総合(環境問題の多面性)、専門基礎演習)担当教員退職による担当変更
(神尾教授 倫理学概論、生命倫理学)担当教員退職により自身が非常動として出講
(上田教授 教養基礎)担当教員退職により自身が非常動として出講
(古柳准教授 教養基礎)担当教員退職による担当変更
(石黒准教授 基礎技能A、自己発見とキャリア開発、教養基礎、教養演習)担当教員退職による担当変更
(三谷教授 教養演習、自己発見とキャリア開発、教養基礎、教養演習)担当変更
(中島准教授 基礎技能B(文章表現))授業運営上の都合により担当追加
(多井准教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当追加
(多井准教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当変更
(池田推教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当変更
(流田推教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当変更
(流田大教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当変更
(流田大教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当変更
(流田大教授 教養演習、会発度教) 授業運営上の都合により担当変更
(第教授)分野外開講による時講科目の開講)
(賃油講師 基礎技能A)授業運営上の都合により担当変更
(間教授 異文化理解)授業運営上の都合により担当変更
(間教授 異文化理解)授業運営上の都合により担当変更
(間教授 海外語学研修 (アメリカ)) 隔年開議による当年度担当決定
(板山講師 ドイツ語入門、ドイツ語初級)担当教員退職による時間ララス再編
(板山講師 ドイツ語入門、ドイツ語初級)担当教員退職による時間ララス再編
(様山講師 英語A)担当教員退職による開講クラス再編
(秦准教授)教授へ昇格
     (条准教授)教授へ昇格
(田村講師)准教授へ昇格
(<u>羽藤講師)准教授へ昇格</u>
```

【令和元年度】

カリキュラム変更に伴う全科目変更

【令和2年度】

カリキュラム変更(令和2年度より)に伴う全科目変更

- (注)・変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - **盟可で設置された学部等の享任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに享任教員として授業等を担当すること
 - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略 となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から 平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専	うち、完成年度時に
任教員数	おける設置基準上の必要教授数
10	5
名	名

- (注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
 - (2) -② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画			現在(報告時)の状況							
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')		
10	5	1	0	16	0	8	6	1	0	15	0		
(10)	(6)	(0)	(0)	(16)	(0)								
	現在((報告時)の	完成年度時	の状況		現在(報告時)の完成年度時の計画							
教 授	准教授	講師	助教	計	助手	教 授	准教授	講師	助教	計	助手		
12 12	/正弘]文	DES END	19] 13	(C)	(C')	5X 1X	准软技	마는 마마	助致	(D)	(D')		
8	6	1	0	(C) 15	(C,)	8	6 6	1	0	(D) 15	(D')		

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、 完成年度までに就任する数量数を加えた数を配入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合:△1)
 - ・「現在 (報告時) の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。 (記入例: 1名減の場合: △1)
 - (2) ③ 年齢構成

		年齢構成	
定年規定の? 定年年齢(報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
准教授	68歳 65歳 62歳	0	0
	歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、
 - 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員教及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員教を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) 設置時の計画(A)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> = <u>0</u> 男在(報告時)の状況(B) 15 = %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C') 設置時の計画(A')

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職(立	専任教	員氏名	時期	必修・選択・自由の	91 ‡	旦当予定科目	1	後任	補充状	況	京	尤任辞退	【(未	:就任) の理	由		
							選択	消費	貴者意思決定	E論		1								
							選択	教養	総合(災害と流	通)		3								
							選択	選択 サービスマーケティング ①												
Ι.		准教技	102	頭師	暢秀	H26. 12	選択	サービ	ス・マーケティング事	例研究		1		 平成26年12月5日付けで退職のため。						
	'	/庄/汉1	×	現即	物分	П20. 12	必修	Ē	専門基礎演習	E C		3		十八20年	-12月3E	וונין בי	/ C返戦のだ	۰ ری	(27	,
							必修		研究演習I			1								
							選択		研究演習Ⅱ			1								
							選択		卒業研究			1								
					合計	(D)							後	经任補充状况	の集計	(E))			
	京	忧任を	辞	退した教	員数	担当科目	目数の合計	(a) +	(b) + (c)	(①の合計	十数 (a)		②の合計	十数 (b)		③の合計	数	(c)	
						必	修	2	科目		必修	1	科目	必修	0	科目	必修		1	科目
						選	択	6	科目		選択	5	科目	選択 0 科目 選択 1						科目
		1			人	自	由	0) 科目 自由 0 _{科目} 自由 0 _{科目} 自由						0	科目				
							+	8	科目		計	6	科目	計	0	科目	計		2	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職位	専任教	員氏名	時期	必修・選択・自由の	» 1	旦当予定科目	1 後	任補充	状況		辞任等の理由					
					選択		哲学		2								_
					選択		倫理学		2								
					選択	教養総	合(環境問題の多	面性)	2								
					選択		基礎技能A		1								
1	教授	神尾	和事	H30. 3	選択		倫理学概論		2		白豆椒스に上	। यक्ष	0年3日	31日付けで退	無のた	ж (3	8 0)
l '	10.10	11745	1427	1100.0	選択		生命倫理学		2		a D and i C &	7. 13.0	0-07.	101111111111111111111111111111111111111	15,071 <u>-</u>	۵) (۵	0,
					選択	Ę	専門基礎演習	3	1								
					選択		研究演習I		3								
					選択		研究演習 Ⅱ		3								
					選択		卒業研究		3								
					選択		教養基礎		1								
					必修		社会学基礎		2								
				選択	⊐₹	ュニケーショ	ン論	2									
					選択		情報社会論		2								
					選択		観光社会学		2								
2	准教授	前田	至剛	H30. 3	選択		メディア論		2		割受により	平成30年	3月31	1日付けで退職	nt-i	жh (3	(O)
-	/E 7X IX	69 144		1100.0	必修		専門基礎演 習		2		LISE TO 7	1 /2000 1	0,,0	. = 1117 € 2249		., (0	,
					選択	社	会調査演習	I	1								
					選択		会調査演習	II	1								
					選択		研究演習I		3								
					選択		研究演習Ⅱ		2								
					選択		卒業研究		2								
				(F)							後任補充状況		(G))			
	辞任	した教員数	t	担当科目	制数の合計	(a) +	(b) + (c)	①の ₁	合計数	(a)	②の合言	†数 (b)		③の合計	数	(c)	
				必	修	2	科目	必修	1) 科目	必修	2	科目	必修	()	科目
	•			選	択	20	科目	選択		5 科目	選択	11	科目	選択	4	1	科目
	2		人	自	由	0	科目	自由	() 科目	自由	0	科目	自由	()	科目
				ī	+	22	科目	計		5 科目	4目 計 13 科目 計 4				1	科目	

- (注)・ 一度就任した後に、<u>定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について</u>に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計(D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教	辞任等した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)					①の合計数 (a) ②の合計数 (b) (③の合計	③の合計数 (c)		
		必修	4	科目	必修	1 科目	必修	2 科目	必修	1 科目		
		選択	26	科目	選択	10 科目	選択	11 科目	選択	5 科目		
3	, ,	自由 0 科		科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
			30	科目	計	11 科目	計	13 科目	計	6 科目		

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

 $\frac{(3)-(3)-(3)-(3)+(F)}{(2)-(2)$ 設置時の計画(A) = $\frac{3}{16}$ 18.75 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
			選択	社会調査の基礎	1	
			選択	地域社会学	1	
			選択	社会構造論	2	
1	教授	宇田川拓雄	選択	社会開発論	1	H30. 3. 31付け70歳で特任教員任期満了退職(30)
			必修	専門基礎演習	1	
			選択	キャリア社会学	1	
			選択	研究演習I	1	
			選択	コンサルティング論	2	
			必修	専門基礎演習	1	
2	教授	濱田 恵三	選択	商業施設経営論	2	H30, 3, 31付け69歳で定年(延長)退職(30)
_	TV1X	78H 16L	選択	開発事業経営論	2	100.0.01月1700歲(足中(建民) 超線(00)
			選択	教養基礎	1	
			選択	テーマパーク経営論	(1)	
			選択	社会調査演習 Ⅱ	1	
			選択	社会調査演習 I	1	
3	教授	棚橋 菊夫	選択	研究演習 I	1	H30. 3. 31付け68歳で定年退職(30)
			選択	研究演習Ⅱ	1	
			選択	卒業研究	1	

	î	含計			後任補充状況の集計								
辞任した教員	.数	担当科目数の合語	計 (a) +	(a) + (b) + (c) ①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③(③の合計数 (c)			
		必修	2	科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	0 科目			
		選択	16	科目	選択	12 科目	選択	4 科目	選択	0 科目			
3	Α	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目			
			18	科目	計	14 科目	計	4 科目	計	0 科目			

- (注)・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼理教員が担当する(している)場合は「②」 ・兼任兼理教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

頭師准教授に係る退職において、③の科目については、教養総合(災害と流通)についてはオムニパス科目であり、他の担当教員にて授業 運営できるよう調整を実施した。また、専門基礎演習については、専任教員各々が開講する基礎専門ゼミであり、当該教員担当の演習は未 歌時にあると特にあると特にありて、このけられ、我来やは、大きとが強力にとなり立ったけた。 連営できるよう調整を実施した。また、専門基礎演習については、専任教員各々が開講する基礎専門ゼミで 開講にせざるを得ないが、科目廃止になる訳ではない。 以外の科目についてはすべて後任の担当教員が決定した。 担当教員の変更に関する学生へのアナウンスについては、履修ガイダンス等で説明・周知している。(27)

神尾教授の後任については、兼任も含まれるがすべて担当は決定した。 倫理学概論、生命倫理学については自身が非常勤として出講予定である。 研究演習 I、II、卒業研究が③であるが、科目の未開講ではなく、履修生が存在しないことによる閉ゼミである。 担当教員の変更に関する学生へのアナウンスについては、履修ガイダンス等で説明・周知している。 前田准教授の後任については、兼任も含まれるがすべて担当は決定した。 研究演習 I については専任教員各々が開講する専門ゼミであり、当該教員担当の研究演習 I は未開講にせざるを得ないが、科目廃止になる 野恋なたり、 訳ではない。 社会学基礎、研究演習Ⅱ、卒業研究については自身が非常勤として出講予定である。

担当教員の変更に関する学生へのアナウンスについては、履修ガイダンス等で説明・周知している。 (30)

定年により退職した教員の後任については、兼任も含まれるがすべて担当は決定した。 研究演習 I 及び専門基礎演習については専任教員各々が開講する専門ゼミであり、当該教員担当の研究演習 I は未開講にせざるを得ない が、科目廃止になる訳ではない。

担当教員の変更に関する学生へのアナウンスについては、履修ガイダンス等で説明・周知している。 (30)

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況		今後の の実施計画
設置計画履行状況調 査 既 (平成28年)	引 大間社会学部人間健康 学科の入学定員超過の 改善に努めること。	改善意見	人は予あろ超次の問通力広康認うおて程部た転りは予あり11過年確やしを報学知努、いを・結学間関連を、4名が以が一他解動以、て間学置学、致学年を学文入の1.4ななうン学う、・高しにてなを学様で上員者がななうン学う、・高しにてなを学様行プ学しを外魅い康にてなを学様行プ学しを外魅いなと日間がで上員者がと正よっ他らし部をま科しる力がではかがななうとでは、してなるという。とは、一般のは、一般のは、一般のは、一般のは、一般のは、一般のは、一般のは、一般の	履行済	推薦入試の入学者比率が高 いので、推薦基準の見直し を検討したい。
	商学部マーケテスを 学科のこのでは 学内がっているでは で学りがっては で学生に、 で学生に、 で学生に でいて を を もした。	改善意見	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	履行済	マ充をたい入マりめ高パグらに学も確いできるの。確テくた問通のめし認編もいたと、従保・一やの校ス学う強科に保りたいるでは、のの。確テくた問通のめし認編もいと、従生・一のですがある。ではないが、し魅の、知入債を上たよとのがは、したのののでは、したのののでは、したののののでは、したののののでは、したののののでは、したののののでは、したののののでは、したのののでは、いたののでは、いたのでは、いんでは、いんでは、いんでは、いんでは、いんでは、いんでは、いんでは、いん
	人間社会学の記載を 一人におめると 一人におめると 一人におめると 一人におめると 一人におめると 一人に 一人に での のの のの での のの のの での での のの での で	改善意見	人間社会の 大変を 大変を 大変を 大変を 大変を 大変を 大変を 大変を	履行済	平成30年4月採用を目指して、引き続き、平成29年度も人間社会学部観光学科の教員採用活動を行う。

設置計画履行状況調 査 時(平成29年)	人間社会学部人間健康 学科の入学定員超過の 改善に努めること。	改善意見	人はもがこ学度で定る続才しを的間科め年り度おて程部た学率間開入の単名では、いる・結科は間別予あろ者で20行とき一て理な健のて度、で、いを・結科は、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	履行済	人間健康学科の入学定員超 は、2017年は低速 は、2017年とは低過、 ではのの依然とあるため。 はいいでは、 はいでは、 はいとは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	人間社会学部人間健康 学科の入学定員超過の 改善に努めること。	改善意見	人にどの学展推須 学を 過 数っつこ にか結果がいかとのごに、最近のでは、 間でいいのする試る人志た志大入制のなり、 にいのする試る人志た志大入制のない。 は、動集中他権に対よをでいるがは、 大入時す学的、推に科よをの試すの入るのでは、 は、動業のでは、 は、動業のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	履行済	指間年とに続受部活たま健でみし動※出情時年とに続受部活たま健でみし動が高いに集くづ年導学社、はうを対し、1年の大り、可指したを開いた東に集くが年導子が、はうを対し、1年の大り、可指したのでは、1年の大り、可指し、1年の大り、可指し、1年の大り、では、1年の大り、では、1年の大り、1年の
	専任教員数が届出時の計画から減少しているしため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めるこ人間社会学部人間健康学科)	改善意見	平成31年4月に2名を採用した。令和元年5月1日現在、人間社会学部人間健康学科においては、教授5名、准教授3名、講師2名の専任教員を配置しており、設置時の計画人数と同数となった。	履行済	今後も、退職者が出た際 は、速やかに教員採用活動 を行う。
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	入学定員超過の改善に 務めること。(人間社 会学部人間健康学科)	改善意見	人間社会学部人間健康学科 については、令和の90名を 変更を80名から90名を 変更を行なった。 過去の表別に が一点を の大変更を が一点を の大変更 を引力が を の大変 を の大変 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	履行済	入試方式別に、志願動向を 見極め、歩留率を鑑みなが ら、定員遵守を行う。

設置計画履行状況 調 査 時 務めること。(人間社 (令和2年)	改善意見	令和元年度に引き続き、 学和元年度に引き続き、 学定名を順90名を順等を 事時の 学生の 学生の 学生の 学生の 学生の 学生の 学生の 学生の 学生の 学生	履行済	今年度に引き続き、入試方 式別に、志願動向を見極 め、歩留率を鑑みながら、 定員遵守を行う。
---	------	--	-----	---

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u>全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<人間社会学部 人間社会学科>

(1) 設置計画変更事項等 「該当なし」

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

平成25年4月に、高等教育研究センター及び教養センターを統合し、教学支援センターを設置。初年次教育の研究・推進、FD活動、授業改善アンケートの分析、成績不振者の対策の検討を行ってきた。なお、更なる教育高度化に関する研究及び事業の推進を図ること等から、平成27年1月に、高等教育推進センターを新たに設置し、教学支援センターを廃止した。(添付資料:流通科学大学附属高等教育推進センター規程)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

平成30年度、高等教育推進センター運営委員会を9回行っている。運営委員はセンター長を含め、7名の委員より構成され、各運営委員会は、ほぼ100%の出席率である。

c 委員会の審議事項等

(高等教育推進センター運営委員会)

- FD研修会/ワークショップの内容検討
- ・授業改善アンケート、卒業生満足度調査のアンケートの実施について
- 全学的授業公開制度の推進
- ・入学時意識調査の実施について
- ・在学生意識調査の実施・検討について
- ・卒業生満足度調査の実施について

② 実施状況

- a 実施内容
 - ・授業公開制度による授業方法についての研究会
 - ・保護者向け授業公開制度による授業方法についての懇談会
 - 卒業生大学生活満足度調査
 - · 入学時意識調査

- FD・SD研修会/ワークショップの開催
- ・授業手法改善に関する論文・研究ノートを募集し紀要として発行

b 実施方法

- ・授業公開制度:前期、後期に各3週間公開日をもうけ、シラバスに掲載されている全ての講義について参観を許可する。相互に参観した結果を専用システムを通して、データベース化し、内容の共有、改善点、優良点についての情報共有を行っている。
- ・保護者向け授業公開:後期の一斉授業公開制度を実施する際に、3週間の内の1週間から2時限目の講義を選択し、 保護者の皆様に公開し、参観後、担当教員を踏まえた懇談会を実施している。
- ・卒業生満足度調査:卒業予定者に郵送で配布したアンケートを卒業式にて回収し、データ分析を行う。結果については、小冊子として公開・共有を行っている。
- ・入学時意識調査:新入生を対象として、新入生オリエンテーションにて調査を実施。「入学時意識調査」は、新入生が本学について、どのような知識や情報を持って入学しているのかを知り、卒業時に行なう「卒業生満足度調査」と、その内容がどのように変化するのかの比較を行なうことを一つの目的とします。さらに、本調査を行なうことにより、本学の建学の理念、学部毎のディプロマポリシーや学内行事等についての意識付けを行ない、積極的な学生生活を送るための一助となることを目的としている。
- ・在学生意識調査:2年生以上の在学生を対象として調査を実施。「入学時意識調査」から「学生満足度調査」に至る過程で、学生の意識がどのように変化しているかを確認するための調査である。この本調査を行なうことにより、本学の建学の理念、学部毎のディプロマポリシーや学内行事等についての意識付けを行ない、積極的な学生生活を送るための一助となることを目的としている。
- ・FD・SD研修会/ワークショップ:研修会等実施し、FD・SD活動の推進を行っている。
- ・高等教育推進センター紀要:毎年3月に発行し、学内教員、各部署等に配布している。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
- ・一斉授業公開制度:令和元年度は6月、11月の2回(各3週間)実施し、6月期の教員参加率21.9%、11月期の教員参加率17.1%となっている。本制度専用システム上にて、参観者と公開者は1対1にやり取りを行うことができ、講義の進め方についての議論を行うことができる。その結果は、蓄積されたデータを閲覧することからや、授業改善アンケートの結果にて、徐々にではあるが、改善されていることを知ることが可能である。令和2年度においても継続実施する。
- ・保護者向け授業公開:令和元年度は11月に、13科目について保護者様向け公開授業を行い、32名の保護者様の参観申込があった。参観後の懇談会へ担当教員と、運営委員会メンバー、保護者様との活発な意見交換が行われている。令和2年度も継続実施する。
- ・卒業生満足度調査:令和元年度卒業生による卒業生満足度調査の回収率は、76.0%であった。集計については、6月に行う。
- · F D · S D 研修会

第1回 6月5日

「学校現場におけるハラスメントの実情とその対策について」

商:30名、経:22名、人:26名、計78名参加(75.0%)

第2回 8月7日

「不正使用、不正行為にまつわる研究倫理教育について」

商: 43名、経: 24名、人: 33名、計100名参加(96.2%)

第3回 11月27日

「学生を引きつける授業」

商:35名、経:19名、人:24名、計78名参加(75.0%)

第4回 1月30日

「社会共創活動企画の活用事例やその教育効果、及び今後の課題について」 商:28、経:13名、人:23名、:計64名参加(61.5%)

- ・センター紀要第4号を平成31年3月に発行した。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成27年度4月の新入生オリエンテーションにて入学時意識調査の実施を開始し、平成29年度に3回目の調査を実施予定。平成31年度に2,3年生になる学生を対象に、2月期に在学生意識調査の実施を行った。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項 「該当なし」※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

するとともに、それを担う人材を育成する目的で人間社会学部を設置する。

<人間社会学部 設置の趣旨>

超高齢社会、成熟社会といった言葉で社会の構造変化が語られるようになってから、すでに久しい。ICTの進化がもたらした社会のネットワーク化、グローバル化は、急速に進みつつあり、社会構造を大きく変えつつある。このような社会構造の変化は、人々に将来に向けた大きな可能性をもたらすとともに、新たな社会問題を生じさせている。 そうした社会構造の変化に伴い、新たなサービス、新たな事業が求められ、それが、雇用を生み、社会や人々の生活を豊かにするとともに、さまざまな社会問題の解決にもつながっていく。このような好循環をもたらす仕組みを創造

<人間社会学部 人間社会学科の目的>

人間社会学科では、人間社会における様々な現象や問題を観察・記述・理解・説明・分析するための社会学の基礎知識・理論と方法を身につけ、合理的な根拠に基づく実践的な判断能力および創造的な問題解決力を修得することを教育上の目標とする。その目標のもと、社会学的素養を身につけ、現代社会の諸現象、諸問題、および社会を構成する人間に関する深い洞察力をもって、よりよい社会の実現にむけて、社会の多様な現場において様々な課題の解決に取り組むことができる人材を養成することを目的とする。

<人間社会学部 人間社会学科の目的の達成状況>

設置申請に際して記載した教育課程が実施されている。

- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - ・1995年 8月(平成 7年):自己点検の一環として「飛翔する流通科学大学」を公表した。
 - ・1999年 3月(平成11年):自己点検の一環として「流通科学大学の現状と課題」を公表した。
 - ・2003年10月(平成15年):自己点検評価報告書「2002年度流通科学大学の現状と課題」を公表した。
 - ・2008年 5月(平成20年):自己点検評価報告書「2007年度流通科学大学の現状と課題」を公表した。
 - ・2015年4月(平成27年):自己点検評価報告書を公表した。

- (注)人間社会学部の前身であるサービス産業学部の設置は、2001年度(平成13年度)である。
- b 公表方法

2015年度(平成27年)4月に、大学ホームページ上から報告書の全文および認証機関(公益財団法人大学基準協会)の評価結果をダウンロードできるようにしている。

- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・平成26年度に評価機関(公益財団法人大学基準協会)の認証評価を受け、平成27年3月27日に「大学基準に適合している」と認定された。次回は、2年後を予定している。

なお、本学は平成15年4月に財団法人大学基準協会に加盟・登録し、平成19年度にも大学評価ならびに認証評価を受け、平成20年4月に適合と認定された。

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告	書(令和2年度)	
a	公表予定の有無	[有 ・ 無]	
≪ a		[調査結果公表後 1 ヶ月以内 ・ 公表後 2 ~ 3 ヶ月以内 ・ 公表後 3 ヶ月以降 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]
≪ a	で公表「無」の場合≫ 公表しない理由	[)

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人中内学園

- (2) 大 学 名 流通科学大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒651-2188 兵庫県神戸市西区学園西町3丁目1番

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を() 書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
理事長	(ナカウチ - ジュン) 中内 潤 (平成15年4月)		
学 長	(イシイ ジュンゾウ) 石井 淳蔵 (平成20年4月)	(thかf ジュン) 中内 潤 (平成28年4月) (フジィ ケイゴ) 藤井 啓吾 (令和2年4月)	任期満了による学長交代 (平成28年4月1日) (28) 任期満了による学長交代 (令和2年4月1日) (2)
学 部 長	(イワサキ ヒサシ) 岩 崎 久志 (平成27年4月)	(オオシマ ヨシタケ) 大島 秀武 (令和2年4月)	任期満了による学部長交代 (令和2年4月1日) (2)
		(コクボ ケイゾウ) 小久保 恵三 (平成27年4月)	就任(27)
学科長等		^{(カシワギ} チハル) 柏木 千春 (平成30年4月)	任期満了による学科長交代 (平成30年4月1日) (30)
		(ツジモト チハル) 辻本 千春 (令和2年4月)	任期満了による学科長交代 (令和2年4月1日) (2)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試
 - ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表 を追加してください
 - 接式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる 「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -(1) 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の		スは学科	設 置 時	の計画		備	考
名称 (学位)	の 分	分野 修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	VĦ	75
人間社会学部 観光学科		学・社会 4年 学関係	70人	年次 人	280人		
学士 (観光学)							

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。

 - 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成2	7 年度	平成 2	8年度	平成2	9 年度	平成3	0年度	令和元	元年度	令和:	2 年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備考
区分		その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	岬 为
	70人	一人	70人	Х	70人	Х	70人	Д	70人	人	70人	Y			
A 入学定員	(-	-)	()	()	()	()	()			
	[]	[]	[]	[]	[]	[]			
	157	_	156		164		214		363		382				
志願者数	()	()	()	()	(1)	()	(4) ((4))	()	(9) ((4))	()	(4) ((9))	()			
	[20]	[]	[24]	[]	[39]	[]	[56]	[]	[58]	[]	[42]	[]			何コにつ
	156		147		160		205		358		374				編入につ いては
受験者数	()	()	()	()	(1)	()	(2) ((4))	()	(8) ((4))	()	(4) ((9))	()	1.07倍	1. 07倍	(2年次)
	[20]	[]	[23]	[]	[37]	[]	[53]	[]	[56]	[]	[41]	[]			((3年
	124		106		103		117		181		150				次))
合格者数	()	()	()	()	(1)	()	(2)((3))	()	(6) ((4))	()	(2) ((6))	()			
	[18]	[]	[21]	[]	[29]	[]	[44]	[]	[21]	[]	[17]	[]			
	87		61		70		81		77		74				
B 入学者数	()	()	()	()	(1)	()	(2)((3))	()	(6) ((4))	()	(2) ((4))	()			
	[15]	[]	[17]	[]	[25]	[]	[39]	[]	[22]	[]	[11]	[]			
入学定員超過率 B/A	1.	24	0.	87	1. (00	1.	15	1. 1	10	1.	05			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ()内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行って いる場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には 「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 -]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている 場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入して ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出して ください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	平成2	7 年度	平成 2	8年度	平成2	9 年度	平成3	0年度	令和え	元年度	令和:	2 年度	備考
学年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	/m 75
1 年次	87 [15]	[]	61 [17]	[]	70 [25]	[]	81	[]	77	[]	74 [11]	[]	平成28年度 ■2年次 編入学:1名 転学部:5名 転学科:4名
	(-)	()	(-)	()	(-)	()					(-)		平成29年度 ■3年次 編入学:2名
			80	-	57	-	66	-	72	1	74		転学部:1名 転学科:1名
2年次		/	[16]	()	[15]		[23]		[37]			()	■2年次 転学部:9名 転学科:6名
			()		75	_	58		64		72		
3年次					[15]	[]			[25]		[35]	[]	転学部: 1名 転学科: 1名 ■2年次 転学部: 6名 転学科: 4名
	/		/				73	_	65	_	62		令和元年度 ■3年次
4年次							[13]	[]	[18]	[]	[23]	[]	転学部:1名編入学:2名 2年次 転学部:1名
							(-)	()	(10)	()	(6)	()	転学科:1名 令和2年度
	8	7	14	4 1	20)2	2	78	27	78	2	32	■3年次 編入学:4名 ■2年次
計	[1	5]	[;	33]	[[55]	[9	2]	[10	02]	[90]	編入学: 2名
	(-	-)	(-)	(-)	(-)	(1	0)	(6)	

[・]令和2年5月1日 公表

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・ () 内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。 ・ <u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。

 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている 場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>して ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		主な退学理由
対象左麻	在学者数(b)	退学者数(a	入学した年度	退学	者数	(留学生の理由は[]書き)
対象年度			八十七七十段		うち留学生数	
平成27年度	87 人	7)	、 平成27年度	7 人	1 人	他の教育機関への入学・転学(3)、除籍(4)[除籍(1)]
T-#00/F/F			平成27年度	3 人	2 人	就学意欲の低下(1)、就職(1)、除籍(1)[就学意欲の低下(1)、除籍 (1)]
平成28年度	141 人	6 J	平成28年度	3 人	1 人	他の教育機関への入学・転学(1)、家庭の事情(1)、除籍(1)[除籍(1)]
			平成27年度	2 人	1 人	就職(1)、除籍(1)[除籍(1)]
平成29年度	202 人	13 J	平成28年度	3 人	0 人	就学意欲の低下(1)、学力不足(1)、除籍(1)
			平成29年度	8 人	6 人	就職(1)、家庭の事情(2)、除籍(5)[家庭の事情(1)、除籍(5)]
			平成27年度	1 人	0 人	その他(1)
亚盘20左连	278 人	19 <i>J</i>	平成28年度	1 人	0 人	学力不足(1)
平成30年度	2/8 人	19)	平成29年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(3)
			平成30年度	14 人	8 人	就学意欲の低下(1)、他の教育機関への入学・転学(2)、就職(1)、 家庭の事情(2)、除籍(8)[家庭の事情(2)、除籍(6)]
			平成27年度	1 人	0 人	家庭の事情(1)
			平成28年度	1 人	1 人	就職(1)[就職(1)]
令和元年度	278 人	12 J	平成29年度	4 人	1 人	就学意欲の低下(1)、就職(1)、除籍(2) [除籍(1)]
			平成30年度	3 人	2 人	他の教育機関への入学・転学(1)、家庭の事情(1)、除籍(1) [家庭の事情(1)、除籍(1)]
			令和元年度	3 人	2 人	除籍(3)[除籍(2)]
			平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
今和0年 英	287 人	,	平成29年度	人	人	
令和2年度	28/ 人		平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	Д	
			令和2年度	人	人	
合 計		57 人		57 人	25 人	

- (注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 |)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

= : ::: = := :=					
平成28年度の退学者数(a) 平成28年度の在学者数(b)	=	7 87	=	8.04 %)
【平成28年度】					
平成28年度の退学者数(a) 平成28年度の在学者数(b)	=	6 141	=	4.25)
【平成29年度】					
平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b)	=	13 202	=	6.43)
【平成30年度】					
平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	=	19 278	=	6.83)
【令和元年度】					
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	=	12 278	=	4.31 %)
【令和2年度】					
令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b)	=	<u>0</u> 287	=	0 %)

(注) · 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人間社会学部 観光学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	}	授業科目の名称	百年	当次	Ø 65	単位 数 担	自由	教授	任教	員等	の配助	置助于	兼任・兼担
		流通科学入門 自己発見とキャリア開発	1	後期前期	2					É			7
		日己発見とキャリア開発 ネットワークマナーと社会	1	前期	1								1
	教	教養基礎	1	前期		2							7
	養	基礎技能A 基礎技能B(文章表現)	1	前期後期		2							6
	基礎	基礎技能B(数的処理)	1	後期		2							1
	the:	基礎技能C	1	後期		2							1
		基礎知識(歴史) 基礎知識(地理)	1	後期		2			1				2
		基礎知識(自然科学)	1	後期		2							1
		哲学	1	後期		2							1
		編理学 国語学	1	後期		2							1
		国文学	1	後期		2							1
		科学論	1	後期		2							1
		生涯スポーツ論日本近代思想史	2	後期前期		2							1
		增健科学	2	前期		2							1
		日本史A	1	後期		2			1				L
		日本文化論	1	後期		2			1	_			١,
		基礎心理学 日本史B	2	前期		2			1				1
		神戸の景観と歴史	2	前期		2			1				
		憲法	2	前期		2							1
		人権問題論 文化人類学	2	前期		2							1
		大学と社会	2	前期		2							1
	教	リーダシップ養成A	2	前期		2							1
	教養	リーダシップ養成 B km th Bt	2	前期	-	2	H	H	H	H		H	1
ect.	_	知的財産権 健康の経済学	2	前期		2	H		H			H	1
養	般	地誌学	1	後期		2			1				É
科目		資源論	1	後期		2	Ц	Ē	Ľ	Ľ		П	1
-		自然観察入門 児童家庭福祉入門	2	後期前期		2	H	-	\vdash	\vdash		H	1
		高齢者福祉入門	2	前期		2	Н					H	1
		障害者福祉入門	2	前期		2							1
		ボランティア入門	2	前期	_	2	Ш	<u> </u>		_		\vdash	1
		西洋史 現代世界史	2	前期		2	Н	\vdash		\vdash	\vdash	H	1
		アジア史	2	前期		2							1
		シルクロード現代事情	2	前期		2							1
		工業技術論 比較文化論	2	前期		2							1
		民族文化誌	2	前期		2							1
		教養演習	1	後期		2							6
		読書力	1	後期		2			1				L.
		生涯学習力 学園都市単位互換講座A	2	後期		2							1
	教	教養総合 (環境問題の多面性)	2	前期		2							6.3
	養	教養総合(ヒトを考える)	2	後期		2							0,7
	総合	教養総合(災害と流通) 教養総合(世界の中の日本)	2	後期		2			1	-			2
F		言語と社会	1	前期	1	Ť			1				4
		英語A	1	後期		1							2
	r	英語 B 英語 A (グローバル)	1	後期	-	1							3
	П	英語B (グローバル)	1	後期		1							3
	ー バ	中国語A	1	後期		1			1				1
	N	中国語 B 中国語 A (グローバル)	1	後期		1			1				1
	基礎	中国語 B (グローバル)	1	後期		1			1				1
- 1	WE	異文化交流	1	後期		2							1
		グローバル基礎A	2	前期		2							1
		グローバル基礎 B 英語入門	2	前期		2							1
		異文化間コミュニケーション論	1	後期		2							1
		英文ニュースで学ぶ経済問題	2	後期		2							1
		英文ビジネスニュース	2	前期	_	2		_		_			1
		英語プレゼンテーション 発音クリニック	2			2	H		H			H	1
		映画で学ぶ日常英語	2	後期		2		L		L	L		1
		英語で学ぶグローバルコミュニケーション	2	H - R		2	Щ	Ľ	\vdash	\vdash	Ľ	Щ	1
		英語多號 英語精號	2	H - R	\vdash	2	Н	-		\vdash	-	H	1
		グローバル・スタディー	2 •	前期		2							3
		英語資格試験準備	2 - :			2	Ш	L		\vdash		Щ	1
	グ	中国文化研究 ブラッシュアップ中国語	2	後期前期	-	2	Н	-	\vdash	\vdash		Н	1
	п I	フラッシュアップ中国語 中国語中級A	2	前期		2	H		H	H		H	1
	バ	中国語中級B	2	後期		2			1				
	ル	中国語資格試験準備A 中国語資格試験準備B	2	前期	-	2	H	<u> </u>	1		-	H	1
	展開	中国語資格試験準備 B 中国語講読	2	後期前期		2	H	Н	1	H	Н	H	H
	-14	中国語リスニング	2	後期		2							1
		フランス語入門	1	後期		2	Ш		<u> </u>	_		\Box	1
		フランス語初級 ドイツ語入門	2	後期	\vdash	2	Н	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	1
		ドイツ語初級	2	81 - 82	L	2		L	L	L	L	Ь	1
		ヨーロッパ文化研究	1	後期		2							1
16/r		ヨーロッパのことばと文化 朝鮮 エル 平空	1	後期	-	2	Н	<u> </u>	-		<u> </u>	\vdash	1
教養		朝鮮文化研究 異文化理解	1	後期前期		2	Н	H				H	1
科		海外語学研修 (アメリカ)	2	前期		2							1
目		海外語学研修(ニュージーランド)	2			2	Щ			Ľ	Ē	П	1
		海外語学研修 (マレーシア) 海外ヨーロッパ文化研修	2	後期通年	-	2	H	-	-	-	-	H	1
F		海外ヨーロッパ文化研修 健康科学理論	1	迪 年 後期	2	4	Н	H	\vdash	\vdash	\vdash	H	4
	la te	スポーツ科学演習A	1	後期	Ľ	2		t	L	L	L	H	1 03
	健康	スポーツ科学演習B	2	前期		2							ç
	科	スポーツ科学演習C(夏季学外コース)	2	休		2	Ш	L	<u> </u>	μ.	L	\square	1
	学	スポーツ科学演習D (冬季学外コース) 余暇生活演習A (スポーツトレーニング)	2	休	1	2	Н	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	1
		余暇生活演習B (スポーツトレーニング)	2	休		2	Н	H		H	H	H	1
Ī		日本語基礎 I	1	前期		2							1
- 1		日本語基礎Ⅱ	1	前期		2				ட	1		1

【令和2年度】

Ë			· []	_			44 A.L. 4	-	-	Irr del	員等	. T.	.000	*
科	目区	分	授業科目の名称	SA	*	ø	単位数	自	教	准	貝寺	助助	直助	任
				隼	次	梅	択	由	拇	教授	85	敎	手	兼担
	料	全	自己発見とキャリア開発A		前期	8		İ	2	2				29
	81	学	自己発見とキャリア開発B 基礎能力(パソコンの基礎)		後期 前期	2		_	2	2	_			30
		能基	基礎能力 (コミュニケーションの基礎)	1	前期		2		1	2				21 17
	全学基礎科目	力機	基礎能力(新聞を読む)	1	前期		2							16
	基		流通科学入門	1	前期	2	_							8
	穫	専門	企集会計入門 情報処理入門		後期 後期		2				_			2 15
	Ħ	門基礎	法学入門	1	後期		2		1					1
		#	経済学入門	1	後期		2							7
			経営学入門 基礎技能A(数的処理 I)	1	後期 後期		2							7 12
			並進禁的 A (動動机器 II)		前期		2							2
			基礎技能 B (教的処理 I) 基礎技能 B (文学理解 I) 基礎技能 B (教的処理 I · 文字理解 I) 基礎技能 B (自然科学 · 人文科学)	1	後期		2							1
	1	ķ.	基礎技能B(文章理解I)	2	後期 後期		2							1
	1		基礎技能B(自然科学・人文科学)	2	前期		2							1
	•	ŧ	基礎技能B(社会科字)	2	前期		2							1
			基礎知識(歴史)	1	後期 後期		2							1
			基礎知識 (地理) 基礎知識 (自然科学)	1	後期		2							2
			倫理学	1	後期		2							3
		_	哲学 国際学	1	後期 後期		2							2
		思想	国文学	1	後期		2					Н	\vdash	2
		•	日本近代思想史		#+#		2							2
教		文学	療法 1 46 M M M A	1	後期	H	2	H	\vdash		\vdash	Н	Н	1
教養科目			人権問題論 リーダシップ養成A	1	前期		2		Н		H	H	H	1
Ħ		L	リーダシップ養成B	1	後期		2							2
			日本史A日本文化論	1	後期 後期		2	L		1		H	H	Щ
	教養一		日本文化階 日本史B	2	使用 前期		2	-		1		H	Н	\vdash
	<u>-</u>	歷史	神戸の景観と歴史	2	前期		2			1				
	黻		文化人類学	2	後期 後期		2	L		1		H	Ш	1
		文化	西洋史	2	後期前期		2	-	Н	1		H	H	2
			現代世界史	2	#+#		2							3
			アジア史 比較文化論	2	前期 後期		2		П			H	Щ	1
		-	比較文化論 生涯スポーツ論	1	後期	H	2	H	Н		H	H	H	1
		自然	基礎心理学	1	後期		2							2
		•	資源論	1	後期 後期		2	L	Н		Щ	H	Ш	1
		施康	自然概察入門 工業技術論	2	被照		2							1
		*	教養特許 I	1	前期		2		1	1				34
	- 17	教養	較養特課II	1 2	後期		2			1				1
			学園都市単位互換課座A 言語と社会	1	前期 前期		2			2				18
	å	7	英語A		後期		2			2				21
	,	2 	英語B		後期		2							7
	1	マ レ 臓	中国新名中国新名	1	後期 後期	_	2		3					6 3
	í	É	異文化交流	2	後期		2							
	4	ŧ	英語グローバル基礎	2	前期		2		1					1
			中国語グローバル基礎 異文化間コミュニケーション論	1	後期		2		1			Н	Н	2
			ピジネス英語	2	後期		2							1
			英語プレゼンテーション 英語発音クリニック	2	後期 前期		2			1				1
			映画で学ぶ日常英語	2	教・長		2			1				5
			英語で学ぶグローバルコミュニケーション	2	後期		2							2
			英語多號 英語精號	2	前期 後期		2							2
			TORIC準備	2	前期		2			1				1
	4		中国文化研究	1	後期		2							1
	- 1	2 	プラッシュアップ中国語	2	前期		2		1		_			2
	,	4	中国新中級A 中国新中級B	2	前期 使期		2	t	Ė			H	H	1
	7	レ 英 明	中国語資格試験準備A	2	前期		2		2					
	ĺ	ì	中国新資格試験準備B 中国新練院	2	後期 前期	-	2	<u> </u>	1			H	Н	1
			中国新リスニング	2	後期		2	t	1			Ħ	H	Ľ
			フランス番I	1	後期		2							6
			フランス語I ドイツ語 I	1	世・集 後期	-	2	-	Н		H	H	H	4
			ドイン語エ	2	世・最		2	Н	Н		Н		Н	2
			ヨーロッパのことばと文化	1	後期		2							2
			朝鮮文化研究	1	後期 前期	-	2	<u> </u>	Н		H	H	\vdash	1
	L		異文化理解 海外醫学研修		後期		2	H	Н		H	H		_
	4	•	健康科学	1	後期		2							5
教養科目	ļ	E	スポーツ科学 スポーツ科学演習A	1	後期 後期	-	2	<u> </u>	H			H	H	30
Ħ	,	Ř	スポーツ科学演習B	2	食祭		2	H	Н		Н	Н	H	27
		意能スポーツ 半学	スポーツ科学演習 C (夏季学外コース)	2	前期		2							1
	1	4	スポーツ科学演習D(冬季学外コース) 今期生活物製品(コポーツトレー・ング)	2	後期	-	2	-	H		H	H	H	1
	L ª	*	余暇生活演習A(スポーツトレーニング) 余暇生活演習B(スポーツトレーニング)	2	前期 後期		2	H			H	H		1
	8	۴	キャリア基礎論	2	前期		2							4
	1	キャリア科目	ビジネス文書実務 キャリア実験論	3	後期 後期	-	2	-	Н		H	H	Н	3
	:	7	キャリアビジネス論	4	後期	L	2	H				H		4
	1	o 	オフキャンパスプログラムI	1	前期		2							
	_		オフキャンパスプログラムII 日本搭載合A	1	前期	-	2		H			H	Н	3 4
			日本語総合B	1	前期	L	2	H		L		H		4
			日本語A(読む)	1	後期		2							4
			日本語B(聞く) 日本語C(書く)		後期 前期		2	-	1			H	H	3
		•	日本語し(香く)	2	前期		2	Н						4
	1	学生科目	日本語資格試験講座 I	1	後期		2							4
	1	E H	日本審査格試験課座II 日本事情A	1	後期 後期	-	2	-	Н		H	H	Н	6
	i	1	日本事情日	1	後期		2	Н	Н					1
			日本事情C	2	前期		2							1
			ビジネス日本語 I	2	前期 前期	\vdash	2	!	1			H	Н	1
•	1			-		-	-	-	_			_	ш	

日本語 B 日本語 C 日本語 G 日本語 G 日本語 G 日本 S 日本 S 日本 S 日本 S 日本 S 日本 S 日本 S 日本 S	1 後期 2 前期 1 後期 1 後期 1 前期 1 前期 1 前期 1 後期 2 後期		2 2 2 2 2 2 2					2 3 2	H			ビジネス日本暦II 日本文化と社会 社会学基礎 社会需要の基礎	2 後期 1 前期 1 使期 1 後期	2	2 2	#	F		Ė	ŧ
日本語 D 日本語 資格 試験 講座 I 日本語 資格 試験 講座 I 日本部 資格 試験 講座 I 日本事情 A 日本事情 B 日本事情 C 日本事情 D 日本文化と社会 キャリア 実習 キャリア 実習 キャリア 実践論 キャリア 実践論 キャリア ビジネス論	2 前期 1 後期 1 後期 1 前期 1 前期 1 後期 1 後期 1 前期		2 2 2 2	1				2				社会学基礎 社会調査の基礎	1 後期	2		1			I	+
日本語資格試験課題 I 日本語資格試験課題 I 日本事情 A 日本事情 B 日本事情 B 日本事情 C 日本事情 C 日本事情 C 日本実代と社会 キャリア基礎論 キャリア実践論 キャリア実践論 キャリア実改論	1 後期 1 後期 1 前期 1 前期 1 後期 1 後期 1 前期		2 2 2			H		1			ı	社会調査の基礎		Ť.	2	+	-	-	-	14
日本語度格試験講應Ⅱ 日本事情A 日本事情B 日本事情C 日本事情C 日本事情C 日本文化と社会 キャリア実践論 キャリア実践論 キャリア実践論 キャリア実践論	1 後期 1 前期 1 前期 1 後期 1 後期 1 前期		2	1																t
日本事情A 日本事情B 日本事情C 日本事情C 日本文化と社会 キャリア実習 キャリア実習 キャリア実践論 キャリア実践論 キャリアビジネス論	1 前期 1 後期 1 後期 1 前期		2					1			基4	家族社会学	2 前期	- 1	2	1	+		\top	T
日本事情C 日本事情D 日本実化と社会 キャリア基礎論 キャリア実習 キャリア実践論 キャリア実践論 キャリアビジネス論	1 後期 1 後期 1 前期		2		1			1			事を	地域社会学	2 前期		2	1				T:
日本事情D 日本家化と社会 キャリア基礎論 キャリア実理 キャリア実践論 キャリアビジネス論	1 後期							1			B	産業社会学	2 前期		2					
日本文化と社会 キャリア基礎論 キャリア実践論 キャリアビジネス論	1 前期		2					1				観光文化論	2 後期		2		1			I
キャリア基礎論 キャリア実習 キャリア実践論 キャリアビジネス論		1	2					1		学		スポーツ文化論	2 後期		2				Ш.	
キャリア実習 キャリア実践論 キャリアビジネス論		1	2					1		部		専門基礎演習	2 前期		2	4				L
キャリア実践論 キャリアビジネス論			2					1		共		研究演習I	2 後期		2					L
キャリアビジネス論	3 前期		2	_				1		通		研究演習Ⅱ	3 選年		4				4	Ł
	3 後期		2	_			\perp	1		料目	特	卒業研究 社会調査演習 I	4 通年		6		2	\vdash	-	₽
	4 後期		2	_	_	++	\perp	1		-	90	社会調査演習Ⅰ	3 前期		2	_			+	1
専門基礎演習	1 後期		┢		2 3	+	+				研	社会調査演習Ⅱ 海外ホスピタリティ研修	3 後期 2 前期		2	+	-	\vdash	+	Ŀ
社会学基礎社会調査の基礎	1 後期	2		-	+	++	+	2			究		2 興期		2	+.	+-		+	₽
基礎統計学	1 後期		2	+	+		+	2				企業論特別講義 特別講義 (プロデュース論)	2 前期		2	+ '	+		+	t
家族社会学	2 前期		2	-	+			1				業界研究	2 ***		2	+			+-	Ħ
コミュニケーション論	2 前期		2	_	\top			1				学園都市単位互換講座B	2 ***	1-	~4	-	+-		+	Ħ
地域社会学	2 後期		2	+	\top			1				カスタマー・サティスファクション論	3 後期	- 1	2	1			+	t
産業社会学	2 後期		2	T	\top		\top	1			Ì	カスタマー・サティスファクション 論 観光学原論		2	1	1			+	t
観光学原論	1 後期	2	\Box	丁	1		\Box	П			*	根光事業論	1 後期	1	2				\top	T
観光事業論	1 後期	2	ш		1	LЦ					幹	サービス・マーケティング	2 前期		2	J	┸	LΤ	1	Γ
ホスピタリティ・マネジメント論	1 後期		2	\Box	1						Ì	ホスピタリティ・マネジメント論	1 後期		2	Ш			I	Γ
観光社会学	2 後期		2					1			L	観光マーケティング論	2 前期	_	2	1	\perp		I	L
観光政策論	2 前期		2		1			Ы				アミューズメント事業論	2 前期		2	Г				
観光地理学	1・2 後期		2		1			Ш	**			イベントプロデュース論	3 後期		2	_ 1			4	L
経営学入門	2 前期		2		1	$\perp \perp $	$oxed{\Box}$	Ш	学部			観光コミュニケーションA	2 輪類		2	JL.	1	\Box	╨	Ŀ
ホテル事業経営論	2 前期		2		1	$\perp \perp$	ш	Ш	in the		Ì	観光コミュニケーションB	2 後期	_	2	┸			4	L
マーケティング論	2 後期		2		\perp	++	+	1	専門		Ì	芸術事業論	2 後期		2	1		\vdash	+	H
カスタマー・サティスファクション論	2・3 前期		2	_	1	++	ш	Щ	科		Ì	サービス産業論	2 前期		2	_	4	\vdash	+	L
観光地計画論	1 後期		2		-	++	+	1	目		Ì	テーマパーク経営論	2 前期		2	+		\vdash	+	H
観光英語A	2 前期 2 後期	1	2	+	+	++	+	1				ファッション文化論	3 前期	_	2	+	+-	\vdash	+	H
観光英語 B 観光産業論	2 後期 2 後期		2	-	1	++	+	1				フィールドワーク法 フードサービス 論	2 輪類 3 輪類		2	+	+	\vdash	+	H
親光座楽論 文化観光論	2 按期 2 前期		2		1	++	+	1				フードサービス階 プライダルコーディネーション論 I	3 開期		2	+,	+-	\vdash	+	۲
文化製尤謂 観光施設計画論	2 削期 2・3 後期		2	+	1	+	+	1		学		プライダルコーディネーション論Ⅰ プライダルコーディネーション論Ⅱ	2 前期		2	+	+	\vdash	+	╁
親光マーケティング論	2・3 後期	1	2	+	+	++	+	1		料		プライダルコーディネーション輸工	2 後期		2	Ŧ	+	+	+	t
観光経営学	3・4 前期		2	-1-	+			1		*	l	プライダル事業論	2 前期		2	Ti	_		+	t
プライダルコーディネーション論Ⅰ	1 後期		2		1		\Box	H		門		ホスピタリティ英語	2 後期		2	+	1		+	t
ブライダルコーディネーション論 II	2 前期		2		1					料目	屬	ホスピタリティ実践論	2 後期		2	1	Ť		+	t
ブライダルコーディネーション論 Ⅲ	2 後期		2		1					-	展開	ホテル事業経営論	2 前期		2	1 1	. _		1	t
ブライダル事業論	2・3 前期	9	2					1			מתו	ホテル事業計画論	3 前期		2	1	.			Г
リゾート論	2・3 後期	1	2		1							リゾート論	2 前期		2	1				Г
イベントプロデュース論	3 前期	-	2		1							観光産業論	2 前期		2				L	Γ
法学概論	2 前期	1	2	_	1							観光施設計画論	2 前期		2		1		\perp	L
旅行業と法	2 前期		2		1							観光政策論	2 前期		2	1				L
旅館事業経営論	3 後期		2		\perp	+	+	1			Ì	観光地理学	1 後期		2	1	1	\vdash	4	Ł
		1		_	_	\perp	+	Н								4	+	\vdash	+	╀
		1	_		-	++	+	Н			Ì					+	+	\vdash	+	F
						++	+	\vdash	\dashv		l					+.	+	\vdash	+	H
				_	-	++	+	Н								+	+	\vdash	+	₽
					1	++	+	1			Ì					+	+	\vdash	+	H
				+	1	++	+	1			l	和传教儿冬米 劉本計學会				+	+	\vdash	+	t
		1		\dashv	+	+	+	1								+	+	+	+	H
				-	+	++	+	-			Ì					+,	+	\vdash	+	۲
	2・3 前期	1	2	-1-	+		+				l					Ť	1		+	t
テーマパーク経営論	2・3 前期		2	\dashv	\top		+		\vdash	•	-			- 1						_
フィールドワーク法	2・3 前期	t	2	十	+		+		全	关 共 礼	i id									_
			2	-†	\top		\Box													
フードサービス論	3 前期	1	2	十	\top		П													
フードビジネス特講	3・4 後期		2	T	\top		\top	1	4	全学组	58	料目								
研究演習I		2			4 2					事	引基	差 流通科学入門2単位を含み6単位以上修得								
研究演習Ⅱ	3 通年		4						学部	祁寧門	明料									
卒業研究	4 通年	4	6		4 2			Ш	4	学部乡	共通	斗目								
特別講義 (21世紀の業界展望)	2 後期		2	[_	\perp		\Box	1												
企業論特別講義			2		\perp		\sqcup	1												
		1			\bot	$\perp \perp$	Ш		4											
		1			+	++	+									_				
				_	_	++	+						を超える	科目	を含	み、	24単	区以上	医得	
事業制造論 II				_	+	++	+													
				+	+	++	+		奎气	ギフ!	, –		Hery Labor	3						
争来即垣論IV ※四邦主当仏互格講成 P	3 後期	1		-	+	++	+	1	Le	- A	田川	至子共通・子部専門の要件を超えた18単 b会は194当はお体領ナストル	业以上修	4						
		1	1~4					Н	_E	ツリ	e î î	1日の164年世で移行すること								_
	-																			
	フードビジネス特講 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I 中楽研究 中楽研究 全楽論特別講義 社会調査演習 I 主会調査演習 I 事楽制造論 I 事楽制造論 I 事楽制造論 I 事楽制造論 I 事楽制造論 I 事楽制造論 I	旅行事業経営論 3-4 時期 航空事業経営論 3-1 6 時期 国際観光事業論 3-4 情報 3-4 情報 3-4 情報 地域がランド論 2-8 情報 地域がランド論 2-3 情報 サービス・マーケティング 2-3 情報 サービス・マーケティング 2-3 情報 フィールドワーク法 2-3 情報 生活構造論 3 情報 フィールドワーク法 2-3 情報 生活構造論 3 情報 フードビジネス特講 3-4 機関 研究流習 I 2 機関 本業務所選 3-4 機関 特別講義 3-4 機関 社会調査該習 I 3-4 機関 社会調査該習 I 3-4 機関 社会調査該習 I 3-4 機関 事業創造論 I 2 原理 事業創造論 I 2 原理 事業創造論 I 3 病期 事業利益論 I 3 病期	旅行事業経営論 3-4 原町 航空事業経営論 3-6 原町 開発光事業論 3-6 原町 国際経営論 3-7 の	旅行事業経営論 3・4 前期 2 航空事業経営論 3・4 前期 2 国際経営論 3・4 前期 2 国際経営論 3・4 前期 2 国際経営論 3・4 前期 2 地域ブランド論 2・3 前期 2 地域・都市集客論 2・3 前期 2 サルズスケープ保全論 2・3 前期 2 サーズスケープ保全論 2・3 前期 2 フィールドワーク法 2・3 前期 2 フィールドワーク法 3・3 前期 2 フィールドリーグ 3・4 前期 2 フィールドリーグ 3・5 前期 2 フィールドリーグ 4 ・ 4 通知 3 前期 2 フィールドリーグ 5 ・ 5 前期 2 ・ 5 前期 2 ・ 5 前期 2 ・ 5 前期 2 ・ 5 前期 2 ・ 7 中 7 中 7 中 7 中 7 中 7 中 7 中 7 中 7 中 7	旅行事業経営論 3-4 前期 2 2 前駆要率業経営論 3-4 前期 2 2 1 前駆要光等楽論 3-4 前期 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	旅行事業経営論 3-4 前所 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	旅行事業経営論 3-4 前間 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	旅行事業経営論 3-4 県間 2 1 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日	旅行事業経営論 3-4 mm 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	旅行事業経営論	旅行事業経営論 1-4 時期 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	旅行事業経営論 1-4 6周 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	旅行事業経営論	旅行事業経営論 3-4 mm 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	旅行事業経営論 3-4 8 8 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	旅行事業経営論 3-4 mm 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	照存事業経営論 3-4 mm 2 2 1 1	旅行事業経営論 1-4 mm 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	旅行事業経営論 3-4 時間 2 1 1	照存の事業経営論 3-4 前間 2 1 1

教養基礎 流通科学入門2単位、自己発見とキャリア開発8単位、 ネットワークマナーと社会1単位修得 言語と社会1単位、2012年位修得 健康科学 健康科学理論2単位修得 健康科学理論2単位修得 グローバル展開、留学生、キャリアの各科目区分の単位 および、教養科目を科目区分の最低必要単位数を超えた単位の合計 12単位以上修得 学部専門基礎 必修 専門基礎演習2単位、社会学基礎2単位修得 学部専門基礎 必修 等部専門基礎科目4単位以上修得 等所完讀習 I 学科専門 コース専門 必修 所属コースから4単位修得 コース専門 展開 学部プリーゾーン 特別研究、特別分ラス、研究演習 II、卒業研究の各科目区分の単位 および、学部専門科目の分量を紹えた単位の合計 15単位以上修得 所属コースから28単位以上修得 所属コースから6単位以上修得 所属コースから6単位以上修得 一の本専門 を修 会学プリーゾーン 特別研究、特別分ラス、研究演習 II、卒業研究の各科目区分の単位 および、学部専門科目を科目区分の最低必要単位数を超えた単位の合計 15単位以上修得 特別研究、特別プラス、研究演習 II、卒業研究の各科目区分の単位 および、学部専門科目の分最低必要単位数を超えた単位の合計 15単位以上修得 教養科目・専門科目の小計単位数を超えた24単位以上修得 教養科目・専門科目の小計単位数を超えた24単位以上修得

	"年度】	ED MA		単位数	_			の配		兼任		28		ED **	T	単位					配置
目区分	授業科目の名称	配当年次	Ø (6	選択	自由	教 准 教授	師	助教	助手	兼担	科目区	分	授業科目の名称	配当年次	格	選択	自由	教授	准教授	講 E	助助
	流通科学入門 自己発見とキャリア開発	1 後月	8			1 1			_	10 22			流通科学入門 自己発見とキャリア開発	1 8	炎期 2介期 8		E	1	1		1
教	ネットワークマナーと社会 教養基礎	1 前月	9 1 9	2		2 2				1 27		教	ネットワークマナーと社会 教養基礎		介期 介期	2		4	2		
養基	基礎技能A 基礎技能B(文章表現)	1 前月		2	-	1	+			13 1		教基	基礎技能A 基礎技能B (文章表現)		介期 受期	2		H	1	+	+
礎	基礎技能B(数的処理) 基礎技能C	1 後月		2						1 2		礎	基礎技能B(数的処理) 基礎技能C		· 與期 · 與期	2		H			-
	基礎知識(歴史) 基礎知識(地理)	1 後月	98	2		1				2			基礎知識(歴史) 基礎知識(地理)	1 8	受期 受期	2			1	1	#
_	基礎知識(自然科学)	1 後期		2						1			基礎知識(自然科学)	1 8	炎期	2					#
	哲学 倫理学	1 後月		2						1			哲学 倫理学	1 8	受期 受期	2					\pm
	国語学 国文学	1 後月		2					_	1			国語学 国文学		受期 受期	2		\vdash			+
	科学論 生涯スポーツ論	1 後月		2						1			科学論 生涯スポーツ論		受期 受期	2					-
	日本近代思想史 増健科学	2 前男 2 前男	2F	2					_	1			日本近代思想史 増健科学	2 fi	介期 介期	2		H			1
	日本史A	1 後月		2		1	_		1	Ì			日本史A	1 8	炎期	2		П	1		#
	日本文化論 基礎心理学	1 後期	Ħ	2					1	1			日本文化論 基礎心理学	1 8	炎期	2					\pm
	日本史B 神戸の景観と歴史	2 前男	SE SE	2		1							日本史B 神戸の景観と歴史	2 fi	介期	2			1		\pm
	憲法 人権問題論	2 前男	SF.	2					1	1			憲法 人権問題論	2 й		2					士
	文化人類学 大学と社会	2 前男	FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF	2			-			1			文化人類学 大学と社会		介期 介期	2		H		+	+
教	リーダシップ養成A リーダシップ養成B	2 前男 2 前男	35	2			F	H	_	1		教	リーダシップ養成A リーダシップ養成B		介期 介期	2		\Box			7
養一	知的財産権健康の経済学	2 前男	9	2						1	del-	養一	知的財産権健康の経済学	2 й	介期 介期	2					#
般	地誌学	1 後期	99	2		1					教養	般	地誌学	1 8	炎期	2			1	1	\pm
	資源論 自然観察入門	1 後月		2			L			1	科目		資源論 自然観察入門	1 8	受期 受期	2					\pm
	児童家庭福祉入門 高齢者福祉入門	2 前男	n n	2						1			児童家庭福祉入門 高齢者福祉入門		介期 介期	2					+
	障害者福祉入門 ボランティア入門	2 前男		2			\vdash		_	1			障害者福祉入門 ボランティア入門		介期 介期	2		H			\vdash
	西洋史 現代世界史	2 前男	SF.	2						1			西洋史 現代世界史	2 ñ	介期 介期	2					#
	アジア史シルクロード現代事情	2 前界	Ħ	2						1			アジア史	2 ii	有期	2		П			#
	工業技術論	2 前界	9	2			L			1			シルクロード現代事情 工業技術論	2 ñ	前期	2					\pm
	比較文化論 民族文化誌	2 前男	_	2						1			比較文化論 民族文化誌	2 fi		2					\pm
	教養演習読書力	1 後月		2		1 1	_		+	12			教養演習 読書力		受期 受期	2		1	1	+	+
	生涯学習力 学園都市単位互換講座A	2 前日	Ħ	2					1	1			生涯学習力 学園都市単位互換講座A	1 8	受期	2					1
教眷	教養総合 (環境問題の多面性) 教養総合 (ヒトを考える)	2 前界	H	2						3			教養総合 (環境問題の多面性) 教養総合 (ヒトを考える)	2 ñ	前期	2					丰
総	教養総合(災害と流通)	2 後罪	FF FF	2			L			5		総	教養総合(災害と流通)	2 8	受期 受期	2					\pm
合	教養総合(世界の中の日本) 言語と社会	2 後月		2		1				2 8		.0.	教養総合 (世界の中の日本) 言語と社会	1 #	受期 介期	2			1		\pm
	英語 A 英語 B	1 後月		1			H			2			英語 A 英語 B		受期 受期	1		⊢		+	+
グロ	英語A (グローバル) 英語B (グローバル)	1 後月		1						3		グロ	英語A(グローバル) 英語B(グローバル)	1 8	受期 受期	1					1
バ	中国語A	1 後期	n H	1		1				1		バ	中国語A	1 8	炎期	1			,		#
ル基	中国語B 中国語A(グローバル)	1 後月		1		1	t			1		ル基	中国語 B 中国語 A (グローバル)	1 8	受期 受期	1	Ľ	1	1		\pm
礎	中国語B(グローバル) 異文化交流	1 後月	25	2		1			_	1		礎	中国語B(グローバル) 異文化交流		炎期	2			1		\pm
	グローバル基礎 A グローバル基礎 B	2 前男	FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF FF	2	-	1	╁			1			グローバル基礎 A グローバル基礎 B		介期 介期	2		\vdash	1	+	+
	英語入門 異文化間コミュニケーション論	1 後月		2					-	1			英語入門 異文化間コミュニケーション論		受期 受期	2					1
	英文ニュースで学ぶ経済問題 英文ビジネスニュース	2 後月 2 前月	SF.	2						1			英文ニュースで学ぶ経済問題 英文ビジネスニュース		炎期	2					#
	英語プレゼンテーション	2 後月	SF.	2			F			1			英語プレゼンテーション	2 8	受期	2				1	#
	発音クリニック 映画で学ぶ日常英語	2 後期	_	2						1			発音クリニック 映画で学ぶ日常英語	2 f	炎期	2					\pm
	英語で学ぶグローバルコミュニケーション 英語多読	2 #1-8	R	2						1			英語で学ぶグローバルコミュニケーション 英語多読	2 #	1 - 80	2					\pm
	英語精読 グローバル・スタディー	2 前月	n H	2						1 2			英語精読 グローバル・スタディー	2 #		2					+
	英語資格試験準備 中国文化研究	2・3 前・6	ik M	2			F	H	-	1			英語資格試験準備 中国文化研究	2 · 3 #	1・00 夏期	2		\Box			7
グロ	ブラッシュアップ中国語 中国語中級 A	2 前男	9	2		1				1		グロ	ブラッシュアップ中国語 中国語中級A	2 й		2			1		#
ノバ	中国語中級B	2 後男	SE SE SE SE SE SE SE SE SE SE SE SE SE S	2		1						ーバ	中国語中級B	2 8	炎期	2			1	1	
ル展	中国語資格試験準備 A 中国語資格試験準備 B	2 前男 2 後男	SF.	2		1				1			中国語資格試験準備 A 中国語資格試験準備 B		炎期	2			1		
開	中国語講読 中国語リスニング	2 前男 2 後男		2		1				1			中国語講読 中国語リスニング	2 fl	介期 妥期	2			1		+
	フランス語入門 フランス語初級	2 前 : 1	FI N	2			F	H		1			フランス語入門 フランス語初級	1 8	受期 1 · 10	2		\Box			-
	ドイツ語入門ドイツ語初級	1 後月	Ħ	2						1			ドイツ語入門		炎期	2					#
	ヨーロッパ文化研究	1 後期		2						1			ヨーロッパ文化研究	1 8	炎期	2					#
	ヨーロッパのことばと文化 朝鮮文化研究	1 後月		2			-			1	教		ヨーロッパのことばと文化 朝鮮文化研究	1 8		2			+		+
	異文化理解 海外語学研修 (アメリカ)	2 前男	_	2		-	\vdash			1	養科		異文化理解 海外語学研修 (アメリカ)	1 fi		2		\vdash	-	+	4
	海外語学研修 (ニュージーランド) 海外語学研修 (マレーシア)	2 後月	9	2			L			1	目		海外語学研修 (ニュージーランド) 海外語学研修 (マレーシア)	2 8		2					#
<u> </u>	海外ヨーロッパ文化研修	2 通句	pi.	4						1			海外ヨーロッパ文化研修	2 %	5年	4					#
健	健康科学理論 スポーツ科学演習 A	1 後月	FF.	2						9		健	健康科学理論 スポーツ科学演習A	1 8	受期 受期	2					+
康科	スポーツ科学演習 B スポーツ科学演習 C (夏季学外コース)	2 前男		2						9		康科	スポーツ科学演習B スポーツ科学演習C (夏季学外コース)		休	2		H			1
学	スポーツ科学演習D (冬季学外コース) 余暇生活演習A (スポーツトレーニング)	1 休	:	2						2		496	スポーツ科学演習D (冬季学外コース) 余暇生活演習A (スポーツトレーニング)	1 1	休休	2		H			1
	余暇生活演習B (スポーツトレーニング)	2 休		2						1			余暇生活演習B(スポーツトレーニング)	2 1	休	2					
	日本語基礎 I 日本語基礎 II	1 前男	98	2		\pm	E	H		1 2			日本語基礎 I 日本語基礎 II		前期	2		\exists	\pm	\pm	\pm
	日本語 A 日本語 B	1 後月		2	-]	+	F	H		3			日本語A 日本語B		受期 受期	2		H	Ŧ	Ŧ	+
留	日本語 C 日本語 D	2 前男	SF.	2	4	+	F	H		3			日本語 C 日本語 D	2 й	介期 介期	2		F		7	#
学	日本語資格試験講座 I	1 後期	III	2	1		F	Ħ		1		学	日本語資格試験講座I	1 8	炎期	2		Ħ	#	\downarrow	#
	日本語資格試験講座Ⅱ	1 後期		2	-	1	L	H		1		生	日本語資格試験講座 II 日本事情A	1 й	受期 介期	2		oxdot	1	\pm	
生	日本事情A	1 前署																			
生	日本事情A 日本事情B 日本事情C	1 前月 1 後月	SF.	2	\dashv	1		\vdash		1			日本事情B 日本事情C		介期 受期	2		\vdash	1	+	+

ı		牛	キャリア基礎論	2	後期		2		i	Ì	1	1 1	1	l ı
		+	キャリア実習	3	前期		2			_				1
		ij	キャリア実践論	3	後期		2		_					1
		ŕ	キャリアビジネス論	4	後期		2						-	1
\vdash			専門基礎演習	1	後期	2	-		4	1			\vdash	÷
	学	修必	社会学基礎	1	後期	2			*	1				2
	子部	-	社会調査の基礎	1	後期	4	2	-	_	_			-	2
	市	38	基礎統計学	1	後期	_	2	-	-	_	-			2
	門	扱択		•			_							1
	基	火必	家族社会学	2	前期	-	2	-	-	_	-			
	磁	必修	コミュニケーション論	2	前期	_	2	-	_	_	_			1
	HQ:	155	地域社会学	2	後期		2							1
専門			産業社会学	2	後期	_	2		_				\vdash	1
科		修必	観光学原論	1	後期	2			1	_	_			_
目			観光事業論	1	後期	2				1	_			-
			ホスピタリティ・マネジメント論	1	後期		2		1	_	_			-
	学		観光社会学	2	後期		2			_	_			1
	科		観光政策論	2	前期		2		1					
	専門	択	観光地理学	1 • 2			2			1				
	14	业	経営学入門	2	前期		2		1		_			_
		修	ホテル事業経営論	2	前期		2		1					Ш
1			マーケティング論	2	後期		2	Ш			_			1
			カスタマー・サティスファクション論	2 • 3	前期		2		1					
1]	1		観光地計画論	1	後期		2							1
			観光英語A	2	前期		2							1
			観光英語B	2	後期		2							1
			観光産業論	2	後期		2			1				
			文化観光論	2	前期		2							1
			観光施設計画論	2 • 3	後期		2		1					
			観光マーケティング論	2 • 3	後期		2		1					1
			観光経営学	3 • 4	前期		2		1					1
			ブライダルコーディネーション論 I	1	後期		2		1					
			ブライダルコーディネーション論 Ⅱ	2	前期		2		1					
			ブライダルコーディネーション論 Ⅲ	2	後期		2		1					
			ブライダル事業論	2 • 3	前期		2							1
			リゾート論	2 • 3	後期		2		1					
			イベントプロデュース論	3	前期		2			1				
	学		法学概論	2	前期		2		1					
	科	展	旅行業と法	2	前期		2		1					
	専	開	旅館事業経営論	3	後期		2							1
	門		ホテル事業計画論	3	後期		2		1					r
			旅行事業経営論		前期		2		1					
			航空事業経営論	3 • 4	後期		2		1					
専			国際観光事業論		前期		2		1					
門			国際経営論		後期		2		1					
科			地域ブランド論	2	後期		2		Ė					1
目			地域・都市集客論		前期		2		1					Ė
			ランドスケープ保全論		前期		2		Ė	1	t	H	\vdash	H
			サービス・マーケティング		前期		2			Ė			\vdash	Н
			サービス産業論		前期		2				H		\vdash	1
			テーマパーク経営論		前期		2	Н			\vdash			1
1			フィールドワーク法		前期	Н	2	Н	Н	H	\vdash	H	\vdash	1
			生活構造論	3	前期		2	H				H	\vdash	1
			生 付 伊 垣 間 フードサービス 論	3	前期	 	2	Н	-		\vdash	H	\vdash	1
			フードビジネス特講	3 • 4		-	2	H	\vdash	-	\vdash		\vdash	1
1		-	グートビンネス特許 研究演習 I	2	後期	2	4	Н	4	2	\vdash	H	\vdash	1
1			研先演習 I 研究演習 II	3	後期通年	-	4	\vdash	4	2	\vdash	\vdash	\vdash	H
			研九側百Ⅱ 卒業研究	4	通年	-	6	H	4	2	\vdash	H	\vdash	\vdash
			午来研究 特別講義 (21世紀の業界展望)	2	後期	-	2		4	4	\vdash			1
	4	£			後期	—	2		-	-	\vdash		\vdash	1
	2月 月		企業論特別講義		使期 前期	\vdash	_		\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	
	石石		社会調査演習Ⅰ			-	2				\vdash		\vdash	3
	3		社会調査演習Ⅱ	3 • 4		-	2	Н	-	_	\vdash		\vdash	3
	7		事業創造論 I	2	前期	-	2	Н	-	_	\vdash	\vdash	\vdash	1
			事業創造論Ⅱ	2	後期	-	2	Н			-			1
			事業創造論Ⅲ	3	前期	!	4	Н	<u> </u>		├-		\vdash	1
			事業創造論IV	3	後期	—	2	Н	<u> </u>	_	\vdash	\vdash	\vdash	1
Н			学園都市単位互換講座B	1	前・後	<u> </u>	$1 \sim 4$		_		<u> </u>			
			卒業要件及び履修方法	4										

教養科目 教養基礎 流通科学入門2単位、自己発見とキャリア開発8単位、 ネットワーケマナーと社会1単位修得 言語と社会1単位、外国語 (一言語) 2単位修得 健康科学理論2単位修得 グローバル展開、留学生、キャリアの各科目区分の単位 および、教養用各科目公分の最低必要単位数を超えた単位の合計 12単位以上修得 グローバル基礎

クローバル基礎 健康科学 教養科目フリーゾーン

専門科目 学部専門基礎 必修 選択必修

専門基礎演習2単位、社会学基礎2単位修得 学部専門基礎科目4単位以上修得

必修

選択必修 特別研究 研究演習 I 学科専門 コース専門 遊択必修 コース専門 選択必修 コース専門 展開 学部プリーゾーン 学科専門
コース専門 必修 所属コースから4単位修得
コース専門 選択必修 所属コースから6単位以上修得
アルス専門 展開
学部プリーゾーン 特別研究、特別クラス、研究演習I、卒業研究の各科目区分の単位
および、学師専門科目各科目区分の最低必要単位数を超えた単位の合計
16単位以上修得
一部を除き全ての授業科目より修得
上記の要件を含め124単位を修得すること

		牛	キャリア基礎論	2 後期		2		ı	1	l			ı
		÷	キャリア実習	3 前期		2				t			t
		IJ	キャリア実践論	3 後期		2							t
		ア	キャリアビジネス論	4 後期		2							t
			専門基礎演習	1 後期	2	Ė		4	1				t
	学	修必	社会学基礎	1 後期	2			÷	Ė				t
	部		社会調査の基礎	1 後期	ž	2							t
	専	選	基礎統計学	1 後期		2	_		\vdash	\vdash			t
	門	択		2 前期		2					\vdash		ł
	基	火必	State Indiana	2 前期		2	_		┢		\vdash		ł
	磁	修	コミュニケーション論		-		-	-	┢	\vdash	\vdash		ł
	HC.	155	地域社会学	2 後期		2							Ŧ
専			産業社会学	2 後期		2			<u> </u>	<u> </u>			ļ
門		修必	観光学原論	1 後期	2		_	1	_				1
44			観光事業論	1 後期	2				1				l
目			ホスピタリティ・マネジメント論	1 後期		2		1					l
	学		観光社会学	2 後期		2							ı
	科	選	観光政策論	2 前期		2		1					I
	専	択	観光地理学	1・2 後期		2			1				T
	門	必	経営学入門	2 前期		2		1					t
		修	ホテル事業経営論	2 前期		2		1					t
			マーケティング論	2 後期		2							t
			カスタマー・サティスファクション論	2・3 前期		2		1		H			t
-	_		観光地計画論	1 後期	-	2	-	_	\vdash	\vdash			ł
						_							ł
			観光英語 A	2 前期	\vdash	2	-	 	\vdash	<u> </u>	\vdash		ł
			観光英語B	2 後期	_	2	_	_	₩	\vdash			ł
			観光産業論	2 後期		2			1				ļ
			文化観光論	2 前期		2							l
			観光施設計画論	2・3 後期		2		1					l
			観光マーケティング論	2・3 後期		2		1					ı
			観光経営学	3・4 前期		2		1					I
			ブライダルコーディネーション論 I	1 後期		2		1					Ī
			ブライダルコーディネーション論 I	2 前期		2		1					t
			プライダルコーディネーション論Ⅲ	2 後期		2		1					t
			プライダル事業論	2・3 前期		2							t
			リゾート論	2・3 後期		2		1	\vdash	\vdash			t
			イベントプロデュース論	3 前期		2		-	1				ł
	学		法学概論	2 前期		2	_	1	1		H		ł
	子科	展			_	2	_	1	┈	\vdash			ł
	専	展開	旅行業と法		_		-	1	-	-			ł
	門門	1991	旅館事業経営論	3 後期		2	_						Ŧ
	L-3		ホテル事業計画論	3 後期		2	_	1	<u> </u>				1
			旅行事業経営論	3・4 前期		2		1					1
			航空事業経営論	3・4 後期		2		1					ı
専			国際観光事業論	3・4 前期		2		1					ı
明明			国際経営論	3・4 後期		2		1					T
F)			地域ブランド論	2 後期		2							Ī
Pr B			地域・都市集客論	2・3 前期		2		1			П		t
п			ランドスケープ保全論	2・3 前期		2			1		Г		t
			サービス・マーケティング	2・3 前期	П	2	Т	П	Ė		П		t
			サービス産業論	2・3 前期		2	!	Н			Н		t
			テーマパーク経営論	2・3 前期		2	 	 	1	 	\vdash		t
				2・3 前期	-	2	 	-	\vdash	\vdash	\vdash		ł
			フィールドワーク法		-	_	-	-	\vdash	\vdash	H		ł
			生活構造論	3 前期	-	2	<u> </u>	—	-	\vdash	\vdash		ł
			フードサービス論	3 前期		2	<u> </u>	<u> </u>	-	\vdash	\vdash		ļ
			フードビジネス特講	3・4 後期	—	2	-	Ь	-	<u> </u>	\vdash		ļ
			研究演習I	2 後期	_	2	<u> </u>	5	2	\vdash	ш		ļ
			研究演習Ⅱ	3 通年		4		5	2				l
			卒業研究	4 通年		6		5	2				ı
			特別講義(21世紀の業界展望)	2 後期	L	2	L	L	ட	ட	\Box	آللا	J
		+	特別講義(プロデュース論)	2 前期		2							I
	年		企業論特別講義	3・4 後期		2							I
	另		社会調査演習 I	3・4 前期		2					П		t
	6		社会調査演習Ⅱ	3・4 後期		2			T	T	П		t
	3	ī	事業創造論 I	2 前期	Н	2	\vdash	Н	\vdash	\vdash	т		t
			事業創造論Ⅱ	2 後期		2	\vdash	-	\vdash	\vdash	\vdash	H	ł
					\vdash		 	 	\vdash	 	\vdash		ł
			事業創造論Ⅲ		-	4	—	—	\vdash	\vdash	\vdash	Н	ł
			事業創造論IV 学園都市単位互換講座B	3 後期 2 前・8		2				-			Ŧ

(養科目 教養基礎 教養科目フリーゾーン 液通科学入門2単位、自己発見とキャリア開発8単位、 グローバル基礎、グローバル展開、健康科学、留学生、キャリアの 各科目区分の単位および、教養科目各科目区分の最低必要単位教を 超えた単位の合計18単位以上修得

専門科目 学部専門基礎 必修 学科専門 コース専門 選択必修 サス専門 選択必修 コース専門 選択必修 コース専門 展開 専門基礎演習2単位、社会学基礎2単位修得 学部専門基礎科目4単位以上修得

【平成29年度】 【平成30年度】
 単位数
 専任教員等の配置
 *

 必 選 自 教 准 講 助 助 未 年 版 版 択 由 授 授 師 教 子 担

 単位数
 専任教員等の配置
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 **
 科目区分 科目区分 配当年次 授業科目の名称 6 28 1 流通科学入門 自己発見とキャリア開発 ネットワークマナーと社会 流通科学入門 自己発見とキャリア開発 2 8 **2 1** 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 教養基礎 基礎技能A 基礎技能B(文章表現) 2 2 2 3 2 教養基礎 基礎技能 A 基礎技能 B (文章表現) 基礎技能 B (教的処理) 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 基礎技能B (数的処理) 基礎技能C 1 後月 基礎技能C 基礎知識(歴史) 1 後期 1 基礎技能し 基礎知識(歴史) 1 後月 1 後期 1 基礎知識(地理) 基礎知識(自然科学) 1 後男 1 後男 基礎知識(地理) 基礎知識(自然科学 1 後期 2 1 倫理学 倫理学 1 国語学 国語学 1 後期 国文学 科学論 生涯スポーツ論 日本近代思想史 増健科学 日本文化 1 1 1 1 国文学 科学論 生涯スポーツ論 日本近代思想史 増建サウ 1 後男 1 後男 2 前男 1 後期 1 後 1 後期 1 日本史 B 申戸の景観と歴史 日本史B 申戸の景観と歴史 憲法 人権問題論 1 1 1 1 1 1 1 憲法人権問題論 人権問題論 文化人類学 大学と社会 リーダシップ養成 B 知的財産権 健康の経済学 文化人類学 大学と社会 リーダシップ養成A リーダシップ養成B 知的財産権 健康が経済学 教養科目 教養科目 健康の経済学 地誌学 愛療職 自然観察入門 児童家庭福祉入門 院書者福祉入門 西洋史 現代世界史 アジア史 シルクロード現代率 工業技術論 社数文化論 健康の経済学 地誌学 資源編 自然戴家庭福祉入門 高齢者福祉入門 ボランティア入門 西洋史 現代世界史 アジア史 シルクロード現代 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 後期 アジア史 シルクロード現代事情 工業技術論 ード現代事情 比較文化論 民族文化誌 教養演習 比較文化論 民族文化誌 教養演習 1 1 **20** ₹書力 :涯学習力 ₹書力 Ξ涯学習力 土理学習力
学園都市単位互換講座A
教養総合(環境問題の多面性)
教養総合(保守と高通)
教養総合(代書と流通)
教養総合(世界の中の日本)
言語と社会
安語A
安語B 上部平習力 学園部市単位互換護庫A 教養総合 (環境問題の多面性) 教養総合 (ヒトを考える) 教養総合 (ヒトを考える) 教養総合 (世界の中の日本) 言語と社会 英語A 英語A 前男 後男 央語 B 英語 A (グローバル) 英語 B (グローバル) 英語A (グローバル) 英語B (グローバル) 英語 B (クロー 中国語 A 中国語 B 中国語 B (グローバル) 中国語 B (グローバル) 裏文化交流 グローバル基礎 B グローバル基礎 B 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 2 2 1 1 共語 B (グローバル) 中国語 B 中国語 B (グローバル) 中国語 B (グローバル) 異文化交流 グローバル基礎 A グローバル基礎 B 茶玉 A 画 1 後 1 後期 1 グローバル基礎B 英語入門 異文化間コミュニケーション論 英文ニュースで学ぶ経済問題 英文ビジネスニュース 英語プレゼンテーション グローバル基罐B 英語入門 異文化間コミュニケーション論 英文ニュ<u>ースで学ぶ経済問題</u> 1 1 英文ニュースで字か経済 英文ビジネスニュース 英語プレゼンテーション 1 1 1 1 1 1 1 1 発音クリニック 映画で学ぶ日常英語 発音クリニック 映画で学ぶ日常英語 グローバル・スタディー 英語資格試験準備 中国文化研究 ブラッシュアップ中国語 中国語中級 A グローバル・スタディー 英語資格試験準備 中国文化研究 ブラッシュアップ中国語 中国語中級 A 前期後期 中国語中級 B 中国語資格試験準備 A 中国語中級 B 中国語資格試験準備 A 中国語資格試験準備 B 中国語講読 中国語リスニング フランス語入門 中国語資格試験準備B 中国語講読 中国語リスニング フランス語入門 1 2 後期 1 後期 後男
 後男 1 1 1 1 2 1 1 7ランス語初級 ドイツ語入門 ドイツ語初級 ローロッパ文化研究 7 ランス語 初級 ドイツ語 入門 ドイツ語 初級 1 ーロッパ 文化 研究 2 前・8 2 和 後期 ューロッパのことばと文化 朝鮮文化研究 異文化理解 ョーロッパのことばと文化 朝鮮文化研究 教養科目 教養科目 一 朝鮮文化研究 異文化理解 海外語学研修 (アメリカ) 海外語学研修 (ニュージー 海外語学研修 (マレーシア 海外 ヨーロッパ文化研修 朝鮮文化研究 異文化理解 海外語学研修 (アメリカ) 海外語学研修 (ニュージー 海外語学研修 (マレーシア 海外ヨーロッパ文化研修 海外ヨーロッパ文化研修 健康科学理論 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 海外ヨーロッパ文化研 健康科学理論 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B スポーツ科学議習B スポーツ科学議習D (夏季学外コース) スポーク科学議習D (東季学外コース) スポーク科学議習D (ネポーツトレーニング 会眼生活演習A (スポーツトレーニング 日本語基礎I 日本語A 日本語A 日本語A 日本語C 日本語C 2 1 2 1 1 1 2 2 2 2 1 日本語資格試験講座 I 日本語資格試験講座 I 日本語資格試験講座 II 日本語資格試験講座 I 日本語資格試験講座 I 日本語資格試験講座 I 1 2 1 日本語資格試験計 日本事情A 日本事情B 日本事情B 日本事情D 日本文化と社会 キャリアア実習 キャリアア実践論 キャリアアアビジネス 日本部員俗 日本事情A 日本事情B 日本事情C 日本事情C 日本文化と社会 キャリア実習 キャリア実習 キャリア実どジネタ 1

中 : 1			修必	専門基礎演習	1	後期	2			4	1				
東 選 議を報告学 1 8 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1		学	Į.	社会学基礎	1	後期	2								1
四					1										2
本 2 2 2 2 2 3 3 3 3 3				基礎統計学	1	後期		2							1
						前期									1
藤		基		コミュニケーション論	2	前期		2							1
門		礎	修	地域社会学		後期									1
日				産業社会学	2	後期		2							1
展光学報論 1 保別 2 1 1 日 2 日 3 1 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日			能必	観光学原論	1	後期	2			1					
学 観光社会学 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1	科		150 162	観光事業論	1	後期	2				1				
理光度報告	目			ホスピタリティ・マネジメント論	1	後期		2		1					
接				観光社会学	2	後期		2							1
門		科	選		2	前期		2		1					
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##			択	観光地理学	1 • 2	後期		2			1				
マーケティスグ 論		門	必	経営学入門	2	前期		2		1					
カスタマー・サティスファクション論 2・3 前期 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			修	ホテル事業経営論	2	前期		2		1					
カスタマー・サティスファクション論 2・3 前期 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1				マーケティング論	2	後期		2							1
製光製計画論				カスタマー・サティスファクション論	2 . 3	前期		2							1
展光英語 A 2 4 8 7 2 4 1 1 2 4 8 7 2 4 1 1 2 4 8 7 2 4 1 1 1 2 4 8 7 2 4 1 1 1 1 2 4 8 7 2 4 1 1 1 1 2 4 8 7 2 4 8 7 2 4 1 1 1 1 2 4 8 7 2 4 8 7 2 4 1 1 1 1 1 2 4 8 7 2 4 8 7 2 4 1 1 1 1 1 2 4 8 7 2 4 1 1 1 1 2 4 8 7 2 4 1 1 1 1 2 4 8 7 2 4 1 1 1 1 2 4 8 7 2 4 1 1 1 1 2 4 8 7 2 4 1 1 1 1 2 4 8 7 2 4 1 1 1 1 2 4 8 7 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1															1
展光報音 2 年 2 日 1 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日			ĺ												1
現光電流 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			ĺ							!	\vdash	 			1
文化展光論 報光を図計画論 2 前期 2 1 1 観光を日本のサイング論 2・3 版報 2 1 1 観光を上ですイング論 2・3 版報 2 1 1 現光・イナー・ディネーション論目 1 0期 2 1 1 プライグルコーディネーション論目 2 0期 2 1 1 プライグルコーディネーション論目 2 0期 2 1 1 プライグルコーディネーション論目 2 0期 2 1 1 プライグルコーディネーション論目 2 0期 2 1 1 プライダル事業論 2・3 0期 2 1 1 イベントプロデュース論 3 0期 2 1 1 イベントプロデュース論 3 0期 2 1 1 イベントプロデュース論 3 0期 2 1 1 オール・ディース論 3 0月 2 1 1 オール・ディース論 3 0月 2 1 1 オール・ディース論 3 0月 2 1 1 東京大学・業計画論 教育・業務会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会			ĺ							1	1	\vdash			-
展光版学書館 2・3 年期 2 1 1 1 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7			ĺ							1	-	\vdash			1
観光モーナティング論			ĺ				1		\vdash	1	—	\vdash		\vdash	÷
観光哲学 3-4 前期 2 2 1 1 7ライグルコーディネーション論 1 1 度報 2 1 1 7ライグルコーディネーション論 1 2 前期 2 1 1 7ライグルコーディネーション論 1 2 前期 2 1 1 7ライグルコーディネーション論 1 2 前期 2 1 1 7ライグルコーディネーション論 1 2 前期 2 1 1 7ライグルコーディネーション論 1 2 前期 2 1 1 7ライグルコーディネーション論 1 2 1 7ライグル事業論 2 1 1 7ライグル事業論 2 1 1 7ライグル事業論 2 1 1 7ライグルコーディネーション論 1 2 前期 2 1 1 7ライグル事業論 2 1 1 7ライグル事業論 2 1 1 7ライグル事業論 2 1 1 7ライブルーディース論 3 前期 2 1 7ライブルーディアース論 3 前期 2 1 7ライブルーディアーズ会論 3 4 前期 2 1 7ライブルーディアーズ会論 3 4 前期 2 1 7ライブルーディアーズ会論 2 3 前期 2 7ラービスが、マーケティング 2 3 前期 2 7ラービスが、マーケティング 2 3 前期 2 7ラービスが、マーケティング 3 1 前期 2 7ラービスが、マーケティング 3 1 前期 2 7ラービスが、マーケディング 3 1 前期 2 7ラービスが、オーゲーク法 3 1 前期 2 7ラービング・スキ湾 3 4 後期 2 7ラービング・スキ湾 3 4 後期 2 7ラービング・スキ湾 3 4 後期 2 7ラービング・スキ湾 3 4 後期 2 7ラービング・スキ湾 3 4 後期 2 7ラービング・スキ湾 3 4 後期 2 7ラービング・スキ湾 3 4 後期 2 7ラービング・スキ湾 3 4 後期 2 7ラービング・スト湾 3 4 4 4 7 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7			ĺ				1		H			\vdash			-
プライグルコーディネーション論 1							_		\vdash	_	\vdash	\vdash	_	\vdash	1
マライゲルコーディネーション論Ⅱ 2 6 前別 2 1 1 7ライゲルコーディネーション論Ⅲ 2 6 転別 2 1 1 7ライゲル事業論 2・3 前別 2 1 1 7ライゲル事業論 2・3 前別 2 1 1 7ライゲル事業論 2・3 前別 2 1 1 7ライゲル事業論 2・3 前別 2 1 1 7 7ライゲル事業論 2・3 前別 2 1 1 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7							-		_	,		-			_
プライゲルコーディネーション論Ⅲ 2 株別 2 1 1 プライゲルキ 楽論 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 3 2 2 1 1 2 3 2 2 1 1 2 3 2 2 1 1 2 3 2 1 1 2 3 2 1 1 2 3 2 1 1 2 3 2 1 1 2 3 2 1 1 2 3 2 1 1 2 3 2 1 1 2 3 2 1											_	-			⊢
マライグル事業論 2・3 前期 2 1 イベントプロデュース論 3 前期 2 1 イベントプロデュース論 3 前期 2 1 東 限 経行業と注 2 前期 2 1 専 門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門				ノフイタルコーティネーション論 II			_				_				
第										1	_	_			
マクトプロデュース論 3 前期 2 1 東 門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門											_	-			1
学規 大学経論 2 前期 2 1 1 専門門門 所行業と注意 2 前期 2 1 1 市内工業計画論 3 長期 2 1 1 市子ル本業計画論 3 長期 2 1 1 市子ル本業計画論 3 4 前期 2 1 1 前子業経営論 3 4 前期 2 1 1 自野経光事業 3 4 前期 2 1 1 自野経光事論 3 4 前期 2 1 1 自野経大学事論 3 4 前期 2 1 1 地域、活出集会 2 3 前期 2 1 1 地域、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、										1					
神 原行薬と法 2 mm	404					-			,	1	-				
特別			Feet									_			
門										1					_
#行事業終受論			[29]				_			_	_	<u> </u>			1
「新空事業経営論 3・4 後期 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		P9										_			
国際展生等論 3-4 mm 2							_					_			
国際経営論 3-4 秋期 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1															
門															
特別 地域・都市集客館 2・3 前期 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1										1	_	_			_
日															1
サービス・マーケティング 2・3 前期 2 2 1 3 前期 2 1 4 前期 2 1 5 1 3 前期 2 1 5 1 3 前期 2 1 5 1 3 前期 2 1 5 1 3 前期 2 1 5 1 3 前期 4 5 1 3 1 4 前 4 1 5 1 3 1 4 1 5 1 4 1 5 1 4 1 5 1 4 1 5 1 4 1 5 1 4 1 4										1		_			
サービス産業論	目		ĺ	ランドスケーブ保全論							1	<u> </u>			
デーマバーク経営論 2・3 前期 2 フィールドワーク法 2・3 前期 2 大店情報論 3 前期 2 フードビジネス特講 3 前期 2 フードビジネス特講 3 前期 2 アードビジネス特講 3 前期 2 研究議習日 2 使期 2 5 研究議習日 3 参担 4 参収 4 6 Å 研究議習日 2 使期 2 6 特別講演 (21世紀の業界展報) 2 億期 2 特別課業 (7ロデュース階) 2 前期 2 労・経済計算所 3・4 億期 2 デ・経過調査報目 3・4 億期 2 東東的遺論目 2 億期 2 事業的遺論目 2 億期 2 事業的遺論目 2 億期 2 事業的遺論目 3 億期 4 事業的遺論目 3 億期 4 事業的遺論目 3 億期 4 事業的遺跡目 3 億期 4 事業的遺跡目 3 億期 4 事業的遺跡目 2 億期 2 中 2 億期 2 日 2 億期 2 <t< td=""><td></td><td></td><td>ĺ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>L</td><td></td><td><u> </u></td><td></td><td></td><td>1</td></t<>			ĺ							L		<u> </u>			1
フィールドワーク法 2・3 前期 2 生活構造論 3 前期 2 フードサービス論 3 前期 2 プードビジネス特議 3・4 機期 2 研究信置1 2 後期 2 研究信置1 3 通年 4 5 1 年等研究 4 通年 6 5 1 特別課義(プロデュース論) 2 後期 2 特別課義(プロデュース論) 2 歳期 2 資外取入とグリティ研修 2 歳期 4 班外水とビグリティ研修 2 歳期 4 社会調査報習1 3・4 機関 2 サ金銀市監報1 3・4 機関 2 事業的遺論1 2 前期 2 事業投資論1 2 前期 2 事業投資論1 2 前期 2 事業投資論1 3 前期 4 事業投資論1 4 4 事業投資論1 4 4 事業投資論1 4 4 事業投資論1 4 4 事業投資論1 4<			ĺ							Ь					1
在活接途論 3 前期 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1			ĺ												1
フードサービス論 3 前期 2 フードサービス論 3 前期 2 フードビジネス特課 3 4 位置 2 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1			ĺ									\Box			1
フードビジネス特課 3・4 後期 2 研究監督日 2 後期 2 5 1 研究監督日 3 途年 4 6 1 车業研究 4 總十 6 5 1 特別課題(21世紀の業界展別) 2 使期 2 2 特別課題(プロデュース論) 2 前期 2 1 企業論予別課題(プロデュース論) 2 前期 4 1 労・監論部分別課題 3・4 後期 2 2 研行社会調查院習目 3・4 後期 2 2 東接的透論日 2 依期 2 2 事業的活論目 2 依期 2 2 事業的活論目 3 6期 4 2 学報告述論日 3 6期 4 4 学報前計単位互換課座B 2 m 2 2			ĺ												1
研究諸智			ĺ	フードサービス論											1
研究器質目 3 連年 4 5 1 1 年来報告 4 年 6 5 1 年 7 年 7 日 7 日 7 日 7 日 7 日 7 日 7 日 7 日 7			ĺ	フードビジネス特講											1
研究器質目 3 連年 4 5 1 1 年来報告 4 年 6 5 1 年 7 年 7 日 7 日 7 日 7 日 7 日 7 日 7 日 7 日 7					2	後期				5	1				
卒来析宏 4 速年 6 5 1 特別譲渡(2世紀の業界展別) 2 歳期 2 特別譲渡(ブロデュース協) 2 歳期 2 特別金銭 2 歳期 4 1 別分・大名とクリティ研修 2 歳期 4 1 別分・大会総合設置 3・4 歳期 2 研社会調査設置 1 3・4 歳期 2 完 社会調査設置 1 2 歳期 2 事業的遺論 1 2 歳期 2 事業的遺論 1 2 歳期 2 事業的遺論 1 3 歳期 4 事業的遺論 1 3 歳期 4 学報的遺論 1 2 歳未 1・4											1				
特別課義 (21世紀の業界原質) 2 8期 2 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9						通年					1				
特別課金(プロデュース験) 2 歳期 2 海外ホスピタリティ研修 2 歳期 4 1 労産施制労別課義 3・4 歳期 2 研社会調査液習 I 3・4 歳期 2 完 社会調査液習 II 3・4 歳期 2 事業創造論 I 2 歳期 2 事業創造論 II 2 歳期 2 事業創造論 II 3 歳期 4 事業創造論 II 3 歳期 4 学業創造論 II 3 歳期 4 学額 所述 区 及業 2 学額 所述 区 及業 2 中報 2 m s 1 ~ 4						後期									г
特 無外本×ビクリティ研修 2 前男 4 1 別 企業維持別議業 3-4 長期 2 2 研 社会調查被習工 3-4 長期 2 2 完 社会調查被習工 3-4 長期 2 2 事業的活論工 2 成期 2 2 事業的活論Ⅱ 3 成期 4 4 事業的活論Ⅱ 3 成期 2 学報市社位互換講座B 2 m·s 1-4															1
別 企業論特別講義 3-4 後期 2 2 4 4 5 4 5 5 4 6 5 5 6 6		#	寺							1					
研 社会報意演習 1 3・4 前類 2 2 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		5	ij.												1
先会調査演習 I 3-4 後期 2 平乗的活論 I 2 前期 2 事業的活論 I 2 前期 2 事業的活論 I 2 後期 4 事業的活論 II 3 前期 4 事業的活論 IV 3 根別 2 学額方論 IV 3 根別 2 学額 「日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本		石	FF.												4
事業的透論 1 2 前期 2															4
事業創造論		l ´	-												1
事業制造論Ⅲ 3 前期 4 事業制造論Ⅳ 3															1
事業創造論IV 3 後期 2 学園都市単位互換講座B 2 *** 1~4															1
学園都市単位互換講座B 2 m·m 1~4										 	\vdash	\vdash			1
										1		\vdash			-
	Н			字園都川平位五族時在 D		,n (K						_			Щ

数差解目 数差編章 洗過科学入門2単位、自己発見とキャリア開発8単位、 変換料目フリーゾーン グローバル基礎、グローバル展開、健康科学、留学生、キャリアの 各科目区分の単位および、数奏科目各科目区分の最低必要単位数を 超えた単位の合計18単位以上修得 学部専門基礎 遊校 等門基礎預習2単位、社会学基礎2単位修得 学科専門 コース専門 必修 第門基礎預刊2単位以上修得 学科専門 コース専門 選択必修 所属コースから4単位使得 テ属コースから6単位以上修得 デ展コースから6単位以上修得 デ展コースから6単位以上修得 が開始に対して、一部の一部では一部である。 全学フリーゾーン および、学部専門科目名科目区分の景位必要単位数を超えた単位の合計 18単位以上修得 一部を除さ全ての授業科目より修得 要件を含め124単位を修得すること

	_	THE THE THE AND THE	1 00.00		_				i			
当	修业	専門基礎演習	1 後期	2			4	1				
		社会学基礎	1 後期	2								1
音		社会調査の基礎	1 後期		2							2
	芽 選		1 後期		2							1
P	明 択	家族社会学	2 前期		2							1
1	甚 必		2 前期		2							1
6			2 後期	\vdash	2		_					1
車	E 150	産業社会学	2 後期	\vdash	2		_			-		1
門	_			\vdash	4						_	1
	修业	観光学原論	1 後期	2			1					
科		観光事業論	1 後期	2				1				
目		ホスピタリティ・マネジメント論	1 後期		2		1					
当	学	観光社会学	2 後期		2							1
禾	斗 選	観光政策論	2 前期		2		1					
ᅾ	好 択		1・2 後期		2			1				
P			2 前期		2		1	-				-
		ホテル事業経営論	2 前期	\vdash	2		1			-		\vdash
	1685						1					
		マーケティング論	2 後期	ш	2		_					1
		カスタマー・サティスファクション論	2・3 前期		2							1
		観光地計画論	1 後期		2							1
		観光英語A	2 前期		2							1
1		観光英語B	2 後期		2			Г		П		1
		観光産業論	2 後期	\vdash	2			1		\vdash		Ė
				\vdash	2		_	1		-		1
		文化観光論		\vdash			Η.	<u> </u>	-	\vdash		1
		観光施設計画論	2・3 後期		2		1					
		観光マーケティング論	2・3 後期		2		1					
		観光経営学	3・4 前期		2							1
		ブライダルコーディネーション論 I	1 後期		2		1					
		プライダルコーディネーション論 II	2 前期		2		1					
		ブライダルコーディネーション論Ⅲ	2 後期		2		1					_
		プライダル事業論	2・3 前期	-	2		-					1
		ノノイクル争来調	2・3 例期	\vdash		_	-	_		-		1
		リゾート論			2		1					
		イベントプロデュース論	3 前期		2			1				
	学	法学概論	2 前期		2		1					
禾	斗 展	旅行業と法	2 前期		2		1					
ᅾ	開	旅館事業経営論	3 後期		2							1
P	III	ホテル事業計画論	3 後期		2		1					
Ι.	1	旅行事業経営論	3・4 前期		2		1					-
		航空事業経営論	3・4 後期	H	2		1					-
				Н								-
専		国際観光事業論	3・4 前期		2		1					_
		国際経営論	3・4 後期		2		1	_	_			_
門		地域プランド論	2 後期		2							1
科		地域・都市集客論	2・3 前期		2		1					
目		ランドスケープ保全論	2・3 前期		2			1				
		サービス・マーケティング	2・3 前期		2							1
1		サービス産業論	2・3 前期	П	2					г		1
1		テーマバーク経営論	2・3 前期	\vdash	2			\vdash	\vdash	-		1
		フィールドワーク法	2・3 前期	Н	2	-	 	\vdash	-	-	\vdash	1
1				\vdash		-	 	├-	<u> </u>	\vdash	\vdash	
1		生活構造論	3 前期	ш	2			<u> </u>	<u> </u>	ш		1
1		フードサービス論	3 前期		2			<u> </u>	<u> </u>	ш		1
L		フードビジネス特講	3・4 後期	Ш	2					ш		1
		研究演習I	2 後期	П	2		5	1				
1		研究演習Ⅱ	3 通年		4		5	1		г		
1		卒業研究	4 通年	\Box	6		5	î		П		П
1		午来明九 特別講義 (21世紀の業界展望)	2 後期	\vdash	2		ř	-				—
1				\vdash	2	-	-	\vdash		\vdash		٠,
1	特	特別講義(プロデュース論)	2 前期	\vdash		-	٠.	\vdash	-	\vdash	\vdash	1
1		海外ホスピタリティ研修	2 前期	ш	4		1	ـــــ		_		L
1	別	企業論特別講義	3・4 後期	ш	2			<u> </u>		\vdash		5
	研	社会調査演習I	3・4 前期	ЩI	2	_	_	Щ.		ш		4
	究	社会調査演習Ⅱ	3・4 後期		2							4
		事業創造論 I	2 前期		2							1
					2							
		事業創造論 Ⅱ	2 後期		2							1
		事業創造論Ⅱ 事業創造論Ⅲ	2 後期 3 前期		4							1
		事業創造論 Ⅱ	2 後期									

教養科目
教養基準
教養科目
教養基準
教養科目フリーゾーン
教養科目フリーゾーン
教養科目フリーゾーン
を科目区分の単位および、教養科目各科目区分の最低必要単位数を
超えた単位の合計19単位以上修得
学科専門
コース専門 通明
コース専門 通明
コース専門 展開
学部プリン・ン
特別のデ、特別のデ、研究派置 T、卒業研究の各科目区分の単位
および、学部専門を持ちて以上に参得
デオース・ス専門 展開
学部フリン・ン
および、学部専門を持ち、研究派置 T、卒業研究の各科目区分の単位
および、学部専門を持ち、研究派置 T、卒業研究の各科目区分の単位
および、学部専門を持ち、研究派置 T、卒業研究の各科目区分の単位
および、学部専門を持ち、研究派置 T、卒業研究の各科目区分の単位
および、学部専門特日各科目区分の最低必要単位数を超えた単位の合計
18単位以上修得
・ 第一時科目の小計単位数を超えた24単位以上修得
・ 東門科目の小計単位数を超えた24単位以上修得

【令和元年度】

科目区	分	授業科目の名称	配当年次	ő	単位数	故自	專	任教	貝等	の配	面助	
			平 次	你	択	曲	授	教授	额	教	Ŧ	
制	基全 幹学	自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 基礎能力(パソコンの基礎)	1 前期	8			1	1				
	能基	基礎能力(パソコンの基礎)	1 前期	_	2		1	1				Í
全	力美	基礎能力(コミュニケーションの基礎)	1 前期		2			2				L
*	_	基礎能力 (新聞を読む) 流通科学入門	1 前期	2	2							ŀ
基礎		企業会計入門	1 機期	Ť	2							t
科目	門基礎	情報処理入門	1 後期		2							I
F	囊	法学入門 経済学入門	1 後期		2		1					ŀ
		経営学入門	1 後期		2		-					ł
		基礎技能A(数的処理 I)	1 後期		2							t
		基礎技能A(數的処理Ⅱ)	2 前期		2							L
١.	.	基礎技能B (数的処理 I) 基礎技能B (文章理解 I)	1 後期		2							ł
	敗	高麗技能B(大学福房I) 基礎技能B(散的処理Ⅱ・文章理解Ⅱ)	2 袋翔		2							ł
1		基礎技能B(自然科学・人文科学)	2 前期		2							İ
1	•	基礎技能B(社会科学) 基礎知識(歴史)	2 前期 1 後期		2							ŀ
		無視が明 (歴史) 基礎知識 (地理)	1 後期		2							ł
		基礎知識(自然科学)	1 後期		2							t
		倫理学 MARK	1 長期		2							ŀ
	١	哲学 国語学	1 後期		2		-					ł
	思想	国文学	1 使用		2							t
	•	日本近代思想史	2		2							I
ķ	文学	憲法	1 後期		2	Ш	L		H		L	ŀ
ite ite	1	人権問題論 リーダシップ養成A	2 前 前期	1	2		-		H		\vdash	ł
3	Ī	リーダシップ機成A リーダシップ機成B	1 後期		2	Н	H	Н	Н			t
1		日本史A	1 0.31		2							İ
數		日本文化論	1 後期	H	2	Щ	L.	_	H			ŀ
*	<u></u>	日本史B 神戸の景徽と歴史	2 前期		2		-	1	\vdash			ł
腴	史・	文化人類学	2 機期	L	2	H	H	Ė	E			f
1	文	地誌学	1 後期		2							İ
1	化		2 前期		2	Ш	L	L.	H		L.	ŀ
1		現代世界史アジア史	2 前期		2	Н	-	-				ł
1	L	ノングを 比較文化論	2 根期	L	2	H	H	E	E		E	t
1	自	生産スポーツ論	1 機期		2							I
	然	基礎心理学	1 長期		2		1					Ļ
	健	資源論 自然観察入門	1 後期 1 後期		2							ł
	康	工業技術論	2 前期		2							t
	數	教養特牌 I	1 前期		2		4	2				Ī
	養	教養特課 II	1 後期		2							Ļ
		学園都市単位互換課座A 言語と社会	2 前・第		2		1					ł
	"	英語A	1 使用		2		÷					ł
1	r l	英語B	1 機期		2							İ
	rt 💮	中国新人	1 後期		2							L
1	ν E	中国語B 異文化交流	1 後期 2 後期		2	-	1					ł
	ii.	英語グローバル基礎	2 前期		2		Ť					t
		中国語グローバル基礎	2 前期		2		1					L
		異文化間コミュニケーション論 ビジネス英語	1 後期 2 後期		2		1					ł
		英語プレゼンテーション	2 使期		2							t
		英語発音クリニック	2 前期		2							L
		映画で学ぶ日常英語 英語で学ぶグローパルコミュニケーション	2 第 第		2							ŀ
		英語を読	2 後期		2							ł
		英語精読	2 後期		2							t
		TOBIC準備	2 前期		2			1				ŀ
1	7	中国文化研究 プラッシュアップ中国語	1 後期 2 前期		2							ł
	ī	中国語中級A	2 前期	L	2		1	t	L	L	L	t
	*	中国語中級B	2 後期		2							I
1	ル 曼	中国語資格試験準備A 中国語資格試験準備B	2 前期 2 長期	-	2	H	1		H		-	ŀ
	Ħ	中国語資格列車等語	2 教別		2	Н	1	H				ł
1		中国語リスニング	2 後期		2		1					t
1		フランス語 I フランス語 II	1 後期	L	2	П	F		Ĺ		L	ſ
1		フランス語I ドイツ語I	2 前・第		2	Н	-	-	Н			ł
1		ドイン語エ	2 10-10	L	2		t	H	E			t
1		ヨーロッパのことばと文化	1 後期		2							ľ
1		朝鮮文化研究	1 後期 1 前期	-	2	Н	<u> </u>	-	\vdash		<u> </u>	ŀ
1		異文化理解 海外醫学研修	1 前期	1	2				H			ł
ķ .		健康科学	1 後期		2							t
数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	悪寒 スポー	スポーツ科学	1 後期		2	П	F		Ĺ		L	ſ
ĭ :	ス K	スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	1 後期 2 前期	\vdash	2	H	-		H		\vdash	ŀ
	ĭ	スポーツ科学演習 D スポーツ科学演習 C(夏季学外コース)	2 前期		2				Н			t
1	· ツ 科	スポーツ科学演習D(冬季学外コース)	1 後期		2							I
1 4	*	余暇生活演習A (スポーツトレーニング) 余暇生活演習B (スポーツトレーニング)	2 前期		2	Н	<u> </u>	-	H		_	ŀ
-	<u>.</u>	余映生活演者B (スポーツトレーニング) キャリア基礎論	2 後期 2 前期	1	2	Н	Н	H	Н			t
	キ ヤ リ	ビジネス文書実務	1 後期		2							t
	ע •	キャリア実践論	3 後期 4 後期	_	2	Н	_	-	Н			ŀ
1	r Pi	キャリアビジネス 論 オフキャンパスプログラム I	4 後期 1 前期		2	Н	\vdash	H	\vdash		\vdash	t
L	Ħ	オフキャンパスプログラムⅡ	3 前期	L	2				L		L	t
		日本語號合A	1 前期		2							ſ
1		日本語総合B	1 前期	-	2	Н	<u> </u>	-	\vdash		<u> </u>	ł
1		日本語A(読む) 日本語B(聞く)	1 後期	H	2	H	H		H		\vdash	ł
1		日本語C(書く)	2 前期		2							t
1	N .	日本語 (2 前期		2							ľ
1 5	副学生 生 日	日本新費格民歌牌座工	1 後期	-	2	Н	<u> </u>	_	\vdash		\vdash	ŀ
1	Ř	日本部資格試験課座II 日本事情A	1 後期	1	2	Н	-	-	\vdash	_	\vdash	ł
	Ħ	日本事情日	1 後期	L	2		t	t	LТ	L	L	t
1		日本事情C	2 前期		2							I
1		日本事情D ビジネス日本集下	2 前期	-	2	H	1		H		-	ŀ
		ビジネス日本語I ビジネス日本語II	2 前期 2 後期		2	\vdash	\vdash	-	\vdash		\vdash	t
					2	-	_	_	_			

			•										_	
			社会学基礎	1	後期	2				2				Ш
			社会調査の基礎	1	後期		2		1					L
		機部	家族社会学	2	前期	-	2		-		-			1
		料專	地域社会学 産業社会学 観光文化論	2	別州		2							1
		- 17	単来セスチ	2	82		2			1			-	Ė
	*			2	82		2		_	-				1
			京門基礎演習 研究演習 I	2	前用		2		6	1				Ė
	部共		研究演習I	2	後期		2		6	1				
	通		研究演習Ⅱ	3	通年		4		6	1				
	料		卒業研究	4	過年		6		6	1				П
	Ħ	别	社会調査演習I	3	前期		2							1
		研	社会調査演習Ⅱ	3	後期		2							1
		完	海外ホスピタリティ研修 企業論特別講義	2	前卿		4		1					
			企業論特別講義	2			2							Щ
			帝別課義(プロデュース職)	2	前卿		2				_			1
			業界研究	2	8-6	_	2		-		-			\vdash
			学園都市単位互換講座 B カスタマー・サティスファクション論	3	他 使	_	2		1					\vdash
			ガスクマー・リティスンテラション画 観光学原論	1	後期	2	-		1	_	 			\vdash
		基	観光事業論	1	後期	-	2		1					\vdash
		#	サービス・マーケティング	2	前期		2		Ė					1
			ホスピタリティ・マネジメント論	1	後期		2		1					Ċ
l			観光マーケティング論	2	前期		2		1					
l			アミューズメント事業論	2	前期		2							1
344		l	イベントプロデュース論	3	後期		2		1					
7			観光コミュニケーションA	2	前期		2							1
部専門			観光コミュニケーションB	2	後期		2							1
闸			芸術事業論	2	後期		2							1
料			サービス産業論	2	前期	_	2							1
Ħ			テーマパーク経営論	3	前期	_	2		-		-			1
			ファッション文化 論 フィールドワーク法	2	前期		2							1
			フィールドワーク法 フードサービス 論	3	前期		2							1
			フートリーにス端 プライダルコーディネーション論 I	1	後期		2		1					Ė
	学		プライダルコーディネーション論Ⅱ	2	前期		2		1					
	释		プライダルコーディネーション論皿	2	後期		2		1					
	專		プライダル事業論	2	前期		2		1					
	門料		ホスピタリティ英語	2	後期		2			1				
	ï	展	ホスピタリティ実践論	2	後期		2							1
		開	ホテル事業経営論 ホテル事業経営論	2	前期		2		1					
			ホテル事業計画論 リゾート論 観光産業論	3	前期		2		1					Ш
			リゾート論	2	前期	_	2		1					\vdash
			リンート画 観光産業論 観光放映計画論	2	前用		2		1					\vdash
			親兀起於計四國 郵本式機動	2	前期		2		1	1				\vdash
			観光政策論 銀光·梅理學	1	###		2		-	1				\vdash
			観光地理学 航空事業経営論	3	前期		2		1	-				\vdash
			国際観光事業論	3	前期		2		Ė					1
			生活構造論	3	後期		2							1
l			仙域,据古值定論	2	前期		2		1		L			
l			地域プランド論	2	後期		2							1
l		l	地域観光政策	3	後期		2				匚			1
			観光社会学	2	後期		2				_			1
			旅館事業経営論	3	後期	_	2		L.		_	Ш		1
			旅行業と法	2	前期	-	2	H	1	<u>.</u>	_	Н	_	\vdash
\vdash		_	旅行事業経営論 卒業要件及び履修力	3	後期	<u> </u>	2	ш	_	1	_	ш		-
소설	:#3	181	十未安計及07度形力	144										_
4	类 学 建学		日 科目 自己発見とキャリア開発A 8単位 自己発見とキャリア開発B 2単位											
1	学》 専門	引基	施 流通科学入門2単位を含み6単位以上修得	k .										
4	・部 対 学 計	ド通	料目 門基礎 社会学基礎2単位を含み6単位以上修得											
4	特別	呼呼	ア 6単位以上修得 オロ											
	基軸展	幹期	所属コースに応じて6単位以上修得 所属コースに応じて基幹科目のうち6単	立を	超え	る科	目を	:含み	. , 2	4単(立以	上修	得	
全	部 に	フリ・	ーゾーン 学部専門科目より24単位以上修得 プーン 一部を除き全ての授業科目より修得											
			・ ・ ・ ・ ・	i位l	以上作	得								
													_	_

(注) •

・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
・ Sを開めた成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
・ 「認可時又は届出時」には、設置数百時又は届出時の投票となっている箇所は**太学の赤字**としてください。
・ 選挙希望者がいなかったために未開<u>講となった科目についても料目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。
・ 関係希望者がいなかったために未開<u>講となった科目についても料目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。
・ 「パージ目に起写明文は周出時と報告を投2つの表を記入してください。
・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「遺携実務演習」による授業科目には「【臨】」、「遺携実務演習」による授業科目には「【臨】」、

【平成27年度】 (流通科学入門)授業運営上の理由による担当変更、追加 (自己発見とキャリア開発)クラス編成上の理由による担当追加 (教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加 (基礎技能A)クラス編成上の理由による担当変更 基礎技能C)授業運営上の都合による担当追加 (教養演習)クラス編成上のため担当追加 教養総合(災害と流涌))兼担教員退職による担当者減 (教養総合(災害と流過)東担教員退職による担当者演 (言語と社会)授業運営上にる担当教員追加 (グローバル・スタディー)担当退職により担当者滅 (英語資格試験準備)担当退職により担当者未定(次年度開講科目) (スポーツ科学演習)(冬季学ハコペ))授業運営上による担当科目追加 (日本語基礎Ⅱ)能力別クラス細分化のため担当追加 (日本語A)クラス教滅少による担当取消 (日本語B)能力別クラス細分化のため担当追加 (専門基礎演習)クラス編成上の理由による担当変更 ランドスケーブ保全論)専任登用による職位変更 サービス・マーケティング)担当退職により担当者未定(次年度開講科目)

【平成28年度】 (自己発見とキャリア開発)クラス編成上の理由による担当追加 (ネットワークマナーと社会)必修一選択へのカリキュラム変更 (教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加 教養演習)クラス編成上の理由による担当追加 教養練習(環境問題の多面性))授業運営上の都合により担当教員減少 教養総合(災害と流通))授業運営上の都合により担当教員減少 (言語と社会)必修→選択へのカリキュラム変更 (英語A)授業運営上の都合により担当教員減少 英語の|授業運営上の都合により担当教員減少 中国語A|授業運営上の都合により担当教員変更 グローバル基礎B|授業運営上の都合による担当教員変更 グローバル・スタディー)後任決定と授業運営上の都合による担当変更 英語資格試験準備)後任決定 プラッシュアップ中国語)授業運営上の都合による担当教員変更 中国語資格試験準備A)授業運営上の都合による担当教員変更 中国語講読)授業運営上の都合による担当教員変更 中国語リスニング)授業運営上の都合による担当教員変更 ・中国的アハーンプログスを返出する。 「健康科学理論」必修→選択へのカリキュラム変更 「スポーツ科学演習A)授業運営上の都合による担当教員減少 スポーツ科学演習B)授業運営上の都合による担当教員減少 (日本事情C)授業運営上の都合による担当教員変更 (社会調査の基礎)授業運営上の都合による担当教員滅少 基礎統計学)授業運営上の都合による担当教員減少 観光マーケティング論)授業運営上の都合による担当教員変更 観光経営学)授業運営上の都合による担当教員変更 研究演習 I)ゼミ新規開講のため・必修→選択へのカリキュラム変更 「研究演習Ⅱ)ゼミ新規開講のため 「卒業研究)ゼミ新規開講のため |特別講義(プロデュース論))新規科日間講

------自己発見とキャリア開発)クラス編成上の理由による担当追加

【平成29年度】 流通科学入門)担当負担コマ数平準化のため

| 古己先先にイイフト開発/フラス編成上の基面による||三| |教養基礎||分野別による追加開講につき、担当科目追加 |基礎技能A||クラス編成上の理由による担当変更 基礎技能B(数的処理))未開講 (基礎技能C)初年次科目の内容見直しのため (教養演習)クラス編成上のため担当追加 (教養総合(環境問題の多面性))オムニバス担当教員負担軽減のため (教養総合(は下を考える))クラス数減少による (教養総合(災害と流通))クラス数減少による 教養総合(世界の中の日本))クラス数減少による 言語と社会)クラス編成上のため担当減少 英語A)クラス編成上のため担当追加 |英語B|)クラス編成上のため担当追加 |英語B(グローバル))クラス編成上のため担当減少 英語R(グローバル))クラス編成上のため担当減少 (中国語A)クラス編成上のため担当追加 (中国語B)クラス編成上のため担当追加 中国語A(グローバル))担当負担コマ数平準化のため 中国語B(グローバル))担当教員昇格 グローバル基礎B)担当教員昇格 フロ・ハルを縦むりた三305月1日 グローバル・スタディー) クラス編成上のため担当減少 グラッシュアップ中国語) 担当教員昇格 中国語中級日) 担当負担コマ数平準化のため (中国語・中級は) 担当 長担 コマ 数 十年 に (中国語 資格試験 準備 A) 担当 教員 昇格 (中国語 資格試験 準備 B) 担当 教員 昇格 (中国語・リスニング) 担当 教員 昇格 (ドイツ語入門)クラス数増加による (ドイツ語初級)クラス数増加による (海外語学研修(アメリカ))未開講 (海外語学研修(マレーシア))未開講 (健康科学理論)履修者数増減による開講コマ数変更のため スポーツ科学演習A)種目追加による担当教員追加 スポーツ科学演習B)種目追加による担当教員追加 スポーツ科学演習B)種目追加による担当教員追加 スポーツ科学演習D(冬季学外コース))履修者数の増減によるもの (日本語基礎 I)能力別クラス細分化のため担当追加 (日本語基礎 II)能力別クラス細分化のため担当追加 日本語A)能力別クラス細分化のため担当追加 (日本語B)能力別クラス細分化のため担当追加 (日本語C)能力別クラス細分化のため担当追加 (日本語資格試験講座Ⅱ)能力別クラス細分化のため担当追加 キャリア基礎論)履修者数増減による開講コマ数変更のため キャリア実習) 履修者数増減による開講コマ数変更のため (社会学基礎)履修者数増減による開講コマ数変更のため れ、五子金塚に度等有数増減による開講コマ数変更のため 社会調査の基礎)履修者数増減による開講コマ数変更のため カスタマー・サティスファクション論 担当負担コマ数平準化のため 観光経営学) 担当負担コマ数平準化のため 研究演習 I)退職等による変更 研究演習 I)退職・採用等による変更 卒業研究)退職・採用等による変更 特別講義(21世紀の業界展望))未開講 海外ホスピタリティ研修)新規科目開講 社会調査演習 I)履修者数増減による開講コマ数変更のため

社会調査演習 Ⅱ)履修者数増減による開講コマ数変更のため

【平成30年度】
(流通科学入門)担当教員退職によりオムニバス担当教員を集約(自己発見とキャリア開発)担当教員退職による担当変更(教養演習)担当教員退職による担当意更(研究演習)担当教員退職による担当追加(企業論特別講義)分野別開講による担当追加(金養論特別講義)分野別開講による担当追加(基礎技能日(文章表現))授業運営上の都合により担当追加(「大ツ語入門、ドツ語利別、出当教員退職による開議クラス再編(ヨーロッパのことばた文化)担当教見退職による機大オムニバス開講(英語A)担当教員退職による職業クラス再編(実記入担当教員退職による機大才ニバス開講(英語A)担当教員退職による開講クラス再編(実正人理解)授業運営上の都合により担当変更(海外語学研修(アメリカ))隔年開講による当年度担当教員決定

【令和元年度】 カリキュラム変更に伴う全科目変更

【令和2年度】 カリキュラム変更(令和元年度より)に伴う全科目変更

- (注)・2 (1) 一(1) 将業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、原任教旨等の配置の変更、 接差科目名の変更、新領科目の追加など)を領各書きで記入してください。参東が広い年度は「特になし、エレ記入してください。 ・変更内容には、完美科目の未開業や廃止については記入しないでください。 ・不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は通宵削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画						変更状況		備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	1佣-行
10 科目	174 科目	0 科目	184 科目	5 科目 [△5]	183 科目 [9]	0 料目 []	188 科目 [4]	カリキュラム変更に伴う 全科目変更

(注)・未開課科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目滅の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	異文化理解	2	1	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
2	海外語学研修	2	1	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
3	余暇生活演習A (スポーツトレーニング)	2	2	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
4	オフキャンパスプログラム I	2	1	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
5	日本文化と社会	2	1	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
6	海外ホスピタリティ研修	4	2	専門	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

(4) 廃止科目(該当なし)

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため、対面授業を主とする授業科目については 未開講としたが、学生の履修機会を確保するため、次年度以降に開講を予定している。学生へは学内 ポータルサイトにおいて周知した。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		5.	}					内						容					備考
(1)		区	5.	}		専		用	共	用			キ用する 学校等の				計			北側グランドに国際交流施設を建設中のため、
+*		校钅	舎 敷:	地			66,	985. 97m²		(). 00 m²			0. 0	0m²		66,	985. 9	7m²	「てい他」垣。十八〇
校		運動	場用均	也				377. 28㎡ 849. 3 4㎡		(). 00 m²			0. 0	0m²		77, 85 .	377. 2 849. 3	8m² 4m²	る。(29)
地		小	Ī	 			152,	835. 31 m²		(). 00 m²			0.0	0m²					国際交流施設学生寮、 平成30年1月竣工。
等		そ	の f	也			,	091.66m² ,619.6m²		(). 00 m²			0. 0	0m²		20,	, 091. 6 1, 619.	6m²	(30)
4		合	ī	it			164,	454. 91 m²		(). 00 m²			0.0	0m²		164,	454. 9	1m²	
						専		用	共	用			≒用する 学校等の				計			
(2) 校			舎				40,	529. 97 m ²		(). 00 m²			0.0	0m²		40,	529. 9	7m²	
						(4	0, 52	9. 97 ㎡)	(0.0	00m²)	(0. 00 n	ก๋)	(40, 52	29. 97 r	n²)	
					講	義室		演習	室室	実	験実習	室	情報	処理学習	習施設	ž į	語学学習	習施設		
(3) 教	Ţ	室	等			70)室		68室			4室			113	室			5室	大学全体
						,	, T		00_			7.	(補且	力職員	3人)	(补	甫助職員	2人	()	
(4) 専	任数	7昌研学	字		_			新設学部	等の名称					室		数	τ			
, .	1117	()~()//)		·			샤	間社会学部	I 観光学	:科				1	4			3	室	
		. عدد ۵۰۰	kn Arte		図	書		学術	雑誌				視聴す	党資料	機材	戒・器具	具 標	Ę 7	*	
(5)	*	新設学 の名			〔う	ち外国書〕		〔うちタ	【書国本	電子	ジャー	ナル								大学全体での
							₩		種	[5	ち外国	書〕		点			点		点	共用分
図書		間社会		1	5, 000	0 [3,000]		3	7 [19]		33 ([15]	33	33		_		_		図書 6,800冊
• 設		観光学	- 件	(5, 000	0 [1,000])	(1	5 [8])		(13 [[5])	(10	00)						
備		計		1	5, 000	0 [3,000]		3	7 [19]		33 [[15]	3:	33		-		_		
				(5, 000	0 [1,000])		5 [8])			[5])	(1)	00)						
(6) 図		書	館			面		積		閲覧	座 原	ま 数			. 納	可	能冊			
								1844. 39	9m*				380					200,	000	
(7) 体	:	育	館			面		積				育館以		ドーツ施	設の	概要				
								1	2m 流通和				1			=== += +=	T _	t- t- r		
(0)		経費		区	Mr. I L	分死患等	用	設年度	完成年 450	-	区	分		前年度		設年度		成年月		図書費には電子
(8) 経費の)見	の見 積り				研究費等	_			千円	図書購.			00千円		, 600千	-	3, 600= 1, 250=		ジャーナル・
積り及維持方	なび J法							第2年が		3年次	没備購.	入貨 第4年			5年》	, 250千 _欠		i, 250- 6 年次	-11	の整備(運用 コスト含む)を
の概	要	要学生1人当り 第一年次 第2年					第 ∠ 平次 970千		970千	ш		70千円	弗		-千円	第		千円	含む 個人研究費額の改定を	
	-	学生	: 納付る	ارا ⊊		・270〒円 掛方法の村	野更	3707	1.1	370 T			, v (L)			1 13			. []	行った (27)
		+1	בניוניזיף.⊒	止めり	アマノ市	こうけい ひいり	姚女													

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	流	通 科	学 大	学						備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年	度
商学部			人						_	
商学科	4	-	-	-	学士 (商学)	-	-	平成23年度	兵庫県神戸市西 学園西町3-1	区 平成27年より学生 募集停止
経営学科	4	250	-	1, 000	学士 (経営学)	1. 11	1. 10	平成27年度	同上	
マーケティング゛学科	4	200	-	800	学士 (マーケティング学)	1.00	1.08	平成27年度	同上	
サービス産業学部										
観光学科	4	-	-	-	学士(観光)	-	-	平成23年度	同上	平成27年より学生 募集停止
サービスマネジメント学科	4	-	-	-	学士 (サービスマネジメント)	-	-	平成23年度	同上	平成27年より学生 募集停止
総合政策学部										
総合政策学科	4	-	-	-	学士 (総合政策)	-	-	平成23年度	同上	平成27年より学生 募集停止
経済学部										
経済学科	4	150	-	560	学士 (経済学)	1. 21	1. 10	平成27年度	同上	平成31年より入学 定員変更(20)
経済情報学科	4	50	-	240	学士 (経済情報学)	1.00	1. 10	平成27年度	同上	平成31年より入学 定員変更(△20)
人間社会学部										
人間社会学科	4	90	-	380	学士 (人間社会学)	1.08	1. 11	平成27年度	同上	平成31年より入学 定員変更(△10)
観光学科	4	70	-	280	学士 (観光学)	1.07	1.05	平成27年度	同上	
人間健康学科	4	90	-	340	学士 (人間健康学)	1. 12	1. 05	平成27年度	同上	平成31年より入学 定員変更(10)
流通科学研究科									_	
流通科学専攻	2	20	-	40	修士 (流通科学)	0. 68	0. 50	平成8年度	同上	
(博士前期課程)										
流通科学専攻 (博士後期課程)	3	5	-	15	博士 (流通科学)	0. 25	0. 20	平成10年度	同上	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<人間社会学部 観光学科>

(1) 一① 担当数量表 【平成27年度】 専任・ 【届出時】 専任・ 兼担・ 兼任 の別 職名 F 茂 】 氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 2 担当授業科目名 > 担当授業科目名 栗原 正療 (66) > 担当授業科目名 小久保 惠三 担当授業科目名 栗原 正章 (66) 平成29年4月 (66) 平成27年4月 (67) 平成27年4月 成・都市集客論 ド毎股計画論 (69) 平成27年4月 (66) 平成29年4月 日舎見とキャリア開会人 日舎見とキャリア開会 地域・都市集客論 観光施政計画論 観光施政策論 統行事業経営論 リゾート論 観光施設計画論 観光政策論 旅行事業経営論 . 教授 専 教授 姓本₍₈₄₎千春 (65) 平成30年4月 自己発見とキャリア開発 自己発見とキャリア開発 日発見とキャリア開発 報域・都市集客論 観光学原論 (847) 平成30年4月 密駅・都市東京都 研究演習 I リゾート論 駅光学原論 中村 陸俊 * * 中村 陸俊 中村、陸俊 中村、陸俊 中村 陸俊 (65) 平成27年4月 テル事業経営論 テル事業計画論 ライダタューディネーシュン論 ライダタューディネーシュン論 (ウマー・サラシィスアッタシュン論) (68) 平成27年4月 テル事業計画論 ライダルユーディネーシュン論 ライダルユーディネーシュン論1 ライダルユーディネーシュン論1 専 教授 教授 教授 研究論者 本金書で (61) 平成30年4月 ホテル等課題者語 かパーティステラシット ホテル等課題者語 なパーティステラシット ホテル等課題者語 等門連續者 研究論者 研究論者 研究論者 研究論者 研究論者 研究論者 ディステラシット の表テラシット のまテラシャト のまテー のまテー (62) 平成30年4月 ホテル事業経営領 888マーヤバスファルショ ホテル事業計画領 専門基礎適響 数差特徴 I 装住 業任 (51) 平成29年4月 マー・ディスファグリ 栗原 正憲 (64) 平成27年4月 栗原 正憲 (63) 平成27年4月 (62) 平成27年4月 (62) 平成27年4月 (90) 平成31年4月 3条及とキャリア開発 3条及とキャリア開発 イダルコーディネーション イダルコーディネーション 平成31年4月 おし 列ティ・マキシ メント版 航空事業経営論 専門基**後後習** 場外ホスピクリティ**等を** 研究演習 I 研究演習 I 叔ビタリティ・マネジメ 航空事業経営論 航空事業経営論 東門基礎推 が 航空事業経営論 教授 . * 开究演習 I F完演習 I 研究演员 卒業研究 藤井 啓吾 '60) の ルット 二 卒業研究 藤井 啓吾 研究 藤井 啓吾 研究 藤井 啓吾 フィッル・本集 東門基施士 研究施士 I 研究施士 I 本登研史 福岡(80) 平成27年4月 日本事情 D 異文化交流 (59) 平成27年4月 法学概論 旅行業と法 (60) 平成27年4月 法学概論 旅行業と法 (61) 平成27年4月 法学概論 旅行業と法 (62) 平成27年4月 法学概論 旅行業と法 (59) 平成27年4月 法学概論 旅行業と法 専門基礎演習 (61) 平成27年4月 日本事情D 風文化交流 日本語号(國《) 研究流音 I 研究流音 I 研究流音 I 本書研究 首 (59) 教授 教授 己発見とキャリア 自己発見とキャリア間 映像 生成 自己発見とキャリア開発 動態基準 発養數書 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究 原理 (63) 平成27年4月 専門基務演書 今四 珠美 (44) 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I 中華 東京 (22) 中亚 (22) 中亚 (22) 中亚 (22) 中亚 (22) 中亚 (22) 中亚 (22) 中亚 (22) 中亚 (23) 中亚 (2 研究演習 I 研究演習 Ⅱ . . . では5年4月 書籍と社会 中国語名 中国語の 中国語グローバル道 中国語が東京 中国語学様製造学 今西 珠美 (43) 平成27年4月 国際観光事業論 経営学入門 国際経営論 専門監護演習 研究演習 II 平成27年4月 際観光事業論 平成27年4月 際観光事業論 平成27年4月 国際観光事業論 国際観光事業 経営学入門 国際経営論 専門基礎演習 研究演習Ⅱ 研究演習Ⅲ 国际嘅 元 経営学入門 国際経営論 専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 国際観光事業員 経営学入門 国際経営論 専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 専 専 専 教授 藤黄格猷 藤リスニング 柏木 千春 (49) 藤安修試験準備日 |藤リスニング | 柏木 千春 和(50) 中世29年4月 報共事業 観大率本会議 観大車本のティング議 電大車条議 イベントプロデュース第 専門基礎書 研究議書 I 不会議書 研究議書 I 本会議者 (45) (49) 平成28年4月 現代課 1 収集物製工 税光率素 税光率素 税光でーケティング値 総光産業 (ベントプロデュース等 専門基礎譲渡 研究監管 I 本金額を な金額を (45) 平成27年4月 観光事業論 観光産業論 イベントプロデュース (45) 平成27年4月 観光事業論 (46) 平成27年4月 観光事業論 紀光産業論 イベントプロデュー: (47) 平成27年4月 観光事業論 (48) 平成27年4月 観光事業論 細米平本 . . 専 教授 イベントプロデュ 専門基礎 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究 簡 梅 イベントプロデョ 専門基礎 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究 イベントプロデュ 専門基礎 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究 簡 4 四非磁油型 恵門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究 葡萄梅 平成31年4月 日本及とキャリア開発/ (54) 平成27年4月 日語B (グローバス (54) 平成27年4月 語B (グローバル (55) 平成27年4月 国語B (グローバ) (56) 平成27年4月 暦B (グローバル (57) 平成27年4月 中国語B (グローバル 無光文化論 観光文化論 観光地理学 観光施理学 観光施設計画論 管行本施建管 F門基連管 下交換管 I 下交換管 I で変換管 I で変換管 I で変換管 I で変換管 I で変換管 I で変換管 I . 地元文化 開光地理学 開光地理学 開光地理学 開光地理学 等円出地址等 等円度等 I 等免疫管 I 本金研究 山木 静巳 (54) 中国語中被 c 中国語 B 中国語講読 中国語中級: 中国語B 中国語講読 中国語 A 中国語 A 専門基礎演習 白樓 理算 (60) 平成29年4月 中国勝中泰日 泰 安子 (54) 平成29年4月 中国勝 B 平成29年4月 中国新中豪B 素 電子 平成31年4月 日本第1 (イソコンの名) 種內 雙之 (48) 平成29年4月 平國斯聯報 秦 至子 (53) 平成29年4月 中國新人 (68) 平成27年4月 運內 要之 (49) 平成29年4月 中国時報 章 至于 (54) 平成29年4月 中国新人 (89) 平成27年4月 8外間学研修 kスピタリティ スピタリティ薬 藤原 裏筒子 平成27年4月 日毎月とキャリア開発A 典 室子 (52) 平成28年4月 中国語A (67) 平成27年4月 (66) 平成27年4月 * . . . 藤原 喜美子 藤原 喜美子 藤原 喜美子 藤原 喜美子 (40) 平成27年4月 贴礎知識 (歴史) (40) 平成27年4月 基礎知識(歴史) (42) 平成27年4月 基礎知識 (歴史) (43) 平成27年4月 岳堤知蔵 (歴史) 平成27年4月 基礎知識(歴史) **発基礎** 日本史 B 日本文化論 日本史B 日本文化論 小畑 **健康** (67) 数表的ない。 読書力 地誌学 日本事情A 神戸の景観と歴史 平成27年4月 日報時間 I 日報的 (新聞を報む 平成27年4月 春期時期 I 高級的力 (新聞を報む 専 兼组 神戸の景観と歴史 日本史A 観光地理学 専門演習研究演習研究演習Ⅲ 本業研究 (57) 兼担 平成27年4月 明年新建設 (37-70-07 平成27年4月 平成27年4月 甲戌37年4月 平成27年4月 | 平成27年4月 ※単生的資金 (ローバーンデ) 数美総合 (ヒトを考える) 数美演習 自己発見とキャリア間 教養演習 自己発見とキャリフ 兼担 兼担

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任 兼担 兼任 の別	. 職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専兼兼の	Œ	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月
		担当授業科目名			担当授業科目名	*4	207	担当授業科目名		l ac	担当授業科目名			***	担当授業科目名 伊藤 淳 (44) 平成28年4月 (21) (21)			担当授業科目名 平成31年4月 基礎協力 (新聞を報む)			担当授業科目名 平成31年4月 基礎協力(新聞を請む)
						-		平成28年4月 表現集会(ヒトを考える)	**		では、100円の対象を表現であり、 ・ 100円の対象を表現であり、 ・ 100円の対象を表現である。 ・ 100円の可能を表現である。 ・ 100円の可能			***	平成28年4月 春藤寺 (七下を考える) 伊藤 淳 (44) 平成29年4月	兼担	數接	基礎能力 (新聞を能む) 水田 建一 (64) 平成27年4月 自己会長とキャリア開係と 自己会長とキャリア開係と	兼担	教授	水田 連一 (65) 平成27年4月
		井上 芳郎 (58) 平成28年4月			井上 芳郎 (57) 平成27年4月			井上 芳郎 (58) 平成27年4月			ナスペーマの (2005年-ス) 井上 芳郎 (59) 平成27年4月	F				兼担	教授	村風 後一	養祖	教授	基礎能力 (新聞を開む) 村間 後一 (65) 平成31年4日
兼担	教授	事業創造論 I 事業創造論 II 事業創造論III 事業創造論IV	兼挂	2 教授		兼担	教授	事業創造論 I 事業創造論 II 事業創造論 II 事業創造論 IV	兼	型 教授	事業創造論 I 事業創造論 II 事業創造論 IV	3	¥担	教授	事業創造論 I 事業創造論 II 事業創造論 IV	兼担	教授	平成31年4月 接通科学入門 青木 (63)	兼担	教授	平成31年4月 按通常学入門 發揮特徵 I 青木 良三 (64)
					泰里是			保施工程	**	E 180	教養基礎 機山 開 (51) 平成28年4月	1	胜	R II	マーケティング論 教施基礎 機山 間 (52) 平成29年4月	-	WALK	平成30年4月 数量特殊 I 経費等 I 上田 棚房 (63)		•	平成30年4月 数量特別 I 経費等 入門 上田 福期 (64)
		碓井 將夫 (62) 平成28年4月 サービス産業論						碓井 將夫 (62) 平成28年4月			雄井 將夫 (63) 平成28年4月				李教創造論Ⅲ 碓井 將夫 (64) 平成28年4月	兼担	教授	年度の年4月	兼祖	教授	平成30年4月 経営学入門 業界研究 佐登特課 I 上表 供也 (64)
兼担	教授	フードサービス論 フードビジネス特講				兼担	教授	サービス産業論 フードサービス論 教養基礎 フードビジネス特講 診能事業経営論	兼拄	旦 教授	・フードサービス論 教養基礎 フードビジネス特課	3	¥担	教授	サービス産業論 フードサービス論 教養基礎 フードビジネス特講 辞館事業経党論	兼担	教授	上機 鉄也 (63) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B	兼担	像接	平成27年4月 自己母見とキャリア開係人 自己母見とキャリア開発を
兼担	教授	旅館事業経営論 宇田川 拓雄 (65) 平成27年4月 社会開査の基礎 地域社会学	兼挂	型 教授	宇田川 拓雄 (65) 平成27年4月 社会開査の基礎 地域社会学	兼担	教授	除館事業経営論 宇田川 拓雄 (66) 平成27年4月 社会調査の基礎 地域社会学	兼挂	型 教授	旅館事業経営論 宇田川 拓雄 (67) 平成27年4月 社会調査の基礎 地域社会学	3	€担	教授	旅館事業経営論 宇田川 拓雄 (68) 平成27年4月 社会調査の基礎 地域社会学	-		田文学 田田学 日本事情で 南木、静彦 (63)			国文学 国際学 日本事情で 南木、論彦 (64)
兼担	教授	王 怡人 (50) 平成27年4月 流通科学入門	兼挂	型 教授	正 怡人 (50) 平成27年4月 流通科学入門											兼担	教授	平成27年4月 自己会員とキャリア開会人 自己会員とキャリア開会 自己会員とキャリア開会 名間会員とキャリア開会 名間会員と	業担	●授	(54) 平成27年4月 自日帰見とキャリア開発人 自日帰見とキャリア開発を 基礎知識(自然科学)
		大鳥 老介			大島 考介	兼担	准數据	泰藤 ちひろ (44) 平成28年4月 英雄科学入門	糠技	l ac	泰藤 ちひろ (45) 平成28年4月 英海科学入門	1	組	***	泰藤 ちひろ (48) 平成28年4月 死週科学入門			数価特殊I リニダシップ機成合 支援権			数数特徴 I リーダシップを成合 リーダシップを成合
兼担	教授	大局 考27 (46) 平成27年4月 (46) 基礎技能C	兼挂	教授	大局 考2f (46) 平成27年4月 教養総合 (環境問題の多面性) 基礎技能 C											兼担	● ●	自然確認入門 向山、雅夫 (63) 平成31年4月 歌張特殊 1	兼担	保授	自然概率入門 向山、療夫 (64) 平成31年4月 歌題特別 集選科学入門
						兼担	教授	間島 鹿畑 (46) 平成28年4月 基礎技能C	#1	a	基礎技能C	1	組	微授	関島 直知 (48) 平成28年4月 基限技能で 小畑 徳彦	泰组	教授	八木 雅史 (63) 平成31年4月	兼担	教授	八木 雅里 (64) 平成31年4日
兼担	教授	小畑 徳彦 (62) 平成27年4月 知的財産権 大学と社会	兼挂	担 教授	小畑 徳彦 (62) 平成27年4月 知的財産権 大学と社会	兼担	教授	小畑 徳彦 (63) 平成27年4月 知的財産権 大学と社会	兼挂	担 教授	小畑 徳彦 (64)	3	ŧ担	教授	小畑 徳彦 (65) 平成27年4月 知的財産権 大学と社会			法学入門	兼担	教授	法学入門 I 泰典特部 I 長田 黄仁 (84) 中和2年4月 発理器 (プロデュース語)
兼担	教授	日本事情B 加藤 慶一郎 (50) 平成27年4月	兼挂	型 教授	日本事情B 加藤 慶一郎 (50) 平成27年4月	兼担	教授	日本事情 B 加藤 慶一郎 (51) 平成27年4月			日本事情B	-	\dagger		日本事情B	兼担	教授	福田 司文 (62) 平成28年4月	兼担	教授	福田 司文 (63) 平成28年4日
		基礎知識(歷史)			基礎知識(歷史)			基礎知識(歷史)	**	E (8)	小野 運像 (46) 平成29年4月 基礎知識 (歴史) 加藤 曜子	1	胜	20	小野 運像 (47) 平成29年4月 基礎知識 (歴史) 加藤 曜子			使養物器 I 情報処理入門 金易研究 弁上 芳郎 (61) 平成30年4月			微集特數 I 情報処理入門 井上 芳華 (62)
兼担	教授	加藤 曜子 (62) 平成27年4月 児童家庭福祉入門	兼主	型 教授	加藤 曜子 (62) 平成27年4月 児童家庭福祉入門	兼担	教授	加藤 曜子 (63) 平成27年4月 児童家庭福祉入門	兼主	型 教授	(64) 平成27年4月 児童家庭福祉入門	3	¥担	教授	平成27年4月 児童家庭福祉入門	兼担	像接	平成30年4月 基務施力 (新聞を勤む)	兼担	●提	平成30年4月 基礎動力 (新聞を報む) 教養特課 I 社 義代 (62)
兼担	教授	神尾 和寿 (56) 平成27年4月 哲学	兼挂	1 教授	神尾 和寿 (56) 平成27年4月 哲学	兼担	教授	神尾 和寿 (57) 平成27年4月 哲学	*1	且 教授	神尾 和寿 (58) 平成27年4月 世替学				***	兼担	教授	平成27年4月 経済学入門 (株式学入門 オジア史	兼担	教授	平成27年4月 経済学入門 (1885年 (1886年 - 1888年) アジア中
		倫理学 参養教会(環境問題の多案性)			倫理学 教養総合 (環境問題の多面性)			倫理学 教養総合 (理境問題の多葉性)			倫理学 基理技能A 参表社会(環境問題の多面性)				超後 至一 (40)	-		柳井, 軸			数差特別 I 基礎知識 (原史)
												3	桩		平成30年4月 哲学 倫理学	兼担	數接	平成28年4月 依整特數 I 情報処理入門 (中期級 (プロデュース級) 天田 英彦 (60)			天田 英彦 (61)
														200	(44) 平成30年4月 (58) 中島 美佐祖 (58)	兼担	● ●	(60) 平成27年4月 生涯スポーツ論 x4-78920 (20043-X) x6-78920 (40043-X)	兼担	保授	(61) 平成27年4月 生殖スポーツ語 x4-y89880 (8998)コース)
		上森 鉄也 (59)	-		上森 鉄也 (59)			上森 鉄也 (60)			上森 鉄也 (61)	1	棚	液板	平成30年4月 基礎技能 A 上森 鉄也 (62)			0040001 (1d-711-13-7) 0040001 (1d-711-13-7) 上遊 真生 (60)			- (61)
兼担	教授	平成27年4月 日本語C 日本語A	兼主	型 教授	平成27年4月 日本語C 日本語A	兼担	教授	平成27年4月 日本語C 日本語A 会会基礎 自己発見とキャリア開発	兼主	旦 教授	平成27年4月 日本語C 日本語A	3	¥担		平成27年4月 日本語6 日本語A 微奏基礎 自己発見とキャリア開発	兼担	教授	平成29年4月 歌樂特殊 I 基礎協力 (新聞を報む) 経済学入門	兼担	教授	平成29年4月 会議特別 I 基礎協力 (新聞を離む) 経済学入門 会議特徴 I
		国文学 国語学			日本価値機工 国文学 国語学			日本語基礎工		- 3/2	日本語基礎 I 基礎技能A 国文学 国語学				日本原基機工 基礎技能A 国文学 国語学			中川 美子 (60) 平成27年4月 雷斯と社会 株大和3年3年2年ナーション語			中川 美子 (61) 平成27年4月 音響と社会 株大都コミュニケーション首
		基礎技能B(文章表現)			1 minus 2	兼任	1844	野村 由春里 (51)	**	E 180	野村 由普里 (52) 平成28年4月	1	胜		野村 由春星 (53) 平成28年4日	兼担	教授	海外医学研修 銀丸コミュニケーション人	兼担	像接	祖先コミュニケーション人
			**	E 1844	松原 辛子 (58) 平成27年4月 基礎技能 (文字表現)			日本語			日本語は				日本語で			個先コミュニケーションB 基面人 画用。施博 (60)			銀先コミュニケーションB 基語 A 西風 館博 (61) 平成 27年4月
						兼担	1811	川合 宏之 (39) 平成28年4月 基礎技能 (文字是現) 平田 直樹	**	1 181	川合 宏之 (40) 平成28年4月 基礎技能 (文字級級) 栗田 真樹	4	組	# #	川合 宏之 (41) 平成28年4月 基礎被超(文字優麗) 栗田 真樹	兼担	教授	平成27年4月 自己県民とキャリア開発A 自己県民とキャリア開発B 最基特徴 I コミュニケーションの選挙	兼担	●授	平成27年4月 自己発展とキャリア開発A 自己発展とキャリア開発B 数整特徴 I
兼担	教授	栗田 真樹 (52) 平成27年4月 社会調査演習Ⅱ 基礎統計学	*1	型 教授	栗田 真樹 (52) 平成27年4月 社会調査演習Ⅱ 基礎統計学	兼担	教授	果田 具樹 (53) 平成27年4月 社会調査演習Ⅱ 基礎統計学	兼主	旦 教授	(54) 平成27年4月	3	·担	教授	采田 具樹 (55) 平成27年4月 社会調査演習Ⅱ 基礎統計学	兼担	教授	ドューマンリレーション語 羽線 直子 (60) 平成28年4月 品数後の(他的品類1)	兼担	象授	羽機 直子 (61) 平成28年4月 高階推動 (第前品間1)
		産業社会学 社会調査演習 I 社会調査の基礎 清水 信年 (43)			産業社会学 社会調査演習 I 社会調査の基礎 清水 信年			産業社会学 社会調査演習 I 清水 信年 (44)	L		産業社会学 社会調査演習 I 清水 信年		1		産業社会学 社会調査演習 I 清水 信年	兼组	教授	奈川 元昭 (59) 平成28年4月 高報的 (パソコンの基準)	兼担	教授	衛整特徴Ⅰ 奈川 元昭 (60) 平成28年4月
兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門 高室 裕史 (45)	兼主		平成27年4月 流通科学入門 高室 裕史	兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門 高室 裕史 (46)	兼挂		平成27年4月 流通科学入門 高室 裕史	3	¥担	教授	(46) 平成27年4月 流通科学入門	兼担	教授	情報処理入門 押田 清 (57) 平成28年4月	兼担	保授	情報処理入門 第四 清 (58)
兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門 企業論特別講義	兼技	担 教授	平成27年4月 流通科学入門 企業論特別講義	兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門 企業論特別講義	兼拄		平成27年4月 流通科学入門					兼担	教授	情報処理入門 器 ₍₅ 穴)	兼担		情報処理入門 数差特勝I 湯 _に 表仁
						-			**		平成29年4月 企業論特別額義		k de	*	上田 福用 (62)			平成27年4月 建選等華文門 最整時間 I 特田 (67)	***		平成27年4月 東通年大門 最重時費 I 特田 (衛治 (58)
			-						\vdash					教授	上田 福原 (62) 平成30年4月 全東西特別開第 同馬 医均 (48) 平成30年4月	兼担	教授	平成31年4月 茨坦等于入門 工業技術論 余界研究 治線 久志 (56)	兼担		平成31年4月 泰國幹費 I 工業技術協 業界研究 指導、久塞 (67)
			\vdash						\vdash			1		教授	小塚 医文	兼担	像接	業権 久志 (56) 平成29年4月 最後特徴 I 果田 真樹 (56)	兼担	教授	推傳 久志 (57) 平成29年4月 臺灣特隆 I 栗田 東衛 (57)
									F			1	組	教授	平成30年4月 全票面特別開報 井上 芳華 (60) 平成30年4月	兼组	教授	(56) 平成27年4月 数差特額 I 社会報告の基礎 度象社会学	兼担	教授	平成27年4月 教養特徴 I 社会服务の基礎 由業社会学 社会服务施習 I
									l	l		3	桂組	微技	企業監管別開報			社会調査演習工			を表現主義を A テーフパーク各学論
兼担	教授	棚橋 菊夫 (64) 平成27年4月 社会調査演習 I	兼拄	担 教授		兼担	教授	棚橋 菊夫 (65) 平成27年4月 社会調査演習 I	兼拄	旦 教授	社太調宜演音 1	3	·担	教授	平成27年4月 社会顯査演習 I			中山 一郎 (56) 平成28年4月 自己委員とキャリア開発 A 自己委員とキャリア開発 A			漁罐プランド語 中山 一郎 (57) 平成28年4月 自己月上セヤリア日母人 自己月上セヤリア日母人
兼担	教授	社会調査演習 II 基礎統計学 崔 相銀 (55) 平成28年4月	兼主	型 教授	社会調査演習 II 基礎統計学 崔 相織 (54) 平成27年4月 較養総合(災害と流通)			社会調査演習Ⅱ	\vdash		社会調査演習Ⅱ	$\ \cdot\ $	1		社会調査演習Ⅱ	兼担	微接	キャリア基礎論 キャリア実践論 キャリアビジネス論 オフキャンパスプログラム1	兼担	教授	キャリア基礎論 キャリア実験論 キャリアピジネス論
		〒18,00447月 教養総合(災害と流通)			教養総合(災害と流通) 変通科学入門	兼担	准款	(28)	\vdash				+					オフキャンパスプログラムE 節同 干伊奈 (56)			オフキャンパスプログラムII 登場特徴 I 期間 干伊奈 (57)
	pr.1-	辻 美代 (57) 平成27年4月			辻 美代 (57) 平成27年4月			平成28年4月			辻 美代 (59) 平成27年4月	-	# #C	da er	辻 美代 (60) 平成27年4月	兼担	微接	書願と社会 英語人	兼担	像接	平成30年4月 言語と社会 支票人 ビジネス実語 実語多額
兼担	教授	・一般と7年4月 基礎知識(歴史) アジア史	兼挂	1 教授	平成27年9月 基礎知識 (歴史) 最美基礎 アジア史	兼担	教授	+成2/44月 基礎知識 (歴史) 最養基礎 アジア史	兼主	担 教授	単版27年4月 基礎知識(歴史) 最養基礎 アジア史	3	¥担	教授	平成27年4月 基礎知識 (歴史) 教養基礎 アジア史			英語多數 英語物號 海外語学研修			美田多額 美田物館 映画で学ぶ日常美田

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	専任 兼担 変別	- 職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 担当得業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当拇囊科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 相当得拿科目名	専任 兼担 を の別	1 職名	氏 名 (年 能) <就任 (予定) 年月 > 1	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 出当掃意科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名
兼担	教授	TR. Schalow (59) 平成27年4月 英文ビジネスニュース 英文ニュースで学ぶ経済問題 英語A(グローバル)	兼挂	型 教授	TR. Schalow (59) 平成27年4月 英文ビジネスニュース 英文ニュースで学を経済問題 萎結為 (グローバル)	兼担	教授	TR. Schalow (60) 平成27年4月 英文ビジネスニュース 英文ニュースですぶ経済問題 英語A (グローバル)			担当政策行合名			担当汉来行口石	兼担	教授	東 岩一 (54) 平成27年4月 東海東子大門			
-		英語B (グローバル) グローバル・スタディー			英語B (グローバル) グローバル・スタディー				兼任	86	氏木 学仁 (50) 平成29年4月	*		氏木 単仁 (51) 平成29年4月 英文ピジネスニュース	兼担	教授	平線 格之 (54) 平成28年4月 情報処理入門	兼担	教授	平館 格之 (55) 平成28年4月 情報処理入門 金装物課 I
									兼任	Riv		*						兼担	●提	内山 勝久 (55) 令和2年4月 自己会長とキャリア開会人 自己会長とキャリア開会る
						兼担	准备	度田 真由美 (52) 平成28年4月 英語8 (プローバル)	***	准备	東大ニュースマギJ (1975年) 原田 東由美 (53) 平成28年4月 英語8 (プローバル)	*	1 機	東大ニュースマテルの別を 選田 真由美	兼担	- 1	森施 文子 (53) 平成27年4月	兼担		自己会員とキャリア開発的 使養特徴 I 会議 文子 (54) 平成27年4月
						兼担	准备	美術8 (クローバル) 山本 静巳 (50) 平成28年4月 グローバル・スタディー	***	液像	美術8 (グローバル) 山本 静巳 (51) 平成28年4月 グローバル・スタディー	*	1 機	山本 勝巳	泰祖	(1)	平成2/年4月 経済学入門 アミューズメント専業論 生活構造論	東祖	(1)	経済学入門 アミューズメント専業論 生活物連論 最優特徴 I 中島 孝子 (53)
		中川 典子 (56) 平成27年4月 ※新でサルケローバルコネルニケーション			中川 典子 (56) 平成27年4月 ^{東田でサルフローバルコルニアーレルン}			中川 典子 (57) 平成27年4月 ^{実践で学がローノ(はコネニケーレコン}			中川 典子 (58) 平成27年4月 素語でサルグローバルコネニニケーション			中川 典子 (59) 平成27年4月 ※第1年8月0~小店コネニケーション	兼担	教授	中島 孝子 (52) 平成28年4月 基礎能力 (新聞を禁む) 経済学入門	兼担	教授	平成28年4月 基礎能力 (新聞を請む) 経済学入門
兼担	教授	異文化間コミュニケーション論 英語A 英語B 観光英語A	兼挂	教授	異文化関コミュニケーション施 言語と社会 英語A 英語B 報子英語A	兼担	教授	異文化間コミュニケーション論 言語と社会 観光英語A	兼担	教授	異文化関コミュニケーション論 観光 英語A	兼	旦 教授	異文化間コミュニケーション値 観光 英語A	兼担	教授	三株 智雄 (50) 平成27年4月 高級協助 (大学報報1)	兼担	教授	企業等級 I 三件 智雄 (51) 平成27年4月
		観光英語B			観光英語B			観光英語B	兼任	nt in	観光英語B 小山 標準 (51) 平成29年4月	*	£ 184	観光英語B 小山 長高			情報処理入門			情報処理入門 教養物館 I 関島 原知 (50)
兼担	教授	西井 和夫 (63) 平成28年4月 萩養総合(災害と流通)				兼担	教授	西井 和夫 (63) 平成28年4月 教養総合(災害と流通)	兼担	教授	西井 和夫 (64) 平成28年4月 被養総合(災害と流通)	¥	旦 教授	富勝と社会 西井 和夫			大島 学堂	兼担	教授	(50) 平成20年4月 経済李人門 金登特費 I 大島 (40)
***	m.m	西尾 範博 (56) 平成27年4月 生涯学習力			西尾 範博 (56) 平成27年4月 生涯学習力	m+0		西尾 範博 (57) 平成27年4月	****		西尾 範博 (58) 平成27年4月			西尾 範博 (59) 平成27年4月	兼组	教授	平成27年4月 企業特殊 I	兼担	教授	平成27年4月 最後特徴 I 原展 ちひろ
兼担	教授	教養基礎 教養演習 基礎技能A 自己発見とキャリア開発	兼技	担 教授	教養基礎 教養演習 自己発見とキャリア開発	兼担	教授	教養基礎 教養演習 自己発見とキャリア開発	兼担	教授	教養基礎 教養演習 自己発見とキャリア開発	*	旦 教授	教養基礎 教養演習 自己免見とキャリア開発			今西 藻类 (47)	兼担	教授	平成28年4月 サービス・マーケティング 数数特徴 I 今回 孫美 (48)
			*1	1 100	川合 宏之 (38) 平成27年4月 基礎技能A			西川 本理子			西川 本理子			西川 本理子	兼担	教授	平成28年4月 聖書字入門 國際領光事業論	兼担	教授	平成28年4月 全国学人門
		蜂屋真				兼担	**	(53) 平成28年4月 基礎技能A 蜂屋 真	*#	C	(54) 平成28年4月 基礎技能A	*		(55) 平成28年4月 基礎技能人 禁屋 真	兼担	6 #	清水 信年 (47) 平成27年4月 養通料学入門	兼担	企 授	金巻鈴鹿 I 南水、信年 (48) 平成27年4月 東通井平入門
兼担	教授	章 是 (63) 平成28年4月 基礎心理学 教養総合(災害と流通)				兼担	教授	(63) 平成28年4月 基礎心理学	兼担	教授	(64) 平成28年4月 基礎心理学 養養基礎	*	旦 教授	(65) 平成28年4月 基礎心理学 会養基礎				兼担	企 技	金差特徴 I 三石 食志 (47) 平成29年4月 情報処理入門
兼担	教授	濱田 恵三 (66) 平成28年4月 地域ブランド論				兼担	教授	濱田 恵三 (66) 平成28年4月 地域プランド論	兼担	教授		兼	旦 教授					兼担	教授	日 ₍₄₆₎ 平成27年4月 夏温祥学入门
-		テーマパーク経営論 福岡 寿美子 (57) 平成27年4月			福岡 寿美子 (57) 平成27年4月			●養基礎 テーマパーク経営論 福岡 寿美子 (58) 平成27年4月			●養基礎 テーマパーク経営論 福岡 寿美子 (59) 平成27年4月	-		会業基礎 テーマパーク経営論 福岡 寿美子 (60) 平成27年4月	兼担	教授	上田 直由美 (44) 平成31年4月 情報処理入門 (688年-人公科学)	兼担	教授	金 整 特
兼担	教授	日本語B 日本語C 日本事情D	兼挂	型 教授	日本語B 日本語C 日本事情D 自己角見とキャリア開発	兼担	教授	日本語B 日本事情D 自己発見とキャリア開発	兼担	教授	日本語B 日本事情D 自己発見とキャリア開発	兼	旦 教授	日本語B 日本事情D 自己発見とキャリア開発	兼担	● ●	施設を担保 (自然中・人士等中) 事 建二 (43) 平成27年4月	兼担	教授	泰 漢二 (44) 平成27年4月
		日本文化と社会 異文化交流			日本文化と社会 異文化交流	兼任	18.00	日本文化と社会 異文化交流 福井 淳子 (46) 平成28年4月	兼任	1840	日本文化と社会 異文化交流 福井 淳子 (47) 平成28年4月	*	£ 180	日本文化と社会 異文化交流 編件 淳子 (48) 平成28年4月		wix	教授特別 1 資温料学入門 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		•	歌奏特謝 I 資溫科學入門 基礎知識 (地理) 森澤 (性化 (48)
兼担	教授	藤本 次郎 (61) 平成28年4月	兼挂	型 教授	藤本 次郎 (60) 平成27年4月	兼担	教授	日本画C 藤本 次郎 (61) 平成27年4月	兼担	教授	日本語G 藤本 次郎 (62) 平成27年4月	*	旦 教授	藤本 次郎 (63) 平成27年4月	兼担	教授	平成31年4月 自己会長とキャリア開発人 自己会長とキャリア開発の	兼担	教授	平成31年4月 食品発見とキャリア開発人 食品発見とキャリア開発B 新聞的間で
兼担	教授	障害者福祉入門 潘 志仁 (53) 平成27年4月	兼主	1 教授	潘 志仁 (53) 平成27年4月	兼担	教授	障害者福祉入門	兼担	教授	障害者福祉入門 (本学基礎) 潛 志仁 (55) 平成27年4月	*	旦 教授	障害者福祉人門 使養基費 藩 志仁 (56) 平成27年4月	兼担	200	田村 弘行 (64) 平成27年4月	養担	准备提	業界研究 田村 弘行 (65) 平成27年4月
		流通科学入門 南木 睦彦 (59) 平成27年4日			流通科学入門 南木 睦彦 (59) 平成27年4月			流通科学入門 南木 睦彦 (60) 平成27年4月			流通科学入門 南木 陸彦 (61) 平成27年4月	-		流通科学入門 南木 陸彦 (62) 平成27年4月			高階的 がソコンの高限 フランス語 I フランス語 I ヨーロッパのことはと文を 中島 美佐棚			フランス番 I フランス番 I ローロッパのことがと大を 中高 美佐棚
兼担	教授	自己発見とキャリア開発 基礎技能A 基礎知識 (自然科学) 較養総合 (災害と流通) 教養総合 (ヒトを考える)	兼主	1 教授	自己発見とキャリア開発 基礎技能A 基礎知識(自然科学) 板養総合(災害と流通) 板養総合(ヒトを考える)	兼担	教授	自己発見とキャリア開発 基礎技能A 基礎知識 (自然科学) 教養総合 (災害と流通) 教養総合 (ヒトを考える)	兼担	教授	自己発見とキャリア開発 基礎技能A 基礎知識 (自然科学)	*	旦 教授	自己発見とキャリア開発 基礎技能A 基礎知識(自然科学)	兼担	准备接	(57) 平成30年4月 自己県長とキャリア領景人 自己県長とキャリア領景 自己県長とキャリア領景を (21年ニナーションの展別)	兼担	准备接	(58) 平成30年4月 市区県長とキャリア開発人 市区県長とキャリア開発日 市団県とキャリア開発日 市団会 (マミニナーナロンの名称)
3630	9418	教養演習 自然観察入門 資源論 リーダーシップ等成B	AL.	9413	教養演習 自然観察入門 資源 ローダーシップ基成R	*1	9434	教養演習 自然観察入門 資源論 リーダーシップ薬成B	3412	HAIR	教養演習 自然観察入門 資源論 リーダーシップ養成B		= 9433	教養演習 自然観察入門 資源論 リーダーシップ養成B			基礎能力 (新田主館也) 長期 第之 (56) 平成31年4日			基礎性力 (パソコンの基礎) 長期 第之 (57) 平成31年4月 自己発見とキャリア開発人
		リーダーシップ養成A 教養基礎 科学論			リーダーシップ養成A 教養基礎 大各 曜仁			リーダーシップ養成A 教養基礎 大眷 曜仁 (67)			サーラーシック表成A 教養基礎 大春 曜仁			リーダーシップ養成A 教養基礎 大眷 曜仁	兼担	准备接	会立発見とキャリア開発人 会立発見とキャリア開発を 基礎能力 (新聞を禁む) 接通料学入門	兼担	准备接	自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発を 基礎能力 (新聞を競化) 建画列撃入門 表面特殊 1
兼担	教授	向山 雅夫 (59)	兼		向山 雅夫 (59)	兼任	教授	平成27年4月 科学論 向山 雅夫	兼任	86	平成27年4月	*	¥ 186	平成27年4月 科学論	兼担	准备提	業界研究 来福正列 (55) 平成31年4月	兼担	准备提	未搬正利 (56) 平成31年4月
	TALA	平成27年4月 流通科学入門	-	- 1010	平成27年4月 流通科学入門		70.10	平成27年4月 流通科学入門	兼担	准备	後藤 こず車 (38) 平成29年4月	*		後藤 こず旅 (39) 平成29年4月	兼担	准备提	企業会計入門 多井 開 (55) 平成27年4月 情報処理入門 キャリアビジネス論	兼担	准备提	企業会計入門 多井 開 (55) 平成27年4日
兼担	教授	持田 信治 (54) 平成28年4月 教養総合(災害と流通)				兼担	教授	持田 信治 (54) 平成28年4月	兼担		持田 信治 (55) 平成28年4月	兼		持田 信治 (56)			震田 東由興 (56) 平成29年4日			情報処理入門 キャリアビジネス論 渡田 真由美 (56) 平成28年4月
		教養総合 (災害と流通) 核養総合 (環境問題の多面性)				兼担	教授	家長社会(珠珠門長の多面性) 南木 職事 (60) 平成28年4月			教養総会(環境問題の多面性)			教養総合(環境問題の多薬性)	兼担	准备提	言語と社会 美語日 美語グローバル基礎 ビジネス美語 異語プレゼンテーション	兼担	准备提	言語と社会 英語A 英語グローバル基礎 ビジネス英語 英語プレゼンテーション
兼担	教授	東 利一 (50) 平成27年4月	兼主	型 教授	東利一 (50) 平成27年4月	兼担	教授	蒙撫衛会(質響と資理) 東 利一 (51) 平成27年4日	兼担	教授	東 利一 (52) 平成27年4月	*	旦 教授	東 利一 (53) 平成27年4月			英語発音クリニック 映画で学ぶ日常英語 施外語学研修 ・ ・ (55)			美術発音クリニック 映画で学ぶ日常美術 乗 全子 (56)
兼担	准教	流通科学入門 頭師 暢秀 (44) 平成28年4月			流通科学入門			流通科学入門			流通科学入門 金			流通科学入門 数量基準	兼担	200	平成27年4月 言語と社会 山田県 A	兼担	准备额	平成27年4月 言語と社会 中間版A
	授	サービス・マーケティング 教養総合 (災害と流通)	**		乗車 ちひろ (43) 平成27年4月	兼担	准备	乗車 ちひろ (44) 平成27年4月	兼銀	准数	乗車 ちひろ (45) 平成27年4月	*		機器 ちひろ (46) 平成27年4月			・ 中国語 B ブラッシュアップ中間語 中国語中委 B 中国語教徒 風文化滅傷			中国語名 ブラッシュアップ中国語 中国語中最日 中国語歌談
		任 政二郎 (39) 平成27年4月 番析株学研修 (マレーシア)			一版21平4月 サービス・マーケティング			・ サービス・マーケティング			<u> </u>			・ 一成エ/平4月 サービス・マーケティング	兼担	准备提	(54) 平成29年4月 高級協力 (イソコンの基礎) 高級協助 (社会利用)	兼担	准备接	(55) 平成29年4月 数整特額 I 基础效应 (社会科学)
兼担	准教授	海が語字研修(マレーシア) 異文化理解 英語資格試験準備 英語 A (グローバル) 言語と社会													兼担	202	情報処理入門	兼担	200	僧報長導入門
		言語と社会 グローバル・スタディー	**		(51) 平成27年4月				$\ \cdot\ $			-			兼担	准备接	企業特徴 I 水野 美術 (47)	兼担	准备提	最整物機 I 水野 美術 (48)
				-	英文化 ^{被排}				*	C	(56) 平成20年4月 英文化建築				兼担	268	平成27年4月 社会学基礎 政施社会学 最終 ちひろ (47)			平成27年4月 社会学基礎 安装社会学
											共文化理解	*		原同 干伊豪 (65) 平成30年4月 再文化運搬			(47) 平成28年4月 テービス・マーケティンタ 総費 直位 (46)			總費 真也 (47) 平成31年4月
			**	E 188	2 (7 (2 / Kill)	兼任	R	Wichael Douglas Wickay 平成27年4月 英語人(グローバル)					l		兼担	准章接	平成31年4月 自日発見とキャリア前条人 自日発見とキャリア前条日 放逐科学入門	兼担	准备接	自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発を 中国公開発 1 PR
			*1		山本 脚已 (49) 平成27年4月 面面と社会	兼担	准备	川本 野巳 (50) 平成7年4月 富新と社会			2 報用			2 10 2				兼担	准备提	企業特殊 I ・
								开海 照 行	兼任	80	(53) 平成29年4月 西斯と社会	*	£ ##	(EA)	兼担	准备提	伊藤 淳 (45) 平成28年4月 スポーツ科学波雷A スポーツ科学波雷B メギー9898 (8945 - ×)	兼担	准备接	平成28年4月
						兼任	R #	(66) 平倉78年4月 英語黄福賀原華僧									スポーツ等手属電 D スポーツ等学			スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B x4ーが影響 (BPM3-X) x4ーが影響 (BPM3-X) スポーツ科学

専任・ 養担・		氏 名 (年齢)	専任兼担	:	氏 名 (年齢)	専行	∄ ·		氏 名 (年齢)	専任・ 帯相・		氏 名 (年 齢)	専任・		氏 名 (年 齢)	専任・ 参担・	1	氏 名 (年 齢)	専任・		氏 名 (年 齢)
兼任の別	職名	<就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	兼任の別	-	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	兼付の	Ξ	職名	<就任(予定)年月 > 担当授業科目名	兼担・ 兼任 の別	職名	<就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	兼任の別	職名	<就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	兼任 の別	職		兼任の別	職名	<就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名
										兼担	激素	川本 勝巳 (51) 平成20年4月 英語宣佈試験平備	兼报	**	以本 勝巳 (52) 平成29年4月 英語宣傳記録中信 以本 節巳 (52)	業銀	20	山田 男人 (45) 平成31年4月 表 88条及とキャリア第条人	兼担	准备担	山田 男人 (46) 平成31年4月 自己発見とキャリア開発人
						*	抽	激散	川本 勝巳 (50) 平成28年4月 異文化機構 グローバル・スタディー	兼担	准备	以本 静已 (51) 平成28年4月	兼推	被	平成28年4月			自由基本中リア開発的 日本語名(競化) 日本語名(競《) 日本語名(競《)			自己発展とキャリア開発を 日本語名 (能化) 日本語名 (能化) 日本語名 (能く) 田中 家仁 (45)
		多井 剛 (51) 平成27年4月 ネットワークマナーと社会			多井 剛 (51) 平成27年4月 オットワークマナーと社会				グローバル・スタディー 多井 剛 (52) 平成27年4月 ネットワークマナーと社会			グローパル・スタディー 多井 剛 (53) 平成27年4月 ネットワークマナーと社会			グローパル・スタディー 多井 剛 (54) 平成27年4月 ネットワークマナーと社会	兼担	20	平成31年4月 表 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発器	兼担	***	平成31年4月 自己会見とキャリア開発人 自己会見とキャリア開発を
兼担	准教 授	教養基礎 自己発見とキャリア開発 教養演習	兼	担担	t キットワークマナーと社会 教養基礎 自己発見とキャリア開発 教養演習	Я	担	准教 授	ネットワークマナーと社会 教養基礎 自己発見とキャリア開発 教養演習	兼担	准教授	ネットワークマナーと社会 教養基礎 自己発見とキャリア開発 教養演習	兼担	准教 授	ネットワークマナーと社会 教養基礎 自己発見とキャリア開発 教養演習			数量特殊 I 施服 事典子			後生物語 I 建基製学入門
		基礎技能A											兼担	200	竹内 銀行 (37) 平成30年4月	兼銀	20	平成27年4月 食品商品とキャリア開発A 食品商品とキャリア開発B 微装特徴 I 微装特徴 I			
-			糠柱		(38)		組		(39)	兼担	跳師	(40)	兼任		教養演習 自己角見とキャリア開発 原田 重美 (41)			地能学 日本史 A			
兼担	准教授	為橋 広行 (44)			平途27年4月 基礎技能人				平線77年4月 基礎技能人			平成27年4月 基礎技能A	-		平成27年4月 基礎技能A			日本史日 神戸の景観と歴史 日本文化論 村上 友章 (44)			村上 友章 (45)
	18	平成27年4月 流通科学人門	兼		厚本 被也 (40) 平成27年4月		組	教授	厚本 整也 (50)							兼個	20	平成20年4月 使 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 高機能力 (ペソコンの基礎) ・ 機能特殊 I	兼担	ACT	平成29年4月 自己発展とキャリア開発A 自己発展とキャリア開発B 微盤砂臓 I
兼担	准教授	中島 孝子 (49) 平成28年4日			要選集事業 一	31	担	教授	平成7年4月 東通将年入門 中局 孝子 (49) 平成28年4日	兼担	教授	中島 孝子 (50) 亚成28年4日	兼担		中島 孝子 (51) 平成28年4日	兼担	20	(43)	兼担	***	議 義費 (44) 平成31年4月 自1日日とキャリア日本人
	200	平成28年4月 健康の経済学 中山 一郎 (53)			中山 一郎 (52)				平成28年4月 健康の経済学 中山 一郎 (53)			平成28年4月 健康の経済学 会会基準 中山 一郎 (54)			平成28年4月 健康の経済学 会芸基礎 中山 一郎 (55)			自己会員とキャリア開発を 丸山 亜参子 (43)			自己発見とキャリア開発の 企業金計入門 丸山 亜参子 (44)
兼担	准教授	平成28年4月 キャリア基礎論 キャリア実習 キャリア実践論	兼	担 准押		31	担	准教 授	平虚27年4月 キャリア基礎論 キャリア実習 キャリア実践論	兼担	准教授	平成27年4月 キャリア基礎論 キャリア実習 キャリア実践論 自己の見とキャリア開発	兼括	准教授	平成27年4月 キャリア基礎論 キャリア実習 キャリア実践論 自己発見とキャリア開発	兼銀	26	無 平成29年4月 経済学入門 池田 曜子 (42)	兼担	205	平成29年4月 経済学入門 最勤時間 I 地田 曜子 (43)
		キャリアビジネス論			使效基础				●養基機 キャリアビジネス論			●機械で キャリアビジネス論			●養殖で キャリアビジネス論	兼担	20	要 <u>平成27年4月</u> 前除は (ロミュルケーションの成的 仮装特徴 I	兼担	***	平成27年4月 衛養特徴 I
		演田 真田美 (51) 平成27年4月 映画で学ぶ日常奏語 発音クリニック			漢田 真田美 (51) 平成27年4月 映画で学ぶ日常英語				演田 真田美 (52) 平成27年4月 映画で字ふ日常美語			演田 具田美 (53) 平成27年4月 映画で字ぶ日常美語 発音クリニック			演田 真田美 (54) 平成27年4月 映画で学ぶ日常美語 発音クリニック	兼御	20	川合 安之 (42) 平成28年4月 日本日本キャリア第4人	兼担	***	川会 宏之 (43) 平成28年4月 自己発見とキャリア開発人
兼担	准教 授	光音クリニック #MSPRR (ニューワーランド) 英語B (グローバル) グローバル基礎A 英語プレゼンテーション	兼	担担担		я	担	准教 授	発音クリニック 英語B(グローバル) グローバル基礎A 英語プレゼンテーション	兼担	推教授	発音クリニック ^{集体音学研修} (ニュークーランド) 英語 B (グローバル) グローバル基礎 A 英語プレゼンテーション	兼担	推教授	発音クリニック 英語B (グローバル) グローバル基礎A 英語プレゼンテーション			無 自日母王とキャリア田母田 他 植特像 I 品級技体 (他的和祖王) ビジネス文書楽器 乗順 (教育 (41)			* 自己の正とキャリア開発の 数量特徴 I ビジネス文書実施 乗用 教育 (42)
-		言語と社会 源本 隆弘 (55)			書語と社会 演本 隆弘 (55)				書語と社会 源本 隆弘 (56)			源本 隆弘 (57) 平成27年4月	-		源本 隆弘 (58)	兼担	20	乗機(41) 平成27年4月 数 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発を	兼担	**	現場 (42) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発日
兼担	准教 授	平成27年4月 教養基礎 基礎技能A 自己発見とキャリア開発 教養演習	兼	担接	奴隶委成 自己発見とキャリア開発	я	担	准教 授	平成27年4月 教養基礎 自己発見とキャリア開発 教養演習	兼担	准教 授	自己発見とキャリア開発	兼担	准教授	平成27年4月 自己発見とキャリア開発 教養演習			高田田力(イソコンの基礎) 社会学基礎			社会学基礎 三原 接子
		外文次目	**		数養演習 西川 東電子 (52) 平成27年4月 基礎技能人	#	細	教授	教養演習 西川 瓜電子 (53) 平成27年4月 基礎交換 A	兼担	教授	教養演習 四川 英雄子 (54) 平成27年4月 基礎技能人	兼报	((()	西川 英雄子 (55) 平成27年4月				兼担	***	平成31年4月 自己発見とキャリア開発B 単原的力 (保護を除た)
***	准教	藤岡 千伊奈 (52) 平成27年4月 英語多読		· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	藤岡 千伊奈 (52) 平成27年4日			准数	勝岡 十伊宗 (53) 平成27年4月 草語名詞	****	准教	藤岡 干伊景 (54) 平成27年4月 英語多読		准数	縣岡 千伊奈 (55) 平成27年4月 英語多読				兼担	***	登録を建工 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
兼担	准教 授	英語精読 言語と社会	兼	担担担	英語精読言語と社会	я	担	准教 授	英語精読 言語と社会	兼担	准教授	英語 A 英語精読	兼担	准教授	美 <mark>斯</mark> A 英語精読	_	20	島田 泰美 (40) 平成31年4月	-	200	一年 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
													兼报	教授	中川 美子 (59) 平成30年4月 第8冊中間 (アメリカ)	兼個		食品商品とキャリア開発人 食品商品とキャリア開発的 社 開音 (38)	兼担	ALGUS	自己の見とキャリア開発A 自己の見とキャリア開発B 企業会計入門 姓 開音 (39)
	准約	前田 全剛 (39) 平成27年4月 社会字基礎		***	前田 全剛 (39) 平成27年4月 社会字基礎			本約	前田 全剛 (40) 平成27年4月 社会字基礎		准約	前田 全期 (41) 平成27年4月 社会字基礎			前田 全期 (42) 平成27年4月 社会学基礎	兼担	20	平成29年4月 食品角及とキャリア製品人 高機能力 (パソコンの基準)	兼担	***	平成29年4月 自己母見とキャリア前個人
兼担	准教 授	コミュニケーション論	兼	担接		я	担	准教 授	コミュニケーション論	兼担	准教授	コミュニケーション論 社会開査演習 I 社会開査演習 I 教会開査演習 I 教養基礎	兼任					日本語A (競む) 日本語D (語す) 日本文化と社会			日本語A (施む) 日本語D (語寸) 特別 英樹 (35)
		観光社会学			観光社会学				観光社会学			観光社会学	**	機	乗車 ちひろ (46) 平成30年4月				兼担	***	・ 会別2年4月 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発系
													兼担	数数	(67) 平成30年4月			山口 走廊 (33)			経営学入門 登場特徴 I 山口 志郎 (33)
-													兼任		平成30年4月 社会基礎讀書 I 社会基礎讀書 I 内田 審太郎 (44) 平成30年4月	兼组	20	自己会長とキャリア開発を 自己会長とキャリア開発を	兼担	准备目	自己会員とキャリア開発人 自己会員とキャリア開発B
													蒙住		コミュニケーション語 渡田 蒙士 (39) 平成30年4月	兼担	ne	羽藤 雅彦 (32) 李成28年4月 披羅科学入門	兼担	RGH	別施 雅彦 (33) 平成28年4月 波瀬科子
養担	准教	水野 英利 (43) 平成27年4日	兼	祖 准持	水野 英利 (43) 平成27年4日	31	細	准教	水野 英利 (44) 亚成27年4日	兼担	准教	水野 英和 (45) 亚成27年4日	兼担	准教	無光社会学 水野 英和 (46)			小標 統可子 (53) 平成31年4月 自己会互とキャリア開発A			参数特徴 T 小棚 祐可子 (54) 平成31年4月 自日毎日とキャリア開発A
	授	平成27年4月 社会学基礎 家族社会学 森 宏子 (51)		型 授	家族社会学 森 宏子 (51)			授	平成27年4月 社会学基礎 家族社会学 森 宏子 (52)		授	平成27年4月 社会学基礎 家族社会学 森 宏子 (53)		授	平成27年4月 社会学基礎 家族社会学 森 宏子 (54)	兼担			兼担	100 (44)	自日発見とキャリア開発を キャリア基理論 キャリア実践論 キャリアビジネス論
兼担	准教授	平成27年4月 中国語A (グローバル)	兼	担 准持	平成27年4月 中国語A (グローバル) 自己発見とキャリア開発	31	钽	准教 授	平成27年4月 自己発見とキャリア開発 使養演習	兼担	准教授	平成27年4月 自己発見とキャリア開発 使養演習	兼担	准教授	平成27年4月 自己発見とキャリア開発 後接流管			第川 明			オフキャンパスプログラムE 前川 明 (48)
		プラッシュアップ中国語 中国語資格試験準備 A グローバル基礎 B 中国語リスニング 中国語中級 A			ブラッシュアップ中国語 中国語資格試験準備 A グローバル基礎 B 中国語リスニング 中国語中級 A											兼銀		平成28年4月 前日会員とキャリア開発人 前日会員とキャリア開発日 年 キャリア基礎館	兼担		平成78年4月 東区県長とキャリア開保A 東区県長とキャリア開保B キャリア基礎論 キャリア実践論
		中国語中級A			中国語中級A	#	性	1844	日後 瀬原 (57) 平成28年4月									サヤリア基礎論 キャリア実践論 キャリアビジネス論 オフキャンパスプログラムE			キャリアビジネス論 オフキャンパスプログラムE
									中国個人(グローバル)	*	教授	(56) 平成20年4月 中間名 (グローバル)	*	教授	(57) 平成20年4月 中間4 (グローバル)				兼担	20.00	振動機能 I 新 接曳 (46) 金和2年4月 自日発展とキャリア開発A
								教授	画 編 (55) 平成28年4月 ブラッシュアップ中間画		教授	(56) 平成28年4月		教授	(57) 平成28年4月			4. (13) ★	-		自己会員とキャリア開発の 接通科学入門 発行。第
									中国語資格試験準備A グローバル基礎B 中国語リスニング 瀬内 安之			中国語資格試験準備A グローパル基礎B 中国語リスニング	Ĺ		中国語支格試験学者A グローバル基礎B 中国語リスニング	兼担		平成31年4月 前已発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発 スポーツ製学建御A	兼担	1844	平成31年4月 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発率
				\perp		*	ŧŒ	銀河	(47) 平成28年4月 中国語中最大			EN THE (59)			日春 福里 (60)			スポーツ製学遺習B スポープ部を辞る(日本刊は一元) 新聞・様子			スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B xd-789880 (4096-73) 竹四 信行 (39)
		森脇 文子		\perp		L				兼任	200	平成29年4月 中国語中版 A 森脇 天子	兼任		平成29年4月 中国語中最大 森服 文子	兼担		自己発見とキャリア開発3 高限能力(パソコンの高限)	兼担	計師	(39) 平成30年4月 京己衆見とキャリア開発A 自己衆見とキャリア開発B 教養特徴I
兼担	准教 授	(51) 平成29年4月 生活構造調 山本 勝巳			山本 勝巳	L			山本 勝巳 (50)	兼担	准教授	(51) 平成29年4月 生活構造譜 山本 勝巳 (51)	兼担	准教授	(52) 平成29年4月 生活構造譜 山本 勝巳	**		基礎協力 (新聞を請む) 内田 連介 (33) 平成31年4月	業担	20.00	泰強特體 I 基礎協力 (新聞を請む) 内田 進介 (34) 平成31年4月
兼担	准教授	(49) 平成27年4月 英語人門 英語A (グローバル)	兼	担 准持	(49) 平成27年4月 英語人門 英語A (グローバル)	38	担	准教 授	(50) 平成27年4月 英語人門	兼担	准教授	平成27年4月	兼括	准教授	(52) 平成27年4月		_	平成31年4月 食品商品とキャリア開発A 食品商品とキャリア開発B 品融価力 (ペソコンの品級)			平成31年4月 前日衛星とキャリア開発A 自己衛星とキャリア開発B 最高特殊 I 福田 智也 (33)
_		英語B (グローバル) グローバル・スタディー		\perp	英語B(グローバル) グローバル・スタディー				グローバル・スタディー 種田 厚 (61)	-		美価A グローバル・スタディー 個田 厚 (62)	-		美器A グローバル・スタディー 個田 淳 (63)				兼担	1844	会別2年4月 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発器
			-	\perp			任	25	(61) 平成28年4月 英語A (グローバル) 原田 真田美 (52)	兼任	20	(62) 平成28年4月 英語A (プローバル) 原田 真田美 (53)	兼包		(63) 平成28年4月 英語A (グローバル) 原田 東田美 (54)			■日 神子 (31)	-		基礎的力(新聞を除む) 基礎心理学 EEE 管子 (32)
			-	-			植	液像	(82) 平成28年4月 英語B (グローバル)	兼组	液像	(83) 平成28年4月 英語B (プローバル) 山村 原治 (48)	**	-	(64) 平成28年4月 英語日 (プローバル) 以刊 原始 (49)	兼担		平成31年4月 食品角及とキャリア開発A 食品角及とキャリア開発B 品種数力 (イソコンの基礎) 回路数 (コネニナーションの基礎)	兼担	1849	平成31年4月 自己発展とキャリア開発人 自己発展とキャリア開発B 高限性力 (パソコンの基準) 2000年(ロネニケーションの基準)
		秦 洋二 (39)	-	+	秦 洋二 (39)	\downarrow			秦 洋二 (40)	兼任	25	平成29年4月 英語入門 泰 洋二 (41)	兼任		平成29年4月 英語入門 ※ 洋二 (42)			微整特殊 I 西洋史 現代世界史			数整特殊 I 西洋史 選代世界史
兼担	准教授	平成27年4月 基礎知識 (地理) 教養基礎	兼	担担担	平成27年4月	я	钽	准教 授	平成27年4月 基礎知識(地理) 波邏科学入門 教養基礎	兼担	准教授	平成27年4月 基礎知識(地理) 教養基礎	兼括	你我	平成27年4月 基礎知識(地理) 教養基礎	兼担		学院 早時 (30)			平川 和
-	Ь—	7A 3K 88 NE	_	-	外末数规	L.	_		7A JE 80 W.			水灰色泥	<u> </u>	-	24.20C 000 WE	1	1	一 平川 翔	ı	1	平川 翔

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月
		担当授業科目名 伊藤 淳 (41) 平成27年4月 スポーツ科学演賞日			担当授業科目名 伊藤 淳 (41) 平成27年4月 スポーツ科学演官日			担当授業科目名 伊藤 淳 (42) 平成27年4月 スポーツ科学演習日	-		担当授業科目名 伊藤 淳 (43) 平成27年4月 スポーツ科学演賞B			担当授業科目名 伊藤 淳 (44) 平成27年4月 スホーツ科学演習日	兼担	18.60	担当授業科目名 (28) 平成31年4月 自己発展とキャリア開発人	兼担	18.60	担当授業科目名 (29) 平成31年4月 前已発見とキャリア商権人
兼担	講師	スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A 教養演習 健康科学理論 自己免見とキャリア開発	兼担	推鍊	スポーツ科学演習B スポーツ科学演習A 教養演習 健康科学理論 自己発見とキャリア開発 スポーツ科学達置D	兼担	雅像	スポーツ科学演習B スポーツ科学演習A 教養演習 健康科学理論 自己発見とキャリア開発 スポーツ科学遺習D	兼担	激散	スポーツ科学演習A 教養演習A 教養演習 健康科学理論 自己免見とキャリア開発 スポーツ科学達置D	*	B #6		蒙任	25	自日房具とキャリア開発の 基礎能力 (新聞を値む) 渡田 車三 (69) 平成ウリセム目			自己発見とキャリア開発を 基礎能力 (新聞を향む) 企業会計 入門
		基礎技能 A 教養基礎	兼任	10.00	不使買 上等 (84) 平度27年4月			AN-SHPMED			スポーク 料子 風景レ	-		X-74+410	兼任		平成28年4月 地域プランド語 テーマパーク優誉語 土井 環章 (68) 平成28年4月	兼任	100 AN	土井 清孝 (69) 平成29年4月
					基礎技能A	兼担	激素	標本 信子 (46) 平成29年4月 基礎技能 A	兼担	激散	機本 領子 (47) 平成29年4月 基礎技能A	*	祖 遊	機本 領子 (48) 平成29年4月 高額技能A	兼任		業務A ジョンスネリング (67)	兼任		#簡称 (ロミニケーションの名的 美術A ジョンスネリング (68) 平成31年4月
			兼担	●授	栗田 真著 (52) 平成27年4月 歌養基礎	兼担	教授	東田 真樹 (53) 平度27年4月	兼担	教授	果田 具有 (54) 平虚27年4月 教養基礎	*		(55) 平倉27年4月			平成31年4月 英語A	兼任	100 EEF	平成31年4月 英語 A 類井 鎌之 (67) 平成29年4月 西田秋日 A (後の年日1)
		田村 弘行 (60) 平成27年4月 海外ヨーロッパ文化研修 フランス語入門			田村 弘行 (60) 平成27年4月 海外ヨーロッパ文化研修 フランス語入門			田村 弘行 (61) 平成27年4月 海外ヨーロッパ文化研修 フランス語入門			田村 弘行 (62) 平成27年4月 海外ヨーロッパ文化研修 フランス語入門			田村 弘行 (63) 平成27年4月 フランス語入門			尾崎 美千代 (66) 平成27年4月 日本顕統合A			尾崎 美千代 (87) 平成27年4月 自己会長とキャリア団体A
兼任	講師	フランス語初級 ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化 自己発見とキャリア開発 教養基礎	兼任	講師	ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化 自己発見とキャリア開発	兼任	講師	フランス語初級 ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化 自己発見とキャリア開発	兼任	講師	フランス語初級 ヨーロッパ文化研究 自己発見とキャリア開発	*	f #	自己発見とキャリア開発	兼任	25	日本事情A 日本語B (聞く) 日本語安格試験課度 I	兼任		日本服務合A 日本服務合B 日本事情A 日本服B (関ぐ) 日本服貨格試験課度I
		教養演習 基礎技能 A	*	●授	教養演習 小久保 富三 (86) 平成27年4月	*	教授	教養演習 小久 <mark>優</mark> (87) 平 <u>度</u> 27年4月	*	教授	教養演習 小久優 直三 (69) 平成27年4月	1		教養演習	兼任	100 (100	野口 正幸 (66) 平成29年4月 ファッション文化論 小笠原 京子 (53)	兼任	100 (40)	野口 正孝 (67) 平成29年4月 ファッション文化論 小笠原 京子 (64)
			*	遊戲	単元 山下 (41) 平成27年4月 基礎技能 A	*	激散	● 美工業 山下、等 (42) 平成27年4月 基礎技能 A	*	激散	山下 章 (43) 平成27年4月	*	港級	ш т	兼任	***	平成27年4月 中国語A James Soutt HoClean (65)	兼任	鉄師	(64) 平成27年4月 中國語 B
									兼任	素師	板山 鉄由美 (60) 平成29年4月 ヨーロッパのことはと文化				兼任	**	平成20年4月 美丽日 吉田 美智子	兼任	100	吉田 美智子 (63) 平成27年4月
												*	祖 被	田村 弘行 (63) 平成30年4月 田一中がのことはと文化 根本 個子 (48)			平成27年4月 スポーツ料学演習A スポーツ製学演習B 白棚 福度 (61)			スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 白棚 適度 (82)
		大津 正和 (54)										*		(48) 平成27年4月 ヨーロッパのことばと文化	兼任	素師	平成28年4月 中間語A 市成。直子 (60)	兼任	200	平成28年4月 中国語名 中国語支統試験準備日 市成 直子 (61)
兼任	講師	平成28年4月 マーケティング論 親光マーケティング論 観光経営学													兼任	25	平成27年4月 中国文化研究 海老原 由美子 (60)	兼任	調節	平成27年4月 雷器と社会 中国文化研究 海老原 由美子 (61)
						兼担	依接	東 製一 では28年4月 マーケティング曲			名獎 港史 (62)				兼任	98.69	平成31年4月 ドイツ語 I ドイツ語 I	兼任	18 (47	平成31年4月 ドイツ語 I ドイツ語 I ボーロッパのことばと文化
								植木 千春 (46)	兼任	200	(62) 平成29年4月 マーケティング語 柏木 千春 (47)	-		柏木 千春 (48)			相海 李司 (59)	兼任	1867	宮川 敏之 (61) 平成29年4月 高数数A (最前集1) 相郷 孝司 (60)
						*	教授	平成28年4月 観光マーケティング画 観光機営学	*	教授	平成28年4月 観光マーケティング画 田辺 文彦 (61)	-		平成28年4月 観光マーケティング画 田辺 ₄₈ 文章	兼任	禁師	(59) 平成28年4月 基保事金額 Radford Barry (58)	兼任	糖師	(60) 平成28年4月 基備事業論
		青木 敦英 (45)			青木 敦英 (45)				兼任		平成20年4月 観光報選挙	*		平成20年4月 無光整備学	兼任		平成29年4月 英語日 前田 停江 (58)	兼任	1840	前田 修江 (59)
兼任	講師	平成27年4月 健康科学理論 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	講師	健康付子理論 スポーツ科学演習B			## ##			24 6 4	-		74 64		80	平成31年4月 業務 A 吉田 浩樹 (58) 平成31年4月			平成31年4月 英語 A 古田 浩樹 (59) 平成31年4月
			兼任	1844	声名 拠生 (29) 平成27年4月 スポーツ等学調管A	兼任	24	声名 使生 (30) 平成27年4月 スポーツ等学演習 A 優康等学演習 B	兼任	24	戸名 便生 (31) 平成27年4月 スポーツ科学展音人 最高科学期 スポーツ科学展音日	*	*	声名 便生 (32)7年4月 スポーツ科学業督人 健康科学場際 スポーツ科学集督日	兼任	-	言語と社会 美器A 西畑 受治	兼任	200	言語と社会 英語A TOEIC機構 西畑 費治
兼任	講師	足立 明 (68) 平成28年4月 特別講義(21世紀の東京議会)						AT PHYME			An SHTMED			XII THE	兼任	26	平成29年4月 スポーツ科学造習A スポーツ科学造習B 山間 第一 (56)	兼任	20.00	平成29年4月 スポーツ科学室管A スポーツ科学室管B 山間 第一 (57)
兼任	講師	荒川 正也 (62) 平成28年4月 社会調査演習 I				兼任	講師	荒川 正也 (62) 平成28年4月 社会調査演習 I	兼任	講師	荒川 正也 (63) 平成28年4月 社会調査演習 I				兼任	26	(50) 平成31年4月 華斯A 池田 俊之 (54)	兼任		(57) 平成31年4月 英語 A 池田 俊之 (55)
		社会調査演習 I 文化観光論 フィールドワーク法						社会調査演習 I 文化観光論 フィールドワーク法			社会調査演習 I 文化観光論 フィールドワーク法			栗田 真衛 (55)	兼任		平成31年4月 美語A 上條。淳 (54)	兼任		平成31年4月 英語 A 言語と社会 上件 淳 (55)
												*		(55) 平成30年4月 社会調査論習 I 社会調査論習 I 村会調査書面	兼任	素質	平成29年4月 自己発見とキャリア開発A 日本開発合 A 日本開発合 B	兼任	動師	平成29年4月 自己発見とキャリア開発人 日本服務会 A 日本服務会 B
												*		フィールドワーク法 論 論教 (45)			日本語資格試験課度II 野村 白香星 (54) 平成27年4月			日本語で(書く) 日本語資格試験課金 I 野村 由書屋 (55) 平成27年4月
兼任	講師	Isabel Martinez (46) 平成28年4月				兼任	講師	Isabel Martinez (47) 平成28年4月				-		平成28年4月 文化額光論	兼任	25	日本研究格試験課度工	兼任	26	日本語で(書く) 日本語D(話す) ビジネス日本語I ビジネス日本語I
兼任	講師	参奏総合(世界の中の日本) 板山 眞由美 (67) 平成27年4月 ドイツ添入門	兼任	調節	板山 眞由美 (67) 平成27年4月 ドイツ添入門	兼任	講師	版要総合(世界の中の日本) 板山 眞由美(68) 平成27年4月 ドイツ結入門	兼任	講師	板山 眞由美 (69) 平成27年4月 ドイツ語入門				兼任	納何	原井 和子 (54) 平成29年4月 高機能力 (新聞を能む) 高機能力 (パソコンの高級)	兼任	an in	日本監督権制制限施工 原井 和子 (55) 平成29年4月 基礎数カ (新司を終む) 基礎数カ (パソコンの基礎)
兼任	講師	ドイツ語初級 岩尾 一史 (40) 平成28年4月 シルクロード現代事情			ドイツ語初級	兼任	講師	ドイツ語初級 岩尾 一史 (40) 平成28年4月 シルクロード現代事情			ドイツ語初級	-			兼任	供何	小山 標高 (53) 平成28年4月 中国語日	兼任	ant for	小山 振楽 (54) 平成28年4月 中国語A 言語と社会
		ガルグロート現代事情 西洋史 現代世界史						ラルクロート現代事情 西洋史 現代世界史	養任	20	大西 春司 (36)			大西 春旬				兼任	86	正原 直底 (54) 令和2年4月 ホスピタリティ実験論
									兼任	20	平成29年4月 シルクロード製代事情 小野 連載 (48) 平成29年4日			学展79年4日 シルクロード製代事情 小器 連載 (47)	兼任	供何	岸本 養也 (53) 平成31年4月 養養物體 I 反木 幸仁 (52)			
兼任	講師	上谷 聡子 (33) 平成27年4月	兼任	調節	上谷 聡子						西洋史 現代世界史	-		西洋史 現代世界史	兼任	20	平成29年4月 英語 A	兼任	動師	氏木 幸仁 (53) 平建29年4月 英語 A 陸間で単ぶ日常本語 坂井 龍寺 (52)
жц	9410	平成2/年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B			スポーツ科学演習日 富姓 和貴 (34)			富姓 和貴	-		宮灶 和貴 (36)			富姓、和貴	兼任	26	坂井 臨身 (51) 平成29年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	20.00	平成29年4月 スポーツ科学査書人
		植野 加代子	兼任	Mar.	平度77年4月 スポーツ等学業書A	兼任	100	平成27年4月 スポーツ等学業管A スポーツ等学業管B 植野 加代子 (41)	兼任		平成7年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 植野 加代子 (42)	*		学院75年月 スポーツ等学演響 B 植野 加代子 (43)	兼任	20	大ホーツ等半面管5 気像 銀行 (40) 平成27年4月 スポーツ等学施管 A スポーツ等学施管 B	兼任		外帯 銀行 (50) 平成27年4月 スポーツ製学連習 A スポーツ製学連習 B
兼任	講師	平成28年4月 比較文化論 文化人類学 大谷 昭仁 (66)			大谷 昭仁	兼任	講師	平成28年4月 比較文化論 文化人類学 大谷 昭仁 (67)	兼任	講師	平成28年4月 比較文化論 文化人類学	兼	任 講師	平成28年4月 比較文化論 文化人類学	兼担	銀師	福井 淳子 (49) 平成29年4月			747415
兼任	講師	(66) <u>平成27年4月</u> 教養総合(ヒトを考える) 日本事情 C	兼任	講師		兼任	講師	(67) 平成27年4月 日本事情 C			₹			## ## ##	-		日本語 B (関く) 日本語 C (書く) 日本語 安格社 新聞店 I 小野 勝 (48)	-		Λ
-			F			兼担	激散	平成28年4月 ・ 中成28年4月 ・ 中成28年4月	兼担	数	平成28年4月 数据数数 (日子数数数) 上機 鉄也 (61)	*		平成28年4月 依据信息(ヒトを考える) 上義。依他	兼任	ak in	平成20年4月 前3条見とキャリア開発A 日本顕像合A 日本顕像合B 日本顕像合B	兼任	98.69	平成29年4月 自己会員とキャリア開発人 日本開催合人 日本開催合日
兼任	98.6~	小笠原 恵子 (59)	兼任		小笠原 恵子 (59)	兼任	SE AT	小笠原 恵子 (60)	兼担	教授	平成29年4月 日本事情 C 小笠原 恵子 (61)	*		平成29年4月 日本事情 C 小笠原 恵子 (62)				兼任		小野 連像 (49) 平成29年4月 西洋史
兼任	講師	平成27年4月 中国語 A 中国語 B	兼任	講師	平成27年4月 中国語 A 中国語 B	兼任	講師	平成27年4月 中国語 A 小山 舞高 (50)	兼任	講師	平成27年4月 中国語 A 小山 製富 (61)	*		平成27年4月 中国語 A 小山 要高 (52)	-				100 (100	平建29年4月 西洋史 現代世界史 歌樂特徴 I 基礎知識(原史) 井上 定子 (40)
		尾崎 美千代 (62) 平成27年4日			尾崎 美千代 (62) 平成27年4日			平成28年4月 中国語B 尾崎 美千代 (63)	兼任	銀師	平成28年4月 中国語B 尾崎 美千代 (64)	*		平成28年4月 中国語B 尾崎 美千代 (65)				兼任		平成27年4月 企業金計入門 Hoore Hark (49)
兼任	講師	平成27年4月 日本語 D 日本語資格試験講座 I 日本事情 A	兼任	講師	平成27年4月 日本語 D 日本語 B 日本語資格試験講座 I 日本事情 A	兼任	講師	平成27年4月 日本語 D 日本語 B 日本語資格試験講座 I 日本事情 A	兼任	講師	平成27年4月 日本語 D 日本語資格試験講座 I 日本事情 A	兼	任 講師	平成27年4月 日本語 D 日本語資格試験講座 I 日本事情 A	兼任		金 羅貞 (47) 平成29年4月	<u> </u>		令和2年4月 英語 B
		•										_		•						

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任 兼担 兼任 の別	. 職4		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 胎) <就任(予定)年月 >	専行兼任	Ξĺ.	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	兼任	RH	担当授業科目名		Œ 1	Ris	担当授業科目名 小野 (47) 平成20年4月 日本新日	兼任	20	担当授業科目名 無個文化研究 田中 第子 (47)	兼任	20	担当授業科目名
兼任	講師	小幅 哲史 (33) 平成27年4月 健康科学理論	兼任	E 3青台	小幅 哲史 (33) 平成27年4月 健康科学理論	兼任	講師	小幅 哲史 (34) 平成27年4月 健康科学理論								兼任	20	平成31年4月 日本近代重額車 程 途機 (46) 平成27年4月	兼任	1844	平成31年4月 日本近代里額中 額 途間 (47) 平成27年4月
		垣内 智之 (46)			垣内 智之 (46)			垣内 智之 (47)	兼任	20	山下 新領 (37) 平成29年4月 極原共享重計 垣内 智之 (48)	*	E 8	RIT	山下 ₍₃₈₎ 平成29年4月 華華華 垣内(49)	蒙任	8	中間語 8 要本 博司 (45) 平成31年4月 人物研集論	兼任	20	中国版A 安本 博司 (46) 平成31年4月 人物機構物
兼任	講師	平成27年4月 中国文化研究 売 隆一 (32)	兼任		(46) 平成27年4月 中国文化研究 売 隆一 (32)	兼任	講師	(47) 平成27年4月 中国文化研究	兼任	講師	(48) 平成27年4月 中国文化研究	36	任 2	講師	(49) 平成27年4月 中国文化研究	兼任	201	人物原理論 維修 加代子 (44) 平成31年4月 文化人類学 比較文化論	兼任	20	人物影響的 維持 加代子 (45) 平成31年4月 文化人類学 比較文化論
兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	E 調合	平成27年4月 スポーツ科学演習B 松波 (39)			後被 登 久馬											兼任	20	● 京花 (45)◆奈12年4月●御女化研究● Ward Conor
			兼任	E IRO	平成27年4月 スポーツ科学調管A	兼任	RIT.	平成27年4月 スポーツ科学調管A スポーツ科学演習B			坂井 隆秀				坂井 施秀 (50)			超表 金 — (41)	兼任	2011	(44) 令和2年4月 夢匿日 競賽 皇一 (42)
-		河合 洋尚 (38)						河合 洋尚 (38)	蒙任	常師	(49) 平成29年4月 スポーツ等学園管A スポーツ等学園管B 河合 洋尚 (39)		HE 8	R IIT	(60) 平成29年4月 スポーツ科学設督A スポーツ科学設督B 河合 洋尚 (40)	兼任	20	平成30年4月 金選学 哲学 高 和成 (41)	兼任	20.00	平成30年4月 倫理学 哲学
兼任	講師	平成28年4月 民族文化誌 小無 啓司 (65)				兼任	講師	平成28年4月 民族文化誌 小無 啓司 (65)	兼任	講師	(39) 平成28年4月 民族文化誌 小無 啓司 (66)	36	HE S	講師	(40) 平成28年4月 民族文化誌	蒙任	84	平成27年4月 スポーツ製学建習 A スポーツ製学建習 B	兼任	9811	島 和成 (42) 平成27年4月 スポーツ科学建省A スポーツ科学建省B
兼任	講師	平成28年4月 工業技術論 小林 未季代 (28)	兼任	E 186	小林 未零代	兼任	講師	平成28年4月 工業技術論 小林 未季代 (29)	兼任	講師	平成28年4月 工業技術論					蒙任	18 11	乗下 異生 (41) 平成31年4月 スポーツ科学論書日 末田 ま土 (40) 平成30年4月	兼任	1810	集下 美弘 (42) 平成31年4月 スポーツ科学技習人 スポーツ科学技習日
兼任	講師	平成27年4月 健康科学理論 米谷 郁子 (50)	**		所 平成27年4月 健康科学理論	兼任	講師	平成27年4月 健康科学理論 米谷 郁子 (50)	兼任	講師	米谷 郁子 (51)		eff 2	講師	米谷 郁子 (52)	兼任	18 10	東元社会子			
兼任	講師	平成28年4月 ブライダル事業論 田中 美子 (44) 平成28年4月				兼任	講師	平成28年4月 プライダル事業論 田中 美子 (44) 平成28年4月	兼任	講師	平成28年4月 プライダル事業論 田中 美子 (45) 平成28年4月		+	講師	平成28年4月 ブライダル事業論 田中 美子 (46) 平成28年4月	兼任	200	(40) 平成30年4月 フィールドワーク表 山下 新樹 (39)		10.00	山下 (40)
兼任	講師	平成28年4月 日本近代思想史 谷 めぐみ (34) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	E 調節	谷 めぐみ (34) 〒 平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B			平成28年4月 日本近代思想史			平成28年4月 日本近代思想史				平成28年4月 日本近代思想史	兼任		平成20年4月 価度製学 西拿田 真等 (38)	兼任	***	平成29年4月 個庫科学 西牟田 真母 (39)
		スポーツ科学演習B			スポーツ科学演習B				兼任	RM	西畑 養治 (55) 平成29年4月		HE 8	Ris	西畑 安治 (56) 平成29年4月			平成31年4月 (1812年-5年) (1812年 (1812年-5年) (1812年 (1817年-5年) (1812年 (1817年-5年) (1812年-5年) (1812年 (1817年-5年) (1812年-54年) (1812年) (1812年-54年) (1812年) (1812年-54年) (1812年) (1812年) (平成31年4月 高級 (オミン・ションの88 フィールドワーク法 差智 祐光 (38)
兼任	講師	筑紫 智行 (45) 平成27年4月	兼任	E 調館	筑紫 智行 (45) 平成27年4月	兼任	講師	筑業 智行 (46) 平成27年4月 スポーツ科学演習A	兼任	講師	平成29年4月 スポーツ等学頭管A スポーツ等学調管B 筑業 智行 (47) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A		任:	講師	平成29年4月 スポーツ等学報等A スポーツ等学報等B 筑業、智行 (48) 平成27年4月 スポーツ科学演習A	兼任	200	平成31年4月 スポーツ料学演習 A スポーツ製学演習 B 第ロ 売太 (37)	兼任		平成31年4月 スポーツ科学資管A スポーツ科学宣管B 即 売太 (38)
兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 水流 第二 (48) 平成27年4月	兼任	E 調合	デ成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 水流 寛二 (48) デポ77年4月			スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B	-		スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B				スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B	兼任	26	平成29年4月 スポーツ科学査管A スポーツ科学査管B	兼任	20.00	平成29年4月 スポーツ科学査管A 原田 発史 (36)
		平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B			平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B				蒙任	25	内田 <u>建</u> 介 (31)		HE 1	R (m	内田 連介 (32)				兼任	20.00	令和2年4月 要法 第二年 (32)
36.27		鳥 和成 (38)	26.7		鳥 和成 (38)	兼任		鳥 和成 (39)	兼任		平成29年4月 スポーツ等学園管A スポーツ等学園管B 鳥 和成 (40)				平成29年4月 スポーツ科学遺言A スポーツ科学遺言B 鳥 和成 (41)	蒙任	20	与那種 旁轍 (30) 平成29年4月	兼任	20.00	会別2年4月 首語と社会 与部語 労働 (31) 平成29年4月
兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 野村 由香里 (50)	兼任	E 3青台	スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 野村 由香里 (50)	#11	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 野村 由香里 (51)	兼社	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 野村 由香里 (52)		ttt J	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B 野村 由香里 (53)	兼任	201	平成29年4月 スポーツ製学建習人 スポーツ製学建習日 智原 あゆみ (29) 平成30年4月			スポーツ科学建習人スポーツ科学建習日
兼任	講師	平成27年4月 日本語 A 日本語 B 日本語 C 日本語 D	兼任	E 調館	日本語日	兼任	講師	平成27年4月 日本語 B 日本語 C 日本語 D	兼任	講師	平成27年4月 日本語 C 日本語 D	я	HE I	講師	平成27年4月 日本語C 日本語D	兼任	201	並計画音法 Townsend Verity (29) 平成31年4月			
		日本語資格試験講座Ⅱ			日本語及日本語資格試験講座Ⅱ			日本語資格試験講座Ⅱ	蒙任	20.00	日本語口日本語資格試驗講座工程并 字子 (47)	#	HE 8	n)) (m	日本語D 日本語資格試験講座I 福井 (48) 平成29年4月						
兼任	講師	母倉 修 (66) 平成27年4月 観光地計画論	兼任	E 調合	平成2/年4月 観光地計画論	兼任	講師	母倉 修 (67) 平成27年4月 観光地計画論	兼任	講師	日本語 B 母倉 修 (68) 平成27年4月 観光地計画論	ж	ff 1	講師	日本 日 日倉 修 (69) 平成27年4月 観光地計画論						
兼任	講師	原 由紀子 (65) 平成27年4月 英語 A 英語 B	兼任	E 調館	原 由紀子 (65) 平成27年4月 英語 A 英語 B	兼任	講師	原 由紀子 (66) 平成27年4月 英語 A 英語 B													
									蒙任	RIF	今井 智子 (89) 平虚29年4月 英語 A Brian Durrant				Brian Durrant						
		韓 在都 (52)							兼任	RIF.	(48) 平虚29年4月 英語 B		HE 8		Brian Durrent (49) 平成29年4月 英語B						
兼任	講師	平成27年4月 朝鮮文化研究	**	E 1816	(45)	兼任	桃椒	★ (46)													
					平成27年4月 朝鮮文化研究			平虚27年4月 朝御文化研究	兼任	20.00	金 羅貞 (45) 平成29年4月 新鮮文化研究		HE 1	nik ing	金						
兼任	講師	平田 庸子 (45) 平成28年4月 増健科学				兼任	講師	平田 庸子 (45) 平成28年4月 増健科学	兼任	講師	平田 庸子 (46) 平成28年4月 増健科学	ж	任:	講師	平田 庸子 (47) 平成28年4月 増健科学						
兼任	講師	又質 嘉治 (68) 平成27年4月 基礎技能B(数的処理)	兼任	E 調合	又賀 惠治 (68) 平成27年4月 基礎技能 A 基礎技能 B (数的処理)	兼任	講師	又質 嘉治 (69) 平成27年4月 基礎技能 A 基礎技能 B (数的処理)													
		教養総合 (世界の中の日本)			教養総合(世界の中の日本)			散奏総合 (世界の中の日本)	蒙任	25	宮川 徹之 (58) 平成29年4月 基礎技能A		te 1	RiT	官川 (69) (69) 平成29年4月 基礎技能 A						
兼任	講師	松澤 賢治 (65) 平成28年4月 ボランティア入門 高齢者福祉入門									A ROMA				金融技器人						
		高齢者福祉入門				兼任	RIT	種田 使期 (61) 平成28年4月 ポランティア入門 高齢者価払入門	兼任	RH	種田 成制 (62) 平成28年4月 ポランティア入門 高齢者復独入門		HE 8	R 107	種田 成則 (63) 平成28年4月 ポランティア入門						
兼任	講師	松原 幸子 (56) 平成27年4月 日本語基礎 I	兼任	E 調節	松原 幸子 (56) 平成27年4月 日本語基礎 I 日本語基礎 I			高勢者復坐入門			京龄者福祉入門"				高數者復差入門						
		日本語基礎工日本語系			日本語基礎工			上件 準					-								
						兼任	20	平成28年4月 日本語基礎 I 日本語基礎 I			↑ (46)	-			Λ 						
	-	村上 玲					-	村上(32) 珍	兼任	Ris	平成28年4月 日本語基礎 I 日本語基礎 I	*	HE 8	で	平成28年4月 日本語基礎 I 日本語基礎 I						
兼任	講師	平成28年4月 憲法		-		兼任	講師	平成28年4月 憲法	兼任	RIF	前峰 大彦 (30)		E 1	Ris	(31)						
兼任	講師	室田 卓雄 (69) 平成28年4月 人権問題論				兼任	講師	室田 卓雄 (69) 平成28年4月 人権問題論			平成29年4月 憲法	ŀ			平成29年4月 重法						
		人権問題論						人種問題論	兼任	RA	間 めぐみ (30) 平成29年4月 人物同産論	#	Æ 1	Ris	間 (おぐみ 平成29年4月 人権問題						

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専行 兼行 の5	<u>8</u> ⋅	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >
		担当授業科目名 山下 香 (42) 平成28年4月 ランドスケープ保全論	-		担当授業科目名 山下 香 (41) 平成27年4月 ランドスケーフ保全論			担当授業科目名 山下 香 平成27年4月 ランドスケーフ保全論	ŀ			担当授業科目名 山下 香 (43) 平成27年4月 ランドスケーフ保全論			担当授業科目名 山下 書 (44) 平成27年4月 ランドスケーフ保全舗
兼任	講師		*	推教	教養基礎 教養演習 自己発見とキャリア開発	*	推教	教養基礎 教養演習 自己発見とキャリア開発 基礎技能 A	,	•	遊戲	教養基礎 教養演習 自己発見とキャリア開発 基礎技能 A		激散	教養基礎 教養演習 自己発見とキャリア開発 基礎技能 A
兼任	講師	吉田 美智子 (58) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	講師	吉田 美智子 (58) 平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B	兼任	講師	吉田 美智子 (59) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	36	任	講師	吉田 美智子 (60) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	講師	古田 美智子 (61) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B
			兼担	雅教	施田 機子 (38) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発 参養機習	兼担	准备	施田 曜子 (39) 平成27年4月 市已発見とキャリア開発 教養演習		140	激散	地田 曜子 (40) 平成27年4月 自己病主七十リア開始 飲養油智 飲養基礎	兼担	激散	地田 離子 (41) 平成27年4月
						-						使養基礎		你找	参養基礎
			兼担	教技	水田 聖一 (80) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発	兼担	- 教授	水田 聖一 (61) 平成27年4月 南巴須真とキャリア開発							泰装演習
			兼担	饕	二官 元 (37) 元 平康27年4月	業組	准备	●養液管 二官 元 (38) 平線27年4月							
					平虚27年4月 基礎技能 C 優美基礎			平途77年4月 基礎技能 C 使養基礎		HE.		小雅 <u>華</u> 文	兼担	你投	小理 文 (44)
			兼担	教授	選井 等	兼相	- 教授	(64)			教授	平度29年4月 基礎技能で 数据基礎 選件等 (65)	##	教授	平成29年4月 基礎技能 C 数基基礎 期井 等 (66)
					平地27年4月 使養基礎 三等、管施 (46)			平成27年4月 数量基礎 三等 智雄 (47)				平成27年4月 登芸基礎 (株成成 (地域地域の多単位) 三谷 智雄 (48)			(96) 平虚27年4月 改集基礎 を担める (現場所属の多単独)
			兼担	教授	平成27年4月 自己発展とキャリア開発	業組	. 6	平成27年4月 市已発展とキャリア開発 使養液管		HE	教授	平線27年4月 自己発見とキャリア開発 使機論管			中島 美佐棚 (58)
					神像 下路			## F#					兼组	激散	平成30年4月 日四月五七年十リア開発 品税技器 (大学表現) 会施強管
			兼担	***	伊藤 正隆 (30) 平 <u>球27年4月</u> 自己発見とキャリア開発	業担		伊藤 正施 (31) 平成77年4月 市日和及とキャリア開発 鉄鉄油管							
			兼担	漫歌	田中 康仁 (40) 平成27年4月 接通科学入門 標本 健子 (45)	兼担	-	田中 康仁 (41) 平成27年4月 接通科学入門 棚本 健子 (48)				標本(47)開子			編本 個子 (48)
			兼担	激散	平成27年4月 基礎技能人 自己規則とキャリア開発 鉄差論習 川合・安之 (38)	禁担	液像	平成27年4月 基礎技能人 自己規模とキャリア開発 鉄差流管 川合 変之 (39)	**	H	遊戲	平成27年4月 基礎技能A 自己規則とキャリア開発 能装演習 川会・宏之 (40)	兼担	激散	平成27年4月 基礎技能人 自己原理をキャリア開発 便養液管 川合・変之 (41)
			兼担	跳師	(38) 平成27年4月 敬養基礎 後養養管 自己発見とキャリア開発 無順、統管 (37)	兼担		(39) 平成27年4月 敬養基礎 参養調管 自己角見とキャリア開発 県面 (38)				平成27年4月 登集基礎 数集演者 自己的基本++リア開発			平成27年4月 教養基礎 教養演習 自己の日とキャリア開発
			兼担	1844	平原2/年4月 基礎技能A 自己発見とキャリア開発	兼担	R#	平原2/年4月 基礎技能 A 自己発見とキャリア開発		t dill	京海	乗順 装音 (30) 平成27年4月 基礎技能人 国際現とキャリア開発	兼担	銀河	乗順 (40) 平成27年4月 基礎技能A 同己発用とキャリア開発
			兼担	18.00	参議論書 事田 歴史 (38) 平成27年4月 基礎技能人 自己発展とキャリア開発	兼相	nt in	 株式管 第四 基実 (39) 平成27年4月 基礎体入 自己商品とキャリア開発 	*	H	20.00	教養演習 単田 温美 (40) 平成27年4月 基準技能人 自己発見とキャリア開発	兼担	20.00	委装装置 第四 選実 (41) 平成27年4月 基限技術人 自己発見とキャリア開発
			兼担	教授	西川 真理子	蒙相	· •	教養施習 西川 _{(京} 第4子		140	教授	最後重要 西川 東端子 (54) 平成27年4月 基礎技能人 最後監督 自己発展とキャリア開発	兼組	像授	数差減管 西川 真理子 (65)
					平途77年4月 基礎技能人 企物論習 自己規則とキャリア開発 石品。太 (41) 平成27年4月			(63) 平成27年4月 基礎技能人 後後達習 田己県正とキャリア開発 石墨、太 (42) 平成27年4月			**	石墨 太 (43) 太	-		平成77年4月 基礎技能A 条準施管 自己所属とキャリア開発
			兼担	遊戲	平成27年4月 芝居竹藤人 自己県長とキャリア開発 参数装置 参数装置	兼担	推教	平成27年4月 基礎技能A 前日別及とキャリア開発 他推進管 使用基礎		担	准數	平成27年4月 基限技能人 前日消息とキャリア開発 教施論管 教施論管 教施論理			北 高明
													兼担	激散	
					井士 九祖工			并本 70年				护士 马珊 王	兼担	教授	を登録者 水田 選一 (63) 平成30年4月 歌芸者 仕木 万選子 (48)
			兼担	激散	±本 乃理子 平建27年4月 ●養基體	兼相		並本、乃理子 (48) 平成27年4月 数据基础	*	_	推教		兼担	激散	平成27年4月 教養基礎
			兼担	費	(33) 平途27年4月 泰美基礎 山口。直鄉 (29)	***	-	(34) 平度27年4月 東美工者 山口 本庫 (30)	-		准数 提 准数	間 知像 (35) 平成27年4月 教養基礎 山口 志郎 (31)	兼组	准数	(36) 平成27年4月 数据基础 山口 志郎 (32)
			兼担	() ()	平成27年4月 東美基礎 上田 (84)	兼担		平成27年4月 教養基礎 上田 服子 (65)			を を を を を を を を を を を を を を	平 <u>度27年4月</u> 数据基礎 x#-789889 (4994s-x) 上田 服子 (66)	兼担	***	平成27年4月 ●養基礎 x4-709000 (40900-X) 上田 田子 (67)
			兼担	0.12	平成27年4月 登集基礎 大島、秀武 (44) 平成27年4月	兼担		平成77年4月 使養基礎 大島 秀教 (45)			教授	平成27年4月 教養基礎 大島、特武 (46) 平成27年4月	兼担	● ●	平成27年4月 使提高機 大島、秀武 (47) 平成27年4月
			兼担	18.00	平建27年4月 養養基礎 土村 接養 (37) 平建27年4月 委養基礎 集田 集田	***	R #	平度77年4月 使養基礎 土村 接養 (38) 平度77年4月 使養基礎		HE	激散	平成27年4月 教養基礎 北村 接美 (39) 平成27年4月 教養基礎	兼担	激散	平成27年4月 最後基礎 北村 指美 (40) 平成27年4月 最後基礎
			兼任	***	平成27年4月 教養基礎 土田 和康			土田 和彦							
			兼任	1844	平成27年4月 東己角見とキャリア開発 鉄装流管 鉄装高機	兼任	歌声	平成27年4月 自己発見とキャリア開発 依装演習 依装高機				中西 島地			中面 李卷
			兼任	納何	中西 泰洋 (86) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発	兼任	IRI II	中西 海洋 (67) 平成27年4月 前日発展とキャリア開発		椎	18 in	中西 森洋 (68) 平度7年4月 南日知道とキャリア開発 日本新基機 I 日本新基機 I 市成 直子 (58)	兼任	姚柳	中西 海洋 (68) 平成27年4月 南巴州江とキャリア開発 日本語基礎 I 日本語基礎 I 市成 直子 (59)
			蒙任	***	市成 直子 (56) 平成27年4月 雷野と社会 選 選議 (42)	蒙任	80	市成 童子 (57) 平成27年4月 電影と社会 電 連続 (43)	*	Œ	24	市成 直子 (58) 平成27年4月 電腦と社会 理 通過 (44)	蒙任	200	市成 直子 (59) 平成27年4月 電腦と社会 組 (45)
			兼任	***	- (42) - 平成27年4月 音響と社会 安田 有紀子 (35)	兼任		- (43) - 平成27年4月 音響と社会 安田 有紀子			24	平成77年4月 雷斯と社会 中国語号 安田 有配子	兼任	200	- (45) - 平成27年4月 雷動と社会 中間語号 安田 有配子 (38)
			兼任	18.00	(35) 平成27年4月 賞価と社会	兼任		平成27年4月 言語と社会 上田 義明 (60)			教授	平成27年4月 言語と社会 上田 (61)	兼任	教授	平成27年4月 言語と社会 上田 鶴用 (62)
						兼担	● ● ●	平成28年4月 養養基礎 福田 司文 (59) 平成28年4月			教授	平成28年4月 歌芸基礎 福田 司文 (60) 平成28年4月	兼组	●提	平成28年4月 使養基礎 福田 別文 (61) 平成28年4月
						兼担	.	平成28年4月 泰美基礎 非川(元昭 平成28年4月 泰美基礎		141	*	平成28年4月 教養基礎 非川、元明 (57) 平成28年4月 教養基礎 基礎技能A	兼担	像接	(81) 平建28年4月 東美温報 非川 元昭 (68) 平建28年4月 東美温 基礎技能 A
•	j.	ı I	ı	l .	ı 1	1	1	1 1	1	- 1		書表文部A	I	1	書表交通A

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	<8
		担当授業科目名				#
<u> </u>		担当技术行日右	ļ			1

専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月		専任・ 兼担・ 兼任 の別		氏 名 (年 齢)		専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) (本 (予定) 年月	専任・ 兼担・ 兼任		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月
Ø9I	職名	2 担当授業科目名		ত ঙ্গা	職名	<就任(予定)年月> 担当授業科目名		の別	職名	2 担当授業科目名	の別	職	担当授業科目名	の別	職名	> 担当授業科目名
								兼組	教授	羽鹿 直子 (57) 平成28年4月 養養基礎	**	1 (6)	羽鹿 直子 (58) 平成28年4月 衛養基礎	兼担	依接	羽典 直子 (59) 平成28年4月 数据基础
							l	兼組	教授	福井	兼	1 (6)	福港(兼担	教授	福井 (80) 平成28年4月
							ŀ			平成28年4月 プロデュース語 羽藤 雅彦 (29)	<u> </u>		羽藤、雅彦		**	フロテュース画 羽藤 雅彦 (31)
								兼担	**	平成28年4月 前已発展とキャリテ開発	兼		自己発見とキャリア開発 機・接流管	兼担	激散	平成28年4月 日本第五年十十分7日日 後継末費
								兼担	教授	海田 清 (54) 平成28年4月 後養基礎	**		(65) 平成28年4月	兼担	微接	海田 清 (56) 平成28年4月 数据基础
							i	兼担	教授	平航 港之 (51) 平成28年4月	**	1 8	華麗茂麗 C 平館 港之	兼担	教授	平島 裕之
													平成28年4月 金田本語 与事業 (28) 学師			平成28年4月 数据基礎 与影響。旁點
											兼任	E 🚒	平成29年4月 スポーツ科学業書A スポーツ科学業書B 第ロ 充太 (35)	兼任	常师	平成29年4月 スポーツ科学教育A
											**		第4 (35) 平成29年4月 スポーツ等学館書A スポーツ等学館書B	兼任	20	第1 元太 (36) 平成29年4月 スポーツ科学施習日 スポーツ科学施習日
							ŀ				-		₹ (49) *			(60) 智
											兼任		ドイツ語初像 ドイツ語入門	兼任	200	平成29年4月 ドイツ部初数 ドイツ部入門 John Spalling
											**		世帯 本	兼任	20	John Snelling (65) 平成29年4月 英語A
											兼任		中原29平4月	兼任	2011	山村 館治 (49) 平成29年4月
							İ				**		英語 A 植田 淳 (62) 平成29年4月	兼任	20	美蘭 A 植田 淳 (63) 平成29年4月
											**		英語 A Redford Berry (56)	兼任	20	Radford Barry (67)
													英書日 Masters Seth			平成29年4月 英語 B Masters Seth (39)
											**	E	平成29年4月 英語日 Montemayor Agustin (43)	兼任	200	平成29年4月 英語B Monteneyor Aguetin (44)
											**		平成29年4月 英語 B	兼任	2011	平成29年4月 英語 B
											**		平原29年4月	兼任	20	James Seett Ho0 I ean (65) 平成29年4月 美麗日
							İ				**		瀬井 鶴之 (64) 平成29年4月	兼任	20	瀬井 鶴之 (85) 平成29年4月
							i				**		平成29年4月 基礎技能 A 小服 助 (46)	兼任	20	平成20年4月 基礎技能 A 小器 (47)
											_	-	〒 平成29年4月 基礎技能A 自己母見とキャリア開発 上他 淳 (52)	-	-	平成29年4月 基礎技能人 自己発見とキャリア開発 上他 淳 (53)
											兼任		平成29年4月	兼任	20.00	(53) 平成29年4月 基礎技能 A 日本語資格試験課度 I
													日本語名日本語日本語日本語日本語日本語日本語日本語日本語日本語日本日本日本日本日			日本語名日本語名日本語日本語日本語日本語日本語日本語日本語日本語日本日本日本日本
							İ				**		原开。和于	兼任	20.00	郵井 和子 (53)平成29年4月基礎技能A
							i				**		中川、特鲁			基礎技能A
							ŀ						平成29年4月 基礎技能A 杜 周音 (36)			±(37)
											**		平成20年4月 基礎技能A 自己発展とキャリア開発	兼担	1844	平成29年4月 基礎技能人 自己発見とキャリア開発
													日本語 A 日本語基礎 I 日本語基礎 I 村上、友章			基礎技能人 自己項目とキャリア開発 日本語名 日本語名機 I 日本語名機 I 日本語名機 I (43) 本理20年4月 基礎 C
											*	1 1	村上 友章 (42) 平成20年4月 基礎技能 C 自己用見とキャリア開発	兼担	激散	(43) 平成29年4月 基礎技能 C 自己角見とキャリア開発
													教養基礎 教養施習 序語 平等 (28) 平成29年4月	-		会議主義 会議第 声響(29)
											**			兼担	歌師	平成29年4月 自己発見とキャリア開発
							İ				**	1 (6)	使養液管 同島・変知 (47)	兼担	你 授	●養液管 同島・廃知 (48) 平成29年4日
							ŀ				兼	1 1	平成29年4月 東美華 (52)	兼担	准备	平成29年4月
												_	学展29年4月 教養基礎 丸山,,更等子			平成29年4月 登集基礎 丸山(42)
											**	1 1	平成29年4月 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	兼担	遊戲	平成29年4月 歌聲基礎 掛峰久志
											兼自	1 (8	(54) 平成29年4月 東美基礎 三石(44)	兼担	教授	(55) 平成29年4月 東海本語 三石 貴志 (45)
											**		三石、建志 (44) 平成29年4月 教養主義 上議。真生 (58)	兼组	●表	三石(45) 平成29年4月 使養基礎 上進 真生 (69)
											粮	1 (上海 宣生 (58) 平成29年4月	兼担	微接	上進 真生 (59) 平成29年4月
											**	1 (6)	平成29年4月 使養基礎 団井、和夫 (64) 平成29年4月	兼担	像接	平成29年4月 數數基礎 西井 和夫 (85) 平成29年4月
											兼	1 (8)	では29年4月 ・ 東京29年4月 ・ 東京 ・ 東 ・ 東京 ・ 東京 ・ 東京 ・ 東京 ・ 東京 ・ 東京 ・ 東京 ・ 東京 ・ 東京 ・ 東京 ・ 東			《美兰教
											F	Ŧ	平成29年4月 使養基礎			青木 真三 (62)
											-	-	網線優子	兼担	6 M	平成30年4月 教養基礎 側底/40個子
											**	1 1	を ・ 平成29年4月 ・ 中級主義 リン、洋子 (40)	兼担	遊戲	(49) 平成29年4月 教養基礎 リン、洋子 (41)
											**		平成29年4月	兼任	20	
											**		中国語 A 相井 淳子 (47) 47) 47 47 47 47 47 47 47 47 47 47 47 47 47	兼任	20	中国語A 福井 淳子 (48) 平成29年4月
										#m =		ľ	日本語基礎 I 日本語基礎 I			中途29年4月 自己須及とキャリア開発 日本語基礎 I 日本語基礎 I 前川 明 (46)
								兼担	*	前川 明 (44) 平成28年4月 前四周三七十リア開発	兼	1 .	(45) *** 平成28年4月 前日第五七年十リア開発	兼担	20.00	平度28年4月
										象差演習	"	[(45) マルクター (45) マルクター (45) マルクター (45) マルクター (45) マルクター (45) マルクラー (45) マルクー (45) マルクラー (45) マルクー			参養護 キャリア基礎論 キャリア基礎論実質 委養基礎 第久 国施 (45)
														兼任	20.00	第久 国雄 (45) 平成30年4月
		<u></u>										\dagger		兼任	20.00	平成30年4月 基礎技能名 第川 歌之 (59)
			ı L		1		l		<u> </u>		L			Ш		平成30年4月 基礎技能 (散納無限)

職名 (年 齢) (家任 (予定) 年月

(注) ・	報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

【平成クフ年度】

```
(外久保 恵三 教授 専門基礎演習)授業運営上による担当教員変更のため
(栗原 正憲 教授 専門基礎演習)授業運営上による担当教員変更のため
(藤井 啓吾 教授 専門基礎演習)授業運営上による担当教員変更のため
 (栗原 正憲 教授 専門基礎演習)授業運営上による担当教員変更のため
(藤井 啓吾 教授 専門基礎演習)授業運営上による担当教員変更のため
(藤 梅 推教授 専門基礎演習)授業運営上による担当教員変更のため
(藤原 書美子 推教授 教養基礎)分野別による新規開講につき、担当科目追加
(天田 英彦 教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(井上 芳郎 教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(上森 鉄色 教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(上森 鉄色 教授 自己発見とキャリア開発)留学生のための特別クラス編成のため担当科目追加
(上森 鉄色 教授 日本語基礎I)能力別クラス細分化のため、担当科目追加
(上森 鉄色 教授 基礎技能区(文章表現))授業運営上の都合により担当変更
(崔 相鐵 教授 流通科学入門)授業運営上の都合により担当変更
(崔 相鐵 教授 流通科学入門)授業運営上の都合により相当利目追加
(元星 教色 教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(四川 典子 教授 言語と社会)授業運営上による担当科目追加
(西尾 範博 教授 基礎技能入)授業運営上による担当科目追加
(西尾 範博 教授 基礎技能入)授業運営上による担当教員変更のため
(福岡 寿美子 教授 自己発見とキャリア開発)留学生のための特別クラス編成のため担当科目追加
(藤本 次郎 教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(藤本 次郎 教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(藤木 次郎 教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(藤木 東彦 教授 科学論)担当教員の担当科目・バランスを考慮した担当変更
(東 利一 教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(藤木 本教授 教養との野別による追加開講につき、担当科目追加
(頭師 暢秀 准教授 サービス・マーケティング)平成26年12月、頭師准教授退職のため担当教員変更
(頭師 暢秀 准教授 教養総合(災害と流通))平成26年12月、頭師准教授退職のため担当教員変更
 (銀師 鴨秀 准教校 教養やロ(久百とが成本)/) (水戸とが成本)/) (現師 鴨秀 准教校 教養やロ(久百とが成本)/) (現 取 電影を中。
(住 政二郎 准教授 海外語学研修(マレーシア)、英語A(グローバル)、言語と社会)平成27年3月、住准教授割愛のため担当教員変更
((住 政二郎 准教授 英語資格試験準備、グローバル・スタディー)平成27年3月、住准教授割愛のため後任未定であるが、開講時は平成28年度以降のため当面支障なし。
(礼代) 俗夫 講師 教養金姫/グ野別による追加開講のため
(短田 繁 講師 教養基礎/分野別による追加開講のため
(土田 和彦 講師 自己発見とキャリア開発、教養演習)クラス編成上のため担当科目追加
(土田 和彦 講師 教養基礎)分野別による追加開講のため
(中西 泰洋 講師 自己発見とキャリア開発)クラス編成上のため担当科目追加
(市成 直子 講師 言語と社会)授業運営上による担当教員変更のため
(程 遠義 講師 言語と社会)授業運営上による担当教員変更のため
(程 海教 講師 言語と社会)授業運営上による担当教員変更のため
    安田 有紀子 講師 言語と社会)授業運営上による担当教員変更のた
```

【平成28年度】

```
【千成 2 0 千度 1
(小久保 恵三 教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(小久保 恵三 教授 研究演習 I、II、卒業研究)専門ゼミの新規開講
(中村 隆俊 教授 カスタマー・サティスファクション論)授業運営上の都合により担当変更
(藤井 啓吾 教授 自己発見とキャリア開発、教養演習)クラス編成上のため担当科目追加
(柏木 千春 教授 教養基礎)分野別による追加開講のため、コートは、おいました。
(藤井 啓吾 教授 自己発見とキリア開発、教養演習)クラス編成上のため担当科目追加
(柏木 干春 教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(藺 梅 准教授 中国語路議、中国語A)授業運営上の都合により、担当教員変更
(天田 英彦 教授 教養総合(比を考える))オムニバス担当教員更直にによる担当変更
(碓井 將夫 教授 教養総合(近下表考える))オムニバス担当教員変更
(大島 考介 教授 教養総合(環境問題の多面性))授業運営上の都合による担当滅
(大島 考介 教授 基礎技能の)平成28年3月 担当教員割愛のため担当変更
(上森 鉄也 教授 日本語C)授業運営上の都合により担当変更
(上森 鉄也 教授 基礎技能の)平成28年3月 担当教員割愛のため担当変更
(上森 鉄也 教授 基礎技能段)平成28年3月 担当教員割愛のため担当変更
(無 鉄也 教授 基礎競別学業運営上の都合により担当変更
(標相 鎮 教授 教養総合(災害と流通))授業運営上の都合による担当滅
(權 相鐵 教授 教養総合(災害と流通))授業運営上の都合による担当滅
(框 相鐵 教授 教養総合(災害と流通))授業運営上の都合による担当変
(TRSchalow 教授 英語B(グローバル)、グローバルスタディー)授業運営上の都合により担当変更
(TRSchalow 教授 英語A、B)授業運営上の都合による担当滅
(西尾 範博 教授 基礎技能A)授業運営上の都合による担当滅
(衛国 恵三 教授 教養総合(災害と流通))授業運営上の都合による担当滅
(福岡 寿美子 教授 日本語C)授業運営上の都合による担当教員の
(精田 信治 教授 教養総合(災害と流通))授業運営上の都合による担当変更
(時田 信治 教授 教養総合(災害と流通))授業運営上の都合による担当域
(住 政二郎 准教授 教養総合(災害と流通))授業運営上の都合による担当域
(住 政二郎 准教授 教養総合(災害と流通))授業運営上の都合による担当域
(唯 政郎、権教授 養養給合(災害と流通))授業運営上の都合による担当域
(唯 政郎、教養、教養、登古、法の)授業運営上の都合による担当域
(申 国語A(グローバル)、ブラッシュアップ中国語、中国語資格試験準備A、グローバル基礎B、中国語リスニング、中国語中級A)授業運営上の都合に
(森 宏子 准教授 中国語A(グローバル)、ブラッシュアップ中国語、中国語資格試験準備A、グローバル基礎B、中国語リスニング、中国語中級A)授業運営上の都合に
```

【平成30年度】

```
【平成30年度】
(荒川講師 社会調査演習 I、II、フィールドワーク法、文化観光論)担当教員退職による担当変更(前田准教授 教養基礎、コミュニケーション論、観光社会学、社会調査演習 I、II)担当教員退職による担当変更(前田准教授 教養基礎、コミュニケーション論、観光社会学、社会調査演習 I、II)担当教員退職による担当変更(前田准教授 社会学基礎)担当教員退職によりオムニバス担当教員を集約(神尾教授 活動、倫理学、基礎技能A、教養総合(環境問題の多面性))担当教員退職による担当変更(神尾教授 倫理学概論、生命倫理学)担当教員退職によりオムニバス担当教員と集約(神尾教授 衛理学概論、生命倫理学)担当教員退職により自身が非常勤として出講(上田教授 教養基礎)担当教員退職による担当変更(二日本教授 基礎技能A、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当変更(一日、主教授 基礎技能B(文章表現))授業運営上の都合により担当追加(近准教授 基礎技能B(文章表現))授業運営上の都合により担当追加(近洋教授 基礎技能B(文章表現))授業運営上の都合により担当追加(5年教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当変更(池田准教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当変更(小久保教授 観光学原論、リゾート論、地域・都市長審論)授業運営上の都合により担当変更(近本教授 報光学原論、リゾート論、地域・都市長審論)授業運営上の都合により担当変更(近本教授 研究演習 I)授業運営上の都合により担当変更(近本教授 研究演習 I)授業運営上の都合により担当変更
    (中村教授 ホテル事業経営論)授業運営上の都合により担当変更
(高田教授 研究演習 I )授業運営上の都合により担当追加
   (高田教授 研究演習1)授業運営上の都合により担当追加
(森教授 企業論特別講義)分野別開講による担当追加
(森久講師 基礎技能A)授業運営上の都合により担当追加
(宮川講師 基礎技能B(数的処理))担当教員決定(未開講科目の開講)
(蘭教授 異文化理解)授業運営上の都合により担当変更
(中川教授 海外語学研修(アメリカ))隔年開講による当年度担当決定
(板山講師 ドイツ語入門、ドイツ語初級)担当教員退職による開講クラス再編
(板山講師 英語A)担当教員退職による後任オムニバス開講
(今井講師 英語A)担当教員退職による後任オムニバス開講
(今井講師 英語A)担当教員退職による開講クラス再編
   (秦准教授)教授へ昇格
(田村講師)准教授へ昇格
      (羽藤講師)准教授へ昇格
```

【令和元年度】

カリキュラム変更に伴う全科目変更

【令和2年度】

カリキュラム変更(令和2年度より)に伴う全科目変更

- (注) •
- 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 **該可で設置された学部等の享任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

- (注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
 - (2) -② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画					現在(報告	時)の状況			
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')	
6	2	0	0	8	0	8	3	0	0	11	0	
(6)	(3)	(0)	(0)	(9)	(0)							
	現在(報告時)の	完成年度時	の状況		現在(報告時)の完成年度時の計画						
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')	
8	3	0	0	11	0	8	3	0	0	11	0	

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、 完成年度までに就任する数量数を加えた数を配入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合:△1)
 - ・「現在 (報告時) の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。 (記入例: 1名減の場合: △1)
 - (2) ③ 年齢構成

		年齢構成	
定年規定 <i>0</i> 定年年齢		報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
教授 准教授 講師	68歳 65歳 62歳	0	0
	歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、
 - 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員教及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員教を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) 設置時の計画(A)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 現在(報告時)の状況(B) = 0 = %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C') 設置時の計画(A')

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況(該当なし)

番	号	職	位	専任教員氏名	時期 💩 🕸 🛱 🖽 🖽 🖽 🖽 🖽 🕅			旦当予定科目	後任	補充状	況	京	尤任辞证	₫ (未	就任)の理	由	
				合計	(D)				後任補充状況の集計(E)								
	京	t任?	を辞	退した教員数	担当科目	目数の合計	(a) +	(b) + (c)	①の合言	①の合計数 (a) ②の合計数 (b)				③の合計数 (c)			
					必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			_		選	択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0	Α	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						†	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)一②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況(該当なし)

番	号	職	位 専任教員氏名 時期			時期	必修・選択・自由	の別	旦当予定科目	後任	後任補充状況			辞任等の理由				
					合計	(F)						祥	·任補充状況	の集計	(G))		
					μп													
		辞	揺し	した教員数		担当科目	目数の合計	† (a) +	(b) + (c)	① の合計数 (a) ② の合計数 (b) ③ の合計数					大数 (c	:)		
						必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			_			選	択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
Ī			0		人	自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						ī	+	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計(D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教	担当科目数の合	旦当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			十数(a)	②の合詞	計数(b)	③の合計数 (c)				
		必修	0	科目	必修	0 ≉	□ 必修	0 科目	必修	0	科目	
•		選択	0	科目	選択	0 ≉	Ⅱ 選択	0 科目	選択	0	科目	
0	人	自由	0	科目	自由	0 ≉	目 自由	0 科目	自由	0	科目	
		計	0	科目	計	0 ≉	目 計	0 科目	計	0	科目	

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
			選択	観光施設計画論	1)	
			選択	観光政策論	1	
			選択	旅行事業経営論	1	
1	教授	小久保 恵三	必修	専門基礎演習	1	 H30.3.31付け70歳で定年(延長)退職(30)
'	初文	小人体 志二	選択	教養基礎	1	1100.5.51时170歳6足牛(延長) 超戦(50)
			選択	研究演習 I	1	
			選択	研究演習Ⅱ	1	
			選択	卒業研究	1	
			選択	ホテル事業計画論	1	
			選択	ブライダルコーディネーション論 I	1	
			選択	ブライダルコーディネーション論Ⅱ	1	
2	教授	中村 隆俊	選択	ブライダルコーディネーション論Ⅲ	1	H30. 3. 31付け69歳で特任教員任期満了退職(30)
			選択	研究演習 I	1	
			選択	研究演習Ⅱ	1)	
			選択	卒業研究	1	

	í	計		後任補充状況の集計									
辞任した教員	数	担当科目数の合語	マの合計 (a) + (b) + (c) ①の合計数 (a) ②の合計					十数 (b) ③の合計数 (c))		
		必修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	14	科目	選択	14	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
2	, ,	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	15	科目	計	15	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) · 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

小久保教授及び中村教授の後任については、すべて担当は決定した。 研究演習Ⅰについては専任教員各々が開講する専門ゼミであり、当該教員担当の研究演習Ⅰは未開講にせざるを得ないが、科目廃止にな る訳ではない。 担当教員の変更に関する学生へのアナウンスについては、履修ガイダンス等で説明・周知している。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区	分	附	帯	事	項	等	履行状況		今後の の実施計画
段置計画履行調查(平成284	時	人間社会: 学科の入: 改善に努	学定的	員超過	建康の	改善意見	人は予あろ過年確やしを報学知努おて程部た学問期間別のでは、 一人で上員者と正よっ他らし部をま学対の 開想り11率度保オて理活科度め、いを 学年き学入倍適るキ・も開学度り康にての 会初大入の治はえン部て展の力い健生し科、ま 学年き学入倍適るキ・も開学度り康にての 会初大入の消耗を表の力い健生し科、ま 学に願と、。生訪を魅の健のよな籍職他 R・ 科めがこ 超次の問通力広康認う し課学し転 科のがこ 超次の問通力広康認う し課学し転	履行済	推薦入試の入学者比率が高いので、推薦基準の見直し を検討したい。
設置計画履行調 査 (平成29年)	時	商学均な学もしと学科がっ生にに。で定. い保入い	員充分 7 倍さ で い で 学 定 学 に 学 に 学 に 学 に り に り に り に り に り に り に	足率の 未から 員の見	平 こ こ と 直	改善意見	商の入たそ入マる周とし会した学講で親回に度満たとでなず定学が、2016かっきで、会社のでは、一次ではく満度を学ののでは、一次ではく満度を学が紹漫会に公子といるとはに度がある。当時では、一次ではく満度を学が紹漫会に公子とは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次で	履行済	マ充をもな学ケす新訪を科た化のに保りで発きした。 ではる、従保ン校ツオでカーマを学をしてとなったりえにより、ではる、従保ン校ツオでカーでを必の。確ィ高な、し魅の、知編もいたいのでは、とは、ないのでは、しいのでは、ないのでは、は、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは、は、いいのでは
設置計画履行 調 査 (平成29 ⁴	時	人に定る比定える編て間おめ専較年たと成検社いる任的規適との討会で退教高定切も将す	、職員いのなに来定年数こ趣運、構	年齢のと言用教想に対するというと言います。	これが、まめ織	改善意見	人間社会学部観光学科においては、教授7名、准教授2名の専任教員を配置して成29年度に定年規定を超え30年度にもう1名定年規定をでは続採用する予定をもは、平成29年4月採用、第1とでは、平成28年度に募結にもがでは、平成28年度に募結がです。では29年の専任教員の公ができまず、採用することはます。かったためであります。	履行済	平成30年4月採用を目指して、引き続き、平成29年度も人間社会学部観光学科の教員採用活動を行う。

設置計画履行状況調 査 時 (平成29年)	人間社会学部人間健康学科の入学定員超過の改善に努めること。	改善意見	人は予あろが1.20校ときプ他解広康認きは学1.間学置学果る下間に表示の入年でで、いる4317推と高ン学し報学知た入定21健生し科、等した。114が、おを度入に訪ャ・も動以をそ者超と学対い魅がりる場合では、これでは、114が、おを度談等のめし部よ、と単、籍を2を表して、12014が、おを度談等のめし部よ、と単、籍と学は、12014が、おを度談等のめし部よ、と単、籍と学は、12014が、おを度談等のめし部よ、と単、籍と学は、12014が、おを度談等のめし部よ、と単、籍と学は、12014が、	履行済	人間健康学科の入学定員超 過率は、2017年度は低下し たものの依然として超過し ている状況にあるため、引 き続き様々な機会を通して 他学科のPRに努 めてまいりたい。
設置計画履行状況調査時(平成30年)	人間社会学部人間健康 学科の入学定員超過の 改善に努めること。		人にど度無科開薦とは科通が去般抑もて10率たのにいのす入な、のじ、最入制のは名単昨ポっ会て報願う力と等入間願受願のをる、学は活がにをとの試健を験者22中合定定学でのトリ連相でる部にク薦お以う行い立治を定とであれて報願う力と等入間願受願のをる、学入度度との話健を験者22中合定定学でのトリ連がい外監ってた者行にと、にかる事態もこ・広ラがい外監ってた者行にと、にかる事態もこ・広ラがい外監ってた者行にと、にかる事がい外監ってた者行にと、にかる事がい外監ってた者行にと、にかる事がい外監ってたを率のり倍倍すを、と他報ブ必ての督たは。数つつこ超至ら結び表現の学展推須、学を、過一をたいろ過っ、果料な過の学展推須、学を、過一をたいろ過っ、果		指間年とに続受部活たま使でみし動※名 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、ブロース・ 大り、アン・ 大り、 大り、 大り、 大り、 大り、 大り、 大り、 大り、
双巨 们 凹 极 门 1人 儿	専任教員数が届出時の計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(人間社会学部人間健康学科)	改善意見	平成31年4月に2名を採用した。令和元年5月1日現在、人間社会学部人間健康学科においては、教授5名、准教授3名、講師2名の専任教員を配置しており、設置時の計画人数と同数となった。	履行済	今後も、退職者が出た際 は、速やかに教員採用活動 を行う。

設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	入学定員超過の改善に 務めること。(人間社 会学部人間健康学科)	改善意見	人間社会学部人間健康学科については、令和から90名へ入変更を行ない。とのでは、会別を記述を明確を明確を明確を明確を明確を明確を明確を明確を明確を明確を明確を明確を明確を	履行済	入試方式別に、志願動向を 見極め、歩留率を鑑みなが ら、定員遵守を行う。
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	入学定員超過の改善に 務めること。(人間社 会学部人間健康学科)	改善意見	令和元年度に引き続き、入 学定員90名を順守率を算出 し、入 一次学歩留率を算出 を 一次学年度入学者選者 のの、開設年度 のの、開設年度 のの、開設年度 が 一次が 一次が 一次が 一次が 一次が 一次が 一次が 一次が 一次が 一	履行済	今年度に引き続き、入試方 式別に、志願動向を見極 め、歩留率を鑑みながら、 定員遵守を行う。

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u>全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - · 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<人間社会学部 観光学科>

(1) 設置計画変更事項等 「該当なし」

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

平成25年4月に、高等教育研究センター及び教養センターを統合し、教学支援センターを設置。初年次教育の研究・推進、FD活動、授業改善アンケートの分析、成績不振者の対策の検討を行ってきた。なお、更なる教育高度化に関する研究及び事業の推進を図ること等から、平成27年1月に、高等教育推進センターを新たに設置し、教学支援センターを廃止した。(添付資料:流通科学大学附属高等教育推進センター規程)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

平成30年度、高等教育推進センター運営委員会を9回行っている。運営委員はセンター長を含め、7名の委員より構成され、各運営委員会は、ほぼ100%の出席率である。

c 委員会の審議事項等

(高等教育推進センター運営委員会)

- FD研修会/ワークショップの内容検討
- ・授業改善アンケート、卒業生満足度調査のアンケートの実施について
- ・全学的授業公開制度の推進
- ・入学時意識調査の実施について
- ・在学生意識調査の実施・検討について
- ・卒業生満足度調査の実施について

② 実施状況

- a 実施内容
 - ・授業公開制度による授業方法についての研究会
 - ・保護者向け授業公開制度による授業方法についての懇談会
 - 卒業生大学生活満足度調査
 - · 入学時意識調査

- FD・SD研修会/ワークショップの開催
- ・授業手法改善に関する論文・研究ノートを募集し紀要として発行

b 実施方法

- ・授業公開制度:前期、後期に各3週間公開日をもうけ、シラバスに掲載されている全ての講義について参観を許可する。相互に参観した結果を専用システムを通して、データベース化し、内容の共有、改善点、優良点についての情報共有を行っている。
- ・保護者向け授業公開:後期の一斉授業公開制度を実施する際に、3週間の内の1週間から2時限目の講義を選択し、 保護者の皆様に公開し、参観後、担当教員を踏まえた懇談会を実施している。
- ・卒業生満足度調査:卒業予定者に郵送で配布したアンケートを卒業式にて回収し、データ分析を行う。結果については、小冊子として公開・共有を行っている。
- ・入学時意識調査:新入生を対象として、新入生オリエンテーションにて調査を実施。「入学時意識調査」は、新入生が本学について、どのような知識や情報を持って入学しているのかを知り、卒業時に行なう「卒業生満足度調査」と、その内容がどのように変化するのかの比較を行なうことを一つの目的とします。さらに、本調査を行なうことにより、本学の建学の理念、学部毎のディプロマポリシーや学内行事等についての意識付けを行ない、積極的な学生生活を送るための一助となることを目的としている。
- ・在学生意識調査:2年生以上の在学生を対象として調査を実施。「入学時意識調査」から「学生満足度調査」に至る過程で、学生の意識がどのように変化しているかを確認するための調査である。この本調査を行なうことにより、本学の建学の理念、学部毎のディプロマポリシーや学内行事等についての意識付けを行ない、積極的な学生生活を送るための一助となることを目的としている。
- ・FD・SD研修会/ワークショップ:研修会等実施し、FD・SD活動の推進を行っている。
- ・高等教育推進センター紀要:毎年3月に発行し、学内教員、各部署等に配布している。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
- ・一斉授業公開制度:令和元年度は6月、11月の2回(各3週間)実施し、6月期の教員参加率21.9%、11月期の教員参加率17.1%となっている。本制度専用システム上にて、参観者と公開者は1対1にやり取りを行うことができ、講義の進め方についての議論を行うことができる。その結果は、蓄積されたデータを閲覧することからや、授業改善アンケートの結果にて、徐々にではあるが、改善されていることを知ることが可能である。令和2年度においても継続実施する。
- ・保護者向け授業公開:令和元年度は11月に、13科目について保護者様向け公開授業を行い、32名の保護者様の参観申込があった。参観後の懇談会へ担当教員と、運営委員会メンバー、保護者様との活発な意見交換が行われている。令和2年度も継続実施する。
- ・卒業生満足度調査:令和元年度卒業生による卒業生満足度調査の回収率は、76.0%であった。集計については、6月に行う。
- ・FD・SD研修会

第1回 6月5日

「学校現場におけるハラスメントの実情とその対策について」

商:30名、経:22名、人:26名、計78名参加(75.0%)

第2回 8月7日

「不正使用、不正行為にまつわる研究倫理教育について」

商: 43名、経: 24名、人: 33名、計100名参加(96.2%)

第3回 11月27日

「学生を引きつける授業」

商:35名、経:19名、人:24名、計78名参加(75.0%)

第4回 1月30日

「社会共創活動企画の活用事例やその教育効果、及び今後の課題について」 商:28、経:13名、人:23名、:計64名参加(61.5%)

- ・センター紀要第4号を平成31年3月に発行した。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成27年度4月の新入生オリエンテーションにて入学時意識調査の実施を開始し、平成29年度に3回目の調査を実施予定。平成31年度に2,3年生になる学生を対象に、2月期に在学生意識調査の実施を行った。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
- (注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項 「該当なし」※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

(4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
- <人間社会学部 設置の趣旨>

超高齢社会、成熟社会といった言葉で社会の構造変化が語られるようになってから、すでに久しい。ICTの進化がもたらした社会のネットワーク化、グローバル化は、急速に進みつつあり、社会構造を大きく変えつつある。このような社会構造の変化は、人々に将来に向けた大きな可能性をもたらすとともに、新たな社会問題を生じさせている。そうした社会構造の変化に伴い、新たなサービス、新たな事業が求められ、それが、雇用を生み、社会や人々の生活を豊かにするとともに、さまざまな社会問題の解決にもつながっていく。このような好循環をもたらす仕組みを創造するとともに、それを担う人材を育成する目的で人間社会学部を設置する。

<人間社会学部 観光学科の目的>

観光学科では、観光における様々な社会現象や問題について観察・評価・分析できる社会学と観光学の知識と能力を 修得し、観光事業や地域の振興に対する基本的事項の理解とともに、ホスピタリティ精神を自らマネジメントできる、 実践的・創造的な能力を身につけることを教育上の目標とする。そのような目標のもと、社会学を基礎に観光事業、 ホテル・ブライダルの諸分野に関する総合的、専門的かつ実践的な知識と能力を修得し、観光に関連する社会的な 問題に取り組み、観光ビジネスに貢献する人材および観光による地域社会の発展を担う人材を養成することを目的 とする。

<人間社会学部 観光学科の目的の達成状況>

設置申請に際して記載した教育課程が実施されている。

- ② 自己点検·評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - ・1995年 8月(平成 7年):自己点検の一環として「飛翔する流通科学大学」を公表した。
 - ・1999年 3月(平成11年):自己点検の一環として「流通科学大学の現状と課題」を公表した。
 - ・2003年10月(平成15年):自己点検評価報告書「2002年度流通科学大学の現状と課題」を公表した。

- ・2008年 5月(平成20年): 自己点検評価報告書「2007年度流通科学大学の現状と課題」を公表した。
- ・2015年4月(平成27年):自己点検評価報告書を公表した。
- (注)人間社会学部の前身であるサービス産業学部の設置は、2001年度(平成13年度)である。
- b 公表方法

2015年度(平成2/年)4月に、大字ホームベージ上から報告書の全又およひ認証機関(公益財団法人大字基準協会) の評価結果をダウンロードできるようにしている。

- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・平成26年度に評価機関(公益財団法人大学基準協会)の認証評価を受け、平成27年3月27日に「大学基準に適合している」と認定された。次回は、2年後を予定している。

なお、本学は平成15年4月に財団法人大学基準協会に加盟・登録し、平成19年度にも大学評価ならびに認証評価をけ、平成20年4月に適合と認定された。

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

_									
C)	設置計画履行状況報告	書	(令和2年度)					
	а	公表予定の有無	ĺ	有		無)		
«	a b c			調査結果公表	後 1 / への †	ヶ月以内	公表後2~3ヶ月以内 その他(公表後3ヶ月以降)]
«	Κa d	で公表「無」の場合≫ 公表しない理由	[)

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人中内学園

- (2) 大 学 名 流通科学大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒651-2188 兵庫県神戸市西区学園西町3丁目1番

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
理事長	(ナカウチ ジュン) 中内 潤 (平成15年4月)		
学 長	(イシイ ジュンゾウ) 石井 淳蔵 (平成20年4月)	(ナカウチ ジュン) 中内 潤 (平成28年4月) (フジイ ケイゴ) 藤井 啓吾	任期満了による学長交代 (平成28年4月1日) (28) 任期満了による学長交代
学 部 長	(47 91 年 ヒサシ) 岩 崎 久志 (平成27年4月)	(令和2年4月) (オケマ ヨシタケ) 大島 秀武 (令和2年4月)	(令和2年4月1日) (2) 任期満了による学部長交代 (令和2年4月1日) (2)
学科長等		(材シマ ヨシタケ) 大島 秀武 (平成27年4月) (ナカヤマ イチロウ) 中山 一郎 (今和2年4月)	就任 (27) 任期満了による学科長交代 (令和2年4月1日) (2)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 令和元年度に報告済の内容 → (元) 令和2年度に報告する内容 → (2)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等。定員を定めている組織ごとに記入してください(入試 区分ごとではありません)
 - なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位 大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の<u>表</u> を追加してください
 - 接式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる 「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) 一① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員)用
人間社会学部 人間健康学科 学士(人間健康学)	社会学・社会福祉学関係	4年	90人	年次 人		変更前収容定員330人 令和2年4月変更 (2) 変更前入学定員80人 変更前収容定員320人 平成31年4月変更 (1)

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

 - 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成2	7年度	平成 2	8年度	平成2	9 年度	平成3	0年度	令和力	元年度	令和:	2 年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	VHI	75
	80人	一人	80人	人	80人	人	80人	\(\)	90人	人	90人	人				
A 入学定員	(-	-)	()	()	()	()	()				
	[]	[]	[]	[]	[]	[]				
	163	_	178		176		227		311		320					
志願者数	()	()	()	()	((1))	()	(3)	()	(1) ((1))	()	(1)	()				
	[1]	[]	[1]	[]	[3]	[]	[4]	[]	[4]	[]	[6]	[]			編入は	+
	162		174		172		223		309		312				再入学	
受験者数	()	()	()	()	((1))	()	(3)	()	(1) ((1))	()	(1)	()	1. 12倍	1.21倍		
	[1]	[]	[1]	[]	[3]	[]	[3]	[]	[4]	[]	[6]	[]			次) に	
	137		136		125		132		167		130				る	
合格者数	()	()	()	()	((0))	()	(3)	()	(1) ((0))	()	(1)	()				
	[1]	[]	[1]	[]	[3]	[]	[3]	[]	[1]	[]	[5]	[]				
	114		114		97		101		88		95					
B 入学者数	()	()	()	()	((0))	()	(3)	()	(1) ((0))	()	(0)	()				
	[0]	[]	[1]	[]	[3]	[]	[1]	[]	[1]	[]	[4]	[]				
入学定員超過率 B/A	1.	42	1.	42	1.	21	1.	26	0.	98	1.	05				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ ()内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行って いる場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には 「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている 場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>して ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**して ください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
 - 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 <u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	平成2	7 年度	平成 2	8年度	平成2	9 年度	平成3	0年度	令和力	元年度	令和:	2 年度	備考
学年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	VH σ
4 57 15	114	_	114	-	97	_	101	-	88	-	95		平成29年度 ■2年次 転学部:1名
1 年次	(-)	()	[1]	()	(-)		(-)	L J	(-)	L J	(-)	[]	平成30年度 ■3年次 編入学:3名
			109	-	106	1	95	ı	104	-	96		■2年次 転学部:6名
2 年次			[-]	[]	[1]	[]	[3]	[]	[1]	[]	[1]	[]	令和元年 ■3年次 編入学:1名
			(-)	()	(-)	()	(-)	()	(-)	()	(-)	()	■2年次 転学部:9名
					114	ı	99		88		99		転学科:1名 令和2年
3年次	/			/	[-]	[]	[4]	[]	[4]	[]	[1]	[]	■3年次 転学部:1名
					(-)	()	(-)	()	(-)	()	(-)	()	■2年次 転学部:5名 転学科:1名
							98	ı	104	-	97		再入学:1名
4 年次	/	/		/	/	/	[-]	[]	[4]	[]	[3]	[]	
							(-)	()	(10)	()	(13)	()	
	11	14	22	23	31	17	3	93	38	84	3	87	
計	[-	-]	[1]	[4]	[8]	[1	0]	[9]	
	(-	-)	(-)	(-)	(-)	(1	0)	(13)	

令和2年5月1日 公表

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内敷で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。 ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。

 - 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている) 場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入</u>して ください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、<u>各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、</u>留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分			70 24 + 4	ML / \		内訳		主な退学理由
対象年度	在学者数(b)	退字石第	奴(a)	入学した年度	退学	'者数	(留学生の理由は[]書き)
7134-12					71,0/21/2		うち留学生数	
平成27年度	114 .	Ļ	6	人	平成27年度	6 人	0 人	就業意欲の低下(2)、就職(2)、除籍(2)
₩ # 00##	223	Į,	-11		平成27年度	6 人	0 人	就業意欲の低下(1)、学力不足(1)、就職(1)、除籍(3)
平成28年度	223 .	^	11	人	平成28年度	5 人	0 人	就学意欲の低下(1)、学力不足(1)、他の教育機関への入学・転学(1)、家庭の事情 (2)
					平成27年度	2 人	0 人	就職(1)、除籍(1)
平成29年度	307 .	Ļ	20	人	平成28年度	11 人	0 人	就学意欲の低下(1)、他の教育機関への入学・転学(1)、就職(5)、家庭の事情(1)、 除籍(3)
					平成29年度	7 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1)、就職(3)、家庭の事情(1)、除籍(2)
					平成27年度	2 人	0 人	学力不足(2)
平成30年度	393		14	人	平成28年度	2 人	0	他の教育機関への入学・転学(1)、除籍(1)
平成30年度	393 .	,	14	^	平成29年度	4 人	0 人	就学意欲の低下(2)、就職(1)、除籍(1)
					平成30年度	6 人	0 人	就学意欲の低下(1)、他の教育機関への入学・転学(2)、就職(1)、除籍(1)、その他 (1)
					平成27年度	0 人	0 人	
					平成28年度	0 人	0 人	
令和元年度	384 .	٨.	10	人	平成29年度	2 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(2)
					平成30年度	5 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1)、就学意欲の低下(2)、除籍(2)
					令和元年度	3 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1)、学力不足(1)、家庭の事情(1)
					平成27年度	人	人	
					平成28年度	人	人	
今和0年 中	338	Į,		人	平成29年度	人	人	
令和2年度	ააი <i>.</i>	^		^	平成30年度	人	人	
					令和元年度	人	人	
					令和2年度	人	人	
合 計			61	人		61 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学カ不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<人間社会学部 人間健康学科>

(1)一① 授業科目表

【配可時又は届出時】

100	۵.	授業科目の名称	12:51	*		拉位第					の配		任	91	(P	マハ
区5	ಗ		年	夾	Ø #	選択	e de	教授	推教授	1R 05	助数	助手	* #	_ A	r El	区分
T		流通科学入門 自己発見とキャリア開発		後期前期	2								7		利目	基金
		ネットワークマナーと社会	1	前期	1								1		Ė	83
	教眷	教養基礎 基礎技能 A	1	前期 前期		2							7		4	力模
	基	基礎技能B(文章表現) 基礎技能B(数的処理)		後期後期		2							1		3	
	礎	基礎技能C	1	後期		2							1		基模科目	専門基礎
		基礎知識(歴史) 基礎知識(地理)	1	後期		2							3		•	異
L		基礎知識(自然科学)	1	後期		2							1			
		哲学 倫理学		後期 後期		2							1			
		国語学	1	凝		2							1			
		科学論	1	後期後期		2	-	_					1			教養基
		生涯スポーツ論	1	後期		2							1			Ē
		日本近代思想史 增健科学		前期前期		2	-	_			H		1			•
		日本史A	1			2							1			
		日本文化論 基礎心理学		後期後期		2			_			_	1		H	
		日本史B		前期前期		2							1			
		神戸の景観と歴史 憲法	2			2							1			想
		人権問題論 文化人類学		前期前期		2							1	_		*
		大学と社会	2	前期		2				E	E		1	養料		文学
	教	リーダシップ養成A リーダシップ養成B		前期		2	П	Ħ		F	F		1	料目		
	養一	知的財産権	2	前期		2							1			H
	般	健康の経済学 地誌学			_	2	\dashv	H		H	H		1		#	
		資源論	1	後期		2							1		-	
		自然観察入門 児童家庭福祉入門		後期 前期		2	H	1			H		1		"	•
		高齢者福祉入門	2	前期		2							1			文化
		障害者福祉入門 ボランティア入門		前期 前期		2	\vdash	1		H	H		1			
		西洋史	2	前期		2							1			
		現代世界史アジア史		前期前期		2	H	H	Ë	F	H	Ë	1			自然
		シルクロード現代事情	2	前期		2							1			-
		工業技術論 比較文化論		前期前期		2							1			康
		民族文化誌	2	前期		2							1		-	**
		教養演習 読書力		後期 後期		2	-	_					6		ľ	中教 群美
		生涯学習力	1	後期		2							1		T	
ŀ	教	学闡都市単位互換講座A 教養総合 (環境問題の多面性)	2	n·s 前期		2							3			<i>P</i>
	養	教養総合 (ヒトを考える)	2	後期		2							3			۱ ۲
	総合	教養総合(災害と流通) 教養総合(世界の中の日本)		後期後期		2							6			ル基
ľ		言語と社会	1		1								5			ī
		英語 B		後期後期		1							2	-	╁	
	グロ	英語 A (グローバル)		後期		1							3			
	l バ	英語B (グローバル) 中国語A		後期 後期		1							3			
	N	中国語B		後期		1							2			
	基礎	中国語A (グローバル) 中国語B (グローバル)		後期 後期		1					Н		1			
	wc	異文化交流		後期		2							1			
		グローバル基礎A グローバル基礎B		前期 前期		2							1			7
		英語入門 異文化間コミュニケーション論		後期後期		2							1			i I
		英文ニュースで学ぶ経済問題	2	後期		2							1			ж.
		英文ビジネスニュース 英語プレゼンテーション		前期 後期		2							1			ル展開
		発音クリニック	2	前期		2							1			舅
		映画で学ぶ日常英語 英語で学ぶグローバルコミュニケーション	2	後期		2							1			
		英語多読	2	n - H		2							1			
		英語精読 グローバル・スタディー	-	n-x 前期		2	Н	H			H		3			
		英語資格試験準備	2 • 3	n - H		2							1			
	グ	中国文化研究 プラッシュアップ中国語		後期 前期		2	H	H	-		Н	-	1			
	I	中国語中級A	2	前期		2							1	- 1_	L	
	バル	中国語中級 B 中国語資格試験準備 A	2	後期 前期		2	H	Н	H	H	H	H	1	教養科目		能康
	展	中国語資格試験準備 B 中国語講読	2	後期		2	П	П		F	F		1	料目		ボスポー
	開	中国語リスニング		前期				\vdash		-	-	-	1	[ĩ
		フランス語入門	2			2		ш	ш	_	ш	_			1	ツ 料
			1	後期		2							1			
		フランス語初級 ドイツ語入門	1 2 1	後期 n・s 後期		2 2							1			料学
		フランス語初級 ドイツ語入門 ドイツ語初級	2	後期 n・n 後期 n・n		2							1 1			*
		フランス語初級 ドイツ語人門 ドイツ語初級 ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化	1 2 1 2 1	後期 n · n 後期 n · n 後期 後期		2 2 2 2 2 2							1 1 1 1			キャリ
		フランス語初級 ドイツ語入門 ドイツ語入門 ドイツ語列 ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパのことばと文化 朝鮮文化研究	1 2 1 2 1 1	後期 (1 · 14 後期 (1 · 14 後期		2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1			キャリア
		フランス語初級 ドイツ語入門 ドイツ語の状態 ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパ文とばと文化 朝鮮文化研究 裏文化理解 海外語学研修 (アメリカ)	1 2 1 2 1 1 1 1 2	後期 日-日 後期 後期 後期 前期		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1			キャリ
		フランス番初級 ドイツ路入門 ドイツ路初級 ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパ文化研究 最上ロッパ文化研究 展文化研究 展文化研究 原外路学研修 (アメリカ) 海外路学研修 (エュージーランド)	1 2 1 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2	後期 日-日 後期 後期 後期 前期		2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1			キャリア
		クランス語初級 ドイツ語列研 ドイツ語列研 リーロッパなC研究 ヨーロッパのことばと文化 朝鮮文化研究 夏大化研究 夏大化研究 夏大化研究 魔外部学研修 (アメリカ) 魔外語学研修 (マレーシア) 魔外語学研修 (マレーシア)	1 2 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2	後申後申後後後前前後後通		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			キャリア
_	4-	フランス語初級 ドイツ語人門 ドイツ語人門 ドイツ語初級 ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパ文化研究 最文化研究 最文化研究 「最外語学研修(アメリカ) 海外語学研修(アメリカ) 海外語学研修(アメリカ) 海外語学研修(マルーシア) 海外ヨーロッパ文化研修 健康科学問題	1 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1	後期 rr·申期 rr·申期 接接期期 期 接 接 期 期 段 程 期	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1			キャリア
_	健康	フランス語初級 ドイツ語入門 ドイツ語入門 ドイツ語初級 ヨーロッパ文化研究 ヨーロッパ文化研究 最大に研究 最大化研究 最大化研究 「海外語学研修(アメリカ) 海外語学研修(フェージーランド) 海外語学研修(フェージーランド) 海外語学研修(スェージーランド) 海外語学研修(スェージーフィンズ化研修 健康科学問題 スポーツ科学派習角 スポーツ科学派習角	1 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 1 2 2	後申後申後後後前前後後通後前期期期期年期期	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4 9			キャリア料目
_	康科	プランス語初級 ドイツ語が限 ドイツ語が限 ヨーロッパので化研究 ヨーロッパのでとばと文化 朝鮮文化研究 現文化理解 現外に理解 議外語学研修 (アメリカ) 議外語学研修 (マレーンア) 議外語学研修 (マレーンア) 議外語学研修 (マレーンア) スポーツ科学演習 スポーツ科学演習 スポーツ科学演習 スポーツ科学演習 (夏季学外コース)	1 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 2	後申級期申級 申級期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4			キャリア科目 留学生
_	康	プランス語初級 ドイツ語が限 ・ ローロッズの任何党 ヨーロッズの任何党 ヨーロッズのを任何党 ヨーロッズのを任何党 ヨーロッズのでとばと文化 朝政文化研究 現文化研究 現文化理解 海外語学研修 (アメリカ) 海外語学研修 (マレーンア) 海外コーフッズの研修 健康科学理論 スポーツ科学演習 (スポーツ科学演習 (スポーツ科学演習 (スポーツ科学演習 (スポーツ科学教習 (スポーツ科学教習 (夏季学外コース) スポーツ科学演習 (スポーツ科・レーニング)	1 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1	後 10 後 10 後 10 後 10 後 10 後 10 後 10 後 10	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4 9 9			キャリア科目 御学
_	康科	フランス部初級 ドイツ部入門 ドイツ部列映 コーロッパ文化研究 コーロッパ文化研究 コーロッパ文化研究 コーロッパ文化研究 最大化研究 展文化理解 個外部学研修 (アメリカ) 個外部学研修 (エュージーランド) 個外部学研修 (エュージーランド) 個外部学研修 (マレーシア) 個外の中で大変化研修 健康科学理論 スポーツ科学演習人 スポーツ科学演習人 スポーツ科学演習人 スポーツ科学演習人 スポーツ科学演習人 スポーツ科学演習人 スポーツ科学演習人 スポーツ科学演習人 スポーツ科学演習 (東季学外コース) 全戦生活演習人 (スポーツトレーニング)	1 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1	後昨後昨後後後前前後後通後後前休休休休	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4 9 9			キャリア科目 留学生料
_	康科	プランス語初級 ドイツ語列級 ドイツ語列級 リーロッパなに研究 ヨーロッパなに研究 ヨーロッパのことばと文化 朝鮮文化研究 風火船野学研修(アメリカ) 陽外語学研修(エュージーランド) 陽外語学研修(マレーシア) 魔外語学研修(マレーシア) 原外ヨーロッズ化研修 健康科学問論 スポーツ科学報告 スポーツ科学報告 スポーツ科学報告 スポーツ科学報告 (夏季学外ニース) スポーツ科学報告 (夏季学外ニース) 本明生活演者 (スポーツトレーニング) 日本語基礎 1	1 2 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 1	級 10 後 10 後 10 後 10 後 10 後 10 後 10 後 10	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4 9 9 1 1 1 1			キャリア科目 留学生料
_	康科	プランス語初級 ドイツ語が限 ・ ローロッパので化研究 ヨーロッパので化研究 ヨーロッパのでとばと文化 動変文化研究 現文化理解 ・ 大学の大学を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1	後 日 後 日 後 後 後 前 前 後 後 通 後 後 前 休 休 休 休 休 斯 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4 9 9			キャリア科目 留学生料
	康科学	プランス語初級 ドイツ語列級 ドイツ語列級 リーロッパのごとばを文化 動館文化研究 ヨーロッパのごとばと文化 動館文化研究 異文化理解 総外語学研修 (アメリカ) 循外語学研修 (アメリカ) 循外語学研修 (アメリカ) 循外語学研修 (アメリカ) 着外語学研修 (アメリカ) 着外語学研修 (アメリカ) 着外語学研修 (アメリカ) 着外語学研修 (アメリカ) 着外語学研修 (アメリカ) 着外語学研修 (アメリカ) 着外語学研修 (アメリカ) 着外語学研修 (アメリカ) 本州・西洋の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学	1 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2	後 11 後 11 後 後後 前前後 後 通 後 後 前 休 休 休 休 前 前 後 後 前 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4 9 9 1 1 1 1			キャリア科目 留学生料
	康科学留学	プランス語初級 ドイツ語列級 ドイツ語列機 リーロッパのことばと文化 朝鮮文化研究 ヨーロッパのことばと文化 朝鮮文化研究 選大化研究 最外語学研修(アメリカ) 海外語学研修(マレーシア) 海外語学研修(マレーシア) 海外語学研修(マレーシア) 海外ヨーロッズ化研修 健康科学理論 スポーツ科学栄習A スポーツ科学栄習A スポーツ科学栄習A スポーツ科学栄習A スポーツ科学栄養器A スポーツ科学栄養器(夏季学外コース) ネポータ科学業器(スポーツトレーニング) 条畷生活演書A(スポーフトレーニング) 多級性活演書A(スポーフトレーニング) 日本語品種目 日本語A	1 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 3 1 1 1 1	後 11 後 11 後 後後 前前後 後 通 後 後 前 休 休 休 休 前 前 後 後 前 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期 期	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4 9 9 9 1 1 1 1			キャリア科目 留学生料
	康科学	フランス語初級 ドイツ語が成 ョーロッズの任何究 ョーロッズの任何究 ョーロッズの任何究 ョーロッズのではど文化 朝鮮文化研究 最外に研究 最外に研究 最外に関係 最外語学研修(アメリカ)) 海外語学研修(マレーシア) 随外にアンズ化研修 健康科学問論 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B (友帯学外コース) 会開生活演習 B (スポーツトレーニング) 会開生活演習 B (スポーツトレーニング) 本語基礎 I 日本語系 B 日本語 B 日本語 C 日本語 最 B 日本語 C 日本語 財産 B 日本語 C 日本語 財産 B 日本語 C 日本語 K W W W W W W W W W W W W W W W W W W	1 2 1 1 1 1 2 2 2 2 2 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 1	後 1 1 後 1 1 後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			キャリア科目 留学生料
	康科学留学	フランス語初級 ドイツ語が成 ョーロッズの任何究 ョーロッズの任何究 ョーロッズの任何究 ョーロッズのでませばと文化 朝鮮文化研究 基文化理解 最外語学研修(アメリカ)) 海外語学研修(アメリカ)) 海外語学研修(マレーシア) 随外ヨーロッズで化研修 健康科学理論 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 C スポーツ科学演習 C スポーツ科学演習 C スポーツ科学演習 D スポーク科学演習 C スポーツ科学演習 C スポーツ科学演習 D スポーク科学演習 B スポーク科学演習 C スポーク科学演習 C スポーク科学演習 C スポーク科学演習 C スポーク科学演習 C エージャーニング) 会報生活演習 B スポークトレーニング) 会報生活演習 B エ語語 C 日本語表明 日本語表 C 日本語表明 日本語表 C 日本語表明 日本語表 C 日本語表音を映算座 I 日本語表音を映算座 I 日本事情 A	1 2 1 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 1	後甲級甲級 後後 的的後後 通後後的休休休休期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期期	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			キャリア科目 哲学生科目 美学
	康科学留学	プランス語初級 ドイツ語が限 リーロッパのことばと文化 動態文化研究 ヨーロッパのことばと文化 動態文化研究 異文化理解 総外語学研修 (アメリカ) 菌外語学研修 (アメリカ) 菌外語学研修 (アメリカ) 菌外語学研修 (アメリカ) 高外語学研修 (マレーシア) 高外語学研修 (マレーシア) 高外語学研修 (マレーシア) 高外語学研修 (マレーシア) 高外語学研修 (マレーシア) 高外語学研修 (マレーシア) 高外語学研修 (マレーシア) 高外語学研修 (マレーシア) 高外語・ロッパ文化研修 関連科学規 関連科学 に関連 に関連科学 に関 に関 に関 に関 に関 に関 に関 に関 に関 に関 に関 に関 に関	1 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 1	後 0 - 後 0 - 後 後 後 後 的 的 後 後 通 後 後 的 的 休 休 休 休 的 的 後 後 的 的 後 後 的 的 後 表 的 的 表 表 的 的 表 表 的 的 表 表 的 多 多 表 的 多 表 的 多 表 的 多 表 的 多 表 的 多 表 的 多 表 的 多 表 的 多 表 的 多 多 表 的 多 多 表 的 多 多 表 的 多 多 多 表 的 多 多 多 多	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			キャリア科目 哲学生科目 基機科目 美術専門
	康科学留学	フランス語初級 ドイツ語が成 ョーロッズの任何究 ョーロッズの任何究 ョーロッズの任何究 ョーロッズのでませばと文化 朝鮮文化研究 基文化理解 最外語学研修(アメリカ)) 海外語学研修(アメリカ)) 海外語学研修(マレーシア) 随外ヨーロッズで化研修 健康科学理論 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 C スポーツ科学演習 C スポーツ科学演習 C スポーツ科学演習 D スポーク科学演習 C スポーツ科学演習 C スポーツ科学演習 D スポーク科学演習 B スポーク科学演習 C スポーク科学演習 C スポーク科学演習 C スポーク科学演習 C スポーク科学演習 C エージャーニング) 会報生活演習 B スポークトレーニング) 会報生活演習 B エ語語 C 日本語表明 日本語表 C 日本語表明 日本語表 C 日本語表明 日本語表 C 日本語表音を映算座 I 日本語表音を映算座 I 日本事情 A	1 2 2 1 1 1 2 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	後 10 接 10 接 10 接 10 接 10 的 10 接 10 的 10 接 10 的 10 接 10 的 10 的	2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		学前共通	キャリア科目 信学生科目 基機科目 学報専門

科目	区分	授業科目の名称	1	記当 年次	6	単位:	ex A	数	任教	扶	助	85	١
料	基金	自己発見とキャリア開発A	1	前用	8	択	ds	1	1	2	数	7	1
H	幹学	自己発見とキャリア開発B 基礎能力(ペソコンの基礎)	1	後期 前期	2	2	H	1	1	2	H	H	ł
±	他基 力模	基礎能力 (コミュニケーションの基礎) 基礎能力 (新聞を飲む)	1	前期		2							İ
学		流通科学入門	1	前期	2	2	E	E	E	E	E	E	ł
学基礎科目	事	企業会計入門 情報処理入門	1	養療	F	2	F			F			Ŧ
ï	門基礎	法学入門	1	養療		2							İ
		経済学入門 経営学入門	1	後期		2							t
		基礎技能A(数的処理I) 基礎技能A(数的処理II)	1 2	後期 前用		2							Ŧ
		基礎技能B(数的処理I)	1	養療		2							İ
	教養基準	基礎技能B (文字理解I) 基礎技能B (敷的処理II・文字理解II)	1 2	後期	┢	2		-					t
	基	基礎技能B (自然科学・人文科学) 基礎技能B (社会科学)	2	前期 前用		2							ł
		基礎知識(歴史)	1	機用		2							t
		基礎知識 (地理) 基礎知識 (自然科学)	1	後期	┢	2		-	_				ł
		倫理学	1	使用		2							ļ
	恩	哲学 国際学	1	機用		2							ł
	想	国文学 日本近代思想史	1 2	後期	┢	2		_					ł
t .	文学	療法	1	養療		2							ļ
e H	ľ	人権問題論 リーダシップ機成A	1			2							ł
•		リーダシップ後成B 日本史A	1	後期		2							ļ
		日本文化論	1	後期		2							ļ
教養一般		日本史B 神戸の景観と歴史	2	前用		2							ł
费		文化人類学 地能学	2	後期		2							F
	文化	西洋史	2	前期		2							ţ
		現代世界史アジア史	2			2	H	H	H	H	H	H	ł
		比較文化論	2	9.R	Ĺ	2							ļ
	自然	生電スポーツ論 基礎心理学	1	後期	L	2	F	L	E	E	L	E	t
	健	資源論 自然観察入門	1		F	2	F	F	F	F	F	F	f
1	康	工業技術論	2	前期		2			Ļ				ļ
1	神教 群義	教養特殊 I 教養特殊 I	1		L	2	E	E	1	E	F	E	l
-		学園都市単位互換線座A 言語と社会	2		F	2	F	F	F	F	F	F	ļ
	7 0	英語 A 英語 B	1	会用 会用	Ĺ	2							ļ
] ,t	中国新人	1	後期	L	2	E	E	F	E	F	E	t
	グローパル基礎	中国語B 異文化交流	1 2		F	2	F	F	F	F	F	F	Ŧ
	Į.	英語グローバル基礎	2	前期		2							ļ
+		異文化間コミュニケーション論	1	後期	F	2	H	H	E	F	F	F	f
		ビジネス英語 英語プレゼンテーション	2	後期	F	2	F	F	F	F	F	F	f
		英語発音クリニック	2	前期		2							ļ
		英語で学ぶグローパルコミュニケーション	2	後期	L	2	F	E	F	F	F	E	ł
		英語多談 英語精賞	2		1	2	<u> </u>		F	F	F	F	f
		TOBIC準備	2	前期		2							ļ
	Ø	中国文化研究 プラッシュアップ中国語	2	前用		2							t
	グローパル 展開	中国新中級A 中国新中級B	2		F	2	F	F	F	F	F	F	f
	ル 屋	中国語資格試験準備A	2	前期		2							1
	Ħ	中国新教務	2	前用	E	2	F	E	F	F	F	E	t
		中国語リスニング フランス語 I	2		F	2	F	F	F	F	F	F	f
		フランス器Ⅱ	2	8.6		2							ļ
		ドイツ部I ドイツ部I	2	8-6	L	2	H	H	E	F	F	F	f
		ヨーロッパのことばと文化	1	後期		2 2							Į
		朝鮮文化研究 異文化理解 海外部學研修	1	使用 情期 使用		2							ţ
<u>k</u> -	_	健康科学	1	後期		2	-						ł
改 能 科 目	健康スポーツ科学	スポーツ科学	1	養療		2							ļ
•	~ ₩	スポーツ科学演習B	1 2	使用 前用		2							İ
	ッ	スポーツ科学演習C (夏季学外コース) スポーツ科学演習D (冬季学外コース)	1	前用 使用		2	-						ł
	料 学	余暇生活演習A(スポーツトレーニング)	2	前期		2 2							ļ
		キャリア基礎論	2	前期	L	2	E	1	E	2	E	E	ţ
	キャリア科目	ビジネス文書実務 キャリア実施論	3	後期	1	2	F	1	F	1	H	F	f
	ア料	キャリアビジネス論	4	養療		2 2		î		1			ļ
L	Ħ	オフキャンパスプログラム I オフキャンパスプログラム II	3	前期	L	2	L	1		1			t
		日本語館合A 日本語館合B	1		F	2				F		F	F
		日本語A(鉄む)	1	養療		2							ļ
		日本語 B (関く) 日本語 C (書く) 日本語 D (新す)	2	使用 前用		2	L			E			t
	音学	日本部D(新す) 日本部資格試験課座 I	1		H	2	F	F	F	F	H	F	f
	留学生科目	日本解答終勧酬總書刊	1	養療	L	2							ļ
	Ħ	日本事情A 日本事情B 日本事情C	1	後期		2	L						t
		日本事情C 日本事情D	2	前期	F	2	F	F	F	F	F	F	f
		ピジネス日本語 I	2	前期		2							ţ
		ビジネス日本語II 日本文化と社会	1	前期	-	2		-	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	t
		日本文化と社会 社会学基礎 社会開査の基礎	1	養療	2	2				F			ļ
	基學	在装飾者の基礎 家族社会学 地域社会学	2	前期		2							ţ
	機能等目門	地域社会学 産業社会学	2		F	2	F	H	F	F	F	F	f
		直業社会学 概光文化論	2	***		2							ļ
学	\vdash	スポーツ文化論 専門基礎演習	2	前期		2	-	4	2	1			ł
- 1	. 1	研究演習I	2	後期	Γ	2	$\overline{}$	2	3	2	г	Г	т
学部共通科目		研究演習Ⅱ	3			4		2	3	2			+

	修必	専門基礎演習		锁	2			5	2	2		$oxed{oxed}$	L
学部		社会学基礎		25 E	2	_		┢					ŀ
専	398	社会調査の基礎 基礎統計学		e IRI E IRI		2	┢	┢	Н		-	-	t
19	択	家族社会学		利用		2				1			t
基	必	コミュニケーション論	2 1	印刷		2	T		Н				t
. 礎	修	地域社会学	2 1	Q 301		2	m						t
-		産業社会学		刺		2							Ī
ŀ	修必	健康社会学	2 i	Q 301	2				1				L
		健康生活論		朝	2	<u> </u>			1	<u> </u>			Ļ
学		社会学概論	1 - 2 - 8	Q 301		2		0					ł
科	選	ソーシャルワーク総論 I ソーシャルワーク総論 I	2 #	向期 支期		2	H	2		-			ł
專	択	フージャルソーク総画Ⅱ フポーツ社合学		会所 会期		2	┢	1	\vdash	╁	_		ł
19	必修	スポーツ社会学健康生理学		n Mil		2		1		1			t
	135	健康心理学		0.00		2		Ė					t
		レクリエーション論		Q 301		2	H			1			t
		ヒューマンリレーション論	1 1	湖		2							t
		医学概論	1 1	刺		2							Ι
		障害者福祉論		Q 301		2		1					l
		児童福祉論		朝		2		1					Ļ
		心理学概論		\$ 101 1			┡	-	H	┡			ł
		社会保障論Ⅰ		期余期		2	\vdash	-	H	┝	-		ł
		社会保障論Ⅱ	2 1				H	-	Н	-		_	ł
		統計調查法 社会統計学		E 301	\vdash	2	\vdash	H	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	t
		介護概論		削削		2	H	1	H	H			t
1		子どもと遊び研究		印期		2	H	Ė	Н	Т		T	t
1		子どもと遊び研究 生活マネジメント論		, 101 (101 (101 (101 (101 (101 (101 (101		2	Т	П	1	П		Т	t
1		生活保護論		英期		2		L	L	L			Ī
		対人コミュニケーション		印刷		2							ſ
		パーソナリティ論		向期		2	L	L	ட	Ľ	L		ĺ
		消費者意思決定論		朝		2	ш	L	L	L	L	L	ļ
		発育発達論		削	<u> </u>	2		⊢	L	<u> </u>	_	L	ļ
		経営学入門 法学概論		O MI	<u> </u>	2	┢	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	ł
		法字戦論 権利擁護と成年後見制度		対対	 	2	-	+	-	<u> </u>	-	 	ł
		他列揮級と以上仮允削及 司法福祉論		E INI		1	┢	1	\vdash	\vdash			ł
		就労支援サービス		中期		1		1		1			t
		医療福祉		印期		2	1	1	t				t
		カウンセリング	3 - 4 #	前期		2							t
		高齢者福祉論	3 - 4 #	向期		2							Ī
		高齢者心理学	3 - 4 #	削		2			1				I
		福祉行財政と福祉計画	3 • 4 €			2							ļ
		福祉サービスの組織と経営		朝		2	-	_	_	<u> </u>	_		ļ
		運動処方演習A		Q 301		2			,	1			ł
学		運動処方演習B 運動処方演習C		(期 (期		2	+-	-	1	1	_		ł
科	展	運動指導技術演習A		湖		2	₩		1	1			ł
専門	開	運動指導技術演習B		2.00		2	H	1	1	H			ł
111		健康增進活動論		印期		2	\vdash	1	Ť	\vdash			t
		健康運動科学実習A	2 #	削		1			1	1			t
Ę.		健康運動科学実習B	2 1	35		1		1	1				Γ
1		健康運動科学理論A		削		2			1	1			ļ
F		健康運動科学理論B	2 i	朝		2		1	1				ļ
		健康管理概論		N S		2		_		١.			ł
		建築・日本城禰 健康・スポーツ関連企業分析 健康サービス企画運営演習 健康サービス企画運営論		(別 (別		2	+-	-	⊢	1	_		ł
		健康サービス企画連首領自		N S		2		-	\vdash	1			ł
				京期		2	H	1	H	-			ł
		木養子帆繭 フードコーディネート論		0.10		2	1		T				t
		フードサービス論	3 #	向期		2	L	L	L	L		L	İ
		フードビジネス特講 サービス・マーケティングリサーチ	3 - 4 - 8	ž		2							Ī
		サービス・マーケティングリサーチ		削		2		L	╚	L	┖		ĺ
		フィールドワーク法 スポーツビジネス論	2 . 3			2	Ľ	Ľ	\Box	\Box			Į
				朝		2	H	₽-	⊢	1	_	<u> </u>	1
		経済学入門 スポーツ医学		O MI	-	2	⊢	⊢	⊢	⊢	\vdash	\vdash	ł
		スポーツ医学スポーツ統計学	3 · 4 §		\vdash	2	\vdash	H	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	ł
		スポーツバイオメカニクス		印刷		2	\vdash	H	Н	H		\vdash	t
		スポーツマーケティング		0.765 0.765	Т	2	Т	Ħ	т	1	Т	Т	t
		地域ボランティア演習A 地域ボランティア演習B		向期		4	L	1	L	1		L	İ
		地域ボランティア演習B		Q 301		4		1		1			I
		野外教育活動演習 (キャンプ実習)		向期		2	L	1	1	1	L	L	Į
1		レクリエーション実践演習		§ 39		2		┞	_	1		_	1
1		レクリエーション指導演習 レクリエーションスポーツ演習A		100		2	1	Ͱ	⊢	1		-	ł
1		レクリエーションスポーツ演習A レクリエーションスポーツ演習A		1期 2期	\vdash	2	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	ł
		リーダーシップ論	2 - 3 - 8	ęм ęм	-	2	H	H	Н	H		\vdash	t
		レクリエーションスポーツ演習B リーダーシップ論 エンタテイメント演習	3 - 4 #	印刷		2	т	t	т	1		\vdash	t
Т	_	研究演習I	2 1	Q 301	2	Ė	Г	5	2	2	Г	T	t
1		研究演習Ⅱ		新年		4		5	2	2			J
1		卒業研究	4 1	新年		6		5	2	2			ſ
1		特別講義 (21世紀の業界展望)		朝		2	┖	┖	┕	╚	\Box	$ldsymbol{ldsymbol{ldsymbol{eta}}}$	Į
4	特	企業論特別講義	3 • 4 ∄	35		2	L	L	L	L	\perp	L	Į
1 5	研研	社会調査演習Ⅰ		削	_	2	┡	₽-	⊢	┢	_	<u> </u>	ļ
	妍 究	社会調査演習Ⅱ	2 #	湖山山	-	2	₩	⊢	⊢	┢	\vdash	<u> </u>	ł
1	1	事業創造論 I 事業創造論 II		自期 長期	-	2	\vdash	H	⊢	\vdash		-	ł
		事業創造論Ⅱ 事業創造論Ⅲ		g期 向期	-	4	\vdash	⊢	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	ł
		事業創造論IV		11 MI		2	H	H	H	H			t
		学園都市単位互換講座B		1 - 10		1~4	t	t	Т	H			t
		字團都由與心有機議图 B	1 2 s	1-6	ĺ	$1 \sim 4$	1	1	1	1	ı	ı	

教養科目	
教養基礎	流通科学入門2単位、自己発見とキャリア開発8単位、
	ネットワークマナーと社会1単位修得
グローバル基礎	言語と社会1単位、外国語 (一言語) 2単位修得
健康科学	健康科学理論2単位修得
教養科目フリーゾーン	グローバル展開、留学生、キャリアの各科目区分の単位
3,2,1,4,,	および、教養科目各科目区分の最低必要単位数を超えた単位の合計
	12単位以上修得
専門科目	12-12-5-10-10
学部専門基礎	
必修	専門基礎演習2単位、社会学基礎2単位修得
選択必修	学部専門基礎科目4単位以上修得
特別研究	1 hb (1) (2 mc) 1 h (1 + 12 × 12 × 12)
研究演習Ⅰ	必修
学科専門	
コース専門 必修	所属コースから4単位修得
コース専門 選択必修	所属コースから6単位以上修得
コース専門 展開	所属コースから28単位以上修得
学部フリーゾーン	特別研究、特別クラス、研究演習Ⅱ、卒業研究の各科目区分の単位
-m////	お上び、学部専門科目各科目区分の最低必要単位数を超えた単位の合計
	16単位以上修得
全学フリーゾーン	一部を除き全ての授業科目上り修得
エナノグ・フ・マ	動巻科目・専門科目の小計単位数を超えた24単位以上修得
上記の要件を含め124単位を修	
上記の安計を占め124単位を修	·付すること

1	#	社会調査演習Ⅱ	3	長期		2						1
	尭	海外ホスピタリティ研修	2	前期		4	T		П			1
	74	企業論特別課義	2			2						1
		特別講義(プロデュース論)	2	前期		2			П			1
		集界研究	2	8.0		2	_	t	H			4
		学園都市単位互換講座B	2	8-9		1~4			H			_
	-	健康生活論	2	88		2	+	\vdash	Н			1
		健康生理学	1	-		2	1	†				_
	*	スポーツキャリア論	1	8.0		2	Ť	\vdash	1			
		スポーツ心理学	2	117		2	+	\vdash	î			
	Ι	スポーツマネジメント輪	1	8.0	2	-	+	1	•			
		発育発達論	2	***	Ť	2	+	1	Н			
	\vdash	アダプテットスポーツ論	3	**	_	2	+	r.			-	1
*		運動指導技術演習A	3	被用	_	2	+	1	Н			_
部		運動指導技術演習B	3	9.0	_	2	1	r.	H			
*		運動処方演習A	1	8.8	_	2	+*	—			-	2
Ħ		運動処方演習B	1	9.0	_	2	+	1	1		_	-
料	1	建制処力復言り エイジングフィットネス論	3	製剤	 	2	+	1	-	\vdash	-	
ī	1			9.81	\vdash		+	1	$\vdash\vdash$	-	-	-
-		栄養学振論 	2	2.0	⊢	2 2	+.	\vdash	$\vdash\vdash$	-	-	1
		健康・スポーツ関連企業分析	3		_		1	⊢	Н			-
		健康運動科学実習	2	機用	_	1	+	-	Н			1
		健康運動科学理論	2	後期	_	2	+	١.	Н			1
学		健康サービス企画運営演習	3	表際		2		1	Ш			
料		健康サービス企画運営論	3	前期	_	2	+	1	Ш			
専門		他康情報論	3	後期	<u> </u>	2	+	1	\sqcup			
		コーチング論	2	養用		2		_	1			_
科	١_	スクールソーシャルワーク論	3	前期		2		_	Ш			1
Ħ	屋	スポーツ医学	2	前期		2			Ш			1
	98	スポーツ施設マネジメント	3	前期		2	1		Ш			
		スポーツ組織論	2	長期		2	1	_	Ш			
		スポーツ統計学	3	黄期		2			1			
		スポーツバイオメカニクス	2	使用		2			Ш			1
		スポーツビジネス論	2	前期		2	1		Ш			
		スポーツマーケティング	2	前期		2		1	Ш			
		地域ポランティア実習	3	後期		1		1	Ш			
		地域ボランティア論	3	養用		2		1				
		トレーニング科学実習	2	前期		1			Ш			1
		トレーニング科学理論	2	前期		2						1
		フードコーディネート論	3	便用		2						1
		野外教育活動演習	2	前期		2						
		リーダーシップ論	1	機用		2			1			
		レクリエーション指導演習	3	前期		2		1				
		レクリエーションスポーツ演習	2	8 - 8		2						
		レクリエーション論	2	8.0		2	T		П			2
		卒業要件及び履修力	方法									
全学共全学	基幹	PH 自己発見とキャリア開発A 8単位 自己発見とキャリア開発B 2単位										
全学 専 学部専 学部	門基門科	差 流通科学入門2単位を含み6単位以上修 目	得									
学	部専 別研	門基礎 社会学基礎2単位を含み6単位以上修得 究 6単位以上修得										
		所属コースに広じて6単位以上修得										

展開 所属コースに応じて基幹科目のうち6単位を超える科目を含み、24単位以上修得 学部フリーゾーン 学部専門科目より24単位以上修得

全学フリーゾーン 一部を除き全ての授業科目より修得 全学共通・学部専門の要件を超えた18

上記の要件を含め124単位を修得するこ

【平成27年度】

	2 7	'年度】											
科目区分	; }	授業科目の名称	配年	当次	ø	単位数 選	放 B	専	任教	員等	の配	置	兼任・兼
		流通科学入門	1	後期	# 2	択	ŧ	极	15	95	数	7	# 10
		自己発見とキャリア開発 ネットワークマナーと社会	1	前期	8					1			23 1
	教	教養基礎	1	前期		2		4					20
-	義	基礎技能A 基礎技能B(文章表現)	1	前期 後期	-	2	_	Н	_				13 1
	基礎	基礎技能B(数的処理)	1	後期		2							1
		基礎技能C 基礎知識(歴史)	1	後期		2							3
		基礎知識(地理)	1	後期		2							1
-		基礎知識(自然科学) 哲学	1	後期	-	2		Н					1
		倫理学	1	後期		2							1
		国第学	1	後期	-	2		Н					1
		科学論	1	後期		2		П					1
		生涯スポーツ論 日本近代思想史	2	後期前期	-	2	_	-	_		┢		1
		增健科学	2	前期		2							1
		日本史A 日本文化論	1	後期		2							1
		基礎心理学	1	後期		2							1
		日本史B 神戸の景観と歴史	2	前期		2	_		_				1
		憲法	2	前期		2							1
		人権問題論 文化人類学	2	前期		2							1
		大学と社会	2	前期		2							1
	教	リーダシップ養成 A リーダシップ養成 B	2	前期	-	2							1
	養一	知的財産権	2	前期		2							1
養	般	健康の経済学 地誌学	2	前期 後期	\vdash	2	-	Н	-	\vdash	\vdash	Н	1
科		資源論	1	後期		2							1
目		自然観察入門 児童家庭福祉入門	2	後期前期		2		1			\vdash	H	1
		高齢者福祉入門	2	前期		2							1
		障害者福祉入門 ボランティア入門	2	前期		2		1			\vdash	H	1
		西洋史	2	前期		2							1
		現代世界史アジア史	2	前期	-	2		Н			-	Н	1
		シルクロード現代事情	2	前期		2							1
		工業技術論 比較文化論	2	前期	-	2	_		_		\vdash		1
		民族文化誌	2	前期		2							1
		教養演習 読書力	1	後期	_	2		_		1			18
		生涯学習力	1	後期		2							1
	教	学園都市単位互換講座A 教養総合 (環境問題の多面性)	2	前期		2		Н					3
-	義	教養総合(ヒトを考える)	2	後期		2							3
	総合	教養総合(災害と流通) 教養総合(世界の中の日本)	2	後期		2							3
-	-	言語と社会	1	前期	1	2							5
		英語 A 英語 B	1	後期		1							2
	グロ	英語A (グローバル)	1	後期		1							3
	1	英語B (グローバル) 中国語A	1	(0,10) (0,10)	-	1		Н					2
	バル	中国語B	1	後期		1							2
	基	中国語A (グローバル) 中国語B (グローバル)	1	後期	-	1		-					1
1	礎	異文化交流	1	後期		2							1
		グローバル基礎A グローバル基礎B	2	前期	_	2	_	_	_				1
		英語入門	1	後期		2							1
		異文化間コミュニケーション論 本ウニュースで学ぶ経済問題	2	後期	-	2		Н					1
		英文ニュースで学ぶ経済問題 英文ビジネスニュース	2	前期		2							1
		英語プレゼンテーション 発音クリニック	2	後期前期		2							1
		映画で学ぶ日常英語	2	後期		2							1
		英語で学ぶグローバルコミュニケーション 英語多読	2	前-株	-	2	_	-	_				1
		英語精読	2	ft - ft		2							1
		グローバル・スタディー 英語資格試験準備	2 . 3		H	2	H	Н	H	H	H	H	2
	サ	中国文化研究	1	後期		2							1
	п	ブラッシュアップ中国語 中国語中級A	2	前期	H	2	H	H	H	H	H	H	1
	l バ	中国語中級B	2	後期		2							1
	N	中国語資格試験準備 A 中国語資格試験準備 B	2	前期	H	2		H		-	\vdash	H	1
	展開	中国語講読	2	前期		2							1
		中国語リスニング フランス語入門	2	後期	-	2		Н			\vdash	H	1
		フランス語初級	2	8.8		2							1
		ドイツ語入門 ドイツ語初級	1 2	投期	H	2		Н			H	H	1
		ヨーロッパ文化研究	1	後期		2							1
教		ヨーロッパのことばと文化 朝鮮文化研究	1	後期	\vdash	2	-	Н	-		\vdash	H	1
能		基 文化理解	1	前期		2							1
科目		海外語学研修 (アメリカ) 海外語学研修 (ニュージーランド)	2	前期 後期	\vdash	2	_	Н	_		-	H	1
		海外語学研修 (マレーシア)	2	後期		2							
+		海外ヨーロッパ文化研修 健康科学理論	2	通年後期	2	4		H				H	4
	健康科学	スポーツ科学演習A	1	後期	Ť	2							9
j	康	スポーツ科学演習 B スポーツ科学演習 C (夏季学外コース)	2	前期 休	-	2	-	Н	-	-	\vdash	H	9
		スポーツ科学演習D (冬季学外コース)	1	休		2							2
		余暇生活演習A (スポーツトレーニング) 余暇生活演習B (スポーツトレーニング)	2	休	F	2	Ē	H	Ē	F	F	H	1
F		日本語基礎I	1	前期		2							1
		日本語基礎 II 日本語 A	1	前期後期		2		H			F	Ц	2
		日本語B	1	後期		2					L		8
	留	日本語 C 日本語 D	2	前期	E	2	Ε	I	Ε	E	F		3
	学	日本語資格試験講座 I	1		Н	2		Н		Н	\vdash	Н	1
:	生	日本語資格試験講座Ⅱ	1	後期		2							1
		日本事情A 日本事情B	1	前期	-	2	-	H	-		\vdash	H	2
		日本事情C	1	後期		2							1
- 1		日本事情D 日本文化と社会	1		\vdash	2	-	H	-	-	\vdash	H	1
				12775		2	_	_	1				

【平成28年度】

Mathematical Math	平成2	<u> </u>	+B.1										【平成	.2	- + 									
Part	科目区分		授業科目の名称	配当年次	0		B 85		員等	の配助	B)	*	科目区	分	授業科目の名称	配当年次	é		数自	教	* 1	等の面	助助	兼任 . 兼
March Marc		+	 查通科学 入門	1 10.00	修 2	択	曲板	15	95	教	=			Т	溶诵科学入門	1 8 8	修 2	択	th	85	15 B	1 81	7	10
## CAMPACATION 1.00		I	自己発見とキャリア開発				1		1			23			自己発見とキャリア開発	1 6139		E			1	l		24
Manual Propriety 1.5		- 1			1	2	-	+							粉卷其雌				ш	4	_		+	
### STATE OF COLUMN STATE OF C		交点	基礎技能A				ť										-			4	+	+	H	
March Marc	基	占					4	+			4			基	11 784 H-AH Vs. / 86 AA AN VIII \				\square	\vdash	+	-	\vdash	
Marie Mari	磁				H		+	+			+	1		礁					Н	\vdash	+	+	+	1
Comparison							I																	
### COLUMN COLUM					H		+	+			-	-							Н	\vdash	+	+	+	_
Column			哲学				1								哲学	1 後期								
Column					H		+	+									-				+		+	
Company		Ī	国文学	1 88		2						1			国文学	1 800		2						1
Control Cont							+	╀			-								H	\vdash	+	-	Н	
Control Cont		ľ	日本近代思想史	2 前期		2	İ					1			日本近代思想史	2 前期		2						1
Table Tabl							-	+												Н	_		+	
Color					H		+	+		П	_								Н		\top	+	H	
Compare Comp							4	_											\Box	\Box	_	-	\blacksquare	
### CATES C. A. C.							+	+								2 前期			H				+	
## CAMPS 1																								
□ (日本の名の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日					H		+	+		H	+								Н		+		Н	
# CONTROL 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		- [大学と社会												大学と社会	2 前期								
### COMPANY 1 1 1 1 1 1 1 1 1		ХΓ	リータシップ養成A リーダシップ養成B		H		+	+							リーダシップ養成A リーダシップ養成B					H	+		Н	
### 1992	_	š [田的財産権	2 前期		2	1					1		養一	知的財産権	2 前期		2	Ħ	П			П	1
日本					H		+	+	H	\vdash				般			-	-	Н	\vdash	+	+	Н	
本語の日本大学 1 mm 1	科	3	資源論	1 8.19		2	1		П			1	科		資源論	1 後期		2		口	1		П	1
### 1995 1997 1997 1997 1997 1997 1997 1997	Ħ				H		1	+	Н	Н	+	1	B						Н	1	+	+	+	1
アンティストの 2 mg 2 mg 2 mg 2 mg 2 mg 2 mg 2 mg 2 m		Ī	高齢者福祉入門	2 前期	Ш	2					1	1	1		高齢者福祉入門	2 前期		2	口	Ц	1		П	1
四学生					H		1	+	H	H	\dashv	1	1				H			1	+	+	+1	1
アクアを		Ī	西洋史	2 前期		2	土	上				1	1		西洋史	2 前期		2		世	1	ᆂ	ш	1
					H		F	Ŧ	H	H	J		1				F		Ħ	H	F	Ŧ	H	
		I	シルクロード現代事情	2 前期		2		\pm	Ħ	H	_		1		シルクロード現代事情	2 前期	H	2		H		ᆂ	H	
日本のできます。 1 mm 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 2 m		E	工業技術論				4	-												\Box	_	-	\blacksquare	
日本の		f	民族文化誌				+	+											H				+	
□ 日本の									1												1	l		
中国の					H		+	+		H											+		Н	
# 日曜から(にかぞえら) 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 2															学園都市単位互換講座A	2 ≈-≈								
# 日報から (1987年の日本) 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 2 mm 2							+	╁			-+								H	\vdash	+	+	+	
日本の		8	教養総合 (災害と流通)	2 後期		2	1					5			教養総合 (災害と流通)	2 後期		2						4
日本の					1	2	+	╁						-						\vdash	+	+	+	
展別(グローバら) 1 89 1 1 0 2 2 1 1 2 1 1 2 2 1 1 1 8 1 1 1 0 1 2 2 1 1 1 8 1 1 1 0 1 2 2 1 1 1 8 1 1 1 0 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1	英語 A	1 83								2			英語A	1 後期		1						1
日報日(グローバム) 1 48 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		′ F			H		+	+									-		\vdash		+		+	
中国語 1 + 1	1	1	英語B (グローバル)	1 800			I					3		1	英語B (グローバル)	1 後期								
# 中国系 (グローバの)	/	` -					+	+			-+								H				+	
東京を記載 フェールの経過入 フェールの経過入 フェールの経過入 フェールの経過入 フェールの経過入 フェールの経過入 フェールの経過入 フェールの経過入 フェールの経過入 スェールの経過入 スェールの経過入 スェールの経過入 スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの経過の スェールの定分経の スェールの定分経の スェールの定分経の スェールの定分経の スェールの定分経の スェールの定分経の スェールの定分経の スェールの定分経の スェールの定分経の スェールの定分経の スェールの定分を表ニール スェールの定分経の スェールの定分経の スェールの定分経の スェールの定分を表ニールの定分を表ニールの定分を表上のの定分を表上のに分から表に分を表上のに分から表に分が定分を表上のに分から表に分が定分を表上のに分から表に分が定分を表上のに分が定分を表上のに分が定分を表上のに分が定分を表上のに分が定分を表上のに分が定分を表上のに分が定分を表上のに分が定分を表上のに分が定分を表上のに分が定分を表上のに分が定分を表上のに分が定分を表上の定分を表上のに分が定分を表上の定分を表上のに分が定分を表上のに分が定分を表上の定分を表上のに分が定分を表上のに分	基	Ė.													中国語A(グローバル)	1 後期								
アローバルを紹介 2 mm 2 2 mm	磁						+	+						碰					H	\vdash	+	+	+	
展及人門 1 88 2 2 1 1 1 88 2 2 1 1 1 88 2 2 1 1 1 88 2 2 1 1 1 88 2 2 1 1 1 88 2 2 1 1 1 88 2 2 1 1 1 88 2 2 1 1 1 1		Г	グローバル基礎A	2 前期							_	1			グローバル基礎A	2 前期								1
素とのアーション論 1 8m 2 2					H		+	+			-		-						Н				+	
展示アピンティンター 2 88 2 1 1 1 日		Г	異文化間コミュニケーション論	1 88								1			異文化間コミュニケーション論	1 後期								1
接近アレビンテーション 2 88 2 8 8 7 8 8 8 7 8 8 8 7 8 8 7 8 8 8 7 8 8 8 7 8 8 8 7 8 8 8 7 8 8 8 7 8					H		+	+			\dashv				英文ニュースで学ぶ経済問題 英文ビジネスニュース		\vdash		Н	\vdash	+	+	+	1
接続で学ぶ日常品語			英語プレゼンテーション	2 後期			1				_	1			英語プレゼンテーション	2 後期		2						1
展示学系グローバルのミュコケーション 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1							+	+			-								H	\vdash	+	-	+	
※新時間			英語で学ぶグローバルコミュニケーション				1				_	1							П					1
							+	+			-								H	\vdash	+	-	+	
中国文化研究 1. 8mm 2 2 mm												2							Ш					
□ 1		[中国文化研究	2・3 市・年	H	2	+	+			-	1			英語貨格試験準備 中国文化研究	2・3 前・県		2	Н		+		+	1
中国語中級器 2 8m 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		, L																						
中国語彙を対象を強奏の人 2 88 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1	H			\vdash		+	+	H	\vdash	+		1	1	中国語中級B		-		\vdash	\vdash	+	+	\vdash	
中国海洋変 2 88 2 1<	/L	Ĺ	中国語資格試験準備A	2 前期		2	1	1				1	1	N	中国語資格試験準備A	2 前期		2	Ħ	Ħ	1	1	Ħ	1
PRE	用	Ę.			Н		+	+	Н	H	+		1				H		\vdash	H	+	+	+	
大クアン系形形像 2 2	(FF	" [中国語リスニング	2 後期		2	1	L	П			1	1	199	中国語リスニング	2 後期		2	Ħ	Ħ	1	1	Ħ	1
ドイク語入門 1 88 2 8 1 <					H		╁	+	Н	Н			1				\vdash		Н	\vdash	+	+	+	
数		I	ドイツ語入門	1 88		2	⇉					1	1		ドイツ語入門	1 後期		2	П	Ц	#			1
**					H		+	+			-						-		Н		+		+	
異文化照解			ヨーロッパのことばと文化	1 88		2	I						l		ヨーロッパのことばと文化	1 後期								1
日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日					H		+	+									-		H		+	-	+	
 海外部学研修(マレーシア) 2 88 2 2 85 4 1 1 85 2 1 1 85 2 1 1 1 85 2 1 1 1 85 2 1 1 1 85 2 1 1 1 85 2 1 1 1 1 85 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	科	ì	毎外語学研修(アメリカ)	2 前期		2							科		海外語学研修 (アメリカ)	2 前期		2						
海外日-ロッパ文化研修	Ħ						+	┿			-	1	Ħ						H	\vdash	+	-	+	\dashv
## スポーツ科学演習 1 8 8 2 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9		ì	毎外ヨーロッパ文化研修	2 通年											海外ヨーロッパ文化研修	2 通年		4						
□ スポーツ科学演習日 2 mm 2		- 1			2	2	+	+							フポーツ科学演習A				ш		_		+	
4		e k	スポーツ科学演習B	2 前期		2	↥					9			スポーツ科学演習B	2 前期		2						7
・金剛化活演習及 (スポーツトレーニング) 2 休 2 1 1 会職化活演習及 (スポーツトレーニング) 2 休 2 1 <t< td=""><td>科</td><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>+</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>科</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>+</td><td>-</td><td>\vdash</td><td></td></t<>	科	4					-	+						科							+	-	\vdash	
日本語基礎 1 mm 2	学	٦,	全曜生活演習 A (スポーツトレーニング)	2 休		2						1		学	全脳生活演習 A (スポーツトレーニング)	2 休		2	Н					1
日本版基礎目	<u> </u>		会暇生活演習B (スポーツトレーニング)	2 休	П		Ŧ	F	П	П			1	L	余暇生活演習B (スポーツトレーニング)	2 休	F		口	HT	Ŧ	F	H	1
日本語日		Г	日本語基礎Ⅱ	1 ##		2	+					2			日本語基礎Ⅱ	1 60.00		2		\vdash			\Box	2
日本語C 2 mm 2			日本語A	1 8.89			Ŧ	F	П	П		1	1		日本語A	1 後期	E		\vdash	H	Ŧ	Ŧ	П	1
図 日本部D 2 mm 2		Г			H		+	+	Н	H			1		日本語C		-		Н	\vdash	+	+	H	
生 日本協会格試験課産目 1 sm 2 1 1 日本事情A 1 sm 2 2 2 日本事情B 1 sm 2 1 1 日本事情C 1 sm 2 1 1 日本事情D 1 sm 2 1 1 日本事情D 1 sm 2 1 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本事情D 1 sm 2 1 日本学D 1 sm 2 1 日本学D 1 sm 2 1 日本学D 1 sm 2 1 日本学D 1 sm 2	程				П		Ŧ	E		П		2	1		日本語D				Д	H	Ŧ	I	П	2
日本事情A		Ė	日本語資格試験講座Ⅱ				_	_	H	H		1	1		日本語資格試験講座Ⅱ		H			H	\pm		H	
日本事情C		I	日本事情A	1 88		2	#	F				2	1		日本事情A	1 6139			П	\Box	Ţ		П	2
日本事情D 1 88 2 1 1 日本事情D 1 88 2 1 日本文化と社会 1 88 2 1 1 日本文化と社会 1 88 2 1 キャッア系確論 2 88 2 1 1 キャッア系確論 2 88 2 1 マキャリア実習 3 88 2 1 1 サキャリア実践論 3 88 2 1 ラキャリア実践論 3 88 2 1 1 サキャリア実践論 3 88 2 1							+	+	H	H			1				-		\vdash	\vdash	+	+	\vdash	
キャリア基礎論 2 8周 2 1 キャリア基礎論 2 8周 2 1 キャリア実習 3 8周 2 1 キャリア実習 3 8周 2 1 9 キャリア実践論 3 8周 2 1 リキャリア実践論 3 8周 2 1		Г	日本事情D	1 8.89		2	1					1	1		日本事情D	1 800		2	\square		1		П	1
マ キャリア実習 3 mm 2 1 マ キャリア実習 3 mm 2 1 リ キャリア実践論 3 mm 2 1 マ キャリア実践論 3 mm 2 1	4						+	1	H	Н	+	1	1	牛			H		Н	\vdash	1	+	+	1
7 ペイン/ 大政権 3 km 2 1	4	۲.	キャリア実習	3 前期		2		1	П		1		1	4	キャリア実習	3 前期		2			1		П	╛
					H		+		Н	Н	+	\dashv	1	リア			\vdash					+	Н	_

	14	- 20	専門基礎演習		1 8	EM 2			5	2	2	- 1	1 1			144	,專門基礎演習		1 838	2		11	1	1	1	İ
学			社会学基礎		1 8	LM 2			Ì	Ì	Ì		2		学		社会学基礎		1 後期	2		Ė		Ì		2
部専	īì		社会調査の基礎 基礎統計学		1 R		2		+	+	+	+	2		部専		社会調査の基礎 基礎統計学		1 後期		2	H		+	+	H
門基	1 1		家族社会学		2 #		2						1		門基	掛	家族社会学		2 前期		2					1
石柱	1	公 爹	コミュニケーショ: 地域社会学	/論	2 前		2		+	-	+		1		花物	生態	コミュニケーション 地域社会学	峭	2 前期 2 後期		2			+	+	1
ř	1		産業社会学		2 %		2						1	英門		1	産業社会学		2 後期		2					1
1	修	123	健康社会学 健康生活論		2 禄					1	+	-	1	乖	斗	修	健康社会学 健康生活論		2 後期 1 後期	2			1	+	+	+1
学			社会学概論		1・2 後		2						1	E	学		社会学概論		1・2 後期		2					1
科	ŀì	88	ソーシャルワーク# ソーシャルワーク#	8論Ⅰ 8論Ⅱ	2 前		2		2	-	+	-	+		科	139		論 I 論 II	2 前期		2	1		+	+	╁
専門	1 1	2	スポーツ社会学	v nu ··	2 #	130	2						1		専門	护护	スポーツ社会学		2 前期		2					1
		釜	健康生理学 健康心理学		2 前		2		1	-	+	+	1			ሰ			2 前期		2	1		4	+	-
		ı	レクリエーション	À	1 8	101	2				1						レクリエーション論		1 後期		2					T
		ŀ	ヒューマンリレー: 医学概論	/ョン論	1 R		2		+	-	-	_	1				ヒューマンリレーシ 医学概論	ョン論	1 後期		2	\vdash		-	+	1
		t	障害者福祉論		2 80	101	2		1				Ė				障害者福祉論		2 後期		2	1				Ľ
			児童福祉論 心理学概論		2 R		2		1			_	1				児童福祉論 心理学概論		2 後期		2	1			-	1
		İ	社会保障論 I		1 8	101	2						1				社会保障論 I		1 839		2					
			社会保障論Ⅱ 統計調査法		2 前		2	Н	\dashv	_	-		1				社会保障論Ⅱ 統計調査法		2 前期		2	H		-	+	1
		[社会統計学		2 8	191	2				1		1				社会統計学		2 後期		2					
		ŀ	介護概論 子どもと遊び研究		2 #		2		1	-	+	-	1				介護概論 子どもと遊び研究		2 前期		2	1		-	+	t
		t	生活マネジメント	À	2 根		2			1			Ė				生活マネジメント論		2 後期		2		1			t
			生活保護論 対人コミュニケー:	/ = \/	2 税		2		\dashv	_	_	_	1				生活保護論 対人コミュニケーシ	7.7	2 後期 2 前期		2			_	+	H
		ı	バーソナリティ論	, 37	2 #	198	2						1				パーソナリティ論	3.7	2 前期		2					
			消費者意思決定論 発育発達論		2 #		2		\dashv	4	4		1				消費者意思決定論 発育発達論		2 後期 2 前期	_	2			_	+	H
		t	経営学入門		2 #	100	2						1				経営学入門		2 前期		2					L
		[法学概論 権利擁護と成年後5	1 制度	2 #		2		H	7	\dashv	Ŧ	1				法学概論 権利擁護と成年後見	制度	2 前期	7	2	H		$-\Gamma$	F	F
		[司法福祉論	LINECK	2 #	138	1		H	#	_+		1				司法福祉論	BO CK	2 前期		1	H		_	ᆂ	t
			就労支援サービス		2 #		1		1	7	7	1					就労支援サービス		2 前期		1	1		7	Ţ	
			医療福祉 カウンセリング		3 前 3・4 前		2		1	_	\pm	\pm	1				医療福祉 カウンセリング		3 前期		2	1		\pm	\pm	t
	1	ı	高齢者福祉論 高齢者心理学		3・4 前	110	2		口	Ţ	4		1				高齢者福祉論 高齢者心理学		3・4 前期		2			7	1	T
			高齢者心理学 福祉行財政と福祉!	十画	3・4 前		2	H	\vdash	1	+	+	2				高齢者心理学 福祉行財政と福祉計	画	3・4 前期 3・4 後期		2	\vdash	1	+	+	H
		ı	福祉サービスの組制 運動処方演習A		3・4 後	101	2			4	7		1				福祉サービスの組織		3・4 後期		2			1	1	ŧ
			連動処万演習A 運動処方演習B		1 R		2		Н	1	1		1				運動処方演習A 運動処方演習B		1 後期		2	H	1	1	+	t
学科	L E	a [運動処方演習C		2 #	139	2				1		1		学科	上 压	運動処方演習C		2 前期		2					İ
専	ř B	ш	運動指導技術演習」 運動指導技術演習 I		3 前		2		\dashv	1	+	-	1		専	F	運動指導技術演習A 運動指導技術演習B 健康磁準活動验		3 前期		2		1	+	+	ł
PF	1	[健康增進活動論		2 前	130	2		1						PF	1	 医尿槽压值期间		2 前期		2	1				t
			健康運動科学実習」 健康運動科学実習1		2 前		1			1	1	_	+				健康運動科学実習A 健康運動科学実習B		2 前期		1	H	1	1	+	$^{+}$
1		Ī	健康運動科学理論」	A.	2 #	130	2			1	1			模	斯		健康運動科学理論A		2 前期		2		1	1		t
+			健康運動科学理論 I 健康管理概論	3	2 後		2		1	1	+	_	1	甲			健康運動科学理論 B 健康管理概論		2 後期 2 後期		2			+	+	ł
		ı	健康・スポーツ関連	基企業分析	3 8	101	2				1		Ĺ	E			健康・スポーツ関連	企業分析	3 後期		2			1		İ
			健康サービス企画ii 健康サービス企画ii		3 R		2		+	-	1	_	+				健康サービス企画運		3 後期		2			1	+	╀
		Ī	栄養学概論		2 #	100	2						1				栄養学概論		2 前期		2					t
		ŀ	フードコーディネ- フードサービス論	卜論	3 検		2		Н	_	_	_	1				フードコーディネー フードサービス論	卜論	3 後期 3 前期		2				_	H
			フードビジネス特訓		3・4 後		2						1				フードビジネス特講		3・4 後期		2					t
			サービス・マーケラ フィールドワーク?		3 前 2・3 前		2		\vdash	-	+	-	1				サービス・マーケテ フィールドワーク法		3 前期		2			-	+	H
			スポーツビジネス		1 8		2		Ħ	7	1		1				スポーツビジネス論		1 後期		2	H		1	+	t
			経済学入門 スポーツ医学		2 #		2		\vdash	_	4		1				経済学入門 スポーツ医学		2 前期		2			_	_	H
			スポーツ統計学		3・4 後		2		H	_	+		1				スポーツ統計学		3・4 後期		2				+	t
		ŀ	スポーツバイオメススポーツマーケティ	カニクス	3・4 前		2		\dashv	4	1		1				スポーツバイオメカスポーツマーケティ		3・4 前期 3・4 後期	_	2			1	+	Ļ
		ı	地域ボランティア?	有習 A	3 #		4		1		1		H				地域ボランティア油	평 A	3 前期		4	1		1	+	t
			地域ボランティア? 野外教育活動演習		3 R 2 m		4		1		1		\blacksquare				地域ボランティア演 野外教育活動演習(習B キャンプ中間)	3 後期 2 前期		4	1		1	-	Į
		Ī	レクリエーション	民践演習	2 80	101	2		1		1		1				レクリエーション実	践演習	2 後期		2	1		1		t
			レクリエーション レクリエーション		2 #		2		\dashv	_	1		1				レクリエーション指 レクリエーションス		2 前期		2			1	-	F
		П	レクリエーション	スポーツ演習 B	2 R		2		\forall	_	\pm		1				レクリエーションス	ポーツ演習B	2 税期		2			+	+	t
			リーダーシップ論	As 1910	2・3 後		2				_		1				リーダーシップ論	90	2・3 後期		2					Į
H		+	エンタテイメント? 研究演習 I	其官	3・4 前		2	Н	5		2		Н		H		エンタテイメント演 研究演習 I	百	3・4 前期 2 後期		2	5	2	2	+	t
		Į	研究演習Ⅱ		3 ĕ		4				2		Ш				研究演習Ⅱ		3 通年		4	5	2	2		Į
		ŀ	卒業研究 特別講義(21世紀)	0業界展望)	4 通		6	Н	5	2	2		+				卒業研究 特別講義 (21世紀の)	業界展望)	4 通年 2 後期		6	5	2	2	+	t
	特別		企業論特別講義		3・4 後		2		\Box				1			特	特別講義(プロデュ 企業論特別講義	.ース論)	2 前期		2					Į
	研研		社会調査演習 I 社会調査演習 Ⅱ		3・4 前3・4 後		2	Н	+	-	-		3			別研	企業副特別講義 社会調査演習 I		3・4 後期 3・4 前期		2	H		-	+	+
	究	Г	事業創造論 I		2 #		2						1			究	社会調査演習Ⅱ		3・4 後期		2					İ
			事業創造論Ⅱ 事業創造論Ⅲ		2 級		2		\dashv	-	+	+	1				事業創造論 I 事業創造論 II		2 前期		2			+	+	t
			事業創造論IV		3 %		2				1		1				事業創造論Ⅲ		3 前期		4					İ
_			学園都市単位互換記		2 =	- 66	1~4						щ				事業創造論IV 学園都市単位互換講	® B	2 年 日		2	\vdash		+	+	ł
建数 門学 特学家養 科部必選別研科コ	一科科目專修択研究專一	バ学目 門 必究寅明スル シー 基 値 香 味	\$ I I	流通科学入門2単位、自己発見、ネットワータナーと社会1単位。 言語と社会1単位、外国語 (一定 健康科学理能2単位。外国語 (一定 健康科学理能2単位。 70 一/八展開、留学生、キャ および、教養科目各科目区分の 12単位以上修料 専門基礎終刊2単位、社会学基準 学部専門基礎科目4単位以上修料 必修 が展コースから4単位修料 ・ が展コースから4単位修料 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	立修得 言語) 2 リアの 最低必 を2単位	2単位()各科 ;要単(修得 目区分	子の耳		<u>i位</u> 0	D合計	ł		***	四学 学 コココ	基科 目写像択写ニーニ	フリーゾーン 基礎 (体) 専門 必修 専門 選択必修 専門 展開	液通科学入門2単位、自己発見 グローバル基礎、グローバル 各科目区分単位および、戦力 超えた単位の合計18単位以上 等門基礎被育2単位、社会学基 学都専門基礎有日4単位以上修 所属コースから8単位以上修 等所属コースから8単位以上修 等別研究、使別・ラス、研究 および、学用等門料日各科目 および、学用等円料日各科目 および、学用等円料日各科目	製開、健 製料目各 製料 製料 製料 製料 製料 製料 製料 製料 製料 製料 製料 製料 製料	東科	学、智学、日本学・日本学・日本学・日本学・日本学・日本学・日本学・日本学・日本学・日本学・	学生、 吸低:	8要1	単位署	を位	
学部	iー;	スサー	専門 選択必修 専門 展開 -ゾーン /ーン	所属コースから6単位以上修得 所属コースから28単位以上修得 特別研究、特別クラス、研究演 および、学部専門科目各科目区 16単位以上修得 一部を除き全ての授業科目より 教養科目・専門科目の小計単位	習Ⅱ、 分の最 修得	低心	要単位	立数を	と超え	た耳							-ゾーン -を含め124単位を修	18単位以上修得 一部を除き全ての授業科目より 裁養科目・専門科目の小計単位 得すること		えた	24単位	以上	多得			_

【平成 2	9		_	単	位数	専	任教	員等の配	:置	兼任	【平月	83	D年度]	1	4	単位多	改	専行	迁教』	等の	配置	景任
科目区分	}	授業科目の名称	配当 年次	6	選品	教授	推教授	18 th 25 th	B) ≠	· 兼 担	科目[≤分	授業科目の名称	配当 年次	6 fi	選択	A th	数据	推教授	18 85 65 85	n n	兼担
		流通科学入門 自己発見とキャリア開発 ネットワークマナーと社会	1 60.00 1 60.00 1 60.00	8	1	H	1	1		6 28 1			流通科学入門 自己発見とキャリア開発 ネットワークマナーと社会	1 838 1 838 1 838	8	1		#	1	1		28 1
	数	教養基礎 基礎技能A	1 80 M 1 80 M		2	3	4	1		39 16		教	粉美工店	1 60.00		2		2	4	1	-	40 16
3	英基	基礎技能B (文章表現) 基礎技能B (数的処理)	1 後期	H	2					1		養基礎	基礎技能B(文章表現) 基礎技能B(数的処理)	1 後期		2	4	7	7	Ŧ	F	3
,		基礎技能C 基礎知識(歴史)	1 後期		2					3		the.	基礎技能 C 基礎知識 (歴史)	1 後期		2		\exists	7	+		4 3
		基礎知識(地理) 基礎知識(自然科学)	1 後期		2					1			基礎知識(地理) 基礎知識(自然科学)	1 後期		2		\exists	\exists	\pm		1
	Ī	哲学 倫理学	1 後期		2					1			哲学 倫理学	1 後期		2		\pm	\pm	\pm		1
		国語学 国文学 科学論	1 後期 1 後期 1 後期		2 2 2					1 1			国語学 国文学 科学論	1 88 1 88 1 88		2 2		#	#	#		1 1
	Ė	生涯スポーツ論日本近代思想史	1 税期		2 2	F		+	H	1			生涯スポーツ論日本近代思想史	1 後期		2		#	#	Ŧ	F	1
	Ī	增健科学 日本史A 日本文化論	2 前期 1 後期 1 後期		2 2 2					1 1			增健科学 日本史A 日本文化論	2 前期 1 級期 1 級期		2 2		\exists	₹	₹		1 1
		日本文 1 回 基礎心理学 日本史 B	1 後期		2 2	F	H			1			基礎心理学 日本史B	1 後期 2 前期		2	=	#	#	#	F	1
		神戸の景観と歴史	2 和期 2 和期 2 和期		2					1			神戸の景観と歴史 憲法	2 mm 2 mm		2		\exists	\exists	\pm		1
	ŀ	人権問題論 文化人類学 大学と社会	2 前期 2 前期 2 前期		2 2	F				1			人権問題論 文化人類学 大学と社会	2 前期 2 前期 2 前期		2 2	=	#	#	#		1 1
3	*	リーダシップ養成A リーダシップ養成B	2 前期		2					1	deri-	教養	リーダシップ養成A リーダシップ養成B	2 mm 2 mm		2		\exists	\exists	\pm		1
教 ,	一 段	知的財産権 健康の経済学 地誌学	2 前期 2 前期 1 後期		2 2	F	H			1	教養科	般	知的財産権 健康の経済学 地誌学	2 前期 2 前期 1 後期		2 2	=	#	#	#	F	1 1
B		資源論 自然観察入門	1 後期		2					1	目		資源論 自然観察入門	1 後期		2		\exists	\pm	Ξ		1
		児童家庭福祉入門 高齢者福祉入門 障害者福祉入門	2 前期 2 前期 2 前期		2 2	1				1			児童家庭福祉入門 高齢者福祉入門 障害者福祉入門	2 前期 2 前期 2 前期		2 2		1	\pm	#		1
		牌音有倫性人門 ボランティア入門 西洋史	2 前期		2 2					1			厚音を簡単人口 ボランティア入門 西洋史	2 mm 2 mm		2		1	#	#	+	1
	Ī	現代世界史アジア史	2 前期		2					1			現代世界史アジア史	2 mm 2 mm		2		\exists	7	₹	F	1
	ŀ	シルクロード現代事情 工業技術論 比較文化論	2 前期 2 前期		2 2	Ħ	Ħ	+	H	1			シルクロード現代事情 工業技術論 比較文化論	2 前期 2 前期 2 前期	H	2 2		#	\pm	#	+	1
	Ŀ	民族文化誌 教養演習	2 前期 1 後期		2		1	1		1 20			民族文化誌 教養演習	2 前期 1 後期		2		\exists	1	1		1 20
		読書力 生涯学習力 学園都市単位互換講座A	1 後期 2 日 8 期		2 2 2	Ħ	Ħ	\pm		1			武書力 生涯学習力 学園都市単位互換講座A	1 88 1 88 2 n·s	H	2 2	\exists	4	#	#	F	1
1	牧美	教養総合 (環境問題の多面性) 教養総合 (ヒトを考える)	2 前期		2	Ė		ᆂ	Ħ	3		教養	教養総合 (環境問題の多面性) 教養総合 (ヒトを考える)	2 前期 2 後期		2		#	⇉	#	ŧ	3
	슴	教養総合(災害と流通) 教養総合(世界の中の日本)	2 後期		2					1		総合	教養総合(災害と流通) 教養総合(世界の中の日本)	2 後期 2 後期		2		\exists	\exists	Ξ		1
	Г	言語と社会 英語A 英語B	1 前期 1 後期 1 後期		1 1					6 6		r	言語と社会 英語A 英語B	1 H/H 1 H/H 1 H/H		1 1	=	#	#	#	F	4 4
	u I	英語A (グローバル) 英語B (グローバル)	1 後期		1					1		р П	英語A (グローバル) 英語B (グローバル)	1 後期		1		\exists	\pm	Ξ		1
	[中国語 A 中国語 B 中国語 A (グローバル)	1 後期 1 後期 1 後期		1 1	L				3		バル	中国語 A 中国語 B 中国語 A (グローバル)	1 88 1 88 1 88		1 1		\Rightarrow	\pm	#		3
	些 -	中国語B (グローバル) 異文化交流	1 後期		1 2	H				1		基礎	中国語B (グローバル) 異文化交流	1 830 1 830		2	=	7	#	Ŧ	F	1
	Г	グローバル基礎A グローバル基礎B 英語入門	2 前期 2 前期 1 後期		2 2 2					1			グローバル基礎 A グローバル基礎 B 英語入門	2 前期 2 前期 1 後期		2 2		\exists	1	1		1 1
		異文化間コミュニケーション論 英文ニュースで学ぶ経済問題	1 後期 2 後期		2 2	Ħ				1			異文化間コミュニケーション論 英文ニュースで学ぶ経済問題	1 後期 2 後期		2 2		#	#	#		1
		英文ビジネスニュース 英語プレゼンテーション	2 前期		2					1			英文ビジネスニュース 英語プレゼンテーション	2 前期		2		\exists	₹	Ŧ		1
	1	発音クリニック 映画で学ぶ日常英語 英語で学ぶグローバルコミュニケーション	2 前期 2 長期 2 前・8		2 2					1 1			発音クリニック 映画で学ぶ日常英語 英語で学ぶグローバルコミュニケーション	2 mm 2 mm 2 m-s		2 2		#	#	#	-	1 1
	-	英語多読 英語精読	2 n·a	H	2					1			英語多読 英語精読	2 n-a		2		\exists	\equiv	Ī		1
		グローバル・スタディー 英語資格試験準備 中国文化研究	2・3 前期 2・3 m・来 1 後期		2 2					1			グローバル・スタディー 英語資格試験準備 中間ネルアウ	2・3 前期		2 2		\exists	1	+		1
	₁₇	中国文化研究 ブラッシュアップ中国語 中国語中級 A	2 前期		2 2	F				1 1		グロー	中国文化研究 ブラッシュアップ中国語 中国語中級A	1 後期 2 前期 2 前期		2 2		#	#	ŧ	F	1 1
,	×	中国語中級B 中国語資格試験準備A	2 後期		2					1		バル	中国語中級B 中国語資格試験準備A	2 税期		2		\exists	₹	₹	F	1
	展 押	中国語資格試験準備 B 中国語講読 中国語 リスニング	2 後期 2 前期 2 後期		2 2					1		展開		2 後期 2 前期 2 前期		2 2		#	#	#	+	1
		フランス語入門 フランス語初級	1 RM		2	E				1			フランス語入門 フランス語初級	1 800 2 m·s		2		\exists	=	\mp	F	1
		ドイツ語入門 ドイツ語初級 ヨーロッパ文化研究	1 後期 2 m·s 1 後期		2 2 2					1 1			ドイツ語入門 ドイツ語初級 ヨーロッパ文化研究	1 後期 2 m·= 1 後期		2 2		4	#	#		1 1
教	E	ヨーロッパのことばと文化 朝鮮文化研究	1 後期		2					1	教		ヨーロッパのことばと文化 朝鮮文化研究	1 839		2		\exists	\pm	1		2 1
養 科 目	- 15	異文化理解 海外語学研修 (アメリカ)	1 前期 2 前期 2 後期		2 2					1	養 科 目		異文化理解 海外部学研修 (アメリカ)	1 前期 2 前期 2 後期		2 2		\exists	Ⅎ	Ξ		1
п	ŀ	海外語学研修 (ニュージーランド) 海外語学研修 (マレーシア) 海外ヨーロッパ文化研修	2 後期 2 通年		2 4	F	H			1			海外語学研修 (ニュージーランド) 海外語学研修 (マレーシア) 海外ヨーロッパ文化研修	2 後期 2 後期		2	=	#	#	#	F	F
	健	健康科学理論 スポーツ科学演習 A	1 後期		2					3 11		健	健康科学理論 スポーツ科学演習A	1 839		2		\exists	Ⅎ	1		3 11
1	w 科	スポーツ科学演習 B スポーツ科学演習 C (夏季学外コース) スポーツ科学演習 D (冬季学外コース)	2 前期 2 休 1 休		2 2		1	+		1 2		康科	スポーツ科学演習C (夏季学外コース)	2 前期 2 休 1 休		2 2		#	1	#	+	11 1 2
	1	余暇生活演習A (スポーツトレーニング) 余暇生活演習B (スポーツトレーニング)	2 2 休		2					1		学	余暇生活演習A (スポーツトレーニング) 余暇生活演習B (スポーツトレーニング)	2 休 2 休		2		\exists	\equiv	1		1
		日本語基礎 I 日本語基礎 II 日本語 A	1 前期 1 前期 1 後期		2 2 2	Ħ	Ħ	+		4 3			日本語基礎 I 日本語基礎 I 日本語 A	1 mm 1 mm 1 km		2 2	\dashv	\Rightarrow	\pm	#	+	4 3
	. F	日本語B 日本語C	1 後期 2 前期	H	2	Е		E		4 2		_	日本語B 日本語C	1 後期 2 前期		2		\exists	\pm	#	E	2
- 1	学	日本語D 日本語資格試験講座 I 日本語資格試験講座 II	2 前期 1 後期 1 後期		2 2	H	H		H	1		留学生	日本語 D 日本語資格試験講座 I 日本語資格試験講座 II	2 前期 1 後期		2 2		4	\pm	#	F	1
	ŀ	日本事情A 日本事情B	1 前期	H	2	Ħ	Ħ	\pm	H	2		95	日本事情A 日本事情B	1 60.00		2		#	#	Ŧ	ŀ	2
	E	日本事情C 日本事情D	1 後期		2	E		\pm	П	1			日本事情C 日本事情D	1 後期		2	1	\exists	#	Ŧ	F	1
	キャー	日本文化と社会 キャリア基礎論 キャリア実習	1 前期 2 後期 3 前期	H	2 2	Ħ	1	1 1		1		キャ	キャリア実習	1 前期 2 後期 3 前期		2 2		#	1	1		1
	リア	キャリア実践論 キャリアビジネス論	3 後期 4 後期		2	Ę	1					リ ア	キャリア実践論	3 後期 4 後期		2			1	\pm		
学部	~	専門基礎演習 社会学基礎 社会調査の基礎	1 後期 1 後期 1 後期	2	2	2	4		Ħ	2	学部		ママリノ にシベル 病 ・ 専門 基礎演習 ・ 社会学基礎 ・ 社会調査の基礎	1 88 1 88 1 88	2	2	Ħ	2	4	#	+	2
専門	選択	基礎統計学 家族社会学	1 後期 2 前期		2	E	Ħ	╧	H	1	専門	選択	基礎統計学 家族社会学	1 後期 2 前期		2	H	#	#	Ŧ	Ė	1
基。	必修	コミュニケーション論 地域社会学	2 前期 2 長期	H	2			\mp	Н	1	再 礎	425	コミュニケーション論 地域社会学	2 前期 2 後期		2	\exists	\exists	\mp	\mp	F	1
1 1	E (2)	産業社会学 健康社会学 健康生活論	2 後期 2 後期 1 後期	2	2	Ħ	1	\perp	H	1	門 —	修业	産業社会学 健康社会学 健康生活論	2 後期 2 後期 1 後期	2	2		#	1	#	+	1
		社会学概論	1・2 後期		2	١,	İ	1	Н	1	目学		社会学概論	1・2 後期		2	Ħ	コ	⇉	丰	1	1
学	98	ソーシャルワーク総論 I	2 前期				_ '		٠,	_	304	180	ソーシャルワーク総論 I	2 前期	⊥ '	2	ال	_1_		ᆚ	_	-
学科専門	選択 -	LAST NMM ソーシャルワーク総論 I ソーシャルワーク総論 I スポーツ社会学 健康生理学	2 前期 2 後期 2 前期 2 前期		2 2 2	1				1	有專門	択	ソーシャルワーク総論 II スポーツ社会学 韓康生理学	2 前期 2 後期 2 前期 2 前期		2 2 2	\exists	1	#	‡		1

専門和学者	特別研究 目蓋科 目寄修訳 原開	選動所連接性所質別。 「連動所連接性所質別」 連動所連接性高質別 連接所通路所選 連接所通路所選 連接所通路所選 連接所通路所選 連接所通路所選 連接所通路所選 連接所通路所選 連接所導路及 連接の科学表別 連接の科学表別 連接の科学表別 連接の子の一般の連接 変別 変別 変別 変別 変別 変別 変別 変別 変別 変	とキャ! 関門、健 総科目各	アルカー	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	5	1 1 4 4 4 4		7 T C 2 ★ 2		18.	養教教 門学 科養養 科部必要	特別研究 日本科 目の事務 開	社会保障論日 ・	とキャ 時期、個 時料日名			4	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1	00 Per 10
学者	専門ファンフリ	ス専門 必修 京属コースから4単位を得 ス専門 選択必修 京属コースから5単位以上修得 ボスラー 展開 リーゲーン 特別研究。例2007年7日 および、学部専門料目各科目 19単位以上の投票料目上、 表別の発表料目上、 ・ 変換条件 日、東美科日・東門科目の小計単位	曾Ⅱ、 【分の最	卒業 低必	要 单 位	気化	起え	.TC.#	単位を	合計	,	学科ココココデ	専一一一フ	専門 必修 専門 連択必修 専門 連択必修 所属コースから3単位以上修得 所属コースから3世位以上修得 特別研究、特別クラス、研究が および、学部専門科目各科目D 18単位以上修得 ・ゾーン 物を絵を全ての授業科目より、 教養科 19両科目の小計単心	智工、公分の場合	、卒j 最低。	養研究 必要単			うの単 と単位	位の

【令和元年度】

科	目区		投業科目の名称	年	次	必修	選択	G di	极极	推 教授	師	数数	B) ≠	兼任·兼担 29
	B 4	6全 中学 数基	自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B 基礎能力 (パソコンの基礎)	1	田州 後期 前期	2	2		1	1 1				26 12
	全学	力機	基礎能力 (コミュニケーションの基礎) 基礎能力 (新聞を誰む)	1	前期 前期		2			2				8
	丁基礎科目	*	減速將学入門 企業会計入門 情報処理入門	1	前用 使用	2	2							1
	料目	円 基 礎	順東処理人門 法拳入門 経済学入門		製剤		2 2		1					9 2 4
			基常学入門	1	使用 使用 使用		2		Ė					3 2
			基礎技能A (數的処理 I) 基礎技能A (數的処理 II) 基礎技能B (数的処理 I)	1	後期		2							1 1
	1		基礎技能B(文章理解I) 基礎技能B(数的処理I・文章理解I)	2	後用 使用		2							1
	i	è	基礎技能B (自然将學・人文科學) 基礎技能B (社会科學) 基礎知識 (歷史)	2 2	前用 前用 使用		2 2							1 1
			三級 (加速 (加速) 基礎知識 (自然科学)	1	後期		2							1
			金速学 哲学		後期 使用		2							1
		思想・	国新学 国文学	1	第 章		2							1
*		文学	日本近代思想史 憲法 1. 地間開始	1	**** 使用 ****		2 2							1 1
歌養料目			人権問題論 リーダシップ美成A リーダシップ美成B	1	が用		2 2							1
	表		日本史A 日本文化論	1	使用 使用 前用		2							1
	養一般	歴史・	日本史B 神戸の景観と歴史	2	前期		2							1
	*	文	文化人類学 地節学	1	後期 使用		2							1
		化	西洋史 現代世界史 アジア史		神川 中・中 神川		2 2	E		F				1 1
		•	比較文化論 生涯スポーツ論	2	後期		2	F		F		F	F	1
		*	基礎心理學 資源論	1	後期 使用		2		1					1
		推康	自然傾察入門 工業技術論 軟幾特據 I	2	英 等 等 普 普		2 2			2				1
	*	數	教養特飾 I 教養特飾 I 学園都市単位互換線底A	1	後期		2 2		4	2				17
	į	7	音響と社会 英語A	1	前用 使用		2		1					8
	,	プコーベル 塩酸	英語 B 中国語 A	1	後期 後期		2							4
	1	r E	中国語B 異文化交流	2	使用 使用		2							1
	•		英語グローバル基礎 中国語グローバル基礎 異文化間コミュニケーション論		新華		2 2		1					1
			異人心向してスニーケーション園 ビジネス英語 英語プレゼンテーション	2	使用 使用 使用 使用		2 2							2
			英語発音クリニック 映画で学ぶ日常英語	2	神用		2							1
			英語で学ぶグローバルコミュニケーション 英語多説	2	喜篇		2							1
			英語特能 TOBIC準備	2	使用 前用		2							1
	1	7 2 1	中国文化研究 プラッシュアップ中国語 中国語中最A	2	使用 前用 分類		2 2							1 1
	,	コーベル機関	中国語中級B 中国語資格飲歌準備A	2	前期 使用 前期		2							1
	ļ		中国師資格 於款準備 B 中國師 辦 競	2	使用 前用		2							1
			中国新リスニング フランス新 I	1	使用 使用		2							1
			アランス部I	1	金・金		2							1
			ドイツ器I ヨーロッパのことばと文化 翻練セル高速	1			2 2							1 1
			朝鮮文化研究 異文化理解 海外新学研修	1	後 新 原		2							1
教養科目	1	•	健康科学 スポーツ科学	1	後用 使用 使用		2							1
料目	3	X K	スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B	2	囊		2							11 3
	1	地質スポーツ 科学	スポーツ科学演習C (夏季学外コース) スポーツ科学演習D (冬季学外コース)	1	前用 使用		2							1
			余根生活演習A (スポーツトレーニング) 余根生活演習B (スポーツトレーニング) キャリア基礎論	2 2	前期 後期 前期		2 2		1		1			1 1
	:	t t	ピジネス文書実務 キャリア実験論	1	後用		2 2		1		1			1
	1	キャリア科目	キャリアビジネス論 オフキャンパスプログラム I	1	後期 前期		2	E	1	E	1	E	E	1
			オフキャンパスプログラムII 日本節総合A	3	前期 前期		2		1	Ē	1			1 3
			日本開除合当 日本勝A(貸む) 日本勝B(関く)	1 1	前期 使用 使用		2 2			F				3 2 3
			日本語と(聞く) 日本語と(書く) 日本語D(語す)	2	使用 前用 前用		2 2	F		F		F	F	1 1
	4	a	日本語資格試験課座 I	1	使用 使用 使用		2	E		F	E	E	E	2 2
	1	H	日本新資格代數#康豆 日本事情A 日本事情B	1	2		2			E				1
			日本事情で 日本事情 レジシャフロ本族 1	2	前用 前用		2							1
			ビジネス日本語I ビジネス日本語I 日本文化と社会	2 1	前用 前用 使用 前用		2 2			E				1 1
			社会学基礎社会調査の基礎	1	機器	2	2	F	1	2		F	F	Ė
		基学 概率	家族社会学 地域社会学	2	使用 前用 前用		2			E				1
		BM	産業社会学 観光文化論	2	前用 使用		2			Ē				1
	学部共	H	スポーツ文化論 専門基礎演習 研究演習 I	2 2	使用 前用 使用 避年		2 2		3	2 2				F
	学部共通科目		研究演習 I 研究演習 I 卒業研究		数別番件		4 6		3	2 2				F
	Ħ	特別研究	社会調査演習I	3	前期		2	F	3	É			F	1
		蚜兜	社会調査演習Ⅱ 海外ホスピタリティ研修 企業論特別課義	2	使用 前用		2 4 2			F		F		1
			特別課義(プロデュース論) 業界研究	2	前期 ***		2	E		E				1
			学園都市単位互換課座B 健康生活論	2	柳柳		1~6 2			Ē				1
		基幹	健康生理学 スポーツキャリア論	1	使用 使用		2		1	Ė	1			Ė
		#	スポーツ心理学 スポーツマネジメント論 発育充建論	1 2	前期 使用 前期	2	2			1	1			H

-1		アダプテットスポーツ論	3 ##	2	т-	Г		\neg	1
*		運動指導技術演習A	3 前期	2	1	1		\neg	Ē
B		運動指導技術演習B	3 (4)	2	1	Ť		\neg	Г
į.		運動処方演習A	1 000	2					1
9		運動処方演習B	1 後期	2		1		-1	Г
4		エイジングフィットネス論	3 前期	2		1			Г
1		栄養学振論	2 機期	2	T			П	1
		健康・スポーツ関連企業分析	3 機期	2	1				
		健康運動科学実習	2 機期	1	1			\Box	Г
		健康運動科学理論	2 後期	2	1				
*		健康サービス企画運営演習	3 機期	2		1			
料		健康サービス企画運営論	3 前期	2		1			
*		健康情報論	3 機期	2		1			L
- 17		コーチング論	2 機期	2			1		L
料		スクールソーシャルワーク論	3 前期	2					1
Ħ	墨		2 前期	2					1
	舞	スポーツ施設マネジメント	3 前期	2	1				L
		スポーツ組織論	2 機期	2	1				ш
		スポーツ統計学	3 前期	2			1		L
		スポーツバイオメカニクス	2 機期	2					1
		スポーツビジネス論	2 前期	2	1				ш
		スポーツマーケティング	2 前期	2		1			L
		地域ポランティア実習	3 機期	1		1			ш
		地域ボランティア論	3 機期	2		1			L
		トレーニング科学実習	2 解照	1	1				L
		トレーニング科学理論	2 前期	2	1				L
		フードコーディネート論	3 後期	2					1
		野外教育活動演習	2 解期	2		1			ш
		リーダーシップ論	1 49	2			1		Ĺ
	1	レクリエーション指導演習	3 前期	2	┸	1	Ш	I	┙
	1	レクリエーションスポーツ演習	2 ***	2					-
		レクリエーション論	2 ***	2					•
		卒業要件及び	覆修方法						

全学基幹科目 自己発見とキャリア開発A 8単位 自己発見とキャリア開発B 2単位

- 上記の要件を含むり24位を修得すること
 (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(適年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ 認可申請者又は設置面出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 各個の作成方法は「大学の設置者に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 ・ 「認可申求以は届出時」には、設置前時又は届出時の収入は届出時の実理となっている箇所は**支手の素字**としてください。
 ・ 「認可申求日本出時」には、設置前時以上届出時から変更となっている箇所は**支手の素字**としてください。
 ・ 「應給書計がいなかったかに未開建となった村目についても料2条の表合上「「未開課」」として記入してください。
 ・ 「ページ目には認可申文以は届出時と報告年度2の表を記入してください。
 ・ 不要な年度「平成るの実施制といる状態である。の表は通生時制してください。(2の表が1・ページに表示されるようにしてください。)
 ・ 専門職大学等の場合、実験、実督又は実践による授業者目」には「【※】」、「臨地業務実習」による授業科目には「【鑑】」、「連携業務漢習」による授業科目には「【鑑】」、「連携業務漢習」による授業科目には「【鑑】」、「連携業務漢習」による授業科目には「【鑑】」、

【平成27年度】 (流通科学入門)授業運営上の理由による担当変更、追加 自己発見とキャリア開発)クラス編成上の理由による担当追加 (教養基礎)分野別による追加開議につき、担当科目追加 (教養演習)クラス編成上のため担当追加 (教養漢語)ウラス編成上のため担当追加 (教養総合(災害と流通))兼担教員追職による担当者滅 (言語と社会)授業産電上による担当教員追加 (グローバル・スタディー)担当退職により担当者滅 (スポーツ科学演習D(冬季学外コース))授業運営上による担当科目追加 (日本語基礎」)能力別グラス般分化のため担当追加 (日本語人)クラス教滅少による担当取消 (日本語B)能力別クラス細分化のため担当追加 (専門基礎演習)クラス数減少による担当取消

【平成28年度】 自己発見とキャリア開発) クラス編成上の理由による担当追加 (ネットワークマナーと社会) 必修・選択へのカリキュラム 変更 (教養基礎) 分野別による追加開議につき、担当科目追加 (教養漢習) クラス編成上の理由による担当追加 (教養基礎) 力野別による追加時間につき、担当特目追加 (教養機管) 力子規威人の理由による租当追加 (教養機合) (環境問題の多菌性) 授業運営上の都合により担当教員減少 (書語と社会) 必修一選択へのカリキュラム変更 (薬語の人展業運営上の都合により担当教員減少 (第語の人展業運営上の都合により担当教員減少 (知られた) (別の大力を対し、大力を対し (運動処方演習C)授業運営上の都合による担当教員減少 (健康運動科学実習B)授業運営上の都合による担当教員変更 (健康運動科学理論B)授業運営上の都合による担当教員変更 (城原集型ペナチ生間の) (水来後高上の) 即うにふるだヨ (水泉 天 (野外教育活動業官 (十六) 実際) | 授業産官 上の 都合による担当教員減少 (エンタテインメント演習) 担当負担コマ数平準化のため (研究港習) しめ修一選択へのかりキュラ人変更 (特別講義 (プロデュース論)) 新規科目開講

【平成29年度】 (流通科学入門)担当負担コマ数平率化のため (自己発見とキャリア開発)ウラス編成上の理由による担当追加 (教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加 (基礎技能の)サス編成上の理由による担当変更 (基礎技能の)地で採料目の内容見近のため (教養演習)ウラス編成上の理由による担当追加 (参養演習)ウラス編成上の理由による担当追加 、かな水田・ノノへ棚川ル・少地田・ホージにコ垣川 ・教養総合(環境問題の多面性))オムニバス担当教員負担軽減のため ・教養総合(比・老考える))クラス教滅少による (教養総合(災害と流通))クラス数滅少による (教養総合(災害と流通))クラス教滅少による (教養総合(世界の中の日本)クラス教滅少による (言語と社会)クラス幅成上のため担当遠加 (英語の)クラス幅成上のため担当追加 (英語の(グローバル))クラス編成上のため担当遠少 (英語の(グローバル))クラス編成上のため担当遠少 (中国語の)ラス編成上のため担当追加 (中国語の)ラス編成上のため担当追加 (グローバル)・グローグルコス組成とのため担当追加 (グローバル・スタディー)クラス編成上のため担当減少 (健康科学理論)履修者数増減による開講コマ数変更のため (健康科学理論) 腰絡者数増減による開講コマ教変更のため (ズボーツ科学演習の 接目 施加工 たお担当教育 追加 (ズボーツ科学演習の 接目 追加による担当教育 追加 (ズボーツ科学演習の (冬季学外コース)) 関係者教の増減によるもの (日本語基礎 1) 能力別ウラス観分化のため担当追加 (日本語基礎 1) 能力別ウラス観分化のため担当追加 (日本語) 能力別ウラス観分化のため担当追加 (日本語) 能力別ウラス観分化のため担当追加 (日本語) 能力別ウラス観分化のため担当追加 (日本語) 能力別ウラス観分化のため担当追加 (日本語) 能力別ウラス観分化のため担当追加 (日本語) 能力別ウラス観分化のため担当追加 キャリア基礎論) 履修者数増減による開講コマ数変更のため (キャリア基礎) 展修者敬望滅による開講コマ教変更のため (専門基礎演習)クラス編成上の理由による担当変更 (共会調査の基礎) 原修者敬増減による開講コマ教変更のため (健康社会学) 担当負担コマ数平単化のため (運動処方演習の担当負担ロマ数平単化のため (運動処方演習の担当負担ロマ数平単化のため (運動処方演習の担当負担ロマ数平単化のため) (運動指導技術演習A) 履修者数増減による開講コマ数変更のため (運動指導技術演習B)担当負担コマ数平準化のため (温め河崎好州派目の) がヨ共日 - マ ボードルッパの (健康運動科学実習り) 担当負担 - マ 教学 に 化 のため (健康運動科学理論) 履修者 教性派による開議コマ教変更のため (健康運動科学理論) 履修者 教性派による開議コマ教変更のため (健康運動科学理論) 履修者教培派による開議コマ教変更のため (スポーツビジネス論)担当教員昇格 ハハ: ンとイバー級・(コーラのようが、) (スポーツマーケティング)担当教員昇格 (野外教育活動演賞 (キャン実音) 図棒者数の増減によるもの (レクリエーション実践演習) 図棒者数増減による開講コマ数変更のため (レクリエーション実践演習) 履棒者数増減による開講コマ数変更のため (レクリエーション指導演習)担当教員昇格 (レクリエーション指導演習) 履修者数増減による開講コマ数変更のため (卒業研究)担当教員昇格 (海外ホスピタリティ研修)新規科目開講 (社会調査演習 I) 履修者数増減による開講コマ数変更のため (社会調査演習 I) 履修者数増減による開講コマ数変更のため

【平成30年度】
(添造科学入門)担当教員退職によりオムニバス担当教員を集約
(赤造科学入門)担当教員退職により自分が非常勤として出議
(教養基礎)担当教員退職により自分が非常勤として出議
(健康推進活動論)担当教員退職により自身が非常勤として出議
(健康推進活動論)担当教員退職により自身が非常勤として出議
(不少等イダント演官)担当教員退職により担当変更
(エンタテイダント演官)担当教員退職による開議ウラス再編
(コーロッパのことばと文化)担当教員退職による機士が上二パス開講
(基礎技能の)主の主義と職による担当変更、追加
(基礎技能の)主知者教員退職による担当変更、追加
(基礎技能の)主知者教員退職による出生変更、追加
(基礎技能の)主知者教員と職による出生変更、追加
(海外語学研修(アメリカ))原年開講による当年度担当教自決定

【令和元年度】 カリキュラム変更に伴う全科目変更

- 【令和2年度】
 カリキュラム変更(令和元年度より)に伴う全科目変更
 (注)・2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・変更の存には、授業科目の未開議や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画						変更状況		備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	通わ
10 科目	204 科目	0 料目	214 料目	5 料目 [△5]	184 料目 [△20]	0 料目 []	189 料目 [△25]	カリキュラム変更に伴う 全科目変更

(注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:ム1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	異文化理解	2	1	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
2	海外語学研修	2	1	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
3	余暇生活演習A (スポーツトレーニング)	2	2	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
4	オフキャンパスプログラム I	2	1	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
5	日本文化と社会	2	1	一般	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
6	海外ホスピタリティ研修	4	2	専門	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
7	レクリエーションスポーツ演習	2	2	専門	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。
8	野外教育活動演習	2	2	専門	選択	新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため。次年度以降開講予定。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目(該当なし)

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

新型コロナウィルス感染症により対面授業ができないため、対面授業を主とする授業科目については未 開講としたが、学生の履修機会を確保するため、次年度以降に開講を予定している。学生へは学内ポー タルサイトにおいて周知した。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

 未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計
 =
 8
 =
 3.73
 %

 設置時の計画の授業科目数の計 (A)
 =
 214
 =
 3.73
 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				لم ا]					3	容				備考
(1)		区	分		専	用		共	用			用する 校等の				計		北側グランドに国際交流施設を建設中のため、
校		校 绉	き敷 地	b		66, 985.	97m²		0.0	0m²			0.00)m²		66, 9	85. 97m²	「ての他」店。十成30
1X		運動	場用地	ļ		77, 377. 85, 849.			0.0	0m²			0. 00)m²		77, 3 85, 8	77. 28㎡ 49. 34 ㎡	る。 (29)
地		小	計	-		152, 835.	31 m²		0.0	0m²			0. 00)m²		152, 8	35. 31 m ²	国際交流施設学生寮、 平成30年1月竣工。
等		そ	の他	ļ		20, 091. 11, 61 9			0.0	0m²			0. 00)m²			91.66m 619.6 m	
þ		合	計	-		164, 454.	91 m²		0.0	0m²			0.00)m²		164, 4	54. 91 m²	
					専	用		共	用			用する 校等の				計		
(2) 校			舎			40, 529.	97m²		0.0	0m²			0.00)m²		40, 5	29. 97m²	
					(4	0, 529. 97	m³)	(0. 00n	ก๋)	(0.00m	î)	(40, 529	. 97 m ²)	
				講	義室		演習	室	実験到	実習室		情報处	0理学習	施設	語:	学学習:	施設	
(3) 教		室	等		70)室		68室		4	4室			11室			5室	大学全体
												(補助	職員	3人)	(補助	力職員	2人)	
(4) 専	4) 専任教員研究室					新記	设学部等(の名称					室		数			
	人間						学部 人	間健康的	学科				16	5		ı	室	
		新設学部	収生	3	_		学術雑	-				視聴覚	 資料	機械・	器具	標	本	
(5)	1	の名称		(う	ち外国書〕		うち外国		電子ジュ		1							大学全体での
						m		種		小国書 〕			点		点		点	共用分
図書		.間社会 .間健康			0 [3, 500]		43			3 (15)		38		_	-		_	図書 6,800冊
• 設					0 [1,000])		(8)		3 (5))	(10						
備		計			0 (3,500)		43			3 (15)	,	38		_	-		_	
				(4, 00	面 [1,000]	積	(15 1	(8))	閲覧層	3 [5]		(10	収	£ф	可能	 : ##	*h	
(6) 図		書	館		Щ		344. 39 m ²		园 見 2	主 /市 玖		380	12	พรา	PJ RE		200, 000	
	面 積									体育館	以外		ポーツ施	設の概	要		200, 000	
(7) 体		育	館				571. 22m²	流通科	学大学西				- "	100 - 100				
			[2	<u> </u>	分	開設年	度	完成年度	区	分		開設前	前年度	開設	年度	完成		
(8)			教員 1	人当り	研究費等			4 50 1 350 1		購入費		13, 60	00千円	13, 6	00千円	13,	600千円	図書費には電子 ジャーナル・
経費の積り及		積り・	共 同	研 3	と 費 等			20, 700 T		購入費		28, 00	00千円	11, 2	50千円	11,	250千円	<i>≕</i> _ねべ_っ
維持方の概	法	学生 1.	人当り	第	1 年次	第2	年次	第	3 年次	第一	4 年	欠	第	5年次		第64	年次	コスト含む) を 含む
		納付			1,270千円		970千円		970千円		97	0千円		— 1	円		—千円	個人研究費類の改定を
	Ī	学生	納付金	以外の約	推持方法の	既要												

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	流	通科	学 大	学								備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	開設 年度	所	在	地		
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度			年度		
商学部										-			
商学科	4	-	-	-	学士 (商学)	-	-	平成23年度		神戸ī 國西町		平成27年よ 募集停止	り学生
経営学科	4	250	-	1, 000	学士 (経営学)	1. 11	1. 10	平成27年度		同上			
マーケティング学科	4	200	-	800	学士 (マーケティング学)	1. 00	1. 08	平成27年度		同上			
サービス産業学部													
観光学科	4	-	-	-	学士(観光)	-	-	平成23年度		同上		平成27年よ 募集停止	り学生
サービスマネジメント学科	4	-	-	-	学士 (サービスマネジメント)	-	-	平成23年度		同上		平成27年 J 募集停止	り学生
総合政策学部													
総合政策学科	4	-	-	-	学士 (総合政策)	-	-	平成23年度		同上		平成27年よ 募集停止	り学生
経済学部													
経済学科	4	150	-	560	学士 (経済学)	1. 21	1. 10	平成27年度		同上		平成31年よ 定員変更	
経済情報学科	4	50	-	240	学士 (経済情報学)	1.00	1. 10	平成27年度		同上		平成31年 定員変更	
人間社会学部													
人間社会学科	4	90	-	380	学士 (人間社会学)	1. 08	1. 11	平成27年度		同上		平成31年』 定員変更	
観光学科	4	70	-	280	学士 (観光学)	1. 07	1.05	平成27年度		同上			
人間健康学科	4	90	-	340	学士 (人間健康学)	1. 12	1.05	平成27年度		同上		平成31年。 定員変更	<り入学 (10)
流通科学研究科	0	20		40	修士	0.60	0.50	고라O左호		- = L			
流通科学専攻 (博士前期課程)	2	20	_	40	(流通科学)	0. 68	0. 50	平成8年度		同上			
(時工前期課程) 流通科学専攻	3	5	_	15	博士	0. 25	0. 20	平成10年度		同上			
(博士後期課程)					(流通科学)								

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

(1) 【届 等任・) 一① 出時】	担当教員表	[平	成27	年度】	平月	t 28	年度】	[平]	或29:		【平月	克3 0:	年度】	[令	和元年	:度】	【令和	02年	度】
専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 餘) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任 兼兼 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	専担・兼任の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名
専	教授	上田 照子 (64) 平成27年4月 介護縣論 専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究	専	教授	上田 照子 (64) 平成27年4月 个接頭論 健康增進活動論 使療法論 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I	専	教授	上田 照子 (65) 平成27年4月 介護概論 健康增進活動論 使為基礎 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究	専	教授	上田 照子 (66) 平成27年4月 介護概論 健康增進活動論 發展基礎 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究	兼任	at in	上田 超子 (67) 平建27年4月 介護福輸 機能增進活動輸 使養基礎 研究演習 I 本業研究	*	(K)	山口 森線 (86) 平成31年4月 スポーツ文化論 スポーツビジネス論 スポーツ開始 銀か、スポーツ開始を示かせ スポーツ指数マネジメント	*	教授	山口 楽様 (67) 平成31年4月 スポーツ文化館 スポーツ世紀第 編章・スポーツ開始を分析 スポーツ開始を分析 スポーツ開始を分析 スポーツ開始を分析 スポーツ開始をありました 乗業等業日 東門正書通信
		加藤 曜子 (62)	*	遊戲	中山 一郎 (52) 平成7年4月 平門基礎讀 養養基礎 加藤 曜子 (62)	*	激散	中山(53) 平成27年4月 平門基礎論習 養養基礎 加藤 曜子	*	激散	中山 一郎 (54) 平成27年4月 専門基礎装置 加藤 曜子 (64)	*	激散	中山 一郎 (65) 平成27年4月 年門基礎讀習 加藤 耀子 (65)			中山 一郎 (56) 平成28年4月 前日県日本ヤリア開発へ 日本日本ヤリア開発の キャリア基礎的			中山 一郎 (57) 平成28年4月 自日県エキャリア開発へ 自日県エキャリア開発へ キャリア基礎館 キャリア実践館
専	教授	平成27年4月 児童福祉論 児童家庭福祉入門 ソーシャルワーク総論 I 専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I	専	教授	平成27年4月 児童塚庭福祉入門 ソーシャルワーク総論 I 専門基礎 研究演習 I 研究演習 I 研究実習 I 研究実習 I	専	教授	平成27年4月 児童家経験を 児童家シャルワーク総論 I 専門基礎 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I	専	教授	平成27年4月 児童福祉 原童家庭福祉 シーシャルワーク総論 I 専門基礎演習 研究演習 I 研究実習 I 研究実際党	専	教授	平成27年4月 児童家経経社入門 リージャルワーク総論 I 専門基礎演習 研究演習 I 研究実習 I 研究業研究	*	6 .8	イマリアにジャ人編 オフキャンパスフログラムI オフキャンパスプログラムI 専門基礎遺習 研究遺習 I 研究遺習 I 本皇研究 大島 秀女 (48)	*	●被	キャリアビジネス面 オフキャンパスプログラム目 大島 等度
専	教授	卒業研究	専	教授	藤本 次郎 (62) 東宮 香福祉入門 南宮 香福祉 論 (数) 東京 香福祉 論 (数) 東京 香福祉 論 (数) 東京 香福祉 論 (数) 東京 香福祉 論 (数) 東京 東京 田 東京 東京 東京 田 東京 東京 東京 東京 田 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	専	教授	藤本 次郎 (63) 中では7年4月 中では7年4月 中では7年4月 中では7年4月 中では7年4月 ・ 一次 ・ 一次 ・ 一次 ・ 一次 ・ 一次 ・ 一次 ・ 一次 ・ 一次	専	教授	藤本 次郎 (64) 平成27年4月 陸舎者福祉入門 陸舎者福祉入門 陸舎者福祉論 教第方支援サービス 研究演習 I ・	専	教授	藤本 次郎 (65) 平成27年4月 障害者福祉入門 障害者福祉論 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	*	依書	を整件録 I 他家生理学 トレーニング科学理論 トレーニング科学理論 他家理科科学理論 他家理科科学理論 可以科学技術論書 B 専門基礎演習 研究連貫 I	*	微提	平成27年4月 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
専	教授(学長)	卒業研究 指導 久志 「52) デールマークを フーシャルワーク総論 I 医療福祉 専門基礎演習 I 研究演習 I 学業研究	専	教授 (学 部 長)		ņ	教授 (学 部 長)		專	教授(部長)	岩峰 (54) 平成27年4月 ソーシャルワーク総論 I ソーシャルワーク総論 I 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 E	専	教授 (学 長)	学業研究 岩崎 久志 (55) 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70		201	研究整理 エ 本語 を	*	准备提	等支援管 エ 李施智文 土村 指美 (42) 平成27年4月 発育免益論 他原情保施 レジリエーション総写送 運輸指導技術資管 A 専門基準接管 B
		大島 秀武 (44)			大島 秀武 (44)			大島 秀武 (45)	兼任	200	高田 雅章 (41) 平成29年4月 医療福祉 大島 秀武 (46)	蒙任	20	高田 雅章 (42) 平虚29年4月 医療福祉 大島 秀武 (47)			研究演者 I 研究演者 I 本金研究 同 和俊 (37)			研究技管 I 研究技管 I 本金研究 開、別僚 (38)
専	教授	平成27年4月 〒の東京市東京(キャンフ東京) 地域ボランティア演習 B 地域ボランティア演習 B 健康運動科学実習 B 健康運動科学理論 B	専	教授	平成27年4月 野小表前点接頭道(キャンフ美育) 地域ボランティア演習品 地域ボランティア演習品 機業基礎 健康運動科学実習品 健康運動科学実習品 健康運動科学実習品	專	教授	平成27年4月 肝中間3日東京にマンフ東京 地域ボランティア演習及 地域ボランティア演習及 地域ボランティア演習及 数義基優 健康運動科学実習B 健康運動科学理論B	専	教授	平成2/年4月 所作等3条数で1个27年37 地域ボランティア演習A 地域ボランティア演習B 教養基準 健康運動科学実習A 健康運動科学運動A 健康運動科学運動A 健康運動科学理動B	専	教授	平成27年4月 即作司司志記(+セン7年) 地域ボランティア演習A 地域ボランティア演習B 教養主義 健康運動科学実習A 健康運動科学実習B 健康運動科学実習B 健康運動科学理論B	*	201	平成27年4月 運動組力強害の エイラングフィットネス 地域ポランティア動 地域ポランティア実管 専門基連独管 研究披管 I 平黒線管 I 平黒線管 I 平黒線管 I	*	准备税	平成27年4月 運動長力強管 B エイタングフレキスト 地域ポランティア発 地域ポランティア発 等円基登機管 研究装置 I 研究接管 I 研究接管 I を発酵で 数整件機 I
		健康生理学 専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究 中山 一郎			健康生理学 専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究 中山 一郎			健康生理学 専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究 中山 一郎 (53)			健康生理学 専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究 中山 一郎 (54)			健康生理学 専門基礎演習 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究 中山 一郎 (55)			山口 定都 (33) 平成27年4月 東日共長とキャリア開発人 自日発見とキャリア開発名			山口 志郎 (34) 平成27年4月 自己会長とキャリア前会人 自己会長とキャリア前会名
専	准教授	(52) 平成27年4月 キャリア表礎論 キャリア実践 キャリア実践	専	准教授	(52) 平成27年4月 キャリア基礎論 キャリア実践 を養品機 キャリアビジネス論	専	准教授	(5.5) <u>平成27年4月</u> キャリア基礎論 キャリア実習 キャリア実践 教養基礎 キャリアビジネス論	専	准教授	(54) <u>平成27年4月</u> キャリア基礎論 キャリア実置 キャリア実践 自己角見とキャリア服命 装装 音 キャリアビジネス論	専	准教授	(35) 平成27年4月 キャリア基礎論 キャリア実習 キャリア実践 自己角見とキャリア職権 教養演習 キャリアビジネス論	*	ac.	スポーツマネジメント首 スポーツピーケティング 提出サービス全国監督首 組出サービス全国監督首 専門基礎演習 等党政策官 I 研究論管 I 本業研究	*	准备提	スポーツマーケティング 検索サービス全国監督教 組集サービス全国監督教育 研究監督 I 研究監督 I 本業研究 後養特別 I
専	准教授		専	准教授		専	准教授	辻本 15世子 平成27年4月 生活ビジネテ 健康年基礎 健康生基礎 (世所生産機 (世所生産機 (世所発展) (日本の (日本の (日本の (日本の (日本の (日本の (日本の (日本の	専	准教授	立本 (カ理子 (カ理子 (カ理子 (カ理子 (カ理子 (カ理子 (カーター) カーター) カーター (カーター) (カーター)	専	准教授	辻本 (7)理子 平成27年4月 生活ビジネテ 健健所基礎 (2) (36) (36)			第月 明 (47) 明 (47) 明 ア (47) 明 ア (47) 明 ア (47) 日本日本 (47) 日本日本 (47) 日本 (*	35 (44)	前川 明 (48) 明 平成28年4月 東田県上キャリア県外 市田県上キャリア県南 キャリア本研論 キャリアビジネス論 オャリアビジネス論 オンキャンパスプログラムI
專	准教授	平成27年4月 重動排導技術演習B 健康運動科技科学 全球球科学學理論B 健康運動科科学學理論A 即於自然和學學理論A 即於自然和學學理論A 即於自然和學學理論A 即於自然和學學理論A 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可 可	専	准教授	(33) 平成27年4月 運動指導技術演習B 健康運動 企業企業 主義的者心理学 健康運動科学理論B 健康運動科学理論A 非原理的科学理論A 非原理的科学理論A 非原理的科学理論A 可用的指導技術演習A 可研究演習 I 研究演習 I	専	准教授	平成27年4月 車動指導技術奏習B 健康運動和學學理論B 健康運動科學學理論A 即於自由地區中心之學型 運動組入 即於自由地區中心之學型 運動組入 原語的 通過 更新科學學理論A 即於自由地區中心之學型 運動組入 所演習 運動組 所導致習 可研究演習 可研究演習 可研究演習 可可究演習 可可究演習 可可究演習 可可究演習 可可究。 可可究。 可可以 可可以 可可以 可可以 可可以 可可以 可可以 可可	専	准教授	平成27年4月 高齢者心理学	専	准教授	平成27年4月 高齢者心理学 ⁸⁵⁶ ⁸⁵⁶ ⁸⁵⁷ ⁸⁵⁸			スポーツキャリア論 専門監察管理 研究監管 I 事実設管 I 事業設定 内理 (33) 中国 10年2月 日本日よキャリア語称 品自品よキャリア語称 日本日ンシの基準 フィーテング語 スポーツを記手 スポーツを計手 専門基準設置管	*	30 144	スポーツキャリア論 東門基連領 研究監領 I 研究監督 I 平成37年4月 日の日とキャリア原列A 日の日とキャリアの日 リーボーシップ語 フィーアング語 スポーツが コーデング語 スポーツ部 エネーツ部 エネーツ部 エネーツ部 エネーツ部 エネーツ部 エネーツ部 エネーツ部 エネージ部 エネージ語 エネージ語
		卒業研究			卒業研究			卒業研究	*	像提	卒業研究 大島 秀堂 (46) 平成20年4月 運動指針(東西)	*	€₩.	卒業研究 大島 等度 (47) 平成29年4月 運動指導技術演習8						を受けます。 運動処力論書 B 研究論書 I 研究論書 I 本金研究
									兼任	ak in	情木。新巴 下成20年4月 健康運動科学英書B 健康運動科学英書B 健康運動科学英書A 健康運動科学英書A				**	l other	標準 男夫 (67) 平成31年4月 高報数 (パソコンの基準) 小畑 健康 (66)			小畑 健康
												兼任	20	學性 常紀 (26) 平成30年4月 健康運動科学英書B 健康運動科学運輸B 健康運動科学運輸B	**	l e ts	平成27年4月 優勢仲間 I 品税協力 (新聞を報む) 日本事情日	兼担	●提	平成27年4月 衛衛特備 I 高衛協力 (前間を禁む) 日本事情日 法学入門
		∌対 松業			北対 松業			北対 22美	兼任	10	官田 美智子 (60) 平成29年4月 運動指導技術設管A 北対 裕差	兼任	20.00	吉田 美智子 (61) 平成29年4月 運動指導技術資資A	兼名	. (4)	栗原 正像 (66) 平成29年4月 前に発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発 施外ホスピタリティ姿勢	兼担	教授	栗原 正章 (67) 平成29年4月 前5歳えとキャリア開発人 自5歳えとキャリア開発を 乗業特徴 I
		北村 裕美 (37) 平成27年4月 レクリエーション論 エンタテイメント演習 健康運動科学実習A			北村 裕美 (37) 平成27年4月 レクリエーション論 エンタテイメント演習 健康運動科学実習A			北村 裕美 (38) 平成27年4月 エンタテイメント演習 健康運動科学実習A			北村 裕美 (39) 平成27年4月			北村 裕美 (40) 平成27年4月	**	. 48	基礎の理学 社会の理学	兼担	教授	辞書 文 (67) 平成27年4月 基礎心理学 仮委特徴 I
専	講師	健康運動科学理論A 運動処方演習C 運動処方演習C 専門基礎演習 地域ボランティア演習A レクリエーシュン美技演習 レクリエーシュア連携演習 FFABTRARE(キャンプ展)	専	准數	健康運動科学理論A 運動処方演習C 運動処方演習A 専門基プライア演習A レクリエーション指導演習 レクリエーション指導演習 レクリエーション指導演習 リカリエーション指導演習 リカリエーション指導演習 リカリエーション指導演習 リカリエーション指導ではアンチョン	専	准备	健康運動科学理論A 地域ボランティア演習A レクリエーション実践演習 レクリエーション等語演習 FFABRESASE(キャンフRE)	専	激素	連動処方演習A 連動処方演習A 専門基礎演習 地域ボランティア演習A レクリエーション実践演習 レクリエーション実現演習 ドルロス自身展生 (ヤ・ンフ東京)	専	准备	連動処方演習C 連動処方演習A 専門基礎演習 地域ボランティア演習A レクリエーション美建演習 レクリエーション共選演習 ドルロスを記録(キャンプ専覧)	**		平成31年4月 基礎動力 (新聞を簡む) 業件 男夫 (65)	兼担	教授	本村 敏夫 (66) 平成31年4月 基準協力 (新聞主義セ) 維井 蔡夫 (66) 平成28年4月
		# # # # # # # # # # # # # # # # # # #			新水田河南岡県 (イナン美術) 地域ボラティア演習B 会業品 研究演習 I 研究演習 I 平業研究	兼任	RF	地域ボランティア演習B 教養基礎 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究 公児 (69)			新作品の報告をは、1905年1 地域ボランティア演習8 歌舞基章 研究演習 I 研究演習 I 卒業研究			####################################	**	l es	北本 干事 (64) 平成30年4月 東日県五とキャリア開発人 東日県五とキャリア開発日	兼担	教授	泰盛特課 I 金易研究 仕木 千春 (65) 平度30年4月 自己県民とキャリア議会 自己県民とキャリア議会 株装特徴 I
								<u> </u>	兼任	18/19	水流 寛二 (50) 平度29年4月 レクリエーション面	兼任	20	水流 寛二 (61) 平度29年4月 レクリエーション画	**	l ets	水田 選一 (64) 平成27年4月 日本月上午中リア田県人 日本月上午中リア田県自 田田県 (1841年)	兼担	教授	水田 選一 (65) 平成27年4月 基礎協力 (新聞を簡む)
									*	你找	上田 勝子 (67) 平成20年4月 エンタテイメント設置			北村 潜義 (40)	蒙舊		村馬 後一 (64) 平成31年4月 衰退科学入門	兼担	教授	村馬 後一 (65) 平成31年4月 波温科学入門 数据特徴 I
									兼任	10.00	上田 真也 (34) 平庫29年4月	兼任	東京	平成30年4月 エンタデイメント選督 上田 真也 (35)	兼报	4 6 5	青木 良三 (63) 平成30年4月 数益特徴 I 数量学入門 上田 額用	兼担	教授	常本 民三 で64) 平成30年4月 数益特徴 I 毎世半入門
			l			l			1		平成20年4月 他原理部科学支管A 他原理路科学理路A			平成20年4月 他原理部科学英華A 他原理部科学理論A		-	(63) 平成30年4月	***	##	(64) 平成30年4月

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専兼兼の	任· 担任別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 餘) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 餘) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名
専	講師	山口 志郎 (29) 平成27年4月 スポーツビジネス論 環康・スポーツ同連企業分析 健康サービス企画運営演習 健康サービス企画運営論 スポーツマーケティング		専	獥	山口 志郎 (29) 平成27年4月 スポーツビジネス独 関係・スポーツ関連を書か析 健康サービス企画運営論 関係・カービス企画運営論 スポーツマーケティング	専	准备	山口 志郎 (30) 平成27年4月 スポーツビジネス論 領庫・スポーツビジネス論 領庫サービス企画運営論 健康サービス企画運営論 スポーツマーケティング	専	激散	山口 志郎 (31) 平成27年4月 スポーツビジネス論 領康・スポーツビジネス論 健康サービス企画運営演習 健康サービス企画運営論 スポーツマーケティング	専	准数	山口 志郎 (32) 平成27年4月 スポーツビジネス論 領庫・スポーツ関連企業分析 健康サービス企画運営論 スポーツマーケティング と映査	兼担	教授	を選挙入門 上書 鉄也 (63) 平成27年4月 自日の日とサイリア開発人 田女子	兼担	教授	極度学入門 を競快機工 高品研究 上級 (64) 平成72年4月 日本日本年やリア市内 日本日本年やリア市内 田文学 田文学
		研究演習 I 研究演習 I 卒業研究 専門基礎演習 運動処方演習B	-			研究演習 I 研究演習 I 卒業研究演習 専門基礎演習 運動処方演習B			研究演習 I 研究演習 I 存業研究 専門基礎演習 運動処方演習B		激素	x (激散	ステータン (40年10年2) 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I 研究演習 I	兼担	教授	■文章 画報章 日本事情 C 原弁 音音 (63) 平虚28年月 書籍力 (第間を書む) 技・美ノ門 市(83) 平度27年4月	兼担	教授	国际学 日本等性で 原件。等等 「64) 平型23年4月 全森脉特別原義 接华入門 市大、康彦 (64)
兼担	教授	天田 英彦 (56) 平(56) 平(57) 平成江海町 (27年4月 ※新江海町 (28年7年1年2月) 教養総合 (ヒトを考える)	3	桃担	教授	天田 英彦 (56) 平成27年4月 ^{中間出資前} (メポーフトレーニング)	兼担	教授	天田 英彦 (57) 平成27年4月 ^{米都会送清節} (スポーットレーニング)	兼担	教授	平度29年4月 画物名方金書8 天田 英彦 (58) 平成27年4日 ※耐念送景部 (メデーツトレーニング)	兼担	教授	平成29年4月 運輸入方法書8 天田 英彦 (59) 平成27年4月 中間を送来器(スポーツトレーユング)	兼担	教授	自己のほとキャリア間の人 自己のほとキャリア間の人 自己のほとキャリア間の人 の場合の人 は、 リーダンップ強度人 リーダンップ強度日	兼担	教授	東田島正とキャリア語名人 東日島正とキャリア語名 東日島王とキャリア語名 基礎知識(自然科学) 仮製特器 I リーダシップ機成人 リーダシップ機成日
		スポーツ和学書型(年を守かコース) スポーツ和学書型(現を守めコース) 中等性活業数を(スポーツトレーニング) 生涯スポーツ論		鉄組	准款	スポーツ科学演習 (年春学外コース) スポーツ科学演習 (月春学外コース) 料型技術的 (オポーツトレーニング) 生涯スポーツ論 (41) 平成28年4月 東西音音 (ヒトを考える)	兼担	准款	スポーツ科学展記 (長寿寺の二×) スポーツ科学部記 (長寿寺の二×) 幸能支援部 (天寿寺の二×) 幸能支援部 (大寿寺の二×) 幸能支援部 (大寿寺の二×) 幸能支援部 (大寿寺の二×) 幸 (2) 平度28年4月 東西省 (ヒトモラスを)	兼担	准款	スポーツ独等書面 (美寿学パコース) スポーツ和学書館 (美寿学パコース) 中華記書館 (美寿学パコース) 中華工 オポーツ 論 (43) 平度28年4月 東西書名 (ヒトを考える)	兼担	激散	スポーツ和学業部(年本学介コース) スポーツ和学業部(東本学のコース) 中間を活業的人(スポーツ) 生涯スポーツ論 (44) 平成26年4月 東西の人(レトを考える)	兼担	教授	全国始 自然福安人門 向山、雅夫 (83) 平成31年4月 歌興特部 八木、雅史 (63)	兼担	教授	受理論 自然概要人門 向山 雅夫 (64) 不被判断 (24) 表現特別 大大 雅史 (44)
兼担	教授	今西 珠美 (44) 平成28年4月 経営学入門	-			教養基礎 自己発見とキャリア開発	兼担	教授	ウェース ・	兼担	教授	 映画器 自己角見とキャリア開発 今西 珠美 (45) 平成28年4月 経営学入門 碓井 雅夫 	兼担	教授	 会芸権 自己発見とキャリア服务 今西 珠美 (46) 平成28年4月 経営党入門 	兼担	教授	(63) 平成31年4月 法学入門	*41	教授	平成31年4月 法学入門 企業特殊 I 長田 責仁
兼担	教授	経営学入門 稚井 雅夫 (64) 平成29年4月 フードサービス論 フードサービス論 王 (50)				王 5位人			VA. 101 (7 * 1)	兼担	教授	経営学入門 確井 雅夫 (64) 平成29年4月 フードサービス論 数差器 フードサービス論	兼担	教授		兼担	●便	福田 司文 (62) 平成28年4月 敬禁特殊 I 情報処理入門 最易研究	兼担	● 技	(NO) 中和2年4月 中部第(プロチュース語) 福田 別文 (63) 平成28年4月 歌筆特賞 I 情報処理入門
兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門	3	帐担	教授	平成27年4月	兼担	激散	乗車 (44) 平成25年4月 東連科学入門	兼担	激散	乗島 ちひろ (45) 平成28年4月 東連科学入門	兼担	激散	無器 (もひろ 平成28年4月 直選等学入門	兼担	数据	(61) 平成30年4月 基礎動力 (新聞を動む) 並 美代 (61)	兼担	教授	非上 芳郎 (62) 平成30年4月 基礎的 (原現を施む) 最整物課 I 北 美代 (62)
兼担	教授	大島 考介 (46) 平区7年4月 市長和台 (環南開語の多単性) 基礎技能C	3	帐担	教授	大島 考介 (46) 平成27年4月 参表総合(環境問題の多属性) 基礎技能C	蒙扭	教授	阿加 加加加 (46)	蒙担	教授	阿加 加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加	蒙担	教授	(48)	兼担	教授	平成27年4月 経済学入門 8000年 (800年 - 大学801) アジア史	兼担	●授	平成27年4月 優殊学入門 (1888年 - 1888年 - 1888年) アジア史 敬強特徴 I 基礎知識(歴史)
兼担	教授	小畑 徳彦 (62) 平成27年4月 知的財産権	3	帐担	教授	小畑 徳彦 (62) 平成27年4月 知的財産権	兼担	教授	平成28年4月 基準数60 小畑 徳彦 (63) 平成27年4月 知的財産権	兼担	教授	平成28年4月 基準数0 小畑 徳彦 (64) 平成27年4月 知的財産権	兼担	教授	平成28年4月 基準接触C 小畑 徳彦 (65) 平成27年4月 知的財産権	兼担	教授	福井 館 (61) 平成28年4月 歌景特閣 I 情報処理入門 特別版 (プロテュース協)			
兼担	教授	大学と社会 日本事情B 加藤 慶一郎 平成27年4月 基礎知識(歴史)	3	帐担	教授	大学と社会 日本事情8 加藤 慶一郎 (50) 平成27年4月 基礎知識(歴史)	兼担	教授	大学と社会 日本事情B 加藤 慶一郎 (51) 平成27年4月 基礎知識(歴史)			大学と社会 日本事情B			大学と社会 日本事情B	章担	數技	特別開催(プロデュース館) 実理 変字 (80) 平成27年4月 生産スポーツ館 大手・対象ので (80年8日 - ス) 60年8日 - スペーツドーストリ 60年8日 - スペーツドーストリ	蒙祖	教授	天田 漢章 (61) 平成27年4月 生涯スポーツ節 エボーツ節 スポーツ的図が (200年3-ス)
兼担	教授	神尾 和寿 (56) 平成27年4月 哲学	3	帐担	教授	神尾 和寿 (56) 平成27年4月 哲学	兼担	教授	神尾 和寿 (57) 平成27年4月 哲学	兼担	教授	平成29年4月 基礎知 (重史) 神尾 和寿 (58) 平成27年4月	兼任	歌師	平成20年4月 基礎知識(歴史)	兼組	●便	石橋 仁美 (60) 平成31年4月 南田海及とキャリア開発A 南田海及とキャリア開発B 上海 真生 (60)	兼祖	●授	石橋 仁美 平成31年4月 数数特殊 I 6003 (1 1 1 2 7 7 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1
		倫理学 参養教会(環境問題の多薬性)	=			哲学 倫理学 参表総合(理境問題の多属性)			哲学 倫理学 参表社会(建境問題の多面性)			日子 倫理学 <u>高神技能人</u> 教養教会(建境問題の多番性)	兼任	200	施後 主一 (40) 平成30年4月	兼担	教授	平成20年4月 衛盤特徴 I 基礎能力 (新聞を誰む) 経済学入門	兼担	教授	平成29年4月 敬養特殊 I 敬養特殊 I 品務能力 (依限を禁む) 経済学入門
													蒙任	200	会選学 石墨 本 (44) 平成30年4月 日間6分(項前開始の新報) 中高 美佐棚 (58)	兼担	6 8	中川 鼻子 (60) 平成27年4月 雷斯と社会 風水田コニューケーション 第1998年 - ウェルコートロン 海外医学研修	兼担	教授	中川 典子 (61) 平理7年4月 雷斯と社会 国大福コミューケーション語 MONTAGE ALEAST-AN 基語A
		上森 鉄也 (59) 平成27年4月 日本語C 日本語A				上森 鉄也 (59) 平成27年4月 日本語C 日本語A			上森 鉄也 (60) 平成27年4月			上森 鉄也 (61) 平成27年4月	兼担	激散	平成30年4月 基理技能 A 上森 鉄也 (62) 平成27年4月 日本語A	兼担	數長	西馬 教体 (60) 平成27年4月 市団の北とキャリア開発 A 市団の北とキャリア開発 B ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	着祖	依接	西周 館博 (61) 平成27年4月 市区県及とキャリア南県A 市区県及とキャリア南県B 保護特徴 I
兼担	教授	国文学 国語学 基礎技能B(文章表現)	3	帐担	教授	ロ 不認成 教養基礎 自己発見とキャリア開発 日本部基礎 I 国文学 国語学	兼担	教授	ロウ語は 機能基礎 自己角見とキャリア開発 日本語基礎 I 国文学 国語学	兼担	教授	ロー語の 教養基礎 自己角見とキャリア開発 基礎技能人 国文学 国語学	兼担	教授	ロチ語の 数数差数 自己身見とキャリア開発 基面投棄人 国文学 国語学	兼担	教授	羽養 直子 (60) 平成28年4月 高級独島 (数約長電1) 福岡 - 李美子	兼祖	教授	羽鹿 直子 (61) 平成28年4月 高数数率(696年1) 金養特徴 I 福岡 (表美子
			1	ķ任	nter	松原 李子 (56) 平成27年4月	兼任	18 107	野村 由書里 (51) 平成28年4月 日本語C	兼任	18 107	野村 由書里 (52) 平成28年4月 日本語C	兼任	#	野村 (53) 平成28年4月 日本語C	兼担	教授	(80) 平成27年4月 日本事情 D 異文化交流 赤川 元昭 (59)	兼担		(61) 平成27年4月 日本事情D 異文化交流 日本語日 (数く) 赤川 元昭 (60)
		栗田 真樹 (52)				平度27年4月 基礎技能 (文章表面) 采田真樹 (52)	兼担	R in	川合 安之 (39) 平成28年4月 基礎技能 (文字表現) ※田 真樹 (53)	兼担	SE SE	川合 宏之 (40) 平成28年4月 基礎接動 (大車機) 采田 真樹 (54)	兼担	計算	川合 宏之 (41) 平成28年4月 基礎技能 (大平長期) 来田 真樹 (55)	兼担	教授	平成28年4月 高級カ (イソコンの基礎) 情報処理入門 第 (68) 平成28年4月	兼担	教授	平成28年4月 情報施理入門 (59) 平成28年4月
兼担	教授	平成27年4月 社会調査演習 I 社会学標論 基礎統計学 産業社会学 社会調査演習 I 社会調査の基礎	3	帐担	教授	平成27年4月 社会演習 I 社会学報論学 産業制学 産業制度等 産業制度等 産業制度等 産業制度等 社会等 社会等	兼担	教授	平成27年4月 社会調査演習 II 社会学概論 基礎統計学 產業社会查演習 I 社会調查の基礎	兼担	教授	平成27年4月 社会調査演習 I 社会学概論 基礎統計学 産業社会学 社会調査演習 I 社会調査の基礎	兼担	教授	平成27年4月 社会調査演習 I 社会学報論 基礎統計学 産業社会学 社会調査資習 I 社会調査の基礎	兼担	你 授	中国語名 中国語名 中国語グローバル基礎 中国語学を放映学者名 中国語学体放映学者名 中国語学体放映学者名 中国語学体放映学者名	兼担	●授	中国語A 中国語B 中国語グローバル基礎 中国語文権試験学者A 中国語文権試験学者B 中国語文本式 中国語文本式 中国語文本式 章語と社会
兼担	教授	上湘 真生 (55) 平成27年4月 社会保障論 I 清水 信年 (43)	H	帐担	教授	上海(56) 平成27年4月 社会保障論 I 清水 信年 (43)	兼担	教授	上港 真生 (57) 平成27年4月 社会保障論 I 清水 信年 (44)	兼担	教授	上港 真生 (58) 平成27年4月 社会保障論 I 清水 信年 (45)	兼担	教授	上階 頁生 (59) 平成27年4月 社会保障論 I 清水 信年 (46)	兼担	●授	雅田 清 (57) 平成28年4月 情報処理入門	兼担	●授	プロスティック (58) オ マは28年4月 情報処理人門 数理特徴 I
兼担	教授教授	平成27年4月 流通科学入門 高室 裕史 (45)	H	· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	教授教授	平成27年4月 流通科学入門 高室 裕史 (45) 平成27年4月 流通科学入門	兼担	教授教授	平成27年4月 流通科学入門 高室 裕史 (46) 平成27年4月 流通科学入門	兼担	教授教授	平成27年4月 流通科学入門 高室 裕史 (47)	兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門	兼担	教授	港 高仁 (57) 平成27年4月 東通科学入門	*组	教授	源 底仁 平型27年4月 東面東平人門 養養物理 I 物田 個治 (58)
		平成27年4月 流通科学入門 企業論特別講義				流通科学入門企業論特別課義			流通科学入門 企業論特別課義	兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門 (64) 平成29年4月 企業論特別課題			LH W	兼担	教授	神田 個治 (57) 平成31年4月 東東寺大門 工業技術論 業界研究	兼担	教授	下(58) 平成31年4月 東海平子 工業技術論 泉原研究 養糖検証 I 遊傳 久志 (57)
													兼担	教授	(62) 平成30年4月 企業論特別開催 同島 資知	兼担	● ●	岩峰 久志 (56) 平成29年4月 数量特徴 I 東田 真情 (56)	兼担	教授	泰登特線 I 東田 東省
													兼担	企 技	平成30年4月 全集論等預數 小章 医文 (44) 平成30年4月 全業論等預數 养上 方章 (40)	兼担	教授	平成27年4月 教養物館 I 社会開金の基礎 原業社会学 社会開金演習 I 社会開金演習 I 社会開金演習 I 日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	兼祖	教授	平成7年4月 泰維特語 1 社会課金の基礎 直承社会学 社会課金額管 1 社会課金額管 1 社会課金額管 1 中方 (7) 平成30年4月
													兼担	依接	平成30年4月 全票額特別開題 特田 保放 (56) 平成30年4月 全票額特別開墾	兼担	教授	十度30年4月 言語と社会 美計人 ビジネス美語 美部多額 英語参額	兼担	教授	一年版の年4月 書館と社会 学別人工英語 英語を映 英語を映 英語を映

専任・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任 兼任 の別	. 離名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任 兼担	: :	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	要けませ	Ĭ	微名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月
の別		担当授業科目名	0039		担当授業科目名	0591		担当授業科目名	の別		担当授業科目名	00)	я		担当授業科目名	0039		担当授業科目名	の別		担当授業科目名
		棚橋 掬夫 (64) 平成27年4月 社会調査演習Ⅱ			棚橋 掬夫 (64) 平成27年4月 社会調査演習Ⅱ			棚橋 掬夫 (65) 平成27年4月 社会調査演習Ⅱ			棚橋 掬夫 (66) 平成27年4月 社会調査演習Ⅱ				棚橋 掬夫 (67) 平成27年4月 社会調査演習 Ⅱ			加外國子可 罗			映画で学ぶ日常英語 内山 語久 (55)
兼担	教授	統計調査法 社会統計学	兼担	教授		兼担	教授		兼担	担 教报		3	担 参	负授					兼担	教授	会和2年4月 自己会員とキャリア開会人 自己会員とキャリア開会日
		サービス・マーケティングリナーテ 基礎統計学 社会調査演習 I			テービス・マーケティングリサーチ 基礎統計学 社会調査演習 I			サービス・マーケティングリサーテ 基礎統計学 社会調査演習 I			基礎統計学 社会調査演習 I				基礎統計学 社会調査演習 I	-	48	≭ (54)			●要件票 I
						兼任	教授	智原 あゆみ (26)								兼担	W.C	平成27年4月 養殖等手入門 平館 特之 (54)			平盤 裕之
								平成28年4月 軟計調査法	**		栗田 真樹 (54)	-	40. 40	被	栗田 真樹 (55)	兼担	教授	平成28年4月 情報処理入門	兼担	教授	平線 格之 (55) 平成28年4月 情報是個人門
								美油 有着久 (28)			平成29年4月 統計開書法 集建 有希久 (30)		car e	M. CR	平成29年4月 統計開查法 集建 有着久 (31)			泰施 女子 (53)			第二大子
						兼任	腺師	(29) 平成28年4月 社会統計学	**	£ (#1	(30) 平成28年4月 社会統計学 サービス・マーケティングリテーテ	#	任業	Ris	平成28年4月	兼担	教授	平成27年4月 経済学入門	兼担	教授	平成27年4月 経済学入門 最後特徴 I
											サービス・マーケティングリサーテ	-	HE 1	2	サービス・マーケティングリサーテ 智原 あゆみ (28)	兼担	62	中島 孝子 (52) 平成28年4月 基礎協力 (新聞を確む)	兼担	**	中島 孝子 (53) 平成28年4月
		崔 相銀 (55)											-	_	平成30年4月 社会統計学			经货学入門			基礎協力 (新聞を譲む) 経済学入門 数盤特徴 I
兼担	教授	平成28年4月 教養総合(災害と流通)												_		兼担	教授	三件 智雄 (50) 平成27年4月 高級数数 (大字報報1)	兼担	教授	三巻 智雄 (51) 平成27年4月 8日後年 (大学者51)
						兼担	腺師	羽飾 雅彦 (29) 平成28年4月 東連等学入門										情報処理入門			情報処理入門 新華特里 I
		辻 美代 (57) 平成27年4月			辻 美代 (57) 平成27年4月			辻 美代 (58)			辻 美代 (59) 亚中27年4日				辻 美代 (60)				兼担	微技	同島 菱知 (50) 平成29年4月 延済学入門
兼担	教授	平成27年4月 基礎知識 (歴史) アジア史	兼担	教授	平成27年4月 基礎知識(歴史) 優養基礎 アジア史	兼担	教授	平成27年4月 基礎知識 (歴史) 微機基礎 アジア史	兼担	旦 教授	平成27年4月 基礎知識 (歴史) 最業基礎 アジア史		担参	教授	平成27年4月 基礎知識 (歴史) 保養基礎 アジア史	兼担	6 2	柏木 千春 (49)	兼担	**	微整特膜 I 柏木 千春 (50)
		TR. Schalow (59) 平成27年4月 英文ピジネスニュース			TR. Schalow (59) 平成27年4月 英文ビジネスニュース			TR. Schalow (60) 平成27年4月 英文ピジネスニュース								MK SM	***	平成28年4月 数据特据 1 今西 李美 (47)	***	W.D.	平成28年4月 歌聖特蘭 1 今西 李美 (48)
兼担	教授	英文ニュースで学ぶ経済問題 英語A(グローバル)	兼担	教授	英文ニュースで学ぶ経済問題 基語A(グローバル)	兼担	教授	英文ビジネスニュース 英文ニュースで学ぶ経済問題 英語A(グローバル)								兼担	6 8	(47) 平成28年4月 新国学人門	兼担	微技	(48) 平成28年4月 整理学人門 教養特殊 I
		英語B (グローバル) グローバル・スタディー	-		英語B (グローバル) グローバル・スタディー			渡田 富由美 (52)		_	渡田 高由美	-		_	渡田 高由美			清水 信年 (47)			滑水,40 信年
						兼担	漫	平成28年4月 英間8 (プローバル)	**		平成28年4月 英田B (プローバル)	*	HE 7	養	平成28年4月 英語8 (プローバル)	兼担	教授	平成27年4月 養運料學入門	兼担	教授	平成27年4月 設選等学入門 教養特別
						兼担	液像	山本 寛己 (50) 平成28年4月 グローバル・スタディー	**		山本 寛己 (51) 平成28年4月 グローバル・スタディー		1882 7	級	山本 寛己 (52) 平成28年4月 グローバル・スタティー				兼担	教授	三石 貴志 (47) 平成29年4月
								74 140 1771	**		氏木 学仁 (50)		EE 20	8/10	氏木 孝仁 (61)				兼担	水板板	情報振導入門 論 強機 (47) 令和2年4月
			-						_		平成29年4月 英文ピジネスニュース 植田 (62) 準	-			平成29年4月 東文ピジネスニュース 植田 淳 (63)						施維社会學 白、直至
		中川 典子			中川 典子			中川 典子	兼住		平成29年4月 東大二二一人で甲基項目 中川 典子 (58)		任業	6140	平成29年4月 東大二五一次年7年7年7年7年7年7年7年7年7年7年7年7年7年7年7年7年7年7年7	L			兼担	數据	平成27年4月 英國科学人門
		平成27年4月			平成27年4月			平成27年4月			平成27年4月			ļ	平成27年4月	兼担	教授	上田 真由美 (44) 平成31年4月	兼担	教授	金物物體 I 上田 (45) 平成31年4月
兼担	教授	異文化関コミュニケーション論 外人コミュニケーション	兼担	担 教授	世間と社会 外人コミュニケーション	兼担	教授	異文化間コミュニケーション値 言語と社会 外人コミュニケーション	兼担	旦 教授	外人コミュニケーション	3	担参		異文化間コミュニケーション値 外人コミュニケーション			平成31年4月 情報是個人門 (1884年-人大88年) 前 第二 (43)			保護特徴 I 商 選二
		英語A 英語B			英語A 英語B			英語A 英語B			英語A 英語B 小山 (61)				英語A 英語B 小山 製 塞 (52)	兼担	C E	(43) 平成27年4月 歌奏特麗 I	兼担	教授	32 ab 97 for A El
									兼任		平成29年4月 電路と社会	3	任無	RM	平成29年4月 雷路と社会			森海 (42)			歌奏神器子 東臺灣學入門 基礎知識(地理) 森澤 (在也 (43)
兼担	教授	西井 和夫 (63) 平成28年4月 教養総合(災害と流通)				兼担	教授	西井 和夫 (63) 平成28年4月 教養総合(災害と流通)	兼担	旦 教授	西井 和夫 (64) 平成28年4月 敬養総合(災害と流通)	3	担参	改授	西井 和夫 (65) 平成28年4月 教養総合(災害と流通)	兼担	●接	(42) 平成31年4月 自己角見とキャリア南州人 自己角見とキャリア南州市	兼担	教授	(43) 平成31年4月 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発を
		西尾 範博 (56) 平成27年4月			西尾 範博 (56) 平成27年4月			西尾 範博 (57) 平成27年4月			西尾 範博 (58) 平成27年4月				西尾 範博 (59) 平成27年4月			余界研究			泰型等高 1
兼担	教授	平成27年4月 生涯学習力 教養基礎 教養演習	36.11	型 教授	生涯学習力 教養基礎	養担	教授	平成27年4月 生涯学習力 教養基礎 教養演習	養担	旦 教授	生涯学習力 教養基礎		细数		平成27年4月 生涯学習力 教養基礎 教養演習	***	202	田村 弘行 (64) 平成27年4月	業組	200	田村 弘行 (65) 平成27年4月
AL III	9418	基礎技能A	AFE	9418		***	9413	外 发决目	26.11	= 941	9A3K/R B	1	-1= 49	MIX.	***************************************			高階的 がソコンの高限 フランス語 I フランス語 E ローロッパのことばと文化			フランス語 I フランス語 I B-ロッパのことばと大名
		自己発見とキャリア開発 ヒューマンリレーション論			自己発見とキャリア開発 ヒューマンリレーション論 川合・安之 (39)			自己発見とキャリア開発 ヒューマンリレーション論			自己発見とキャリア開発 ヒューマンリレーション論				自己発見とキャリア開発 ヒューマンリレーション論			中島 美佐藩 (57) 平成30年4月 自己発見とキャリア開発A			中島 長佐福 (58) 平成30年4月 自5歳まとキャリア開発A
			**		(39) 平虚27年4月 基礎技能A											兼组	准療機	食品発見とキャリア開発器 最初度 (ロミュニケーションの名称)	兼担	准數据	会民会員とキャリア開発器 品配数 (ロミニケーションの信仰)
						兼担	教授	西川 <u>東</u> 珊子 (53) 平成28年4月	**	H (#			41 0	大便	西川 東理子 (65) 平成28年4月			基礎能力 (新聞を請む) 長板 楽之 (56)			基礎動力 (パソコンの基礎) 長額 楽之 (57)
		蜂屋 真 (62)			蜂屋 真 (62)			蜂屋 真 (63)			芝田技能人 蜂屋 真 (64)				蜂屋 真 (65)	兼担	200	平成31年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B	兼担	准备额	平成31年4月 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発B
兼担	教授	平成27年4月 基礎心理学 心理学概論	兼担	教授	平成27年4月 基礎心理学 心理学概論	兼担	教授	平成27年4月 基礎心理学 心理学概論	兼担	旦 教授	平成27年4月 基礎心理学 心理学概論 養養基礎	3	担参	改授	平成27年4月 基礎心理学 心理学概論			基礎能力 (新聞を禁む) 接通科学入門			基礎能力(新聞を施む) 接通数学入門 数異特徴(
		教養総合(災害と流通) 高齢者心理学			教養総合 (災害と流通) 高齢者心理学			教養総合(災害と流通) 高齢者心理学			教養総合(災害と流通) 京齢者の理学				教養基礎 教養総合(災害と流通) 高齢者心理学	兼担	准备技	来植正判 (56) 平成31年4月	兼担	准备报	来植正判 (56) 平成31年4月
兼担	教授	藩 志仁 (53) 平成27年4月 流通学入門	兼担	教授	藩 志仁 (53) 平成27年4月 流通学入門	兼担	教授	潛 志仁 (54) 平成27年4月 流通学入門	兼担	担 教授	潜 志仁 (55) 平成27年4月 流通学入門	3	担 #	教授	潘 志仁 (56) 平成27年4月 流通学入門			企業会計入門 多井 開 (55)			◆整金計入門 多井 (55)
		福岡 寿美子 (57) 平成27年4月			福岡 寿美子 (57) 平成27年4月			福岡 寿美子 (58) 平成27年4月			福岡 寿美子 (59) 平成27年4月				福岡 寿美子 (60) 平成27年4月	兼担	准备提	平成27年4月 情報処理入門 キャリアビジネス論 雇田 真由美 (55)	兼担	准备报	平成27年4月 情報処理入門 キャリアビジネス論 渡田 真由美 (58)
兼担	教授	日本語B 日本語C 日本語D	兼担	教授	日本語D	兼担	教授	日本語B 日本語C 日本語D	兼担	旦 教授	日本語B 日本語D	3	担参	改授	日本語B 日本語D 自己角見とキャリア開発			平成28年4月			平成28年4日
		日本文化と社会 異文化交流			自己発見とキャリア開発 日本文化と社会 異文化交流			自己発見とキャリア開発 日本文化と社会 異文化交流			自己角見とキャリア開発 日本文化と社会 異文化交流				日本文化と社会 異文化交流	兼担	准备提	言語と社会 文庫の	兼担	准备担	言語と社会
									**	£ 80	福井 洋子		EE #	R iv	福井 洋子 (48) 平成28年4月			英語グローバル基礎 ビジネス英語 発語プレゼンテーション 英語発音クリニック			英語ゲローバル基礎 どジネス英語 英語プレゼンテーション 英語発音クリニック 映画で学ぶ日常英語
		藤井 啓吾 (60) 平成28年4日						藤井 啓吾 (60) 平成28年4日			平成28年4月 日本部(0 藤井 啓吾 (61) 平成28年4日	t	\dagger		藤井 啓吾			英語発音クリニック 映画で学ぶ日常英語 海外語学研修 第一会子 (66)			章 <u>李</u> 子 (56)
兼担	教授	平成28年4月 法学概論				兼担	教授	平成28年4月 法学振論 自己発見とキャリア開発 微帯演習	兼担	旦 教授	平成28年4月 法学振論 自己発見とキャリア開発 後養演習	3	担参	改授	平成28年4月 法学概論 自己発見とキャリア開発 (数等)宣告			平成27年4月			平成27年4月
		権利擁護と成年後見制度						権利擁護と成年後見制度			機器機器機利排援と成年後見制度				教養基礎権利捕援と成年後見制度	兼担	准療機	中国語名 中国語名 中国語名 ブラッシュアップ中国語 中国語中語名	兼祖	准數据	中国語名 中国語名 ウ国語名 ブラッシュアップ中国語 中国語中語名
		南木 睦彦			南木 睦彦 (59) 平成27年4月			南木 陸彦 (60) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発			南木 睦彦				南木 睦彦 (62) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発			中国語中級B 中国語彙誌 単文化画像			中国語中最日中国語典教
		平成27年4月 自己発見とキャリア開発 基礎技能A 基礎知識 (自然科学)			平成27年4月 自己発見とキャリア開発 基礎技能A 基礎知識(自然科学)			基礎技能A 基礎知識(自然科学)			平成27年4月 自己発見とキャリア開発 基礎技能A 基礎知識(自然科学)			ļ	ロ己発見とキャリア開発 基礎技能A 基礎知識 (自然科学)	兼担	205	(54) 平成29年4月 基礎的 (パソコンの基礎)	兼担	205	(55) 平成29年4月 数集特徴 I 基礎技能 (社会科学)
兼担	教授	教養総合 (災害と流通) 教養総合 (ヒトを考える) 教養演習	兼担	教授	教養演習	兼担	教授	教養総合(災害と流通) 教養総合(ヒトを考える) 教養演習	兼担	担 教授	教養演習	3	担 #	改授	教養演習			高級技能 (社会科学) 情報振瀾入門 山本 静巳 (53)			高機技術館(社会等等) 情報振瀾入門 山本 静巳 (54)
		自然観察入門 資源論 リーダーシップ養成B リーダーシップ養成A			自然観察入門 資源論 リーダーシップ養成B リーダーシップ養成A			自然観察入門 資源論 リーダーシップ養成B リーダーシップ養成A			自然観察入門 資源論 リーダーシップ養成B リーダーシップ養成A				自然観察入門 資源論 リーダーシップ養成B リーダーシップ養成A			(53) 平成31年4月 TOE10準備 海外醫学研修			(54) 平成31年4月 高級協力 (パソコンの基礎) (2000年 (21年エテーションの基礎)
		リーダーシップ養成A 教養基礎 科学論			教養基礎			教養基礎			教養基礎				教養基礎	兼担	准备费	海外醫學研修	兼担	准备额	電話と社会 英語 A 英語発音クリニック
			**	E 1800	大等 昭仁 (66) 平虚27年4月	兼任	歌舞	大卷 配仁 (67) 平成27年4月	**	£ ##	大卷 間仁 (68) 平虚27年4月	*	HE #	RIT	大巻 間仁 (69) 平成27年4月			44			10E1Gapta
兼担	教授	向山 雅夫 (59)	兼担	1 教授	向山 雅夫 (59) 平成27年4月	兼担	教授	向山 雅夫 (60) Turk 27 年 4 日		t	中子園	F	\dagger		科学論	兼担	200	仕本 乃理子 (49) 平成29年4月 (1888) (1888) (1888)	兼担	准数据	杜本 乃理子 (50) 平成29年4月
		平成27年4月 流通科学入門	H		平成27年4月 流通科学入門	-		平成27年4月 流通科学入門	_	, ,,,,,	**************************************	-	, m	酸铁	会議 (39)			微磁转線 I 磁度生活論 水野 英精 (47)			微磁转線 I 機能生活論 水野 英精 (48)
		持田 信治			持田 信治	<u> </u>		持田 信治	**		平成29年4月 美羅科学入門 持田 信治 (55)		HE 7	Œ.	平成29年4月 資產科学入門 持田 信治 (56)	兼担	未表提	平成27年4月 社会学基礎	兼担	准备额	平成27年4月
兼担	教授	持田 信治 (53) 平成27年4月 参奏総合 (環境問題の多面性)	兼担	型 教授	教養総合(環境問題の多面性)	兼担	教授	持田 信治 (54) 平成27年4月 参奏総会(環境問題の多憲性)	兼担	旦 教授	平成27年4月 教養給会(環境問題の多書性)	3	担 参	改授	で (56) 平成27年4月 歌奏総会 (環境問題の多裏性)			家族社会学 美質、真也 (46)			家族社会學 雜實、真也 (47)
		敬養総合 (災害と流通)	-		教養総合(災害と流通)	兼担	教授	南木 静彦	兼		南木 静彦			k (B)	南木 論家	兼担	准数据	平成31年4月 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発を	兼担	准数据	平成31年4月 自己帰見とキャリア開発人 自己帰見とキャリア開発を
-		東利一(50)	-		東 利一 (50)			平成28年4月 東 利一 (51)			平成28年4月 東 利一 (52)	ŀ	-		平成28年4月 株株会 (美術と表現) 東 利一 (53)			建運料學入門 伊藤 準 (45)			波面科学入門 衛盤特線 I 伊藤 準 (46)
兼担	教授	(50) 平成27年4月 流通科学入門	兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門	兼担	教授	平成27年4月 流通科学入門	兼担	担 教授	平成27年4月 流通科学入門	*	担 #5	改授	平成27年4月 流通科学入門	兼担	准备提	- (45) ** - 平成28年4月 - スポーツ科学演習 A - スポーツ科学演習 B xx- 78182870 (2004) 3-31	兼担	准备担	(46) 平成28年4月 スポーツ科学施習A スポーツ科学施習B
兼担	准教	頭師 暢秀	H		使效益性			化共正理			使養基礎	T	\dagger		泰美基礎	1	_	スポーツ科学演習B x4-yppege (MPM =-X) スポーツ科学	1_		X6-789220 (00063-X)
as rel	授	平成28年4月 消費者意思決定論 教養総合(災害と流通)												ļ				山田 馬人 (45)			スポーツ製学 山田 男人 (46)

原任・		F. 4	裏任・			専任・			専任・			裏任・		e 2	五任・		五任・		
専仕・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 >	専任・ 兼担・ 兼任 の別	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月
		担当授業科目名	-	-	担当授業科目名 (43)			担当授業科目名 (44)	-		担当授業科目名 (45)			担当授業科目名 乗職 ちひろ (46)	##	担当授業科目名 平成31年4月	***		担当授業科目名 平成31年4月 自己会長とキャリア開会A
		件 政二郎	兼祖	機	平成27年4月 消費者拿墨決定論	兼担	推翻	平成27年4月 消費者拿里決定論	兼担	被	平成27年4月 消費者拿車決定論	兼担	液板	平成27年4月 消費者拿星決定論	***	単位は 日本版及とキャリア開発 日本版 (競む) 日本版 B (概く)	***	AND	自己発見とキャリア開発及 日本語人 (熱心) 日本語品 (熱心)
		住 政二郎 (39) 平成27年4月 第5語学研修(マレーシア)													##	田中、家仁	養祖		田中 康仁 (45) 平成31年4月 全日発見とキャリア開発A
兼担	准教	異文化理解													景祖	平成31年4月 海北県 森田県正とキャリア開発人 東北県エとキャリア開発日 保護特徴 I	景祖	准療機	会民会長と会々リア開会会
****	授	英語資格試験準備 英語A(グローバル)														藤原 事美子 (44) 平成27年4月 自日景えとキャリア首領人			泰美特徴 I 波道科学入門 藤原 事美子 (45) 平成27年4月 自15月上キャリア部分
		言語と社会 グローバル・スタディー													兼担	自己分えとキャリア製力人 自己分えとキャリア製力の 数差特徴 I 連載を 数差特徴 I	兼担	准备接	自己母王とキャリア自身人 自己母王とキャリア自身の 教施特徴 I 教施特徴 I
		グローハル・スタティー	兼担	准数	章 宏子 (52) 平成27年4月										***	本語学 日本史A 日本史B	***	ARR	教皇特徴I 地論学 日本史 A 日本史 B
				-	異文化理解				兼任	教授	(59)					ロネエロ 神戸の豊観と歴史 日本文化論			神戸の景観と歴史 日本文化論 基礎知識(地理) 歴史)
										W.132	平成29年4月 異文化理解			第四 干伊東		村上 友章 (44) 平成29年4月 東京 自2番目とキャリア開発人			村上 漢字
								** **				兼担	- 保護	平成30年4月 異文化理解	蒙狙	温水田 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発を 高機能力 (ペソコンの基礎) 機能特徴 I	兼担	准衡额	平成29年4月 自己発展とキャリア開発A 自己発展とキャリア開発B
						兼任	1844	井澤 旅行 (68) 平成28年4月 英語資格飲養學 山本 節己 (50)								山川 拓也 (44) 平成31年4月			金装等器 I 山川 拓也 (45) 平成31年4月 自己発見とキャリア開発A
			兼担	准数	山本 勝己 (49) 平虚27年4月	兼担	准备	山本 勝己 (50) 平成27年4月 異文化選集	兼任	准备	山本 勝己 (51) 平成27年4月 英語資格試験準備	兼任	准备	山本 勝己 (52) 平成27年4月 英語資格試験準備	兼担	連載機 自己発見とキャリア前提入 自己発見とキャリア開発を 観光文化論	兼担	准备接	自己発見とキャリア開発を 観光文化論
					賞響と社会			言語と社会 グローパル・スタディー			グローバル・スタディー			グローパル・スタディー		孫 美安 (45) 平成31年4月			泰維特線 I 孫
			兼任	100	Hichael Bouglas Hokay (45) 平成27年4月 英語A(グローバル)	兼任		Hichael Bougles Hokey (46) 平成27年4月 英語人 (ブロー/(ル)	兼任		Hichael Bougles Hokay (46) 平成27年4月 英語A(グローバル)	兼任	20	Hichael Bouglas Hokay (47) 平成27年4月 英語人 (フローバル)	兼担	連載機 平原31年4月 自己会見とキャリア開発人 自己会見とキャリア開発5	兼担	准衡接	一年31年4月 京日帝王とキャリア開会人 京日帝王とキャリア開会日 企業会計入門
									兼任	20	表 昭治 (63) 平成20年4月 言語と社会	兼任	20	表 回港 (54) 平成29年4月	兼担	丸山、亜等子 (43) 平成20年4月 経済学入門	兼担	准备接	丸山 <u>亜</u> 参子 (44)
		多井 剛 (51) 平成27年4月			多井 剛 (51) 平成27年4月			多井 剛 (52) 平成27年4月			多井 剛 (53)			事と社会 多井 剛 (54)	-	池田 曜子 (42)	-		平成20年4月 銀済学入門 数益物館 I 池田 曜子 (43)
兼担	准教授	平成27年4月 ネットワークマナーと社会 教養基礎 自己発見とキャリア開発	兼担	准教授	平成27年4月 ネットワークマナーと社会 教養基礎 自己発見とキャリア開発	兼担	准教授	平成27年4月 ネットワークマナーと社会 教養基礎 自己発見とキャリア開発	兼担	准教授	平成27年4月 ネットワークマナーと社会 教養基礎 自己発見とキャリア開発	兼担	准教授	平成27年4月 ネットワークマナーと社会 教養基礎	兼組	東京会議 平成27年4月 2000年 (コミニナーションの日本会議会会会)	兼担	准备接	平成27年4月 新華倫徽 T
		教養演習 基礎技能A			教養演習			教養演習			教養演習					川合 安之 (42) 平成28年4月			川合 宏之 (43) 平成28年4月
												兼担	20	竹内 銀行 (37) 平成30年4月	兼担	連条接 自己発見とキャリア開発の を発性器 I 高級技能人(政府保証1)	兼担	准备提	自己会員とキャリア開発A 自己会員とキャリア開発B 振襲特徴 I
			兼担	1844	第四 星奏 (38)	兼担		第四 是実	兼担		藤田 温実 (40)	兼相		教養演習 自己角見とキャリア開発 第四 温実 (41)		ビジネス主意実施 県原 接音 (41)			ピジネス文書書籍 乗原 義音 (42)
	um 41.	高橋(44)			平度27年4月 基礎技能A			平虚27年4月 基礎技能A			平成27年4月 基礎技能A	-	-	平成27年4月 基礎技能A	兼担	平成27年4月 油鉄板 自己会長とキャリア開発人 自己会長とキャリア開発日	兼担	准备提	平成27年4月 自己発見とキャリア開発A 自己発見とキャリア開発B
兼担	准教 授	平成27年4月 流通科学入門			** **			** **			# # # # # # # # # # # # # # # # # # #			8+ 84		高機能力 (パソコンの基準) 社会学基礎			三原 推子
			兼任	教授	岸本 微也 (49) 平成27年4月 政道科学入門	兼任	數接	岸本 微也 (50) 平成27年4月 東道科学入門	兼任	教授	岸本 微也 (51) 平成27年4月 東亜半年入門	兼任	教授	岸本 微也 (52) 平成27年4月 麦達科学入門			兼担	准备额	平成31年4月 自己発見とキャリア開発を 基礎協力 (新聞を除む)
****	准教	銅直 優子 (47) 平成28年4月				***	准数	阿里 後十 (47) 亚武公尔4日	m 40	准教	製直 慢子 (48) 平成28年4月	20.40	准教	劉直 後子 (49)					教師(41)
兼担	授	健康心理学 パーソナリティ論 カウンセリング 高齢者心理学				兼担	授	健康心理学 パーソナリティ論 カウンセリング 高齢者心理学	兼担	授	健康心理学 パーソナリティ論 カウンセリング 高齢者心理学	兼担	授	健康心理学 パーソナリティ論 カウンセリング 高齢者心理学		***	兼担	AWE	平成29年4月 教養特殊 I 披養科学入門
兼担	准教	中島 孝子 (49) 平成28年4月				兼担		中島 孝子 (49) 平成28年4月	兼担	-	中島 孝子 (50) 平成28年4月	兼担		中島 孝子 (51) 平成28年4月	兼担	島田 泰美 (40) 東京31年4月 第日発見とキャリア開発人	兼担	准备接	島田 豪美 (41) 平成31年4月 第5歳長とキャリア前条人
жш	授	社会保障論 II 健康の経済学				жш	W.	社会保障論 II 健康の経済学	26.19		社会保障論 II 教養基礎 健康の経済学	AK THE		社会保障論 II 会会		金田県及とキャリア開発を 社 開答 (38)			自己帰見とキャリア開発を 企業金計入門 社 開答 (39)
		濱田 真由美 (51) 平成27年4月 英語で学ぶ日常英語			演田 真由美 (51) 平成27年4月 英語で学ぶ日常英語			濱田 真由美 (52) 平成27年4月 英語で学ぶ日常英語			演田 真由美 (53) 平成27年4月 英語で学ぶ日常英語			演田 真由美 (54) 平成27年4月 英語で学ぶ日常英語	兼组	(38) 平成29年4月 自己発見とキャリア開発A 基礎的 (パソコンの基礎)	兼担	准备接	(39) 平成29年4月 自己発見とキャリア開発A
兼担	准教 授	発音クリニック 第5回中間を (ニュージーランド) 英語B (グローバル)	兼担	准教 授	発音クリニック ^{第6回を見る (ニュージーランド)} 英語B (グローバル)	兼担	准教 授	発音クリニック 英語B(グローバル)	兼担	准教 授	発音クリニック ^{無格語学研修} (ニュージーランド) 英語B (グローバル)	兼担	准教授	発音クリニック 英語B (グローバル)		日本語A (独む) 日本語D (話す) 日本文化と社会			日本語A (腕む) 日本語D (配す)
		グローバル基礎A 英語ブレゼンテーション 言語と社会			グローバル基礎A 英語プレゼンテーション 言語と社会			グローバル基礎A 英語プレゼンテーション 言語と社会			グローバル基礎A 英語プレゼンテーション			グローバル基礎A 英語プレゼンテーション					#2回 英樹 (35) 令和2年4月 自日毎見とキャリア開発A
	18 M	濱本 隆弘 (55) 平成27年4月 教養基礎		本的	濱本 隆弘 (55) 平成27年4月 教養基礎		准教	濱本 隆弘 (56) 平成27年4月 教養基礎		准約	濱本 隆弘 (57) 平成27年4月		准教	濱本 隆弘 (58) 平成27年4月			兼担	AWK	日日月上午ャリア日日人 自日月上午ャリア日日日 経営学入門 最後特徴 I
兼担	准教授	基礎技能A 自己発見とキャリア開発	兼担	准教授	自己発見とキャリア開発	兼担	授	自己発見とキャリア開発	兼担	准教授	自己発見とキャリア開発	兼担	授	自己発見とキャリア開発	兼担	羽藤 雅彦 (32) 准衛徒 平成28年4月	兼租	准备技	羽藤 雅彦
		教養演習	兼担	教授	数養演習 西川 <u>真</u> 理子 (52)	兼担	- 1	教養演習 宣唱子 (63)	兼担	依接	教養演習 西川 宣理子 (54)	兼担	- 教授	教養演習 西川 <u>富</u> 理子 (65)		車衛標 平成28年4月 資産科学入門 小棚 祐可子 (53)			平成28年4月 按面科学入門 金差特徵 I 小器 (54)
		藤岡 千伊奈 (52)			平度27年4月 三番技術人 藤岡 千伊奈 (52)			平成27年4月 基準接触 藤岡 千伊奈 (53)			平成27年4月 基礎技能A 藤岡 千伊奈 (54)			平成27年4月 三面接触人 藤岡 千伊奈 (55)		平成31年4月 自己発見とキャリア開発人		10.00	平成31年4月 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発日
兼担	准教授	平成27年4月 英語多読 海外語学研修 (アメリカ)	兼担	准教授	平成27年4月	兼担	准教授	平成27年4月 英語多読 海外語学研修 (アメリカ)	兼担	准教授	平成27年4月 英語多読	兼担	准教授	平成27年4月 英語多読	兼担	キャリア基準数 キャリア実際数 キャリアビジネス数 オフキャンパスプログラムE	兼担		キャリア基礎論 キャリア実践論 キャリアビジネス論
		英語精読 言語と社会			英語精読 書語と社会			英語精読 言語と社会			美 <mark>斯</mark> A 英語精読			美語A 英語精読		オフキャンパスプログラムモ			オフキャンパスプログラムE 新 建史 (46)
												兼担	- 像授	中川 美子 (59) 平成30年4月 第8日中旬か (アメリカ)			兼担		・ 会別2年4月 自己会員とキャリア開会人 自己会員とキャリア開会名
		藤原 喜美子 (40) 平成27年4月 基礎知識(歴史)			藤原 喜美子 (40) 平成27年4月 基礎知識 (歴史)			藤原 喜美子 (41) 平成27年4月 基礎知識 (歴史)			藤原 喜美子 (42) 平成27年4月 基礎知識 (歴史)			藤原 喜美子 (43) 平成27年4月 基礎知識 (歴史)		進 接 (43) 連			金融製學入門 金件 第
兼担	准教	日本中R	兼担	准教	教養基礎 日本史B 日本文化論	兼担	准教	企業基礎 日本史B 日本文化論	兼担	准教	使養基礎 日本史B 日本文化論	兼担	准教	像養基礎 日本中R	兼担	平成31年4月 自日用とキャリア開発人 自日用とキャリア開発 スポーツ科学業習人	兼担	86	平成31年4月 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発 スポーツ科学監管人
	授	日本文化論 物表総合(世界の中の日本) 読書力 地誌学		授	教養総合(世界の中の日本) 読書力 地誌学		授	教養総合(世界の中の日本) 読書力 地誌学		授	教養総合(世界の中の日本) 読書力 地誌学		授	日本文化論 教養総合 (世界の中の日本) 読書力 地誌学		スポーツ科学遺習B xiiー789回のGPMロース)			スポーツ科学遺習日 24-789回路 (649年3-8)
		日本事情A 神戸の景観と歴史 日本史A			日本事情A 神戸の景観と歴史 日本史A			日本事情A 神戸の景観と歴史 日本史A			日本事情A 神戸の景観と歴史 日本史A			日本事情A 神戸の景観と歴史 日本史A	兼担	(38) 平成30年4月 (38) 中成30年4月 (38) 自己発えとキャリア開発人 自己発えとキャリア開発を	兼担	18.00	(39) 平成30年4月 自己発見とキャリア開発人 自己発見とキャリア開発
		森 宏子 (51) 平成27年4月 中国語A (グローバル)			森 宏子 (51) 平成27年4月 中国語A (グローバル)			森 宏子 (52) 平成27年4月			森 宏子 (53) 平成27年4月			森 宏子 (54) 平成27年4月		日日発見とキャリア製造目 高価能力 (パソコンの高級) 高機能力 (新聞を能む)			会議特殊 I 基礎協力 (新聞を施む) 福田 質也 (33)
兼担	准教授		兼担	准教授	自己発見とキャリア開発	兼担	准教授	自己発見とキャリア開発 教養演習	兼担	准教授	自己発見とキャリア開発 鉄・装旗管	兼担	准教授	自己発見とキャリア開発 教養演習			兼担		・ 会別2年4月 自己会見とキャリア開発人
		ブラッシュアップ中国語 中国語資格試験準備A グローバル基礎B 中国語リスニング			ブラッシュアップ中国語 中国語資格試験準備A グローバル基礎B 中国語リスニング								1.4						自己発見とキャリア開発的 基礎能力(新聞を読む) 基礎心理学
		中国語リスニング 中国語中級A 言語と社会			中国語りスニング 中国語中級A 書語と社会			言語と社会 白機 瀬底 (58)			言語と社会 白機 通像 (59)			言語と社会 白優 福度 (60)		整田 智子 (31) 平成31年4月 食出発見とキャリア開発A			整田 智子 (32) 平成31年4月 自己券及とキャリア開発A
						兼任	跳岬	(58) 平成28年4月 中国版A (グローバル)	兼任	alk in	平成28年4月	兼任	1844	平成28年4月	兼担	銀師 自己発見とキャリア開発の 高級協力 (パソコンの基礎) の関係 (コミュニケーションの基礎)	兼担	MI IN	自己発見とキャリア開発日 高級協力(パソコンの高級) 高級な (コミュニケーションの信服)
								道 海 (55) 平成28年4月			中国語中華A			中国語中級A 道 海 (57) 平成28年4月 プラッシュアップ中間番		参集特徴 I 西洋史 現代世界史 声野 平寺 (30)			教養特徴 I 西洋史 選代世界史
						兼担	准备	平成28年4月 ブラッシュアップ中間報 中国報告格試験単像A	兼担	依接	平成28年4月 ブラッシュアップ中間個 中間需責格試験単値A 中間個人 (グローバル)	兼担	●授	中国審査権試験準備人	兼担	平成29年4月	L		
							_	グローバル基礎B 中間語リスニング 程内 智之 (49)			グローパル基礎B 中国番リスニング	-		グローバル基礎B 中国語リスニング	兼担	平川 弾 (28) 平成31年4月 前日帝元とキャリア首領人	兼担	動師	早川 開 (29) 平成31年4月 第20年4年7月7日日本
-		森脇 丈子 (50)				兼任	iik im	平成28年4月 中国語中最人 森脇、丈子	-		森脇、艾子			森脇 丈子	****	自己発見とキャリア開発を 基礎能力(新聞を読む)	-		自己発見とキャリア開発を 基礎協力 (新聞を競む) 企業会計入門
兼担	准教 授	平成28年4月 経済学入門			11-i- ni-	兼担	准教授	平成28年4月	兼担	准教授	平成28年4月 経済学入門	兼担	准教授	平成28年4月 経済学入門	兼任	土井 清孝 (88) 平成29年4月	兼任	10 MT	土井 清孝 (69) 平成29年4月
	ya. pr.	山本 勝己 (49) 平成27年4月 英語入門		-	山本 勝己 (49) 平成27年4月 英語入門			世界子入口 山本 勝己 (50) 平成27年4月 英語入門			山本 勝己 (51) 平成27年4月			山本 勝己 (52) 平成27年4月		美術A ジョンスネリング	-		英語A ジョンスネリング (68)
兼担	准教 授	英語入門 英語A(グローバル) 英語B(グローバル)	兼担	准教 授	英語入門 英語A(グローバル) 英語B(グローバル)	兼担	准教授		兼担	准教授		兼担	准教授		兼任	(67) 平成31年4月 英語A	兼任	2011	平成31年4月 英語 A 類井 鶴之 (67)
		グローバル・スタディー	-		グローバル・スタディー			グローバル・スタディー 渡田 真由美 (52)	-		美価A グローバル・スタディー 渡田 寛由美 (53)	-		美麗A グローバル・スタディー 渡田 真由美 (54)		-	兼任	86	平成29年4月 高級技術 (数約6年1)
						蒙担	激散	(62) 平成28年4月 英間8 (グローバル)	兼担	激散	(63) 平成28年4月 英間8(グローバル)	兼担	遊戲	(64) 平成28年4月 英服8 (グローバル)		尾崎 美千代 (66) 平成27年4月	l		尾崎 美千代 (67) 平成27年4月

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) < 就任 (予定) 年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	: m:	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当将業利日名
		担回权条件目名			担国技术行日名	兼任	RS	担国技术行日名 推田 淳 (61) 平成28年4月 英國人(グローバル)	兼任	200	担当技条付ける 連田 淳 (62) 平成28年4月 英語人 (クローバル) 山村 議治 (48)	**	1	横田 淳 (63) 平成28年4月 英語A(グローバル) 山村(株)	兼任	10 IV	担当技术行行名 日本事情A 日本事情 B (関く) 日本事實格試験課度 I	兼任	skin	担当技术符号名 自成果とキャリア開係A 日本開催合名 日本開催合品 日本事情人 日本事日(間く) 日本事實体財務機能工
		蘭 梅 (54) 平成27年4月 中国語8 (グローバル)			蘭 梅 (54) 平成27年4月 中国語8(クローバル)			蘭 梅 (55) 平成27年4月 中国語8(グローバル)	兼任	Ris	平成20年4月 英語入門 蘭 梅 (56) 平成27年4月 中国語8 (グローバル)	#1	£ R 1	平成20年4月 英語入門 簡 梅 (57) 平成27年4月 中国語(7月 - (54)	兼任	18 10	機井 一成 (64) 平成27年4月 スポーツ医学 James Soott HoClean (65)	蒙任	100 (107	優井 一成 (65) 平成27年4月 スポーツ医学
兼担	准教授	中国語資格試験準備B 言語と社会 中国語中級B 中国語B 中国語講読	兼担	准教授	中国語資格試験準備B 言語と社会 中国語中級B 中国語B 中国語講読	兼担	准教授	中国語8 (グローバル) 中国語資格試験準備B 言語と社会 中国語中級B 中国語B	兼担	教授	中国語B(グローバル) 中国語資格試験準備B 言語と社会	*	B (4)	ch PTIET 25: 40 e-e no su JALD	兼任	20	平成29年4月 基語日 小生服 底子 (63) 平成27年4月	兼任	20.00	小生職 富子 (64) 平成27年4月
		中国語A			中国語A	兼任	1841	白根 理度 (58) 平成28年4月 中国語解析	兼任	80	白棚 理度 (59) 平成28年4月 中国語中報8	#1	£ 181	白祖 理意 (60) 平成28年4月 中国語中最8	兼任	20	中間語A 吉田 美智子 (62) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	20	中国番目 吉田 美智子 (63) 平成27年4月 スポーツ科学遺習A スポーツ科学遺習B
						兼担	液像	章 索子 (52) 平成28年4月 中間語A	兼担	液像	章 度子 (63) 平成28年4月 中国語A 中国語B	#1		(54) 平成28年4月 中国語A 中国語B	兼任	脱師	スポーツ等学面書 B 運動化力論書 A 白援 項章 (61) 平成28年4月 中国語 A	兼任	1810	白棚 連章 (62) 平成28年4月
		泰 注二			泰 注二			泰 注二	兼任	84	型内 智之 (48) 平成29年4月 中国情報 秦 洋二	**	£ 81	種内 智之 (49) 平成29年4月	兼任	20	市成 直子 (60) 平成27年4月 中國文化研究	兼任	1844	中国語A 中国語資格試験準備B 市成 電子 (61) 平成27年4月 言語と社会
兼担	准教授	秦 洋二 (39) 平成27年4月 基礎知識 (地理) 数養基礎	兼担	准教授	秦 洋二 (39) 平成27年4月 基礎知識 (地理) 波湖半学入門 数養基礎	兼担	准教授	秦 洋二 (40) 平成27年4月 基礎知識(地理) 波場半学入門 教養基礎	兼担	准教授	(41) 平成27年4月 基礎知識 (地理) 教養基礎	兼	B (t)	(42) 平成27年4月 基礎知識 (地理) 教養基礎	兼任	20	海老原 由美子 (60) 平成31年4月 ドイツ番 I	兼任	20.00	中国文化研究 海老原 由美子 (61) 平成31年4日
25.40		伊藤 淳 (41) 平成27年4月 スポーツ科学演習B 教養演習 健康科学理論		准备	伊藤 淳 (41) 平成27年4月 スポーツ科学演習B 教養演習 健康科学理論		准备	伊藤 (42) 平成27年4月 スポーツ科学演習B 教養演習 健康科学理論		**	伊藤 淳 (43) 平成27年4月 スポーツ科学演習B 教養演習 健康科学理論		***	伊藤 淳 (44) 平成27年4月 スポーツ科学演習B 教養演習 健康科学理論			ドイツ無正	兼任	20.00	ドイツ番 I ドイツ番 I ドイツ番 I ヨーロッパのことばと文を 宮川 衛之 (61) 平成20年4月 西数数点 (後的発音1)
兼担	講師	自己発見とキャリア開発 スポーツ科学演習A 基礎技能A		费	自己発見とキャリア開発 26-789810-14998-2-A) スポーツ科学演習A		摄	自己発見とキャリア開発 X4-1970001(000043-X) スポーツ科学演習A		激散	自己発見とキャリア開発 14-790000(000043-X) スポーツ科学演習A			自己発見とキャリア開発 XF * **********************************	兼任	20	Radford Barry (58) 平成29年4月 美醫B 前田 修江 (58)			前田 修江 (59)
		教養基礎	兼担	10.00	木佐賞 正博 (64) 平成27年4月 基礎技能A										兼任	20	英語A 育田 滑荷 (58)	兼任	M M	平成31年4月 英語A 吉田 清荷 (59)
					栗田 真樹 (52)	兼担	推翻	機本 億子 (46) 平成28年4月 基礎技能A 乗田 直着 (53)	兼担	推動	機本 億子 (47) 平成28年4月 基礎技能A 果田 真樹 (54)	#1	E WA	株 標本 標子 (48) 平成28年4月 基礎技能A 東田 真樹 (55)	蒙任	****	平成31年4月 音響と社会 美器人 西畑 寛治 (57)	兼任	SE OF	平成31年4月 言語と社会 美語A TOE1C準備 西畑 野治
		田村 弘行 (60)	兼担	教授	平度27年4月 (60)	兼担	教授	平成27年4月 (61) 平成27年4月 田村 弘行 (61)	兼担	教授	平成27年4月 (62) 田村 弘行 (62)	兼持		平成27年4月 田村 弘行 (63)	兼任	20	(57) 平成29年4月 スポーツ製学設督A スポーツ製学宣習B 山間 淮一 (56)	兼任	200	(88) 平成29年4月 スポーツ科学設置A スポーツ科学設置B 山間 第一 (67)
兼担	講師	平成27年4月 海外ヨーロッパ文化研修 フランス語入門 フランス語初級 ヨーロッパケ化研究 ヨーロッパのことばと文化	兼担	調節	平成27年4月 海外ヨーロッパ文化研修 フランス語入門 フランス語初級 ヨーロッパを化研究 ヨーロッパのことばと文化	兼担	講師	平成27年4月 海外ヨーロッパ文化研修 フランス語入門 フランス語初級 ヨーロッパのことばを文化 コーロッパのことばと文化	兼担	講師	平成27年4月 海外ヨーロッパ文化研修 フランス語入門 フランス語初級 ヨーロッパ文化研究	兼	B ***	平成27年4月 フランス語入門 フランス語初級 ヨーロッパ文化研究	兼任	25	平成31年4月 基語 A 施田 俊之 (54) 平成31年4月	兼任		平成31年4月 基語人 施田 俊之 (55) 平成31年4月
		自己発見とキャリア開発 教養基礎 教養演習 基礎技能A			自己発見とキャリア開発 教養演習			自己発見とキャリア開発 教養基礎			自己発見とキャリア開発 教養基礎			自己発見とキャリア開発 教養基礎			美語A 上位。準			英語 A 言語と社会 上位。淳
			兼担	0.15	小久保 富三 (86) 平成27年4月 泰基基礎 山下(41)	兼担	数数	小久福 直三 (67) 平度27年4月 数据基础 山下。看	兼担	0.19	小久福 直三 (88) 平成27年4月 東華基礎 山下	#1		● 基本 山下 ●	兼任		平成20年4月 東日寿基とキャリア開発人 日本副教会人 日本副教会日 日本副教会日	兼任	10 1.00	平成20年4月 東日寿長とキャリア開発人 日本開発合人 日本開発合日 日本際で(書く) 日本際女体制動講座II
			兼担	漫	(41) 平虚27年4月 基礎技能A	兼担	被	(42) 平虚27年4月 基礎技能人	兼担	推動機能	平成27年4月 基礎技能A 板山、飲由美 (69)	業技		は (44) 平成27年4月 基礎技能A	兼任	數師	野村 由者里 (54) 平成27年4月 日本語像合日 日本語質格試験課度I	兼任	18.60	日本服貨物試験直工 野村 由管理 (55) 平成27年4月 日本語 C (書く) 日本語 D (影子)
											平成20年4月 ヨーロッパのことほど文化	#1		平成30年4月 ローロッパのことほど文化	兼任	25	藤井 和子 (54) 平成29年4月	兼任	20.00	ロール ロール ロール ロール ロール ロール ロール ロール ロール ロール
		青木 敦英 (45)			青木 敦英 (45)							#1	H #10	横本 優子 (48) 平成27年4月 ヨーロッパのことほど大会	兼任	20	基準能力 (新聞を開む) 基準能力 (パソコンの基準) 小山 提高 (53) 平成28年4日	兼任	10.00	基準能力 (新聞を創む) 基準能力 (パソコンの基準) 小山 接高 (54)
兼任	講師	平成27年4月 健康科学理論 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B	兼任	講館	平成27年4月 健康科学理論 スポーツ科学演習B			72 64			74 64				兼任	歌師	中国語 B			平成28年4月 中国版名 音楽と社会
			兼任	M W	声名 使夫 (20) 平成27年4月 スポーツ料学論習A	兼任	R #	芦名 使夫 (30) 平成27年4月 スポーツ科学流音A 健康科学療施 スポーツ科学流音B	兼任	201	声名 提夫 (31) 平成27年4月 スポーツ科学施習A 後数科学細胞 スポーツ科学施習B	**	£ 80	声名 授夫 (32) (32) (32) (32) (32) (32) (33) (33)	兼任	86	董士特徴 I 板元 美子 (52) 平成30年4月 東美学教師 フードコーディネート音	兼任		振元 美子 (53) 平成30年4月 栄養学業 語 フードコーディネート音
兼任	講師	足立 明 (68) 平成28年4月 特別講義 (21世紀の東京展章) 荒川 正也 (62)						荒川 正也 (62)			荒川 正也 (63)			71722	兼任	*	氏木 孝仁 (52) 平成29年4月 美語 A	兼任	18.07	氏木 孝仁 (53) 平成29年4月 英語 A 映画で学ぶ日常本語
兼任	講師	(62) <u>平成28年4月</u> 社会調査演習 I 社会調査演習 I フィールドワーク法				兼任	講師	(62) 平成28年4月 社会調査演習 I 社会調査演習 I フィールドワーク法	兼任	講師	(63) 平成28年4月 社会調査演習 I 社会調査演習 I フィールドワーク法				兼任	201	水流 定二 (52) 平成27年4月 レクリエーションスポーツ監督 レクリエーション論	恭任		水震 建二 (58) 平成27年4月 レクリエーション論
												#1	I (#4	社会調査論者 I 社会調査論者 I	兼任	20	坂井 隆秀 (51) 平成29年4月 スポーツ科学建習A スポーツ科学建習B	兼任	M M	板井 臨身 (52) 平成29年4月 スポーツ科学造習A スポーツ科学造習B
		Isabel Martinez						Isabel Martinez (46)				**	£ #1	村島 (39) 「平成30年4月 フィールドワーク法	蒙任	84	集業 智行 (40) 平成27年4月 スポーツ科学演習 A スポーツ科学演習 B	兼任	18.07	東北 等行 (50) 平成27年4月 スポーツ科学連習A スポーツ科学連習B
兼任	講師	平成28年4月 泰養総合 (世界の中の日本) 板山 眞由美 (67) 平成27年4月	兼任	2萬白币	板山 眞由美 (67) 平成27年4月	兼任	講師	平成28年4月 歌奏総合(世界の中の日本) 板山 眞由美 (68) 平成27年4月	兼任	講師	板山 眞由美 (69) 平成27年4月				兼担	2	福井 淳子 (49) 平成29年4月 自己県上キャリア開係人 日本語 B (聞く) 日本語 C (書く)			
兼任	講師	ドイツ語入門 ドイツ語初級 岩尾 - 史 (40) 平成28年4月 シルクロード現代事情			ドイツ語入門ドイツ語初級	兼任	講師	ドイツ語入門 ドイツ語初級 岩尾 一史 (40) 平成28年4月 シルクロード現代事情			ドイツ語入門ドイツ語初級				兼任	18 (4)	日本語資格試験課施 I 小野 課 (48) 平成20年4月 自己年長をサリア開係人	兼任	18.07	小野 勝 (49) 平成29年4月 自己発見とキャリア開発人
		西洋史現代世界史						西洋史現代世界史	兼任	nt in	大西 春旬 (36)	敷什	£ 181	大西 春司 (37)			日本服務合A 日本服務合B 日本服务(職ぐ)			日本服備合 A 日本服備合 B 小野 連載 (40) 平成29年4月
									兼任	RIT	平成20年4月 シルクロード現代事情 小野 連載 (48) 平成20年4月 西洋史	**	£ 181	平成29年4月 シルクロード現代事情 小器 連載 (47) 平成29年4月 西津史				兼任	10.10	西洋史 現代世界史 教養特徴 I 基礎知識 (歴史)
兼任	講師	上谷 聡子 (33) 平成27年4月 スポーツ科学演習A	兼任	調節	上谷 聡子 (33) 平成27年4月 スポーツ科学演習A						製代世界史			現代世界史				兼任		井上 東子 (49) 平成27年4月 企業会計入門 Noore Mark (49)
		スポーツ科学演習B	兼任	mar	スポーツ科学演習8 宮姓 春司 (34) 平成27年4月 スポーツ戦学演習A	兼任	20.00	宮辻、春司 (35) 平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B							兼任	20.00	金 羅貞 (47) 平成29年4月			令和2年4月 英語 B
兼任	講師	植野 加代子 (40) 平成28年4月 比較文化論 文化人類学	兼任	調節	植野 加代子 (40) 平成28年4月 比較文化論 文化人類学	兼任	講師	植野 加代子 (41) 平成28年4月 比較文化論	兼任	講師	植野 加代子 (42) 平成28年4月 比較文化論 文化人類学	兼任	王 講白	比較文化論	兼任	計算	類個文化研究 田中 美子 (47) 平成31年4月 日本近代風鐵史 程 連續 (48)	兼任	18.60	田中 美子 (48) 平成31年4月 日本近代星盤中 程 連続 (47)
兼任	講師	文化人類学 小笠原 惠子 (59) 平成27年4月 中国語A 中国語B	兼任	2萬台市	文化人類学 小笠原 惠子 (59) 平成27年4月 中国語A 中国語B	兼任	講師	文化人類学 小笠原 惠子 (60) 平成27年4月 中国語A	兼任	講師	文化人類学 小笠原 惠子 (61) 平成27年4月 中国語A	兼任	壬 講白	文化人類学	兼任	***	平成27年4月 中間服 B 安本 海司 (45)	兼任	18.61	型 連続 (47) 平成27年4月 中間版人 安本 得問 (46)
						兼任	1841	小山 機高 (50) 平成28年4月 中国語8 大谷 昭仁 (66)	兼任	80	小山 機高 (51) 平建28年4月 中国語 ⁸	*1	£ #1	小山 標塞 (52) 平成28年4月 中国語8	兼任		平成31年4月 人物研查验 維持 加代子 (44) 平成31年4月	兼任	at in	平成31年4月 人物開催始 維勢 加代子 (45) 平成31年4月
兼任	講師	大谷 昭仁 (66) 平成27年4月 教養総合(ヒトを考える) 日本事情C	兼任	調節	大谷 昭仁 (66) 平成27年4月 教養総合(ヒトを考える) 日本事情C	兼任	講師	平成27年4月 日本事情C			伊藤 強			伊藤 地			ナルジャック 文化人類学 比較文化論	兼任	200	文化人棚学 比較文化論 類 原花 (45) 令和2年4月
						兼担	推散	伊藤 洋 (42) 平成28年4月 表情報会 (ヒトを考える)	兼担	激素	伊藤 淳 (43) 平成28年4月 表情報を(ヒトを考える) 上海 鉄也	#1	-	上海 鉄也 (62)				兼任	18.07	新聞文化語文
		尾崎 美千代 (62) 平成27年4月			尾崎 美千代 (62) 平成27年4月			尾崎 美千代 (63) 平成27年4月			平成29年4月 日本事情C 尾崎 美千代 (64) 平成27年4月			平成29年4月 日本事情() 尾崎 美千代 (65) 平成27年4月	兼任	20	雅養 生一 (41) 平成30年4月 倫理学 哲学	兼任	20.07	起表 生一 (42) 平成30年4月 倫理学 哲学

専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月
の別	職名	> 担当授業科目名	の別	服名	<就任(予定)年月> 担当授業科目名	の別	販名	> 担当授業科目名	の別	麻名	> 担当授業科目名	の別	麻名	> 担当授業科目名
兼任	講師	日本語D	兼任	講師	日本語D	兼任	講師	日本語D	兼任	講師	日本語D	兼任	講師	日本語D
		日本語資格試験講座 I 日本事情A			日本語資格試験講座 I 日本事情A			日本語資格試験講座 I 日本事情A			日本語資格試験講座 I 日本事情A			日本語資格試験講座 I 日本事情A
									兼任	-	小野 男 (46) 平成29年4月 日本語B	兼任	20.00	小野 野 (47) 平成29年4月 日本語8
		小幢 哲史 (33)			小幅 哲史 (33)			小幅 哲史 (34)			日本語			日本書8
兼任	講師	平成27年4月 健康科学理論	兼任	1集合石	平成27年4月 健康科学理論	兼任	講師	平成27年4月 健康科学理論						
жш	MP DU	スポーツバイオメカニクス	*1	6800	スポーツバイオメカニクス	JK II	PM DA	スポーツバイオメカニクス						
		スポーツ統計学			スポーツ統計学	-		スポーツ統計学			此下。 新報 (37)			山下新着
									兼任	200	平成20年4月 健康哲学連盟	兼任	銀師	山下 新衛 (38) 平成29年4月 健康科学運動
									兼任	200	宮姓和貴	兼任	20	宮虹和貴
										-	平成20年4月 スポーサバイオメカニタス	***		平成29年4月 スポーサバイオメカニウス
									兼任	200	中編費 巧 (31) 平成29年4月	兼任	20	中編費 巧 (32) 平成29年4月
		垣内 智之 (46)			垣内 智之 (46)			垣内 智之 (47)			平成20年4月 スポーツ銀計学 垣内 智之 (48)			平成20年4月 スポーツ銀計学 垣内 智之 (49)
兼任	講師	平成27年4月	兼任	講師	平成27年4月 中国文化研究 売 隆一 (32)	兼任	講師	平成27年4月 中国文化研究	兼任	講師	平成27年4月 中国文化研究	兼任	講師	平成27年4月 中国文化研究
兼任	講師	中国文化研究 売 隆一 (32)	兼任	講師	売 陸一 (32)									
жш	6FDU	平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B	*1	-MBU	平成27年4月 スポーツ科学演習B									
			兼任		松波 登久馬 (39)	兼任		後波 <u>拳</u> 久馬 (40)						
			***	-	平成27年4月 スポーツ科学演習A	***		平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B						
									***		松井 隆秀 (49)			
L	L		L	L		1	L		兼任	脾師	平成29年4月 スポーツ科学液管A スポーツ科学液管B		L	
兼任	講師	河合 洋尚				兼任	講師	河合 洋尚	兼任	講師	河台 洋南 (39)	兼任	講師	河合 洋尚 (40)
<u> </u>		平成28年4月 民族文化誌 川田 泰子						平成28年4月 民族文化誌	-	-	平成28年4月 民族文化誌		<u> </u>	平成28年4月 民族文化誌
兼任	講師	川田 泰子 (68) 平成29年4月		Ì			Ì		1					
		运 票储位									高田 雅幸 (41)			高田 雅幸
									兼任		平成29年4月 医療福祉	兼任	業師	(42) 平成29年4月 医療福祉
兼任	講師	北川 剛司 (52) 平成28年4日			1]						7
		平成28年4月 リーダーシップ論						島本 (36)	-	1		-		
						兼任	- 東海	平成28年4月						
								リーダーシップ論	兼任	20	中郷實 巧 (31)	養任	素師	中郷管 巧 (32)
		小台 土果之									平成20年4月 リーダーシップ論			平成20年4月 リーダーシップ論
兼任	講師	小林 未季子 (28) 平成27年4月												
		健康科学理論 小無 啓司 (65)			小無 啓司 (65)			小無 啓司 (66)			小無 啓司 (67)			
兼任	講師	平成27年4月 工業技術論	兼任	講師	平成27年4月	兼任	講師	平成27年4月 工業技術論	兼任	講師	平成27年4月 工業技術論			
兼任	講師	櫻井 一成 (60)	兼任	講師	櫻井 一成 (60)	兼任	講師	櫻井 一成 (61)	兼任	講師	櫻井 一成 (62)	兼任	講師	櫻井 一成 (63)
		平成27年4月 医学概論 田中 美子 (44)			平成27年4月 医学概論			平成27年4月 医学概論 田中 美子 (44)			平成27年4月 医学概論 田中 美子 (45)			平成27年4月 医学概論 田中 美子 (46)
兼任	講師	平成28年4月				兼任	講師	平成28年4月	兼任	講師	(45) 平成28年4月 日本近代思想史	兼任	講師	(46) 平成28年4月 日本近代思想史
		日本近代思想史 谷 めぐみ (34)			谷 めぐみ (34)			日本近代思想史 谷 めぐみ (35)			口本担门心忠实			日本知代の忠文
兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習A	兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習A	兼任	講師	平成27年4月						
		スポーツ科学演習B			スポーツ科学演習B	-		スポーツ科学演習B			西畑 電油			西畑 電池
									兼任	銀海	平成29年4月 スポーツ科学流音A スポーツ科学流音B	兼任	歌師	平成29年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B
兼任	****	谷口 勝保 (63)				兼任	***	谷口 勝保 (63)			人ホーツ等字演書D			スポーツ等子演言の
兼社	講師	平成28年4月 司法福祉論				兼任	講師	平成28年4月 司法福祉論						
									兼任	-	山内 雅 (64) 平成29年4月 司法福祉権	兼任	20.00	山内 (65) 平成29年4月 司法福祉
		筑紫 智行 (45)			筑紫 智行 (45)			筑業 智行 (46)			司法福祉 筑業 智行 (47)			司法福祉 筑業 智行 (48)
兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習A	兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習A	兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習A	兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習A	兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習A
		スポーツ科学演習B 水流 寛二 (48)			スポーツ科学演習B 水流 寛二 (48)			スポーツ科学演習B 水流 寛二 (49)			スポーツ科学演習B 水流 寛二 (50)			スポーツ科学演習B 水流 寛二 (51)
		(48) <u>平成27年4月</u> スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B			TE ch274e 4 FI			(49) 平成27年4月			(50) 平成27年4月			(51) 平成27年4月
兼任	講師	レクリエーションスホーツ賞音を	兼任	講師	スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B レクリエーションスポーツ演習	兼任	講師	レクリエーションスポーツ演習8	兼任	講師	レクリエーションスポーツ演習8	兼任	講師	レクリエーションスポーツ演習8
		レクリエーション実践演習 レクリエーション指導演習 レクリエーションスポーツ演習A			レクリエーション実践演習 レクリエーション指導演習 レクリエーションスポーツ演習&			レクリエーション実践演習 レクリエーション指導演習 レクリエーションスポーツ演習A			レクリエーションスボーツ演習A			レクリエーションスボーツ演習A
											内田 (金介			内田 使介
				Ì			Ì		兼任	は	平成20年4月 スポーツ製学業費A スポーツ製学業費B 鳥 和故 (40)	兼任	禁師	平成2年4月 スポーツ科学査書A スポーツ科学査書B 鳥 和故(41)
	a***	鳥 和哉 (38)		-	鳥 和哉 (38)		-	鳥 和哉 (39)			鳥 和哉 (40)		_	鳥 和哉 (41)
兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 西林 保朗 (67)	兼任	調節	<u>平成27年4月</u> スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B	兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B	兼任	調節	平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B	兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B
ga		西林 保朗 (67)						西林 保朗 (67)			西林 採朗 (68)			西林 保朗 (69)
兼任	講師	平成28年4月 健康管理概論 スポーツ医学		Ì		兼任	講師	平成28年4月 健康管理概論 スポーツ医学	兼任	調節	平成28年4月 健康管理概論 スポーツ医学	兼任	講師	平成28年4月 健康管理概論 スポーツ医学
		野村 由香里 (50)			野村 由香里 (50)			野村 由香里 (51)			野村 由香里 (52)			野村 由香里 (53)
兼任	講師	平成27年4月 日本語A 日本語B	兼任	調節	平成27年4月 日本語B	兼任	講師	平成27年4月 日本語B	兼任	講師	平成27年4月	兼任	講師	平成27年4月
		日本語C 日本語C 日本語D 日本語資格試験講座II		Ì	日本語C 日本語C 日本語D 日本語資格試験講座II		Ì	日本語C 日本語D 日本語D 日本語資格試験講座II	1		日本語C 日本語D 日本語資格試験講座II			日本語C 日本語D 日本語資格試験講座II
		□ ◆語 英格瓦裝講座 I			□本語支格試裝講座 I			ロ◆超支格試験講座Ⅱ		<u></u>	福井。海子			福井 淳子
L			L						兼任	銀貨	平成29年4月 日本語8	兼任	銀師	平成29年4月 日本語8
兼任	講師	原 由紀子 (65) 平成27年4日	兼任	講師	原 由紀子 (65) 平成27年4日	兼任	講師	原 由紀子 (66) 平成27年4日						
as di	om all	平成27年4月 英語A 英語B	AK III	-mau	平成27年4月 英語A 英語B	AR LE	-mail	平成27年4月 英語A 英語B	L				L	
									兼任		今井 智子 (69) 平成29年4月			
-						-			\vdash	-	英國A Brian Durrant (48)	-		Brian Durrant (49)
									兼任	腺師	(48) 平成29年4月 英語8	兼任	201	(49) 平成29年4月 英語8
兼任	講師	韓 在都 (52)									MIN			
A.C	바타	平成27年4月 朝鮮文化研究			A 111/2									
		l	兼任	100.00	金 世億 (45) 平成27年4月	兼任	1814	全 世種 (45) 平成27年4月	1					
					朝鮮文化研究			朝鮮文化研究	-	-	金 通真 (45)		-	金 通真
									兼任	200	(45) 平成27年4月 新御文化研究 平田 庸子 (46)	兼任	200	(46) 平成27年4月 新御文化研究 平田 庸子 (47)
		平田 庸子 (45)						平田 唐子 (45)			平田 唐子 (46)			平田 庸子 (47)
兼任	講師	平成28年4月 増健科学 栄養学概論		Ì		兼任	講師	平成28年4月 増健科学 栄養学概論	兼任	講師	平成28年4月 増健科学 栄養学概論	兼任	講師	平成28年4月 増健科学
		フードコーディネート論						フードコーディネート論	\vdash	-	フードコーディネート論	-		复元 美子 (61)
				Ì			Ì		1			兼任	20	(61) 平成30年4月 栄養学振論 フードコーディネート論
		牧野 正等 (67)	-			-		牧野 正等 (67)	-	-	牧野 正等 (68)			フードコーディネート 牧野 正等 (69)
兼任	講師	(67) 平成28年4月 福祉行財政と福祉計画				兼任	講師	(67) 平成28年4月 福祉行財政と福祉計画	兼任	講師	(68) 平成28年4月 福祉行財政と福祉計画	兼任	講師	(69) 平成28年4月 福祉行財政と福祉計画
l		生活保護論	I	l	1 I	l	l	生活保護論	ı	1	生活保護論	I	l	生活保護論

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名
兼任	2	島 和成 (41) 平成27年4月 スポーツ製学演習A スポーツ製学演習B 乗下、検弘	兼任	20.00	島 和成 (42) 平成27年4月 スポーツ等学査書A スポーツ等学査書A 東下、競弘
兼任	25	(41) 平成31年4月 スポーツ科学演習A	兼任	20.00	(%2) 平成31年4月 スポーツ製学査習A スポーツ製学業習B
兼任	銀河	山下 新僧 (39) 平成29年4月 倫皮科学	兼任	動何	山下 新僧 (40) 平成29年4月 衛産製学
			兼任	動何	野口 研治 (40) 会和2年4月 トレーニング等等理論
兼任	20	西辛田 高齢 (38) 平成31年4月 (38) (38 a = 5 - 2 a 2 4 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	兼任	20.00	西辛田 真希 (39) 平成31年4月 開始 (1942年-1420年) 施智 祐光
兼任	25	(37) 平成31年4月 スポーツ科学業官A スポーツ科学業官B 第口充太	兼任	2011	無管 祐光 (38) 平成3年4月 スポーツ科学査管A スポーツ科学査管B 第口 ₂₀₀ 高太
蒙任	20	第口 充太 (37) 平成29年4月 スポーツ科学造習A スポーツ科学造習B	兼任	20.00	第口 克太 (38) 平成29年4月 スポーツ科学演習A
兼任	20	村田 和職 (36) 平成31年4月 スポーツバイオメカニウス	兼任	20	村田 和隆 (37) 平成31年4月 スポーツバイオメカニクス トレーニング科学理論 トレーニング科学理論 他変面的科学理論 他変面的科学理論
			兼任	M M	(36) 令第12年4月 憲法
			兼任	M III	(32) 令和2年4月 首語と社会
兼任	20	与那種 芳酸 (30) 平成29年4月 スポーツ科学強管A スポーツ科学強管B 智能 あゆみ	兼任	20.00	与那種 秀職 (31) 平成20年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B
兼任	**	(29) 平成30年4月 統計國書法			
兼任	18:00	Townsend Verity (29) 平成31年4月 美國日			

専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月 > 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月 > 担当授業科目名
兼任	講師	又質 嘉治 (68) 平成27年4月 基礎技能B(数的処理) 参養総合(改界の中の日本)	兼任	講師	又質 惠治 (68) 平成27年4月 基礎技能B(数的処理) 基礎技能A 表表的《读者の中の日本》	兼任	講師	又質 惠治 (69) 平成27年4月 基礎技能B 飯的発理) 基礎技能A 表表給 (38月の中の日本)						
					○ 受称音(○ 今の平の日本)				*		宮川 (58) 平成29年4月 基礎技能人	兼任	計算	宮川
兼任	講師	松澤 賢治 (65) 平成28年4月 高齢者福祉入門 ボランティア入門				兼任	講師	松澤 賢治 (65) 平成28年4月	兼	壬 講師	松澤 賢治 (66) 平成28年4月			
		高齢者福祉論 福祉サービスの組織と経営				兼任		高齢者福祉論 福祉サービスの組織と経営 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	*		福祉サービスの組織と経営 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	兼任		雅田 成則 (63) 平成28年4月
								平成20年4月 高齢者福祉入門 ポランティア入門			平成28年4月 高齢者福祉入門 ポランティア入門 放送 値 (40) 平成29年4月	兼任	20	平度28年4月 高齢者価を入門 ポランティア入門 主義 値 (50)
		松原 幸子 (56)			松原 幸子 (56)			松原 幸子 (57) 平成27年4月			高齢者福祉 松原 幸子 (58)	-		平成29年4月 毎年サービスの間路と開発 高齢者福祉論 松原 幸子 (59) 平成27年4月
兼任	講師	平成27年4月 日本語基礎 I 日本語基礎 I 日本語基礎 I	兼任	講師	平成27年4月 日本語基礎 I 日本語基礎 I 日本語A	兼任	講師	日本語A 上他 (50) 淳	兼	王 講師	日本語A	兼任	講師	日本語A
						兼任	腺師	平成28年4月 日本製基機 I 日本製基機 I			小 斯 (46) 動			Φ (4)) ■
		= 1 10 7						= 1 127	*		平成29年4月 日本語基礎 I 日本語基礎 I	兼任	#	平成29年4月 日本語基礎 I 日本語基礎 I
兼任	講師	三上 聡子 (48) 平成28年4月 発育発達論 子どもと遊び研究				兼任	講師	三上 聡子 (48) 平成28年4月 発育発達論 子どもと遊び研究	*	壬 講師	三上 (49) 平成28年4月 発育発達論 子どもと遊び研究	兼任	講師	三上 聡子 (50) 平成28年4月 発育発達論 子どもと遊び研究
兼任	講師	村上 玲 (32) 平成28年4月 憲法				兼任	講師	村上 玲 (32) 平成28年4月 憲法			前峰 大志 (30)	-		前端 (31)大志
兼任	講師	室田 卓雄 (69)				兼任	講師	室田 卓雄 (69)	*	注 講師	(30) 平虚29年4月 憲法	兼任	**	(31) 平成29年4月 章独
- AC	andi)	平成28年4月 人権問題論				- AI	em DI)	平成28年4月 人権問題論	*		関 めぐみ (30) 平成29年4月	兼任	20	間 めぐみ (31) 平成29年4月
		吉田 美智子 (58) 平成27年4月 スポーツ科学演習A			吉田 美智子 (58) 平成27年4月			吉田 美智子 (59) 平成27年4月 スポーツ科学書習4			平成29年4月 人権問題論 吉田 美智子 (60) 平成27年4月 スポーツ21英学等翌4			吉田 美智子 (61) Victo27年4月
兼任	講師	スポーツ科学演習B 運動処方演習A 運動処方演習C 運動指導技術演習A	兼任	講師	スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 運動処方演習A 運動処方演習C 運動指導技術演習A	兼任	講師	平成27年4月 スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 運動処方演習A 運動処方演習C 運動指導技術演習A	兼	壬 講師	スポーク科子演音D 運動処方演習A 運動処方演習C 運動指導技術演習A	兼任	講師	スポーツ科学演習A スポーツ科学演習B 運動処方演習A 運動処方演習C 運動処方演習C 運動指導技術演習A
			兼任	●接	井上 芳郎 (57) 平建27年4月 委集基體 油田 龍子 (38)	蒙任	教授	井上 芳郎 (58) 平成27年4月 委養基礎 油田 種子 (39)	*	数数	井上 芳郎 (59) 平成27年4月 歌樂基礎 油田 曜子 (40)	兼任	微技	井上 芳郎 (60) 平成27年4月 教養基礎 港田 曜子 (41)
			兼祖	漫像	(38) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発 鉄装装置	兼担	液像	(39) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発 使養減管	*	2 被	(40) 平成27年4月 自己角見とキャリア開発 鉄装減管 鉄装送機	兼担	液像	平成27年4月 自己発見とキャリア開発 教養波響 衛養基礎
												兼担	教授	杜本 千春 (64) 平成30年4月 自己発展とキャリア開発 鉄装査者
			兼担	教授	水田 <u></u> 海一 (60) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発	兼担	教授	水田 雅一 (61) 平成27年4月 南田県及とキャリア開発 鉄道論書						
			兼祖	教授	無井 彰 (83) 平成27年4月 ●養基機	兼担	教授	雅井 \$ (64) \$ 平成27年4月	*	且の技	海井 彰 (65) 平成27年4月 歌奏基礎	兼担	微技	理井 彰 (66) 平成27年4月 歌芸基礎
			兼祖	保護	三等 哲夫 (46) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発	兼担	●接	三卷 智夫 (47) 平成27年4月 自己発展とキャリア開発	*		三条 哲夫 (48) 平成27年4月 自己発見とキャリア開発			SECT CONESPIES
								化基本 T			CENT	兼担	激散	中島 美佐棚 (58) 平成30年4月 西己県長とキャリア開発
			兼担	頭部 准数	伊藤 正施 (30) 平成27年4月 自己発展とキャリア開発	兼担	腺師 准像 要	伊藤 正施 (31) 平成27年4月				-		品表技能 (大学表現) 教養遺習
			兼祖	機製	田中 康二 (40) 平成27年4月	兼担	機製	平成27年4月 前日発見とキャリア開発 後養強管 田中 第二 (41) 平成27年4月				-		
			兼担	雅教	接通料学入門 棚本 億子 (46) 平成27年4月 基礎技能人 自己費見とキャリア開発	禁担	准像	(*1) 平建77年4月 登画等学入門 棚本、量子 (48) 平建27年4月 基面技能人 自己発見とキャリア開発	*	1 准备	標本 億子 (47) 平成27年4月 基礎技能A 自己発見とキャリア開発	兼组	准备	標本 備子 (48) 平成27年4月 基面技能人 自己発見とキャリア開発
					川合。安之			川会 安之	H		自己発見とキャリア開発 の一体を検索	-		
			兼祖	MAN .	(38) 平成27年4月 敬禁基礎 教施設智 自己発見とキャリア開発 乗馬 教育	兼担		(39) 平成27年4月 保養基礎 依装演習 自己発展とキャリア服務 乗順 (38)	*		を受ける を受ける などので	兼担		田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田
			蒙祖	mm	乗順 接音 (37) 平成27年4月 高級技能人 自己角見とキャリア開発 養養適習	兼担	20	平成27年4月 基礎技能人 自己発見とキャリア開発	*		会を改革人 878日と会かり7日会	兼組	20	平成27年4月 基礎技能人 自己会員とキャリア開発
			兼祖	MAN .	登美済智 原田 風臭 (38) 平成27年4月 基帯技能人 後差演習 自己角見とキャリア開発	兼担	政師	最養論理 単四 歴史 (38) 平成7年4月 基礎技能人 後養論理 西が角足とキャリア開発 四川 京電子 (58) 平成77年4月	*		参養演習 原田 星実 (40) 平成27年4月 基礎技能人 参養演習 自己発見とキャリア開発	兼担	歌師	●養液管 第四 温実 (41) 平成27年4月 基礎技能 ●養液管 自己発展とキャリア開発
			兼担	●提	自己発見とキャリア開発 西川 東端子 (52) 平成27年4月 基礎技能人 後養装置 自己発見とキャリア開発	兼担	教授	回日知見とキャリア開発 西川 京選子 (53) 平成27年4月 基礎技能人	*	1 余便	(54)	兼组	教授	直出発達とキャリア開発 西川 宣聖子 (56) 平途27年4月 基礎技能人 鉄造設管 自己発達とキャリア開発
					1972 ₁₎ A			平地27年4月 基礎技能人 機能演習 自己発見とキャリア開発 石區。太 (42) 平地27年4日	F		4 (43) X			後機強要 自己発展とキャリア開発
			兼祖	機	平成27年4月 基礎技能人 自己発見とキャリア開発 教養監督 教養監督	兼担	激素	(427年4月 主要技能人 自己発見とキャリア開発 教養演習 教養基礎	*	1 准数	平成27年4月 基礎技能人 自己発見とキャリア開発 教養演習 教養基礎			***
												兼担	激散	社 高明 (39) 平成30年4月 基礎技能人 自己児童とキャリア開発 教務基準8 (大学表現)
									\vdash			兼担	教授	X = 3-
			兼担	准款	山下 書 (41) 平成27年4月 歌奏基礎	兼担	激素	山下 書 (42) 平成27年4月 最高温 最高温 自己別見とキャリア開発			山下、響 (43) 平成27年4月 数差流管 数差流管 自己発見とキャリア開発	兼担	准数	(63) 平成30年4月 東京30年4月 (14) 中東27年4月 (24) 東京27年4月 (25)
			兼任		(41) 平成27年4月 乗基基 乗業設置 自己角見とキャリア開発 集田 業 (62) 平成27年4日			鉄道技術 自己発見とキャリア開発	F	-	鉄道旅行 自己発見とキャリア開発			後級強調 自己発展とキャリア開発
			兼任		平成27年4月 養養主義 土田 和彦 (88) 平成27年4月 自己商見とキャリア開発	兼任	銀輝	土田 和彦 (69) 平成27年4月 自己角見とキャリア開発						
					● 単語 ● 単語 ● 単語 ● 単語 ● 単語 ● 単語 ● 単語 ● 単語			金養演習 金養基礎 中西 海洋 (67)			中西 海洋			中西海洋
			兼任		平成27年4月 自己発見とキャリア開発	蒙任		平成27年4月 前日発展とキャリア開発	*		平成27年4月 前5月月とキャリア開発 日本語基礎 I 日本語基礎 I	兼任	100 (40)	平成27年4月 前日前夏とキャリア開発 日本語基礎 I 日本語基礎 I

名 齢) 定) 年月	専任・		氏(作	名(絵)	専任・ 帯相・		氏(年	名(能)	
定)年月 科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 (年 <就任(予 > 担当授業	定)年月 科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	<就任() 担当授制	名 齢) 予定)年月 > 業科目名	
	,				·			•	
献之) 年4月									
) 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5 14.5									
幸子) 年4月									
•									
) 1 I I I II II									
年4月									
/研究									
大志 ~ 年4月									
A+									
ぐみ) 年4月 美智子									
) 年4月 学演習A 学演習B									
WA WC 析演習A									
美)年子 中年 中 中 中 中 中 中 中 中 中 一 年 門 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日									
97 BB									
于 等 54月 577mm									
) #4月									
祖の夕田物)									
性種)									
を を 4 月 ・リア 間別 : 学 表現)									
ロイ 第4月 ・リア開発									
備子 (リア開発 支之) (リア開発 支持) (リア開発 (リア開発 (リア開発 (リア開発									
リア開発 検査									
年4月 ・リア開発									
年4月 年4月									
・リア開発 監理子) 年4月									
97 88									
(明) 年4月									
リア開発は単数器)									
新明)) 年4月 ・リア開始 ・津良報) 第一)) 年4月									
97 年4月 - 97 開発									
リア開発									

	専任・ ***		氏名	専任・		氏 名	1	専任・	1	氏名	專	任・		氏 名 (年 齢)	専任	٠,		氏名
	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月 >	兼担・ 兼任 の別	職名			兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月 >	兼	担· 任 別	職名	<就任 (予定) 年月 >	兼担 兼任 の別		職名	(年 齢) <就任 (予定) 年月 >
			担当投業科目名	業任	-	市成 直子	l	養任	-	市成直子	١,	桂田	25	市成 直子		ŧ	26	市成。直子
						平成27年4月 言語と社会 程 (連続	l			平成27年4月 言語と社会 程 ₍₂ 編集	F	_		平成27年4月 言語と社会 程 (法統	F	_		平成27年4月 言語と社会 程。連続
				兼任		平成27年4月 言語と社会	ł	兼任		平成27年4月 言語と社会	1	兼任	201	平成27年4月 言語と社会 中間毎日	*	E		平成27年4月 言語と社会 中間語B
				兼任	100	安田 有紀子 (35) 		兼任	en en	安田 有紀子 (36) 	1	養任	1814	安田 点有配子	*	£	98 FF	女田 // 無配子
								兼任	数额	上田 義明 (60)	1	終任	教授	上田 範則 (61) 平成28年4日	*	E	● 使	上田 鶴剛 (62) 平成28年4日
								***	-	福田 寛文	١.	*40	-	福田。司文		•		福田 寛文
							l			平成28年4月 数差基礎 赤川。元昭	F			平成28年4月 數基基礎 赤川、元昭		_		平成28年4月 数量基礎 非川 ₅₈ 元昭
							ł	兼担	教授	平成28年4月 会養基礎	1	桃組	教授	平成28年4月 最後基礎 基礎性數A	*	1	教授	平成28年4月 数装基础 基础技能A
								兼担	教授	工工工程28年4月	1	桃组	教授	神典 世子 (58) 平成28年4月	*	ı	教授	羽線 直子 (59) 平成28年4月
								兼担	教授	福井 戦 (58)	1	桃田	教授	福井 🙀	*	1	教授	福井 触 (60)
								***		羽藤 雅彦	ļ.	848		羽藤 雅彦			准数	羽藤 雅彦
							1		-		ľ		-	カモの見と4+リア協会 を受験者 毎日 オ			#	金等效率
							1	兼組	依接	平成28年4月 教養基礎	1	桃組	教授	で (65) *** 平成28年4月 数数基礎	*	1	教授	平成28年4月 教養基礎
							ĺ	兼組	像技	平蔵 接之 (51) 平成28年4日	,	桃田	教授	THE 182	*	1	教授	753702
								書相		●養基機 小久保 直三 (67)		# ##	**	参養基礎 小久優 直三 (68)		•		●養基機 小久保 直三 (69)
				-						平成28年4月 教養基礎 柏木 干春 (46)	H			平成28年4月 教養基礎 柏木 千春		-		平成28年4月 教養基礎 柏木 干春 (48)
								泰租	● 授	平成28年4月 新華英麗	Ľ	武型	教授	平型28年4月 金号基礎	*	4	教授	平成28年4月
						4 9 10 2 2 3		兼组	教授	(66) 平成28年4月 数養基礎		映組	教授	(67) 平成28年4月 軟養基礎	*	1	教授	(68) 平成28年4月 数養基礎
				兼担	教授	テ出川 新華 (85) 平虚27年4月 社会調査の基準	ļ	兼担	教授	平度27年4月 分会国本の英語		映組	教授	テロ川 新華 (67) 平成27年4月 社会調査の基準	*	1	教授	テロ川 新華 平成27年4月 社会開査の基準
								兼御	200	NO. 20 EM	,		**	前田 王明 (41) 平成28年4月				
										- Tot	Ľ		#	・・ 突の域 社会調査決管 I 社会調査決管 I				福樹 瀬夫
							-								*	1	教授	(67) 平成30年4月 社会基礎論習 I
											F				*	1	准数	社会基礎開催工 課題 ちひろ (46) 平成30年4日
											Ł			与家職 秀難	<u> -</u>	_		与事務 秀蘭
												終任	禁師	平成29年4月 スポーツ等学業管A	*	ŧ	供師	スポーツ科学演習Aスポーツ製造機構製
												終任	20	学は29年4月 スポーツ科学芸芸A	*	ŧ	20	学は29年4月 スポーツ科学製造A
											,	映組	雅像	スポーツ科学演習B 水野 英青 (45)		1	准数	スポーツ科学論書B 水野 英病 (48)
1							1				F			平度79年4月 スポーツ社会学 参末、智 (49)				平置29年4月 スポーツ社会学 第末 智 (60)
1												終任	銀河	平成29年4月 ドイツ語初級 ドイツ部入門	*	Ħ	25	平成29年4月 ドイツ語初数 ドイツ語入門
1											1	終任	20	平成29年4月	*	Œ		平成29年4月
日本											,	終任	20	山村 輸油 (48) 平成29年4月	*	ŧ	20	山村 (49) 平成29年4月
												鉄任	25	美国A 種田 準 (62)		E	25	美國A (63) 準
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日												#任		英語A Radford Barry (56)		ŧ	25	Radford Barry (67)
1											H			英語		-		英語8
・												教任	200	平成29年4月 英語8	*	BE	20	平成29年4月 基礎R
1												數任	票件	平成29年4月 英語8	*	Ħ	25	平成29年4月 英語B
京都				L							•	數任	20	平成29年4月	*	ŧ	24	平成29年4月
### 2000年月											4	桃組	教授	栗馬。正憲	*	1	教授	果原。正理
### 1												數任	20	瀬井 鶴之 (64) 平成29年4月	*	ŧ	20	瀬井 美之 (65) 平成29年4月
### 2000年月 日本記述 (1997年日 日本記述											ļ.	数任	200	→田河(本人 小野) (48) 平(2) (48)			-	→田元館A 小田 藤 (47) 平中20年4日
				-							Ľ			基礎技能人 自己発見とキャリア開発 上供、淳		1		上使、痒
東佐 別報 (日本日本) (日本日本) (日本日本日本) (日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本											,	軟任	腺師	(52) 平成29年4月 基礎技能人 日本概要体別的企業		Œ		(53) 平成20年4月 基礎技能人 日本最高級組織機能
東佐 別報 (日本日本) (日本日本) (日本日本日本) (日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本				L										日本語A 日本語B 自己発見とキャリア開発				日本語A 日本語B 自己発見とキャリア開発
・											3	終任		MAL SHIT	*	ŧ	20	原共 和子 (63) 平成29年4月
・							1				,	終任	25					
日本部 (日本部 (日本部 (日本部 (日本部 (日本部 (日本部 (日本部 (-							H			生物性性人 生 (36)		1		丝(37)
●							1				1	終担			*	1	SE INT	平成29年4月 基礎技能人 自己発見とキャリア開発 日本個人
●				-			ļ				L			日本語基礎 I 日本語基礎 I 小塚 ₁₀ 巨文	-			日本語基礎 I 日本語基礎 I 小塚/// 医文
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・											*	終組	●接	(4d) 平成29年4月 基礎技能(数据基準	*	1	●数	(44) 平成29年4月 基礎技能(6 数据基礎
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・											ľ		**	村上 友章 (42) 平成29年4月]	**	村上 友章 (43) 平成29年4月
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・											1	(祖	***************************************	基礎技能() 自己発見とキャリア開発 教養基礎 数据事	*	i	***	高線技能C 自己発見とキャリア開発 数機基礎 数機基礎
業権 教授 (17) 第20年月 東京記書 (18) 東京記書 (,	映組	銀河	東野 早着 (28) 平成29年4月	*	•	20	字面 平等 (29) 平成29年4月
				\vdash							F							自己発見をキャリア開発 教養演習 同島 _{7.48} 使知
				_			l				*	_		FL.M	*	_		平成29年4月
											*	終組	液像	(52) 平成29年4月 数養基礎	*	1	激散	(63) 平成29年4月 概要基礎

名 給) 定)年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年 <就任(予 >	名 齢) 定)年月	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年 <就任 (予 >	名 齢) 定)年月
科目名 位子 24月	L		担当授業	科目名			担当授業	科目名
14A 14A 14A								
起子								
紀子 4月 前前								
P4月 同文								
E4.FI								
元昭 14月								
) 24月 (五一ス間)								
7 7								
神 14月								
格之 24月								
≡ ≡								
F#								
E4月 第三								
を4月 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・								
夫 24月 I I U る								
びる) 4月								
## 4.11								
東 東 東太								
李雄 14月 万城市/ 内城市/ 内城市/ 中城市/ 14月 一城市/ 14月 一城市/ 14月 一城市/ 14月 一城市/ 14月 14月 14月 14月 14月 14月 14月 14月								
E4JI R IIII IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII								
E4.FL								
#4.FI								
E4月 Barry								
F4月 Soth								
Soth Soth Agustin								
 年4月 NoClean								
) 44月 正職								
) E4月 7ィ歌部 関之								
E4.FI								
) E4月 リア 開発								
HoOlean P4月 正理 P4月								
9788								
リア開発 加子 14月								
14月								
U ア開始 [【 E 文								
) " "								

							_							_			_								
専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月		専担・兼任・	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月>	*	任担任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月	38	任担任	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定))	専任・ 兼担・ 兼任	職件	氏 名 (年 齢) <就任(予定)	年月
の別	*****	> 担当授業科目名		の別	****	担当授業科目名	σ	N	- W-LJ	> 担当授業科目名	の別		> 担当授業科目名	の別	-	> 担当授業科目名	σ	391	100-11	担当授業科	目名	の別	-	担当授業科目	名
											兼担	准备	丸山 亜希子 (41) 平成20年4月 最養基礎	兼担	准备	丸山 亜希子 (42) 平成29年4月 最後基礎	_					1	1	- 11	
											兼担	像技	養権 久志 (54) 平成29年4月 養養基礎	兼担		着嘴 人思									
											兼组	*	三石 黄志 (44) 平成29年4月	兼担	•										
							-				兼担	● ●	登集基礎 上議 宣生 (58) 平成29年4月 登集基礎	兼担	•	上海直生									
											兼担	● ●	數差基礎西井 加夫 (64)平成20年4月	兼担		使養基礎 西井 和夫 (65) 平成29年4月									
											兼组	准备	教養基礎 育績 健司 (46)												
													平成29年4月 鉄養基礎	業担	教授	青木 <u></u>									
							-				兼担	液板	網度 (48)年子	兼担	准备	平成30年4月 数据基础 開度(49)									
							-						平成29年4月 使養基礎 上田、真也 (34)			●養基機 上田 真也									
											兼任	25	平成29年4月 健康運動科学実習B 健康運動科学運動B	兼任	-	平成29年4月 個康運動科学英報B 健康運動科学運動B 福井 淳子 (48)									
											兼任	除師	福井 淳子 (47) 平成20年4月 前已現在2年+リア開発 日本編集機 I	兼任											
							-				兼任	200	日本語基礎II リン 洋子 (40)	兼任		日本職基機工 リン、洋子 (41)									
							-			第川 明			平成29年4月 中間版A 前川 明 (45)	-		平成29年4月 中国版A 前川 明 (46)									
									銀河	(44) 平成28年4月 前四角見とキャリア開発			(45) 平成28年4月 自己発展とキャリア開発 鉄袋基礎			平成28年4月									
													キャリア基礎論 キャリア実管 教養遺管			キャリア基礎論 キャリア実習 参数論書 最久、国籍									
														蒙任	100 inp	平成30年4月 基礎技能A									
														兼任	***	宮川 徹之 (59) 平成30年4月 基礎接取(後的指揮)									
	・ 認可 ・ 「認 ・ その」 ・ 各様 ・ 年齢	可申請書又は設置届出書 可時又は届出時!には ! たで、 壁可時又は届出時 で作成方法は「大学の! おは、 それぞれの年度の 任(専門職大学等は専、!	の設め設置	表式第3が返回時を変更とを等に係月1日間す、実(号(そ 又は届 なって る提出 研)、	い。(過年度については、名 の2の1) に準じて作成 助許の数音をで(兼任 にいる箇所は太字の余字 書類作成の手引き」の「 望年齢を記入してくださし 実み)、兼担、兼任の順 29年度)の表は適宜削	してく 数担 く 数 し 数 い。 記 み	ださい (数を (など) (第)	い。 含む。) さい。 を確認! くださ!	を黒字で記入してくだ。 してください。 い。															

```
【平成27年度】

【平成27年度】

【上田教授 専門基礎演習)授業運営上による担当教員変更のため
(上田教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(藤本教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(藤本教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(藤本教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(藤本教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(法本教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(大島教授 専門基礎演習)クラス教演少による担当減
(七神教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(大島教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(北村講師 教養基礎)分野別による追加開講のため
(北村講師 教養基礎)分野別による追加開講のため
(北村講師 教養基礎)分野別による追加開講のため
(北村講師 教養基礎)分野別による追加開講のため
(北村講師 教養基礎)分野別による追加開講のため
(北村講師 教養基礎)分野別による追加開講のため
(北村講師 教養基礎)分野別による追加開講のため
(北村講師 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(上森教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(上森教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(上森教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(上森教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(上森教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(元素教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(西電教授 教養基礎)分野別による追加開講につき、担当科目追加
(西尾教授 教養基礎)分野別による追加開講にかき、担当科目追加
(西尾教授 教養基礎)分野別による追加開講にかき、担当科目追加
(西尾教授 教養基礎)分野別による追加開講に力と、担当相目追加
(頭師在教授 消費者意思決定論)退職による担当教員変更
(東教授 教養基礎)分野別による追加による担当教員変更
(生権教授 英語分析等(マレーンア))専任退職により担当者未定(次年度開講科目)
(住権教授 英語分析等(マレーンア))専任退職により担当者未定(次年度開講科目)
(住権教授 英語分析等(マレーンア))等任退職により担当者未定(次年度開講科目)
(住権教授 教養漢音)母・任退職により担当者未定(次年度開講科目)
(生権教授 教養漢音)授業運営上による担当教員変更のため
(源所進教授 教養漢音)授業運営上による担当教員変更のため
(源所進教授 教養漢音)授業運営上による担当教員変更のため
(源所進教授 教養漢音)授業運営上による担当教員変更のため
(原本建教授 教養漢書)授業運営上による担当教員変更のため
(用村講師 教養基礎) スポーツ科学演習の「授業運営上による担当教員変更のため
(国村議師) 本語別(足業運営上による担当教員変更のため
(国村議師) 日本語別(授業運営上による担当教員変更のため
(国村議師) 日本語別(定義運営)(長本2012年日 教員変更のため
(国村議師) 日本語別(日本語別)(授業運営上による担当教員変更のため
(国村議師) 日本語別(日本語別)(授業運営上による担当教員変更のため
(国村教授 スポーツ科学演習の・授業運営上による担当教員変更のため
(国村教授 スポーツ科学演習の・授業運営上による担当教員変更のため
(国村教授 スポーツ科学演習の・授業運営上による担当教員変更のため
(国本経教授 スポーツ科学演習の・授業運営上による担当教員変更のため
(国本経教授 スポーツ科学演習の・授業運営上による担当教員変更のため
(国本経教授 表述日本語)(日本語別)(日本語別)(日本語別)(日本語別)(日本語別)(日本語別)(日本語別)(日本語別)(日本語別)(日本語別)(日本語別)(日本記述 教養理 のため、日本語別、日本語別)(日本記述 財間のため
日本語別の、日本語別の、日本語別の、日本語別の、日本語別の、日本語別の、日本語別の、日本記述の、日本語別の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本記述の、日本
                          【平成27年度】
           (青木講師 スポーツ科学演習A)授業運営上による担当教員変更のため
(足谷講師 スポーツ科学演習A)授業運営上による担当教員変更のため
(尾崎講師 日本語A)税力の大衆議党上による担当教員変更のため
(素講師 スポーツ科学演習A)授業運営上による担当教員変更のため
(素講師 日本語A)授業運営上による担当教員変更のため
(報講師 朝鮮文化研究)担当教員退職のため、担当科目追加
(校原講師 日本語A)分ラス教滅がしよる担当滅
(韓講師 事経技能A)授業運営上の都合により,担当科目追加
(松原講師 日本語A)分子ス教滅がしよる担当滅
(井上教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(酒井教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(戸谷教授 自己発見とキャリア開発)クラス編成上のため担当科目追加
(伊藤講師 自己発見とキャリア開発)クラス編成上のため担当科目追加
(根本准教授 自己発見とキャリア開発)クラス編成上のため担当科目追加
(橋本准教授 自己発見とキャリア開発)クラス編成上のため担当科目追加
(「日本教授 基礎技能A)分野別による追加開講のため
(「「日本教授 基礎技能A)分野別による追加開講のため
(川合講師 教養基礎)分野別による追加開講のため
(川合講師 教養基礎)分野別による追加開講のため
(川合講師 教養養遊)分野別による追加開講のため
(川合講師 教養養遊)分野別による追加開講のため
(川合講師 教養養遊)分野別による追加開講のため
(東原講師 基礎技能A)分野別による追加開講のため
(桑原講師 基礎技能A)分野別による追加開講のため
(桑原講師 基礎技能A)分野別による追加開講のため
(藤田講師 教養養演習)クラス編成上のため担当科目追加
(藤田講師 教養演習)クラス編成上のため担当科目追加
(藤田講師 自己発見とキャリア開発)クラス編成上のため担当科目追加
                       |西川教授 基礎技能A)分野別による追加開講のため

|西川教授 教養演習)クラス編成上のため担当科目追加

|西川教授 自己発見とキャリア開発)クラス編成上のため担当科目追加
           (西川教授 教養基別) クース編成上のため担当科目追加
(石黒准教授 基礎技能A)分野別による追加開講のため
(石黒准教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(石黒准教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(石黒准教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(土田教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(土田教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(土田教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(土田教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(土田教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(山下推教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(山下推教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(山下推教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(山下推教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(山下推教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(地下維教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(地下維教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(地下維教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(地下維教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(地下西講師 自己発見とキャリア開発)クラス編成上のため担当科目追加
(中西講師 言語と社会)授業運営上による担当教員変更のため
(安田講師 言語と社会)授業運営上による担当教員変更のため
```

```
【平成28年度】
(岩崎教授 ソーシャルワーク総論 1)授業運営上の都合による担当減(大島教授 健康運動科学実習B)授業運営上の都合により担当変更(大島教授 健康運動科学理論B)授業運営上の都合により担当変更(辻本准教授 健康運動科学理論B)授業運営上の都合により担当変更(辻本准教授 健康運動科学理論B)授業運営上の都合による担当減(別土教授 専門基礎演習)授業運営上の都合による担当減(北村講師 レクリエーション論)授業運営上の都合による担当減(北村講師 聖動処方演習へ、運動処方演習へ)授業運営上の都合による担当減(山口講師 専門基礎演習)授業運営上の都合による担当減(山口講師 専門基礎演習)授業運営上の都合による担当減(近口講師 専門基礎演習)授業運営上の都合による担当減(近口講師 専門基礎演習)授業運営上の都合による担当減(大島教授 教養総合(環境問題の多面性))授業運営上の都合による担当政(大島教授 基礎抗能C)平成28年3月 担当教員動愛のため担当教員変更(大島教授 基礎抗能C)平成28年3月 担当教員動愛のため担当教員変更(神尾教授 教養総合(環境問題の多面性))授業運営上の都合による担当減(上森教授 日本語C)授業運営上の都合による担当減(根橋教授 社会統計学)授業運営上の都合による担当減(棚橋教授 社会統計学)授業運営上の都合による担当教員変更(棚橋教授 基礎抗能)交支表現))授業運営上の都合による担当減(崔教授 教養総合(災害と流通))授業運営上の都合による担当減(崔教授 教養総合(災害と流通))授業運営上の都合による担当減(「大島教養経合(災害と流通))授業運営上の都合による担当減(「大島教養経合(災害と流通))授業運営上の都合による担当減(西尾教授 基礎抗能A)授業運営上の都合による担当減(西尾教授 基礎抗能A)授業運営上の都合による担当減(西尾教授 基礎抗能A)授業運営上の都合による担当減(西尾教授 基礎技能A)授業運営上の都合による担当減(西尾教授 基礎技能A)授業運営上の都合による担当減(西尾教授 基礎技能A)授業運営上の都合による担当減(西尾教授 教養流習)ララス編成上のため担当和目追加(原井教授 教養総合(災害と流通))オムニバス担当教員更直しによる担当変更(時由教授 教養総合(災害と流通))オムニバス担当教員更直しによる担当変更(時由教授 教養総合(災害と流通))オムニバス担当教員更直(による担当変更に規制教養のため担当教員変更(住生教授 交話資格試験準備A、中国語リスニン(森准教授 教養の)クラス編成上のため担当和目追加 (共産教授 教養演習)クラス編成上のため担当和目追加 (共産教授 教養演習)クラス編成上のため担当和目追加 (基本教授 教養演習)クラス編成上のため担当和目追加 (共産教授 教養資習)クラス編成上のため担当和目追加 (基本教授 教養資習)クラス編成上のため担当和目追加 (基本教授 教養の社会に利用、規度 教養
    (住准教授 グローバル・スタディー)住准教授割愛のため担当教員変更
(中島准教授)教授へ昇格
(森准教授 中国語A(グローバル)、ブラッシュアップ中国語、中国語資格試験準備A、中国語リスニング、中国語中級A)授業運営上の都合により、担当教員変更
(森准教授 教養演習)クラス編成上のため担当科目追加
森准教授 英語A(グローバル)、英語B(グローバル)、担当教員変更
(山本准教授 英語A(グローバル)、英語B(グローバル))授業運営上の都合により、担当教員変更
(間准教授 中国語講話、中国語A)授業運営上の都合により、担当教員変更
(清末講師 健康科学理論)平成28年3月担当教員退職による担当変更
(青末講師 スポーツ科学演習B)平成28年3月担当教員退職による担当変更
(上谷講師 スポーツ科学演習B)平成28年3月担当教員退職による担当変更
(大谷講師 和本帯信)授業運営上の都合により、担当教員変更
(禿講師 スポーツ科学演習B)平成28年3月担当教員退職による担当変更
(大谷講師 石木市信)授業運営上の都合により、担当教員変更
(禿講師 フポーツ科学演習B)平成28年3月担当教員退職による担当変更
(光講師 アポーツ科学演習B)平成28年3月担当教員退職による担当変更
(光講師 アポーツ科学演習A、スポーツ科学演習B)授業運営上の都合による担当滅
(水流講師 スポーツ科学演習A、スポーツ科学演習B)授業運営上の都合による担当滅
(水流講師 京新者福祉入門)平成28年3月担当教員退職による担当変更
(松原講師 市ンディア入門)平成28年3月担当教員退職による担当変更
(松原講師 市ンディア入門)平成28年3月担当教員退職による担当変更
(松原講師 市ンディア入門)平成28年3月担当教員退職による担当変更
(松原講師 市ンテス編成上のため担当科目追加
(伊藤護術)准教授へ昇格
      (三谷教授 教養演習)クラス編成上のため担当科目追加
(伊藤淮教授へ昇格
(伊藤淮教授へ昇格
(伊藤淮教授 教養演習)クラス編成上のため担当科目追加
(堀田講師 教養基礎)授業2000円の都合による担当演
(上田教授 教養基礎)授業クラス数増加による担当追加
(稀田教授 教養基礎)授業クラス数増加による担当追加
(新川教授 教養基礎)授業クラス数増加による担当追加
(羽森教授 教養基礎)授業クラス数増加による担当追加
(羽森教授 教養基礎)授業クラス数増加による担当追加
(福井教授 プロデュース論)新規科目開講による担当追加
(羽藤講師 自己発見とキャリア開発)クラス編成上のため担当科目追加
(平越教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(小久保教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(小久保教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(柏木教授 教養基礎)分野別による追加開講のため
(前川講師 自己発見とキャリア開発)クラス編成上のため担当科目追加
(前川講師 教養演習)クラス編成上のため担当科目追加
```

```
【平成29年度】
   【平成29年度】
(上田教授 教養基礎)授業運営上の都合による担当減
(加藤教授 教養基礎)授業運営上の都合による担当減
(尤崎教授 医療福祉)授業運営上の都合による担当教員変更のため
(大島教授 地域ボランティア演習A、地域ボランティア演習B) 北村准教授1名で担当
(大島教授 地域ボランティア演習A、地域ボランティア演習B) 北村准教授1名で担当
(大島教授 健康運動科学実習A、健康運動科学理論A)授業運営上による担当教員追加のため
(中山准教授 自己発見とキャリア開発)担当教員退職による担当後任のため
(中山准教授 教養基礎)授業運営上の都合により担当滅
(関准教授 運動指導技術演習B、運動指導技術演習A)授業運営上の都合により担当変更
(関准教授 健康運動科学実習B、健康運動科学理論B、健康運動科学実習A、健康運動科学理論A)授業運営上の都合により担当変更
(北村護師)准教授の昇格
      、14代1編即//在教授、子代
(北村推教授 レクリエーション論)授業運営上の都合により担当変更
(北村准教授 エンタテイメント演習)授業運営上の都合により担当変更
(北村准教授 健康運動科学実習A、健康運動科学理論A)授業運営上の都合により担当変更
(北村准教授 エンタテイメント演習)授業運営上の都合により担当変更
(北村准教授 健康運動科学実習)との都合により担当変更
(北村准教授 健康運動科学実習)との都合により担当変更
(北村准教授 健康運動科学実習)との都合により担当変更
(山口准教授 運動処方演習の)授業運営上の都合により担当変更
(山口准教授 運動処方演習の)授業運営上の都合により担当変更
(天田教授 スポーツ科学演習区(夏季学外コース))授業運営上による担当教員違加のため
(山口准教授 運動処方演習の)授業運営上の都合により担当変更
(天田教授 スポーツ科学演習区(夏季学外コース))授業運営上による担当教員変更のため
(加藤教授 基礎技能A)授業運営上の都合による担当追加
(高室教授 基礎技能A)授業運営上の都合による担当追加
(高室教授 企業論特別講義)授業運営上の都台により担当変更
(棚橋教授 統計調査法)授業運営上の都台により担当変更
(棚橋教授 統計調査法)授業運営上の都台により担当変更
(棚橋教授 統計判算金法)授業運営上の都台により担当変更
(棚橋教授 教育) (下級会社の教授 英語A(グローバル))担当教員退職による担当教員返職による担当教員の事務主教授教養基礎)授業運営上の都台による担当返
(南末教授 教養基礎)授業運営上の都台による担当追加
(藤井教授 教養基礎)授業運営上の都台による担当追加
(藤井教授 教養総合(ビトを考える))伊藤准教授1名で担当
(南本教授 教養総合(災害と流通)西井教授1名で担当
(南本教授 教養総合(災害と流通)西井教授1名で担当
(南本教授 教養総合(災害と流通)西井教授1名で担当
(南本教授 教養総合)(災害と流通)西井教授1名で担当
(古権教授 異立化理解)授業運営上の都台により、担当教員変更
(住准教授 異古語と社会)授業運営上の都台により、担当教員変更
(住准教授 妻話A(グローバル))授業運営上の都台により、担当教員で担当(京橋准教授 清語と社会)授業運営上による担当滅のため
(廣岡准教授 教養基礎)授業運営上による担当滅のため
(廣岡准教授 教養基礎)授業運営上による担当滅のため
(廣岡准教授 教養と開入授業運営上による担当滅のため
(廣岡准教授 美語A)授業運営上による担当滅のため
(廣岡准教授 英語A)授業運営上による担当滅のため
(廣田准教授 教養人異格別とによる担当違加のため
(廣田准教授 英語A)授業運営上による担当適加のため
(廣田本教授 英語A)授業運営上による担当適加のため
(廣田教授 英語A)授業運営上による担当適加のため
(廣田教授 英語A)授業運営上による担当適加のため
(小野講師 基礎技能人)没来走台上による担当教員追加のため
(小野講師 基礎技能A)授業運営上による担当教員追加のため
(上仲講師 基礎技能A)授業運営上による担当教員追加のため
(上仲講師 日本語資格試験講座Ⅱ、日本語A、日本語B)授業運営上による担当教員追加のため
```

```
(上仲講師 自己発見とキャリア開発)授業運営上による担当教員追加のため
(藤井講師 基礎技能A)授業運営上による担当教員追加のため
(中川講師 基礎技能A)授業運営上による担当教員追加のため
 (小塚教授 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため

村上准教授 基礎技能の)担当教員退職による担当変更のため

(村上准教授 教養基礎、教養漢習)担当教員退職による担当変更のため

(村上准教授 教養基礎、教養漢習)担当教員退職による担当後任のため

(岸野講師 自己発見とキャリア開発)担当教員退職による担当後任のため

(岸野講師 教養滅習)担当教員退職による担当後任のため

(岸野講師 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため

(関准教授 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため

(知山准教授 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため

(岩崎教授 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため

(上離教授 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため

(上離教授 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため

(上離教授 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため

(五十教授 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため

(西井教授 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため

(香井教授 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため

(香井講師 健康運動科学東国8、健康運動科学理論B)授業運営上の都合により担当追加

(福井講師 日本語基礎 I、日本語基礎 II)授業運営上による担当教員追加のため

(福井講師 日本語基礎 I、日本語基礎 II)授業運営上による担当教員追加のため

(福井講師 日本語基礎 I、日本語基礎 II)授業運営上による担当教員追加のため

(明計講師 日本語基礎 I、日本語基礎 I)授業運営上による担当教員追加のため

(別上講師 中国語A)授業運営上の都合により担当追加

(前川講師 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため
   (前川講師 教養基礎)授業運営上による担当教員追加のため
(前川講師 キャリア基礎論、キャリア実習)授業運営上の都合により担当追加
```

```
【平成30年度】
(荒川講師 社会調査演習 I、II、フィールドワーク法)担当教員退職による担当変更
(前田准教授 社会調査演習 I、II、教養基礎)担当教員退職による担当変更
(高室教授 流通科学入門)担当教員退職によりオムニバス担当教員を集約
(神尾教授 哲学、倫理学、基礎技能A、教養総合(環境問題の多面性))担当教員退職による担当変更
(中尾教授 哲学、倫理学、基礎技能A、教養総合(環境問題の多面性))担当教員退職により自身が非常勤として出講
(上田教授 エンタテイメント演習)担当教員退職による担当変更
(青柳准教授 教養基礎)担当教員退職による担当変更
(青柳准教授 教養基礎)担当教員退職による担当変更
(石黒准教授 基礎技能A、自己発見とキャリア開発、教養基礎、教養演習)担当教員退職による担当変更
(二合教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当追加
(法准教授 基礎技能B(文章表現))授業運営上の都合により担当追加
(多井准教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当追加
(多井准教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当変更
(池田准教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当変更
(池田准教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当変更
(池田准教授 教養演習、自己発見とキャリア開発)授業運営上の都合により担当変更
  (心田建教校、教養機官、日上元元と「ヤン)所元)及不定日上ショコに

(森教授) 在業論特別講義)分野別開講による担当追加

森久講師 基礎技能A)授業運営上の都合により担当追加

(宮川講師 基礎技能B(数的処理))担当教員決定(未開講科目の開講)
 (宮川講師 基礎技能B(数的処理))担当教員決定(未開講科目の開講)
(箕浦講師 社会統計学)授業運営上の都合による担当変更
(青木講師 健康運動科学理論A、B、健康運動科学実習A、B)授業運営上の都合による担当変更
(平田講師 栄養学概論、フードコーディネート論)授業運営上の都合による担当変更
(松澤講師 福祉サービスの組織と運営)担当教員退職による担当変更
(簡教授 異文化理解)授業運営上の都合により担当変更
(中川教授 海外語学研修(アメリカ))隔年開講による当年度担当決定
(板山講師 ドイツ語入門、ドイツ語初級)担当教員退職による開講クス再編
(板山講師 ヨーロッパのことばと文化)担当教員退職による後任オムニバス開講
(今井講師 英語A)担当教員退職による開講クラス再編
(李雅 新鴻 シ細へ 早級
  (秦准教授)教授へ昇格
(田村講師)准教授へ昇格
     羽藤講師) 准数授へ昇格
```

【令和元年度】

カリキュラム変更に伴う全科目変更

【令和2年度】

カリキュラム変更(令和2年度より)に伴う全科目変更

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。 ・ **窓可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (A C 教員審査)を受けてください。**A C 教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**・ 「専任教員採用等変更書(A C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専	うち、完成年度時における設置基準上の
任教員数	必要教授数
8	4
名	名

- (注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。
 - (2) -② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画			現在(報告時)の状況						
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')	
5	3	2	0	10	0	5	3	2	0	10	0	
(5)	(3)	(2)	(0)	(10)	(0)							
	現在(報告時)の	完成年度時	の状況		現在(報告時)の完成年度時の計画						
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')	
5	3	2	0	10	0	5	3	2	0	10	0	
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	Γ 0 1	

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、 完成年度までに就任する数量数を加えた数を配入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合:△1)
 - ・「現在 (報告時) の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。 (記入例: 1名減の場合: △1)
 - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢 (歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
教授 68歳 准教授 65歳 講師 62歳	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、
 - 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員教及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員教を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) 設置時の計画(A)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

%

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C') 設置時の計画(A')

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況(該当なし)

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由	1091	担当予定科目	後任	補充状	況	就任辞退(未			就任)の理由		
合計 (D)									後任補充状況の集計(E)								
	京	尤任 ?	を辞	退した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)				①の合語	①の合計数 (a) ②の合			十数 (b)		③の合計	上数 (c))
					必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選択		0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目		
	0 A		自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目		
				ī	†	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
 - 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番	号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由	1091	担当予定科目	後任	£補充状	況		刮	任等	の理由			
					選択		教養基礎		2								
					選択		介護概論		2								
					選択	f	健康増進活動	論	2								
1		教授	上田 照子	H30. 3	選択		研究演習I		3		自己都合によ	自己都合により、平成30年3月31日付けで退職のため			歳のため	(30)	
			選択 研究演習		研究演習Ⅱ		2										
					選択		卒業研究		2								
					選択	I	ンタテイメント	演習	1								
			合	† (F)						往	经任補充状況	の集計	(G))			
		辞任	した教員数	担当科	目数の合計	† (a)	+ (b) + (c)	①の合	計数(a)	②の合計	十数(b))	③の合計	†数(c)	
				业	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
				選	【 択	7	科目	選択	1	科目	選択	5	科目	選択	1	科目	
	1	1 人		由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目		
				計		科目	計	1	科目	計	5	科目	計	1	科目		

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -3 上記(3) -1 ・ (3) -2 の合計

	合計(D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教	①の合計	十数 (a)	②の合計	十数 (b)	③の合計	十数(c)						
		必修	0	科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	7	科目	選択	1 科目	選択	5 科目	選択	1 科目		
1	, ,	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	7	科目	計	1 科目	計	5 科目	計	1 科目		

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) (2)-②設置時の計画(A) = -%

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況(該当なし)

番	号	職	位	専任教員氏:	名	必修・選択・自由の別	後任補充	状況			辞信	£等の	理由				
	合計											後任補充料	犬況の賃	集計			
		辞	任l	した教員数		担当科目数の合語	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数 (c					十数 (c)		
						必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	0		0 人			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
						自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

上田教授の後任については、兼任も含まれるがすべて担当は決定した。 研究演習 I については専任教員各々が開講する専門ゼミであり、当該教員担当の研究演習 I は未開講にせざるを得ないが、科目廃止になる訳ではない。 教養基礎、介護概論、健康推進活動論、研究演習 I 、卒業研究は自身が非常勤として出講予定である。 担当教員の変更に関する学生へのアナウンスについては、履修ガイダンス等で説明・周知している。 (30)

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区	分	附	帯	事	項	等	履行状況		今後の の実施計画
調	画履行状況 査 時 (28年)	人間社会 学科の入学 を に 努 を	定員	超過	∄の	改善意見	人は予ありに、 は予あり11率度保が一他解動以、で人る設性界 を大学の入信値なよっと、 は関連して、 は関連して、 は関連して、 は関連して、 は関連して、 は関連して、 は関連して、 は関連して、 は関連して、 は関連して、 は関連して、 は関連して、 は関連に、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	履行済	推薦入試の入学者比率が高 いので、推薦基準の見直し を検討したい。
調		商学均な学もしと学科がっ生にに。	充語を対している。	室満りるの) 平 こ 、 と 直	改善意見	商の入たとでなって、では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、こ	履行済	マ充をもな学ケす新訪を科た化のに保りて充をしい入一やの校ス学う強科 確いにたい、したい、は、にたいな学がある。では、から、では、などでは、などでは、などでは、などでは、などでは、などでは、などでは、な
調		人に定る比定える編て付いる任的規適との討ち、職員にのたけの規範との討ち、職員にのおけるとの対する。	我員いりなこそ 定年数こ趣運、構 日間のと 目用 君間	目命のこの目女児 規を割かをに員に 関連の	E 召合っ沓ろといる。 にえが、まめ織	改善意見	人間社会学部観光学科においては、教授7名、准教授2名の専任教員を配置している。うち、教授1名は平成29年度に定年規定を超え30年度にもう12年規定を平成30年度にもう12年月末で目れて継続採用する下理を見出る。平成29年4月末を制造して、平成28年度の公募活動を行ったが適任者ができなかったためであります。	履行済	平成30年4月採用を目指して、引き続き、平成29年度も人間社会学部観光学科の教員採用活動を行う。

設置計画履行状況調 査 時(平成29年)	人間社会学部人間健康 学科の入学定員超過の 改善に努めること。	改善意見	人は予あろが1.20校ときプ他解広康認きは学1.間学置学果る下間開想り昨あ43任無も校キ部で活科度。学員倍康にての鬼がよった、と度入に上員11年を学り超な入試、問ン他らを外であるが過な科しる力を学の過ないに枠年相又科た開学る果んで、いを・結科はのおよ、と関係を学の過いには、これで、のが過な科しながよりであた。おを度談等のめし部よ、と単。籍職他R部充健全額と、と、と、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	履行済	人間健康学科の入学定員超 は、2017年は 会本のの依然と のの依然とあるため通 に が 説さ が 説さ は 超 の の は が の の は が の の は の の な が の る た の る を る を る を る を う の と の り の り と の り る と う と う と う と う と う と う と う と う と う と
設置計画履行状況調 査 時 (平成30年)	人間社会学部人間健康 学科の入学定員超過の 改善に努めること。	改善意見	人にどの学展推須 学を 過一をたいろ過っ 果和な過の学展推須 学を 過一をたいろ過っている過の学展推須 学を 過一をたいろ過った。 は、動学展推須 学を 過一をたいろ過って、 21 早年 11 日本では、 32 日本では、 34 日本では、 35 日本では、 36 日本では、 36 日本では、 36 日本では、 36 日本では、 37 日本のは、 37 日本の	履行済	指間年とに続受部活たま使な、、を1964年とおき験・動いた康は、、を2018年5月に集くブ年導たを開いた。、学人の歌・のでは、190年は、、、を190年は、19年は、190年は、
	専任教員数が届出時の計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(人間社会学部人間健康学科)	改善意見	平成31年4月に2名を採用した。令和元年5月1日現在、人間社会学部人間健康学科においては、教授5名、准教授3名、講師2名の専任教員を配置しており、設置時の計画人数と同数となった。	履行済	今後も、退職者が出た際 は、速やかに教員採用活動 を行う。
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	入学定員超過の改善に 務めること。(人間社 会学部人間健康学科)	改善意見	人間社会学部人間健康学科については、80名、留在年年名、90名、変更方式のの大変更大式のでは、30名を明確を受けた。一個では、30名のでは、	履行済	入試方式別に、志願動向を 見極め、歩留率を鑑みなが ら、定員遵守を行う。

設置計画履行状況 調 査 時 務めること。(人間社 (令和2年)	改善意見	令和元年度に引き続き、、入 学定員90名を留本で算別 を 前の名を留本で算別 を が を が を が を が の の の の の の の の の の の の	履行済	今年度に引き続き、入試方 式別に、志願動向を見極 め、歩留率を鑑みながら、 定員遵守を行う。
---	------	---	-----	---

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<人間社会学部 人間健康学科>

(1) 設置計画変更事項等 「該当なし」

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD·SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

平成25年4月に、高等教育研究センター及び教養センターを統合し、教学支援センターを設置。初年次教育の研究・推進、FD活動、授業改善アンケートの分析、成績不振者の対策の検討を行ってきた。なお、更なる教育高度化に関する研究及び事業の推進を図ること等から、平成27年1月に、高等教育推進センターを新たに設置し、教学支援センターを廃止した。(添付資料:流通科学大学附属高等教育推進センター規程)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

平成30年度、高等教育推進センター運営委員会を9回行っている。運営委員はセンター長を含め、7名の委員より構成され、各運営委員会は、ほぼ100%の出席率である。

c 委員会の審議事項等

(高等教育推進センター運営委員会)

- FD研修会/ワークショップの内容検討
- ・授業改善アンケート、卒業生満足度調査のアンケートの実施について
- ・全学的授業公開制度の推進
- ・入学時意識調査の実施について
- ・在学生意識調査の実施・検討について
- ・卒業生満足度調査の実施について
- ② 実施状況
 - a 実施内容
 - ・授業公開制度による授業方法についての研究会
 - ・保護者向け授業公開制度による授業方法についての懇談会
 - 卒業生大学生活満足度調査
 - · 入学時意識調査

- FD・SD研修会/ワークショップの開催
- ・授業手法改善に関する論文・研究ノートを募集し紀要として発行

b 実施方法

- ・授業公開制度:前期、後期に各3週間公開日をもうけ、シラバスに掲載されている全ての講義について参観を許可する。相互に参観した結果を専用システムを通して、データベース化し、内容の共有、改善点、優良点についての情報共有を行っている。
- ・保護者向け授業公開:後期の一斉授業公開制度を実施する際に、3週間の内の1週間から2時限目の講義を選択し、 保護者の皆様に公開し、参観後、担当教員を踏まえた懇談会を実施している。
- ・卒業生満足度調査:卒業予定者に郵送で配布したアンケートを卒業式にて回収し、データ分析を行う。結果については、小冊子として公開・共有を行っている。
- ・入学時意識調査:新入生を対象として、新入生オリエンテーションにて調査を実施。「入学時意識調査」は、新入生が本学について、どのような知識や情報を持って入学しているのかを知り、卒業時に行なう「卒業生満足度調査」と、その内容がどのように変化するのかの比較を行なうことを一つの目的とします。さらに、本調査を行なうことにより、本学の建学の理念、学部毎のディプロマポリシーや学内行事等についての意識付けを行ない、積極的な学生生活を送るための一助となることを目的としている。
- ・在学生意識調査:2年生以上の在学生を対象として調査を実施。「入学時意識調査」から「学生満足度調査」に至る過程で、学生の意識がどのように変化しているかを確認するための調査である。この本調査を行なうことにより、本学の建学の理念、学部毎のディプロマポリシーや学内行事等についての意識付けを行ない、積極的な学生生活を送るための一助となることを目的としている。
- ・FD・SD研修会/ワークショップ:研修会等実施し、FD・SD活動の推進を行っている。
- ・高等教育推進センター紀要:毎年3月に発行し、学内教員、各部署等に配布している。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
- ・一斉授業公開制度:令和元年度は6月、11月の2回(各3週間)実施し、6月期の教員参加率21.9%、11月期の教員参加率17.1%となっている。本制度専用システム上にて、参観者と公開者は1対1にやり取りを行うことができ、講義の進め方についての議論を行うことができる。その結果は、蓄積されたデータを閲覧することからや、授業改善アンケートの結果にて、徐々にではあるが、改善されていることを知ることが可能である。令和2年度においても継続実施する。
- ・保護者向け授業公開:令和元年度は11月に、13科目について保護者様向け公開授業を行い、32名の保護者様の参観申込があった。参観後の懇談会へ担当教員と、運営委員会メンバー、保護者様との活発な意見交換が行われている。令和2年度も継続実施する。
- ・卒業生満足度調査:令和元年度卒業生による卒業生満足度調査の回収率は、76.0%であった。集計については、6月に行う。
- ・FD・SD研修会

第1回 6月5日

「学校現場におけるハラスメントの実情とその対策について」

商:30名、経:22名、人:26名、計78名参加(75.0%)

第2回 8月7日

「不正使用、不正行為にまつわる研究倫理教育について」

商: 43名、経: 24名、人: 33名、計100名参加(96.2%)

第3回 11月27日

「学生を引きつける授業」

商:35名、経:19名、人:24名、計78名参加(75.0%)

第4回 1月30日

「社会共創活動企画の活用事例やその教育効果、及び今後の課題について」 商:28、経:13名、人:23名、:計64名参加(61.5%)

- ・センター紀要第4号を平成31年3月に発行した。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

平成27年度4月の新入生オリエンテーションにて入学時意識調査の実施を開始し、平成29年度に3回目の調査を実施予定。平成31年度に2,3年生になる学生を対象に、2月期に在学生意識調査の実施を行った。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
- (注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項 「該当なし」※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。
- (4) 自己点検・評価等に関する事項
- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
- <人間社会学部 設置の趣旨>

超高齢社会、成熟社会といった言葉で社会の構造変化が語られるようになってから、すでに久しい。ICTの進化がもたらした社会のネットワーク化、グローバル化は、急速に進みつつあり、社会構造を大きく変えつつある。このような社会構造の変化は、人々に将来に向けた大きな可能性をもたらすとともに、新たな社会問題を生じさせている。そうした社会構造の変化に伴い、新たなサービス、新たな事業が求められ、それが、雇用を生み、社会や人々の生活を豊かにするとともに、さまざまな社会問題の解決にもつながっていく。このような好循環をもたらす仕組みを創造するとともに、それを担う人材を育成する目的で人間社会学部を設置する。

<人間社会学部 人間健康学科の目的>

人間健康学科では、社会学の基礎知識・理論をもとに健康に関する社会現象、社会問題を社会学的に観察・評価・分析できる知識と技能を有し、社会における人々の健康の維持・増進に関連する職種・業界で活躍するための、実践的・創造的な能力を修得することを教育上の目標とする。そのような目標のもと、社会学の基礎知識・理論をもとに、社会における健康に関する諸問題に取り組むため、健康マネジメント、スポーツ健康分野を応用的に学び、人々が健康的に豊かにくらせる社会の実現に貢献し得る人材を養成することを目的とする。

< 人間社会学部 人間健康学科の目的の達成状況> 設置申請に際して記載した教育課程が実施されている。

- ② 自己点検·評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - ・1995年 8月(平成 7年):自己点検の一環として「飛翔する流通科学大学」を公表した。
 - ・1999年 3月(平成11年):自己点検の一環として「流通科学大学の現状と課題」を公表した。
 - ・2003年10月(平成15年):自己点検評価報告書「2002年度流通科学大学の現状と課題」を公表した。
 - ・2008年 5月(平成20年): 自己点検評価報告書「2007年度流通科学大学の現状と課題」を公表した。
 - ・2015年4月(平成27年):自己点検評価報告書を公表した。
 - (注)人間社会学部の前身であるサービス産業学部の設置は、2001年度(平成13年度)である。

b 公表方法

2015年度(平成27年)4月に、大学ホームページ上から報告書の全文および認証機関(公益財団法人大学基準協会)の評価結果をダウンロードできるようにしている。

③ 認証評価を受ける計画

・平成26年度に評価機関(公益財団法人大学基準協会)の認証評価を受け、平成27年3月27日に「大学基準に適合している」と認定された。次回は、2年後を予定している。

なお、本学は平成15年4月に財団法人大学基準協会に加盟・登録し、平成19年度にも大学評価ならびに認証評価を 受け、平成20年4月に適合と認定された。

(注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告書(令和2年度)	
	a 公表予定の有無 〔 有 ・ 無 〕	
	aで「有」の場合≫ b 公表(予定)時期 〔 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2~3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以 c 公表方法 〔 ウェヺサイトへの掲載 ・ その他(降 〕) 〕
	aで公表「無」の場合≫ d 公表しない理由 〔)

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。